

# 児童虐待防止啓発広報 啓発効果測定調査

## 結果報告書

2013年3月25日



株式会社 エムアールビジネス

# 目次

<b>I. 調査実施の概要</b> .....	1	<b>III. 調査結果</b> .....	29
1. 調査目的.....	1	1. 育児環境と意識の状況.....	30
2. 調査実施概要.....	1	1-1. 育児に関する喜びの程度.....	30
3. 回答者プロフィール.....	2	1-2. 育児に関するつらさの程度.....	31
4. ウェイトバック集計による補正.....	9	1-3. 育児ストレスの発散状況.....	32
5. 分析軸の設定.....	10	2. 育児相談機関の認知と利用意識の状況.....	34
<b>II. 分析結果</b> .....	11	2-1. 育児相談機関の認知度.....	34
1. 育児環境とストレス.....	12	2-2. 育児相談機関の利用意識.....	35
2. 児童虐待に対する認識.....	14	①利用意向.....	35
3. 児童虐待防止広告の効果.....	17	②利用への抵抗感の理由.....	36
4. 効果的な媒体とキーワード.....	21	3. 児童虐待に関する認識の状況.....	37
5. まとめ.....	26	3-1. オレンジリボンの認知度.....	37
		3-2. 児童虐待への認識.....	38
		①児童虐待の認知度.....	38
		②児童虐待から連想すること.....	39
		③想定する児童虐待の要因.....	57
		4. 児童虐待に対する意識の状況.....	59
		4-1. 関心度.....	59
		4-2. 児童虐待に対する行動意識.....	60
		①行動への自信.....	60
		②理想的な対処方法.....	61
		4-3. 通報・相談先の認知・認識.....	62
		①通報先認知度.....	62
		②通報・相談への不安・心配内容.....	63
		5. 児童虐待防止広告の認知状況.....	64
		5-1. よく目にする広告.....	64
		5-2. 児童虐待防止広告の認知率.....	65
		6. 児童虐待防止広告の効果の状況.....	66
		6-1. 児童虐待防止広告の印象.....	66
		①ポスター.....	66
		②新聞広告.....	67
		③リーフレット.....	68
		6-2. 児童虐待防止広告による意識変化.....	69
		①想定する児童虐待の要因(再認/広告呈示後).....	69
		②関心度(再認/広告呈示後).....	72
		③行動への自信(再認/広告呈示後).....	74
		6-3. 印象に残ったコピー・写真.....	76
		①ポスター.....	76
		②新聞広告.....	77
		③リーフレット.....	78
		7. 児童虐待防止広告物への意見.....	79
		7-1. 保護者を対象とした広報.....	79
		7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報.....	102
		<b>IV. 調査票</b> .....	118

## 調査目的

奈良県が実施している児童虐待防止を目指した広報啓発の効果を測定し、今後の効果的な啓発実施の課題等の検討のためのデータ収集を目的に実施した。

## 調査実施概要

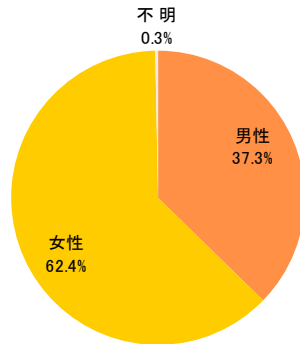
- 調査対象者** 奈良県に居住する20代以上の男女
- 調査手法** 郵送調査法 ※地域別の人口構成を反映して発送
- 調査時期** 2012年12月7日(金)～2013年1月10日(木)
- サンプル数**
- 発送数 2000セット ※市町村別人口構成を反映して発送
  - 回収数 655件(回収率33%)
  - 集計サンプル数 644サンプル(有効回答率:98%)

## ■集計サンプル(有効回収票)

	計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
計	644	80	123	148	142	118	33
男性	240	35	30	42	60	58	15
女性	402	43	93	106	82	60	18

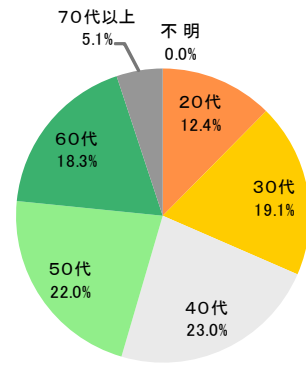
## 回答者プロフィール

## ①性別



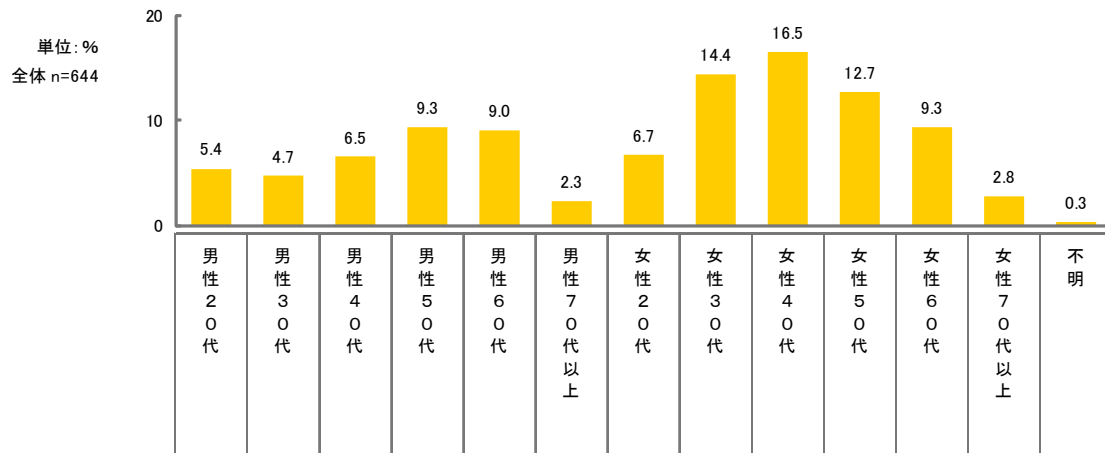
全体 n=644

## ②年代

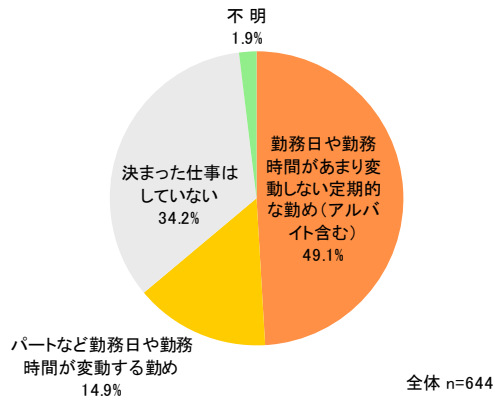


全体 n=644

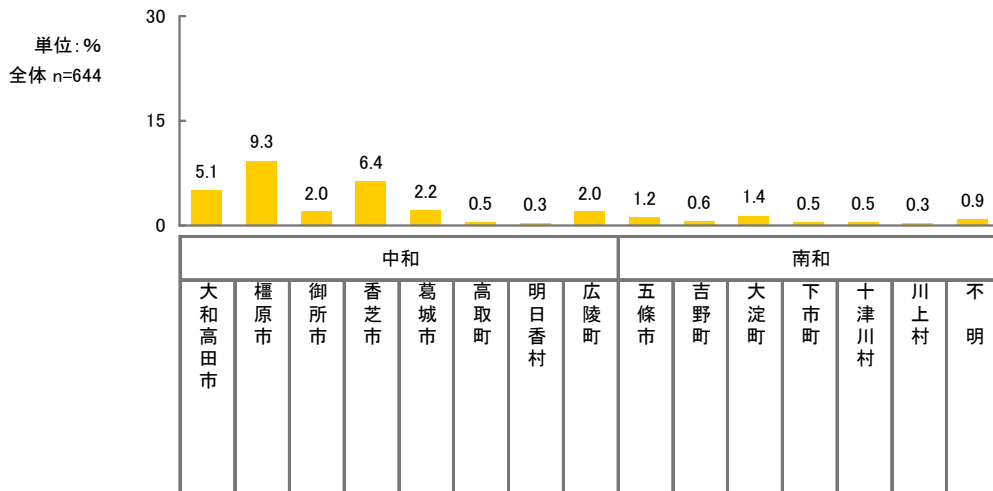
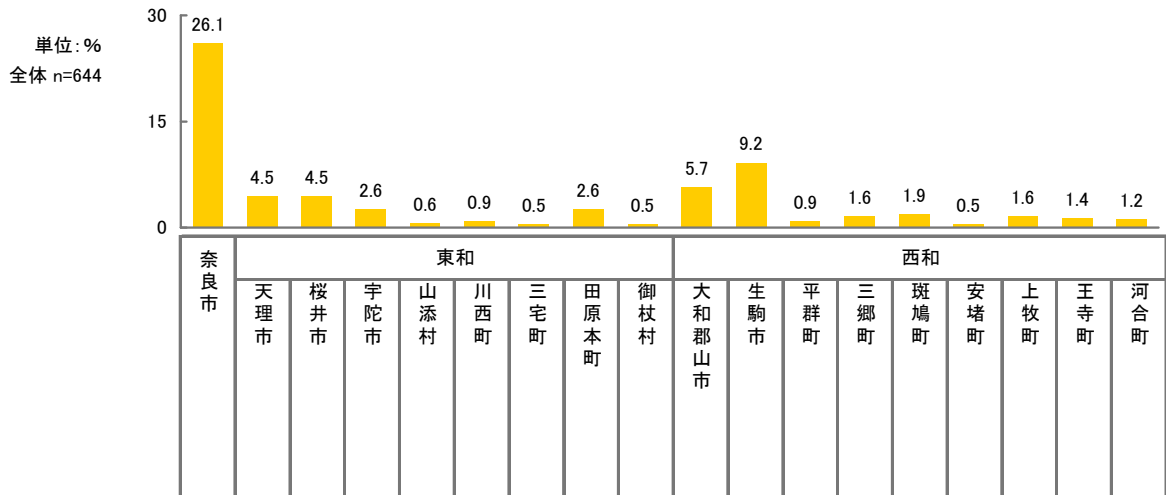
## ③性×年代



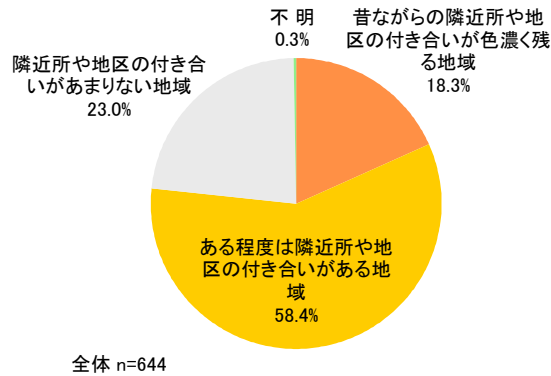
④就業状況



⑤居住地

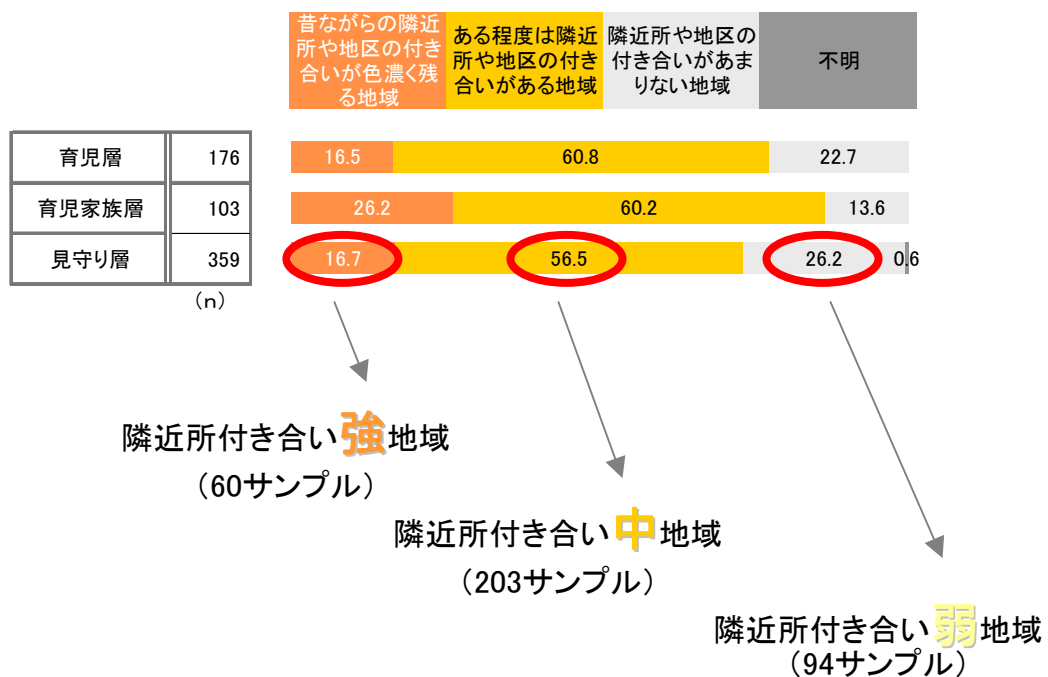


## ⑥お住まいの地域の特性

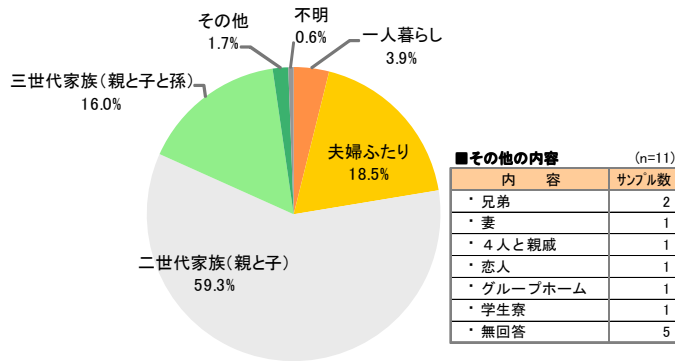


### ■隣近所付き合い特性格別分析の採用

見守り層における地域の子育てに対する見守り意識については、その地域の近所づきあいの特性に影響を受けると考えられる。そのため、見守り層に関しては、以下の通り、「隣近所付き合い強地域(60サンプル)」「隣近所付き合い中地域(203サンプル)」「隣近所付き合い弱地域(94サンプル)」の3層比較を以降の分析に採用した。

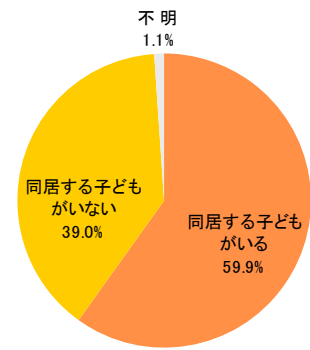


⑦同居家族構成



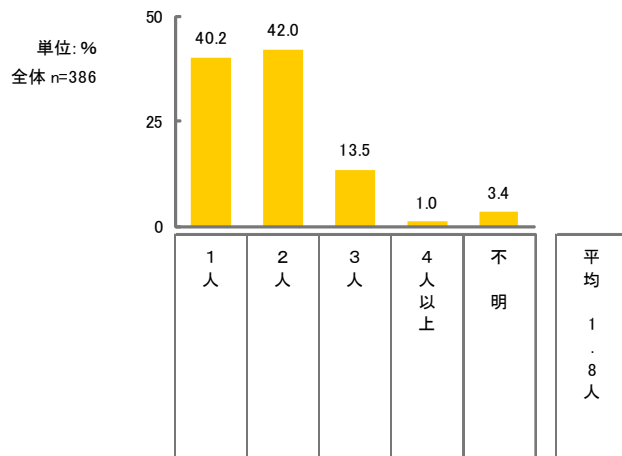
全体 n=644

⑧同居する子どもの状況 (1)有無

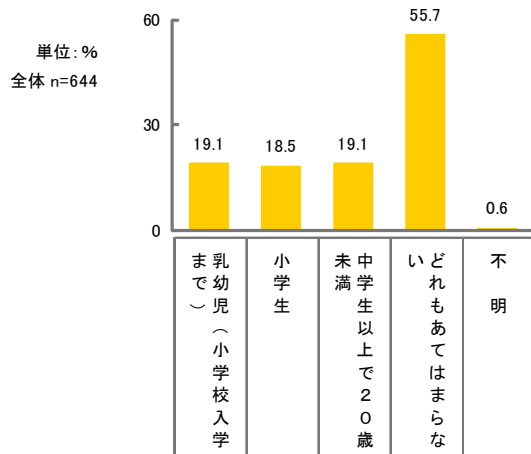


全体 n=644

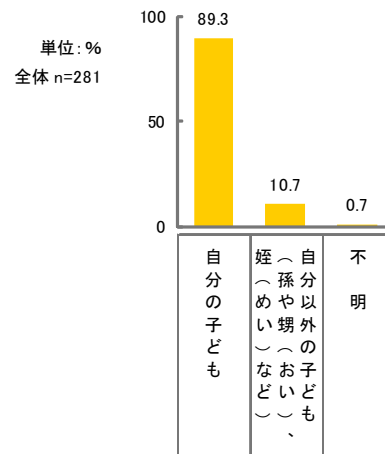
⑧同居する子どもの状況 (2)人数



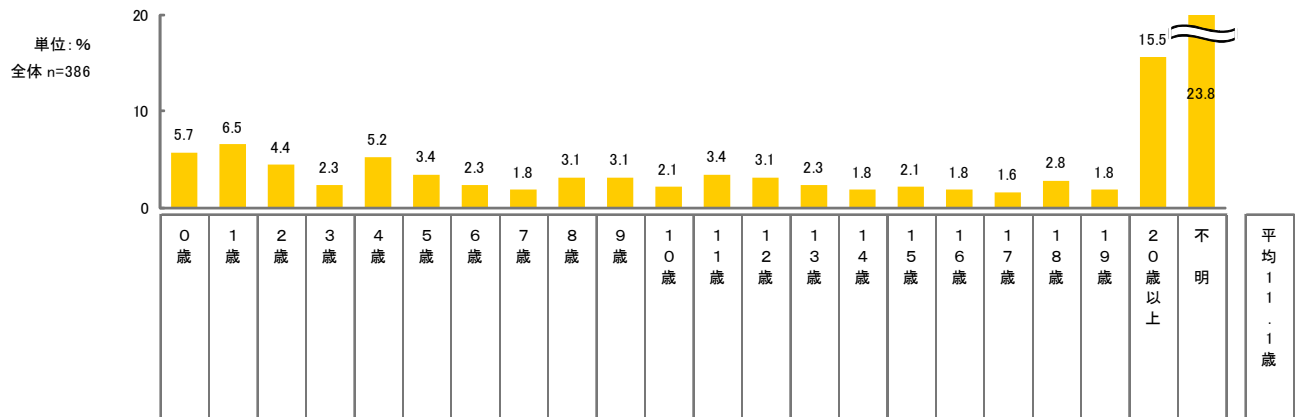
⑧同居する子どもの状況 (3)学齢



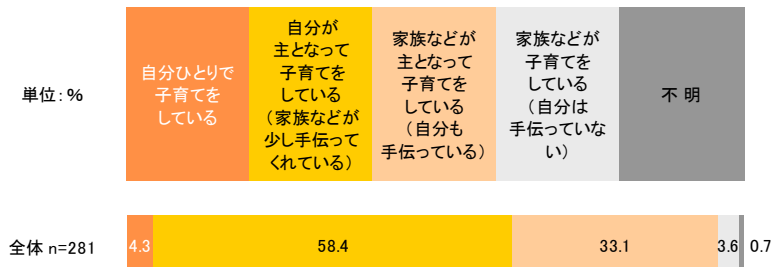
⑧同居する子どもの状況 (4)自身との続柄



### ⑧同居する子どもの状況 (5) 末子年齢



### ⑨育児の状況 (1) 自身の育児負担

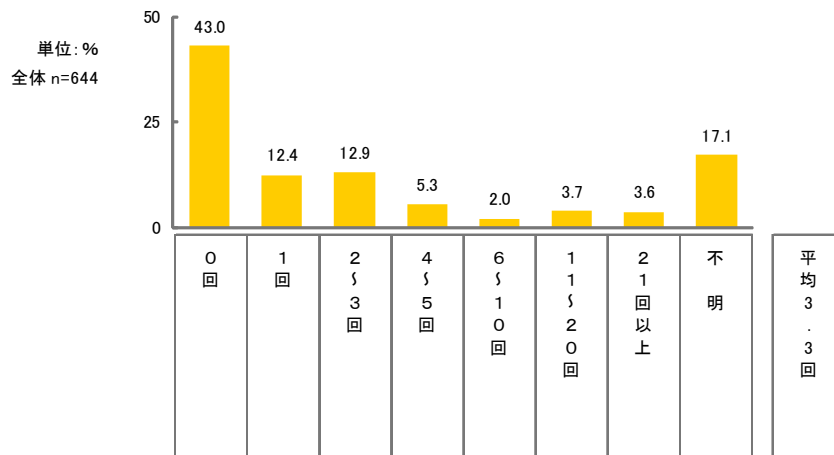


### ⑨育児の状況 (2) 育児援助者の有無

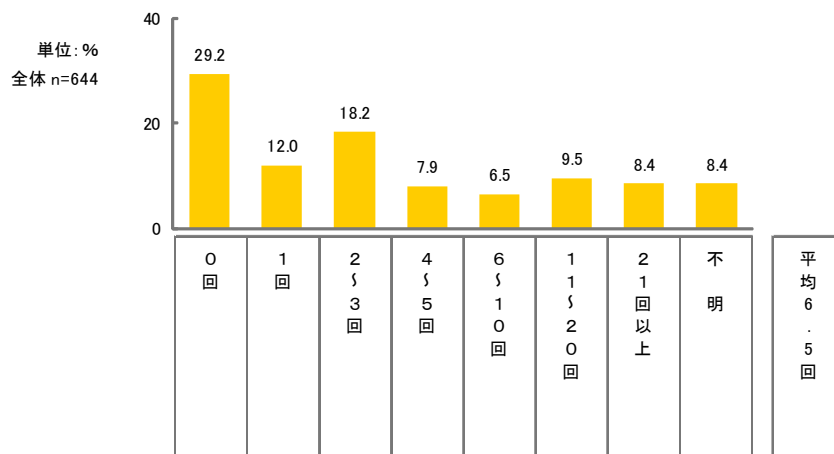




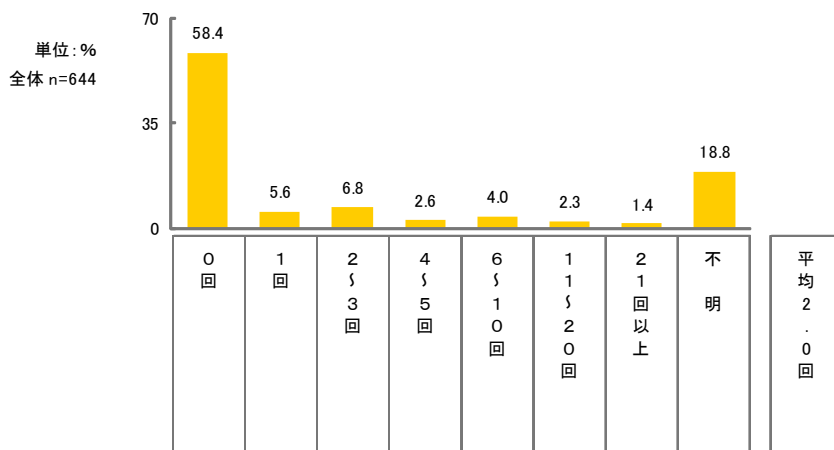
## ⑩交通機関・公共施設の利用回数(2012年11月) (1)JR



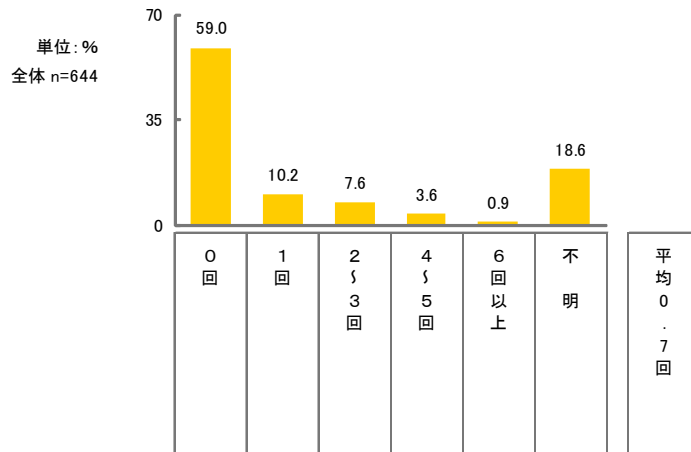
## ⑩交通機関・公共施設の利用回数(2012年11月) (2)近鉄



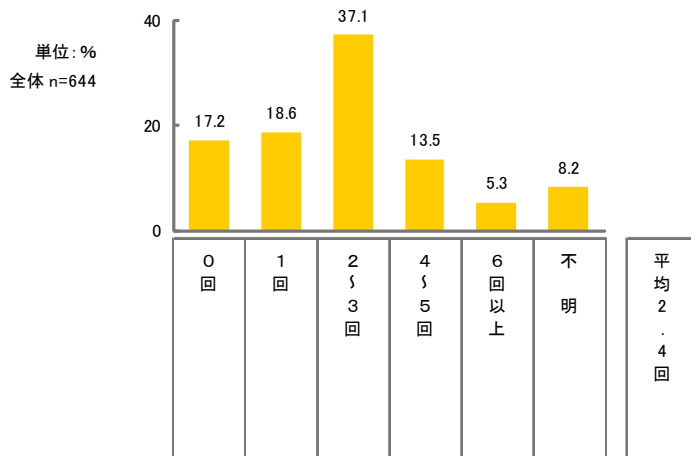
## ⑩交通機関・公共施設の利用回数(2012年11月) (3)路線バス



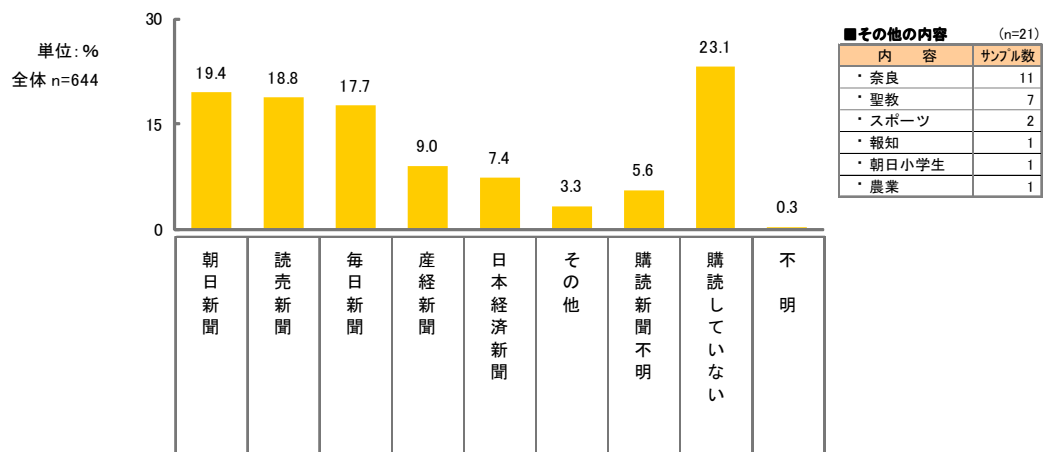
## ⑩交通機関・公共施設の利用回数(2012年11月) (4)図書館



## ⑩交通機関・公共施設の利用回数(2012年11月) (5)薬局・ドラッグストア



## ⑪購読新聞の有無



## ウェイトバック集計による補正

回収した644サンプルを、奈良県の性別×年代別人口構成に応じて補正(=ウェイトバック集計)し、奈良県全体の総意を反映したデータ集計・分析を行った。

### ■集計サンプル(有効回収票)

	計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
計	644	80	123	148	142	118	33
男性	240	35	30	42	60	58	15
女性	402	43	93	106	82	60	18

### ■集計サンプルの構成比

	計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
計	100.0%	12.4%	19.1%	23.0%	22.0%	18.3%	5.1%
男性	37.3%	5.4%	4.7%	6.5%	9.3%	9.0%	2.3%
女性	62.4%	6.7%	14.4%	16.5%	12.7%	9.3%	2.8%



### ■ウェイトバックデータ(奈良県年齢階級市町村別人口/住民基本台帳 平成24年10月1日現在)

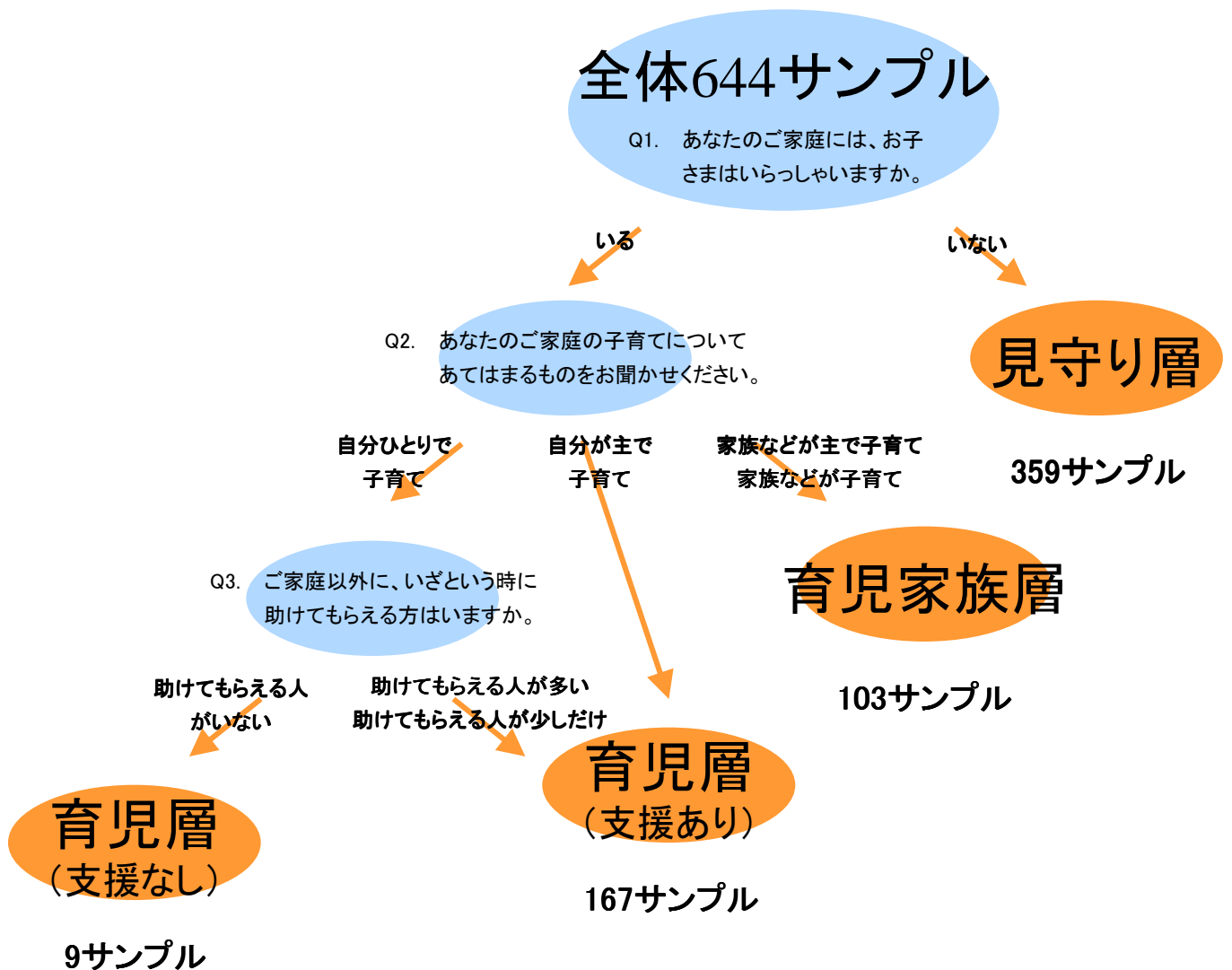
	計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
計	1,146,410	146,317	171,798	191,359	165,832	217,677	253,427
男性	542,843	72,040	85,899	92,397	82,916	103,129	106,462
女性	603,567	74,277	85,899	98,962	82,916	114,548	146,965

### ■ウェイトバック集計後のサンプル構成比

	計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
計	100.0%	12.8%	15.0%	16.7%	14.5%	19.0%	22.1%
男性	47.4%	6.3%	7.5%	8.1%	7.2%	9.0%	9.3%
女性	52.6%	6.5%	7.5%	8.6%	7.2%	10.0%	12.8%

## 分析軸の設定

今回の調査結果を、子育てへの関わりや負担の大きさに応じた4つの層別に分析した。  
4つの層の分類は、Q1～Q3の3問の回答をもとに、以下の通り分類した。

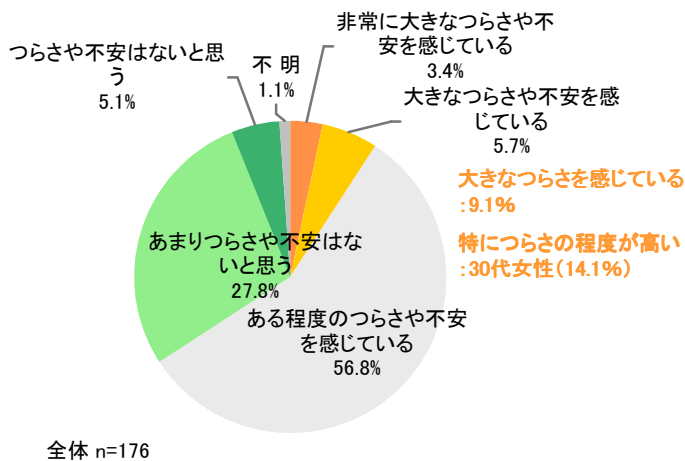


以上の通り、「育児層(支援なし)」「育児層(支援あり)」「育児家族層」「見守り層」の4層を今回の分析の中心に採用した。

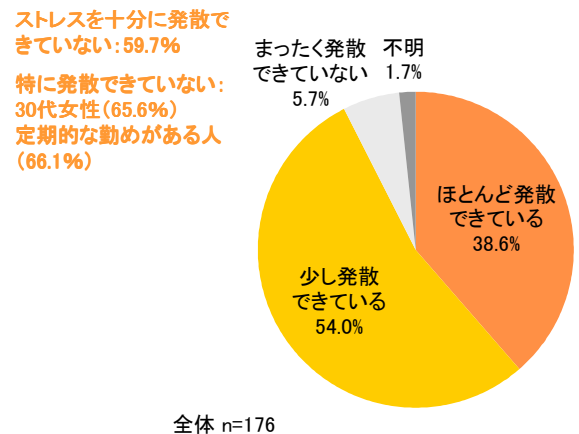
## II. 分析結果

- 子育てにつらさや不安を感じている人は65.9%、大きなつらさ(非常+大きな)を感じているのは9.1%を占めている。(①)  
これに対して、育児ストレスをほとんど発散できているのは38.6%にとどまり、十分に発散できていない人(少しだけ+まったく)が半数以上の59.7%を占めている。(②)
- 大きなつらさを感じながらストレスを十分に発散できていない人は、30代女性や定期的な勤めがある人により多くみられ、児童虐待の未然防止にはこれらの層のケアを優先すべきと考えられる。
- また、子育てのつらさや不安とストレスの発散状況の関係からみて、育児層の8.5%は強い育児ストレスが蓄積されていると考えられ、一定数の育児層がケアを必要としていることがわかる。(③)

①育児に関するつらさの程度(育児層ベース)

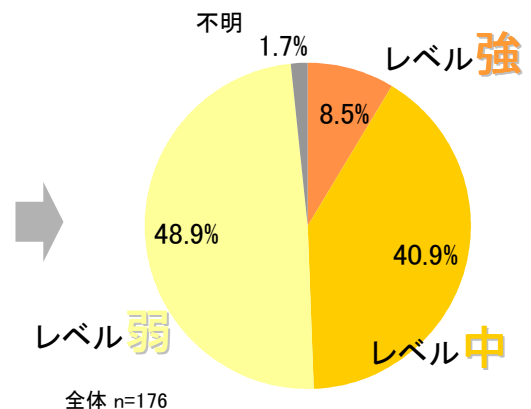


②育児ストレスの発散状況(育児層ベース)



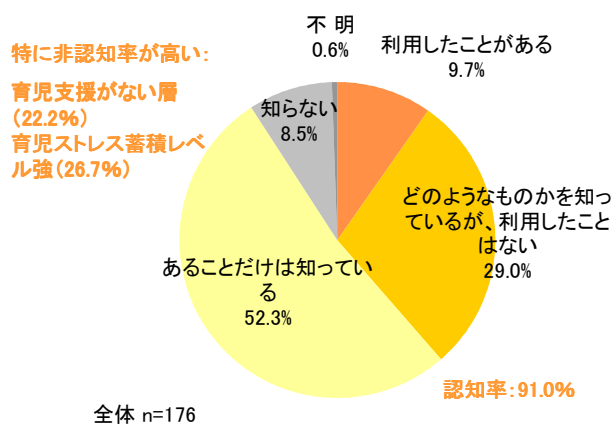
③育児ストレスの蓄積レベル別分析の採用

		Q6. 子育てのストレスや悩みは、どのくらい発散できていますか。		
		まったく発散できていない	少し発散できている	ほとんど発散できている
Q5. ふだんの子育てに関して、どのくらいつらさや不安を感じていますか。	非常に大きなつらさや不安を感じている	3	3	0
	大きなつらさや不安を感じている	0	9	1
	ある程度のつらさや不安を感じている	6	65	28
	あまりつらさや不安はないと思う	1	16	32
	つらさや不安はないと思う	0	1	8

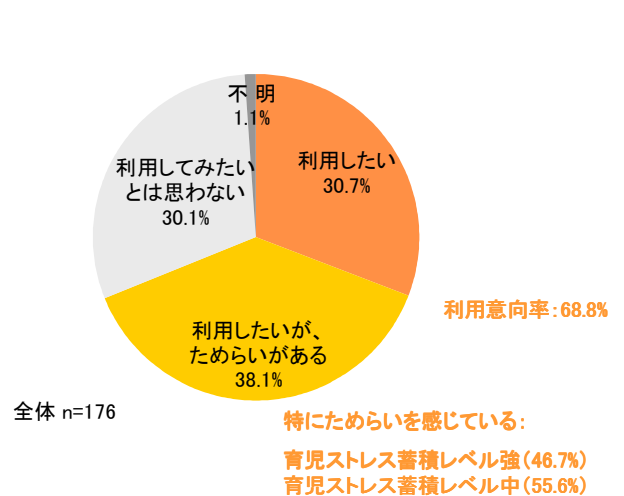


- 育児ストレスのケアにあたる相談機関や電話相談に対しては、育児層の91.0%が認知しており、比較的認知状況は高いといえるが、実際に利用したことがあるのは9.7%と僅かである(④)。また、育児層の68.8%もの人が相談機関や電話相談に利用意向を示しているが、そのうち38.1%が同時にためらいも感じている点に注目できる。利用したいと思わないのは30.1%である。(⑤)
- 相談機関や電話相談を知らない人は、育児支援がない層や育児ストレス蓄積レベル強の層で多く(④)、これらの層は利用にためらいが強い傾向も認められるなど(⑤)、最も利用を促進すべきこの層への対策が望まれる。

④ 育児相談機関の認知度(育児層ベース)

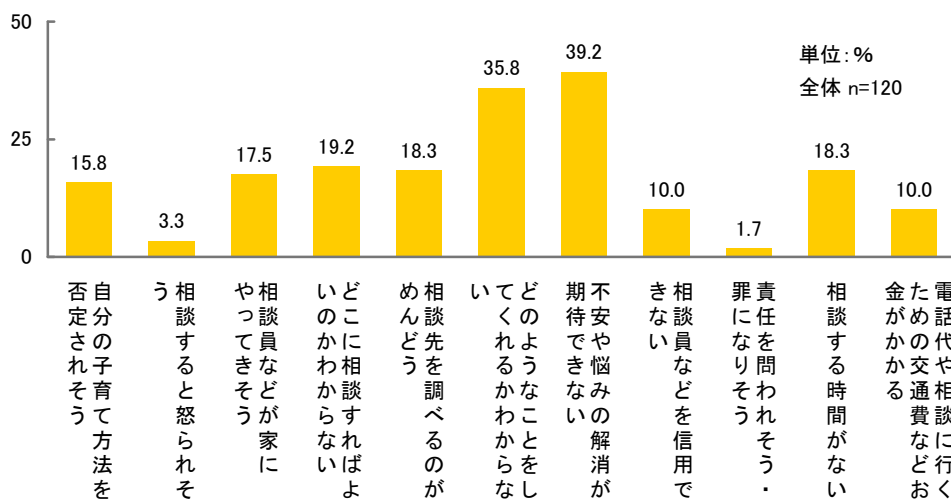


⑤ 育児相談機関の利用意向(育児層ベース)



- 相談機関や電話相談のためらいや非利用の理由としては、その機能に対する認知・認識が低いこと(不安や悩みの解消が期待できない・どのようなことをしてくれるかわからない)や、相談先の認知度が低いこと(相談先がわからない・調べるのが面倒)、相談員に対する不安(家にやってきそう・子育てを否定されそう・信用できない)などが利用の障壁となっており、利用促進にはこれらの解消が必要である。定期的な勤めがある層においては、相談先がわからない(26.3%)、調べるのが面倒(23.7%)、相談する時間がない(28.9%)などの比率が特に高い。(⑥)

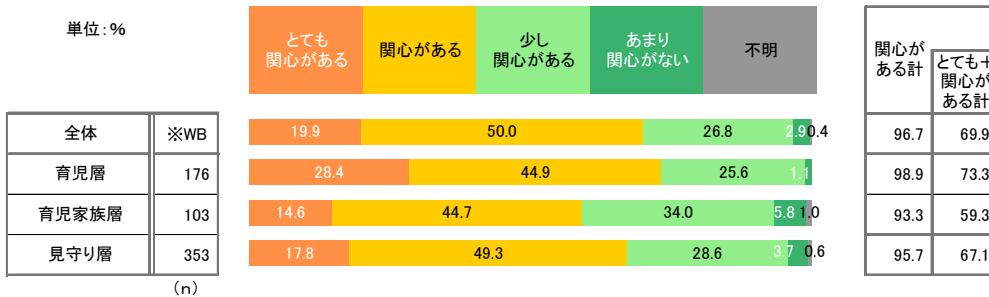
⑥ 育児相談機関利用への抵抗感の理由(ためらいあり層+意向なし層ベース)



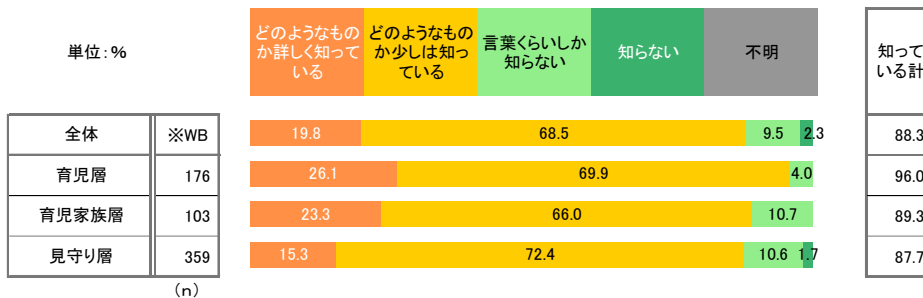
定期的な勤めがある層: 相談先がわからない(26.3%) / 調べるのが面倒(23.7%) / 相談する時間がない(28.9%)

- 児童虐待に対しては、ほとんどの人(96.7%)が関心を持っており、そのうち69.9%は比較的強い関心(とても+関心がある計)を持っている。(①)  
 また、88.3%が児童虐待を認知(詳しく認知19.8%+少し認知68.5%)しており、関心度、認知率ともに比較的高いといえる。(②)  
 ただしこれらの比率は育児層で高く、育児家族層や見守り層との間にはギャップがある。(①②)

①児童虐待への関心度

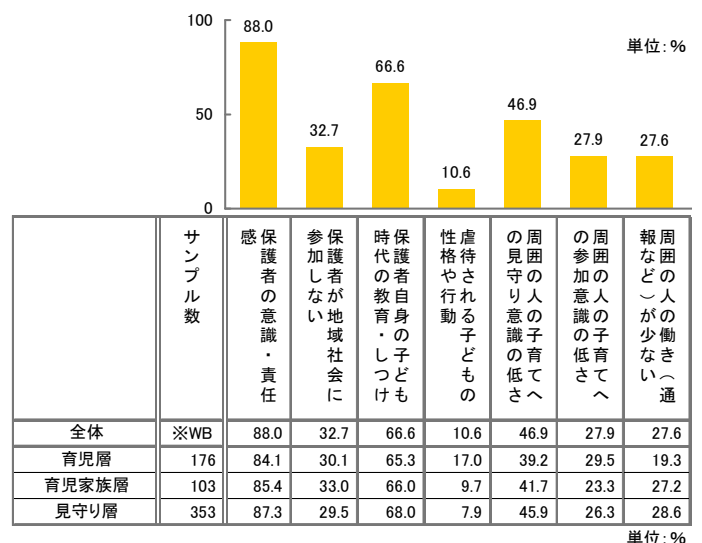


②児童虐待の認知度



- 児童虐待の要因については、保護者の意識・責任感(88.0%)や保護者の子ども時代の教育(66.6%)など、保護者が原因であると考える人が多く、見守り層でその意識がやや強い。  
 一方、周囲の見守り意識(46.9%)や周囲の子育て参加意識(27.9%)、周囲の働き(27.6%)など、周囲の意識を原因と考える人も目立ち、やはり見守り層でその意識がやや強い。  
 子どもを原因と考える人は10.6%にとどまるが、育児層では17.0%にのぼり、特に育児ストレス蓄積レベルが高い層(中・強)は20%を超えるなど、要因を子どもに向ける危険性も感じられた。(③)

③想定する児童虐待の要因



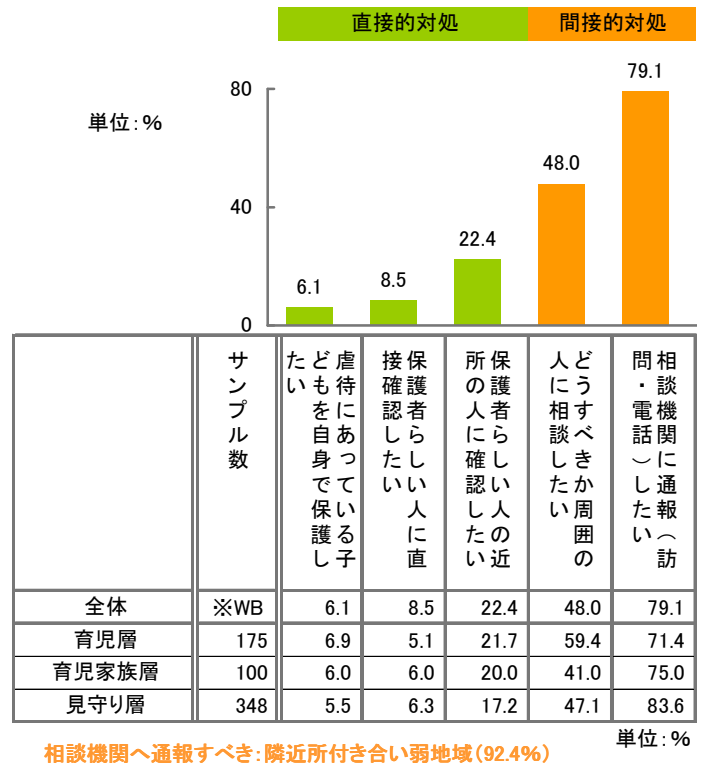
特に「虐待される子どもの性格や行動」の比率が高い

: 育児ストレス蓄積レベル高(26.7%) / : 育児ストレス蓄積レベル中(20.8%)



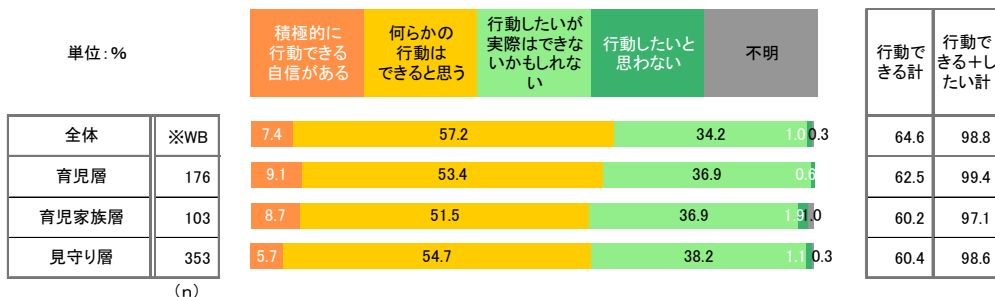
- 児童虐待の疑いを感じた場合の対処としては、79.1%が相談機関へ通報すべきと考えており、通報への意識づけは進んでいるものと考えられる。この傾向は、育児層や育児家族層より見守り層で強い。また、隣近所付き合いが弱い地域の92.4%がそう考えていることから、近所に相談できない地域で相談機関がより有効に機能することが示唆された。これに次いで、周囲に相談(48.0%)、近所に確認(22.4%)などの間接的な対処が上位にあり、子どもを保護(6.1%)や保護者に確認(8.5%)などの直接的な対象はやはり多くない。(④)

④理想的な対処方法



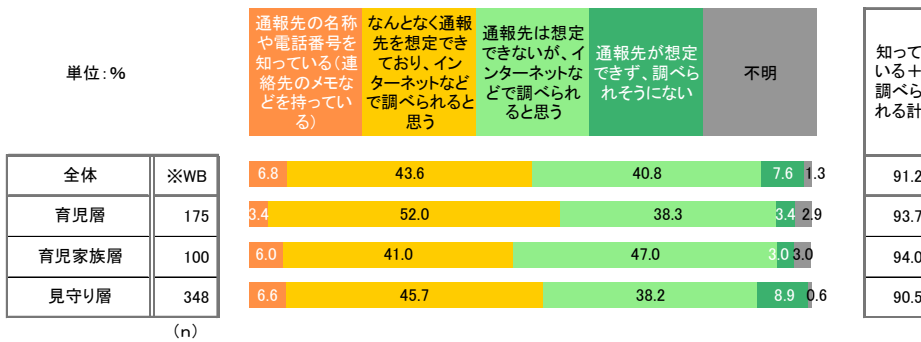
- 児童虐待の疑いを感じた場合、ほとんど(98.8%)の人は何らかの行動意向を示しているが、積極的行動ができる自信があるのは7.4%と僅かである。行動したいが実際はできないかもしれないと考える人は34.2%にのぼり、不安を取り除くメッセージの継続が必要である。行動したいが実際はできないかもしれないと考える比率は、隣近所付き合い強地域(見守り層)で低く、近所とのつながりによる心強さが行動の積極性を後押ししていると考えられる。(⑤)

⑤行動への自信



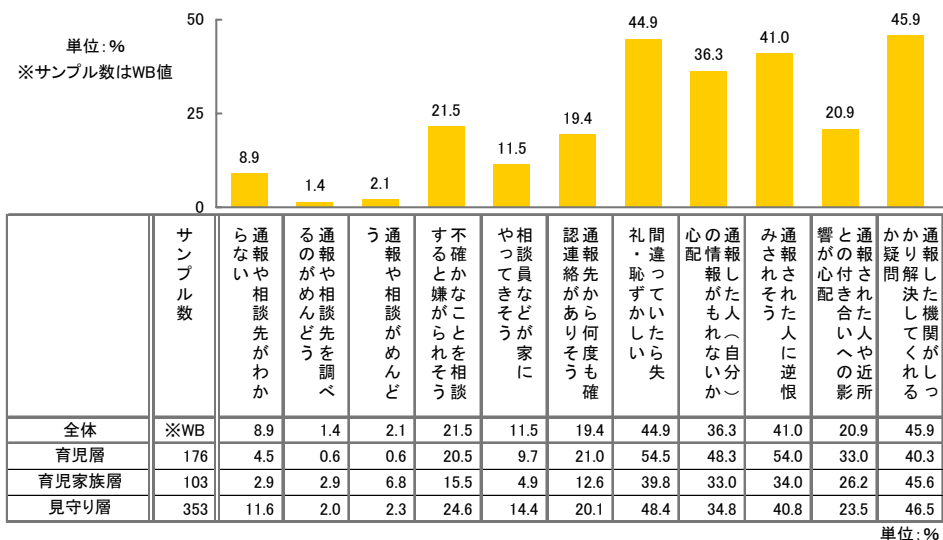
- 通報先については、電話番号などを認知しているのは6.8%と僅かであるが、調べることができる(なんとなく想定43.6%+インターネットなどで調べられそう40.8%)と考える人が多い。ただし、通報先を調べられそうもない層も7.6%おり、これらの層への対応も課題といえる。この傾向は60代以上の女性や東和居住者(いずれも見守り層)でやや強めである。

⑥ 通報先認知度



- 通報・相談に不安や心配を感じている層は、間違い通報の恐れ(44.9%)や、通報者情報の漏えい(36.3%)、それに伴う逆恨み(41.0%)、近所付き合いへの影響(20.9%)をなど懸念しており、後の自身への影響が通報や相談の障壁となっている。この傾向は育児層でより強く、見守り層でも隣近所付き合いが弱い地域でも同様である。
- また、通報機関の解決能力(45.9%)や、相談者の対応(21.5%)、通報内容確認の煩わしさ(19.4%)、相談員の訪問(11.5%)など、通報先機能の認識の低さから考えると考えられる信用・信頼の不足も通報・相談の大きな障壁となっているといえる。(⑦)

⑦ 通報・相談への不安・心配内容



- 児童虐待防止の広告媒体の認知率(内容まで記憶+確かに見た/それぞれ利用者ベース)をみると、交通機関広告では、JRは56.1%(内容認知18.3%)、近鉄は64.4%(内容認知25.6%)、バスは37.4%(内容認知8.2%)で、近鉄での広告の効果が最も高い。  
バスは、その性質上、車内での閲覧がしにくく(揺れによる乗物酔い)、認知率はやや低めである。
- 図書館の貸出票裏面の認知率は36.8%(内容認知7.6%)、薬局のリーフレットは21.7%(内容認知3.3%)、フリーペーパーの掲載広告は31.5%(内容認知2.6%)で、いずれもやや低めである。特に薬局では期待した程の配布協力が得られなかったことが影響してか、低い数値にとどまった。
- テレビCMは広告の中で特に認知率が高く、影絵篇は83.9%(内容認知55.6%)、Q&A篇は81.8%(内容認知43.8%)である。テレビCMは積極的に閲覧しなくても、自然に視聴していることが多いため、その効果が高いと考えられる。
- 新聞広告の認知率は、59.2%(内容認知14.8%)である。(①)

① 児童虐待防止広告の認知率(それぞれ利用者ベース)

単位: %		確かに見たし 内容まで よく覚えている	確かに見たが 内容は 覚えていない	見聞きしたよう な気がする	見ていない 覚えていない	不明	見た+ 見聞き したよう な気が する計	
JRの駅や車内の広告	257	18.3	18.3	19.5	34.6	9.3	56.1	
近鉄の駅や車内の広告	402	25.6	18.9	19.9	27.1	8.5	64.4	
バスの車内の広告	147	8.2	13.6	15.6	54.4	8.2	37.4	
図書館の貸出票裏面広告	144	7.6	16.0	13.2	53.5	9.7	36.8	
薬局・ドラッグストアの配布リーフレット	480	3.3	6.9	11.5	65.4	12.9	21.7	
フリーペーパーの掲載広告	114	2.6	10.5	18.4	60.5	7.9	31.5	
テレビCM【影絵篇】	577	55.6		17.0	11.3	10.9	5.2	83.9
テレビCM【Q&A篇】	577	43.8		21.5	16.5	13.3	4.9	81.8
新聞広告	493	14.8	21.1	23.3	32.7	8.1	59.2	

(n)

- 児童虐待防止広告の印象として、ポスターに対して57.1%が自身との関連性を感じており、うち49.3%は関連性を感じたうえで通報・相談する気になったとしている。  
特に50代以下の女性(見守り層)は、この比率が高く、強い効果があったといえる。(②)

② 児童虐待防止広告の印象【ポスター】



単位: %		自分に関連すると 感じ、「児童虐待 かもしれない」と思 う時、通報・相談 する気になった	自分に関連すると 感じたが、「児童 虐待かもしれない」と思 ったとしても、通報・相談 する気にはならない	自分に関連するこ とは感じられな かった	不明	自分 に 関 連 す る と 感 じ た 計
全体	※WB	49.3	7.9	35.0	7.9	57.1
育児層	176	49.4	12.5	32.4	5.7	61.9
育児家族層	103	52.4	11.7	32.0	3.9	64.1
見守り層	359	50.7	7.2	34.0	8.1	57.9

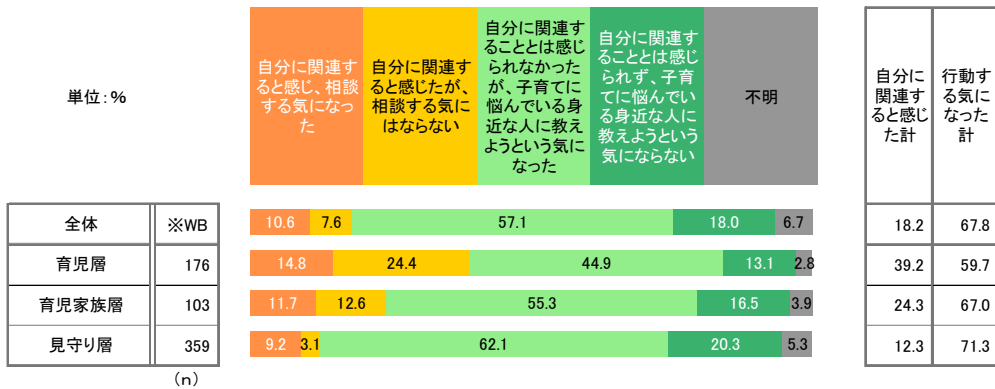
(n)

特に自身との関連性を感じている: 見守り層の50代の女性(68.7%)/40代以下の女性(68.1%)

- 新聞広告に対して自身との関連性を感じる比率は全体では18.2%とやや低いが、育児層は39.2%が関連性を感じている。また57.1%は、関連性を感じないものの育児に悩む人に教えようとするようになったとしており、一定の効果が認められた。特に50代以上女性の見守り層でこの傾向が強い。(③)



③ 児童虐待防止広告の印象【新聞広告】

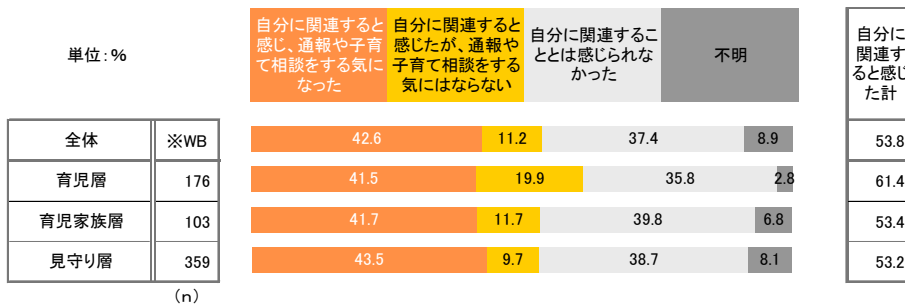


育児に悩む人に教えようとするようになった: 見守り層の50代の女性(71.6%)/60代以上の女性(72.7%)

- リーフレットに対して、自身との関連性を感じたのは53.8%で、うち42.6%は関連性を感じたうえで通報・相談する気になったとしている。特に見守り層の女性は、年代が低いほどその比率が高い。
- 育児層は61.4%が関連性を感じているが、そのうち19.9%(育児家族層11.7%/見守り層9.7%)は相談する気になっておらず、相談にためらいがある層も多いといえる。(④)



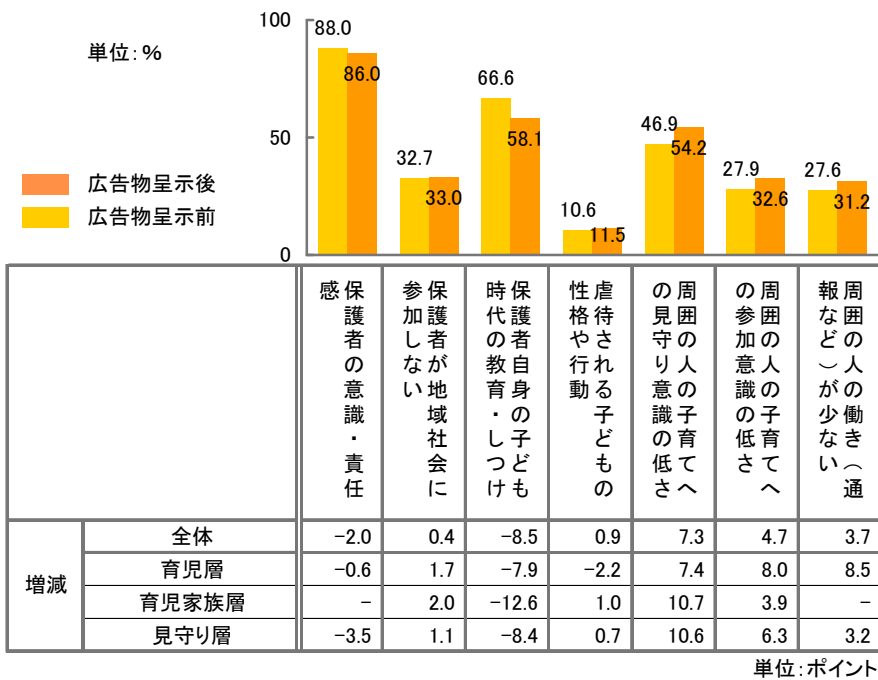
④ 児童虐待防止広告の印象【リーフレット】



特に自身との関連性を感じている: 見守り層の女性40代以下(86.7%)/50代(55.2%)/60代以上(44.0%)

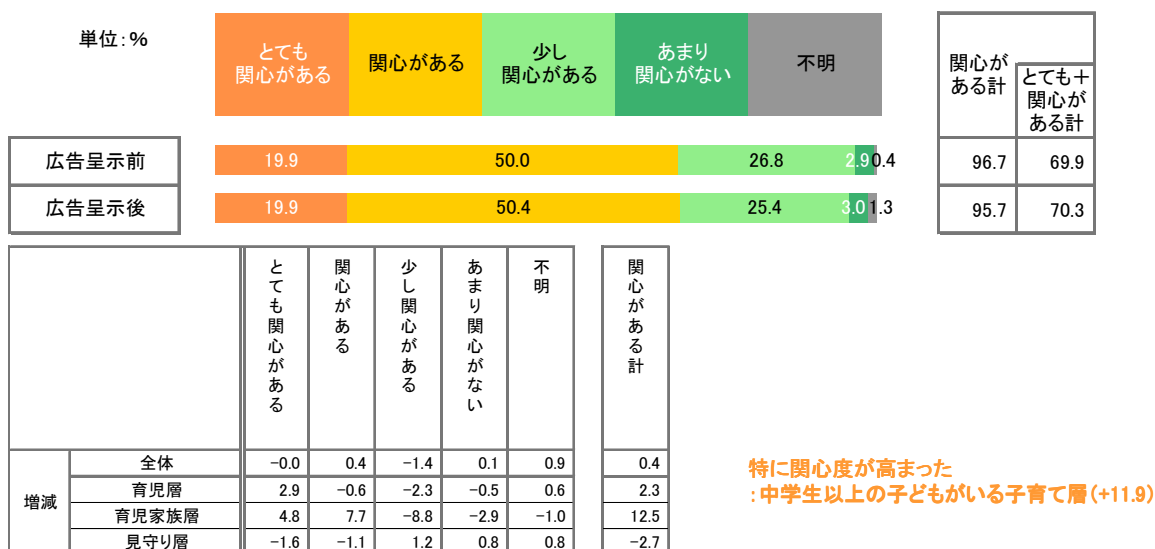
- 児童虐待の要因への認識について広告呈示前後で比較したところ、周囲の見守り意識と考える人が7.3ポイント上昇し、周囲の子育て参加意識(+4.7ポイント)や周囲の働き(+3.7ポイント)などとあわせて、周囲の意識を原因と考える人が上昇した。  
特に周囲の見守り意識は、育児家族層や見守り層で10ポイント以上の上昇がみられ、広告による見守り意識の向上に効果が認められた。
- 一方で、保護者の子ども時代の教育は8.5ポイント減少しており、誰でも児童虐待をしてしまう可能性があることへの認識が高まった。

⑤児童虐待防止広告による意識変化【想定する児童虐待の要因】



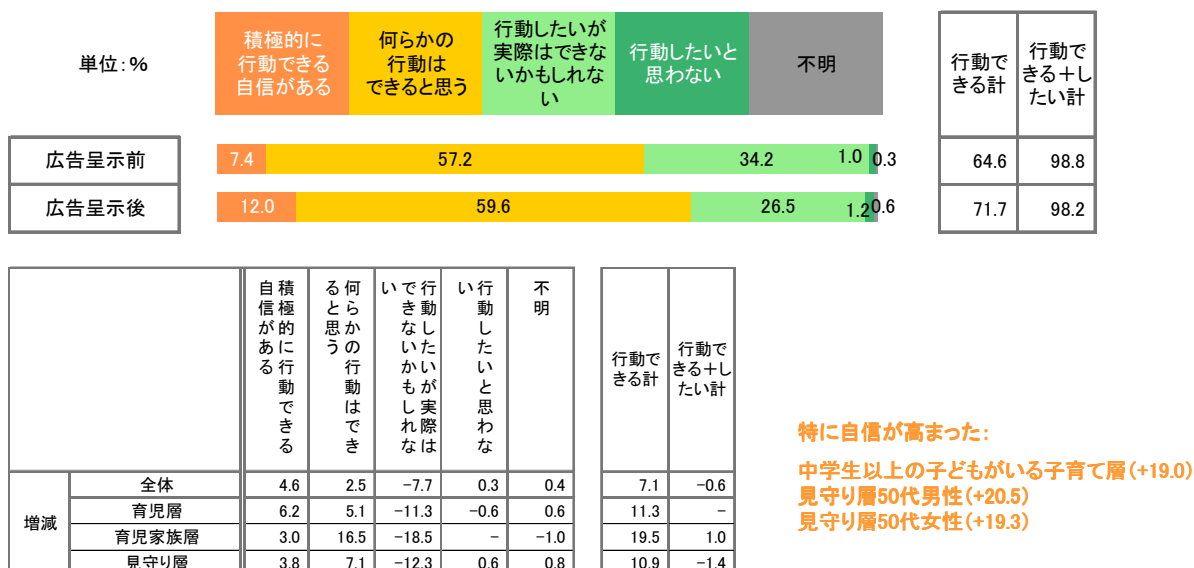
- 児童虐待への関心度は、広報物の呈示前から高いレベルであったため、広報物の呈示による大きな変化はみられないが、育児家族層では12.5ポイントもの大幅な上昇がみられた。また育児層でも、育児がある程度落ち着いていると考えられる中学生以上の子どもがいる層で11.9ポイントの上昇がみられ、あらためて関心を高める効果がみられた。(⑥)

#### ⑥ 児童虐待防止広告による意識変化【関心度】



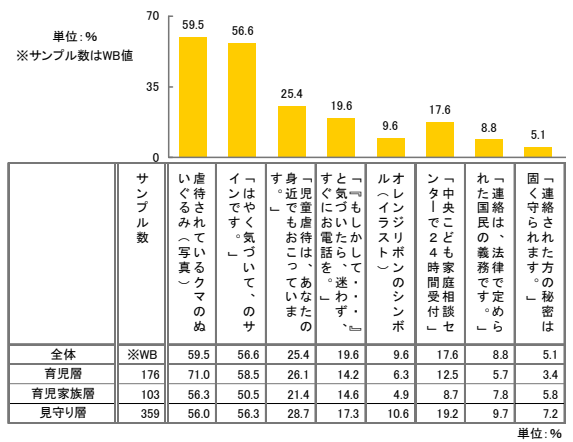
- 児童虐待の疑いを感じた場合の行動の自信については、広告呈示前後で行動したいができないが7.7ポイント減少し、行動できる(計)が7.1ポイント上昇するなど、行動への自信向上効果が確認できた。特に効果がみられたのは育児家族層で、19.5ポイントもの大幅な上昇がみられた。また育児層でも、中学生以上の子どもがいる層で、関心度同様大幅な上昇がみられた。見守り層では、男女とも50代で大幅な上昇がみられた。(⑦)

#### ⑦ 児童虐待防止広告による意識変化【行動への自信】





- ポスターにおいて印象的な部分としては、「虐待されているクマのぬいぐるみ(写真)」(59.5%)「はやく気づいて、のサインです」(56.6%)、「児童虐待は、あなたの身近でもおこっています」(25.4%)などが上位である。  
(①)



①印象に残ったコピー・写真【ポスター】

「虐待されているクマのぬいぐるみ」59.5%  
 育児層(71.0%)  
 見守り層40代以下女性(72.5%)

「はやく気づいて、  
 のサインです」56.6%

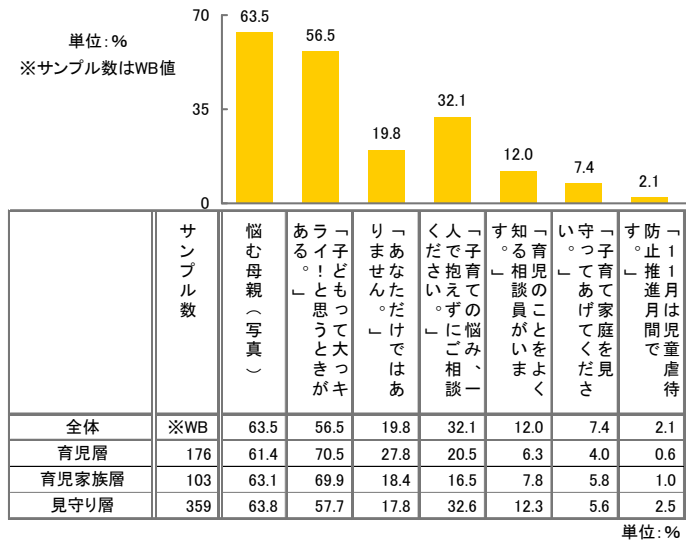
「『もしかして…』  
 と気づいたら、迷  
 わず、すぐにお  
 電話を。」  
 見守り層  
 60代以上女性  
 (36.4%)

「児童虐待は、あなたの身  
 近でもおこっています」25.4%  
 見守り層50代女性(35.8%)  
 見守り層60代以上女性  
 (47.0%)



「中央こども家庭相談センターで  
 24時間受付」  
 見守り層60代以上女性(42.4%)

- 新聞広告において印象的な部分としては、「悩む母親(写真)」(63.5%)、「子どもって大っキライ!と思うときがある」(56.5%)、「子育ての悩み、一人で抱えずにご相談ください」(32.1%)などが上位である。(②)



②印象に残ったコピー・写真【新聞広告】

「子どもって大っキライ!と思うときがある」56.5%  
 育児層(70.5%)  
 育児家族層(69.9%)  
 見守り層40代女性(71.0%)  
 見守り層50代以上女性(68.7%)

「あなただけではありません。」  
 育児層(27.8%)



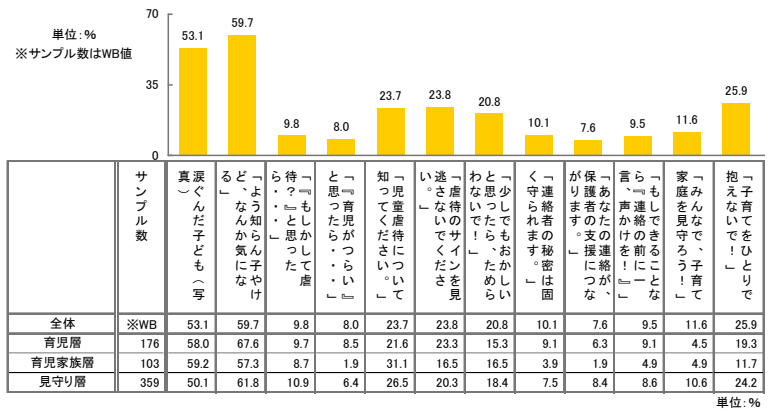
「育児のことをよく知る相談員がいます。」  
 見守り層60代以上女性  
 (25.8%)

「悩む母親(写真)」63.5%

「子育ての悩み、一人で抱えずにご相談ください」32.1%  
 見守り層60代以上女性(60.6%)



- リーフレットにおいて印象的な部分としては、「よう知らん子やけど、なんか気になる」(59.7%)、「涙ぐんだ子ども(写真)」(53.1%)、「子育てをひとりで抱えないで！」(25.9%)、「虐待のサインを見逃さないでください」(23.8%)、「児童虐待について知ってください」(23.7%)、「少しでもおかしいと思ったら、ためらわないで！」(20.8%)などが上位である。(3)



③印象に残ったコピー・写真【リーフレット】

「児童虐待について知ってください」23.7%

「よう知らん子やけど、なんか気になる」59.7%  
育児層(67.6%)

「涙ぐんだ子ども」53.1%  
育児家族層(59.2%)

「少しでもおかしいと思ったら、ためらわないで！」20.8%

「連絡者の秘密は固く守られます。」見守り層60代以上女性(21.2%)

「虐待のサインを見逃さないでください」23.8%

「子育てをひとりで抱えないで！」25.9%  
見守り層60代以上女性(47.0%)

児童虐待について、知ってください。

奈良県の児童虐待や子育てに関する相談先

お住まいの「市町村児童福祉担当課」または「子ども家庭相談センター」「子ども家庭支援センター」へご連絡ください。

「もしも虐待?と思ったら…」

児童虐待 相談対応窓口

- 奈良中央子ども家庭相談センター 0742-26-3788
- 奈良南子ども家庭相談センター 0745-22-6079

「育児が辛い」と思ったら…」

育児やしつけ等の相談電話専用ダイヤル

- 子ども家庭支援センター(奈良中央子ども家庭相談センター内) 0742-23-4152
- 子ども家庭支援センター(奈良南子ども家庭相談センター内) 0745-22-6079

奈良県 児童虐待 相談

奈良県

「もしも虐待?と思ったら…」

「きっと誰かが連絡してくれるは…」

虐待のサインを見逃さないでください。

子どものサイン

- 不自然なヤド、切り傷、アザがある
- よく泣き声や叫び声
- 保護者を怖がる
- 家族が話さない
- いつも衣服や身体が汚れたままになっている など

保護者のサイン

- 異様な怒り方や感情のコントロール
- 子どもを責めたり、よく叱っている
- 子どもを虐待せず、愛情を注いでいる など

「子育てをひとりで抱えないで！」

育児で悩むのは、決してあなただけではありません。ひとりで抱え込まずに、気持ちを吐き出してください。あなたの悩みは、誰かの助けを借りて解決できるかもしれません。あなたの悩みを、誰かに話してみてください。あなたの悩みを、誰かに話してみてください。

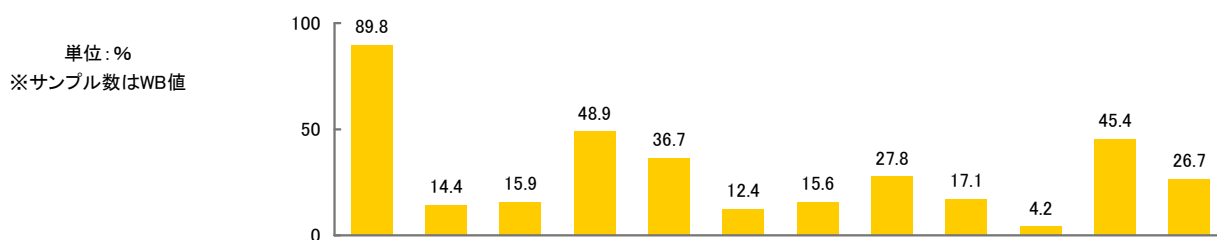
- 「児童虐待」という言葉から連想された回答(自由回答方式)から、重要なキーワードをテキストマイニングによって抽出したところ、「暴力」「ネグレクト」などの虐待行為や、「子ども」「保護者」などの関係者に関するキーワードが重要度の上位にランキングされた。また、印象的なものとしては「人」「自分」「思う」「考える」など、人間的な考慮に関するキーワードがみられた。育児層では「辛い」「恐ろしい」など、育児のストレスを感じさせるものが印象的である。育児家族層では「無関心」「社会」「分かる」「信じる」など社会への理解を求めるようなものが目立つ。見守り層では「環境」「世代」「連鎖」など、立場や関係性に関するものが印象的である。
- キーワードの関連では「子育て-思う-考える」「自分-子ども」「社会-人-信じる」「愛情-分かる-ない」などに強い関連性がみられた。育児層では「保護者-不安-孤立-ストレス」「辛い-悲しい-恐ろしい」「人-思う」「負-連鎖」「身近-起こる」などで関連性が強い。育児家族層では「社会-無関心」「聞く-信じる」「考える-自分」「愛情-ストレス-発散」などで強い関連性が認められた。見守り層では「世代-連鎖-考える」「行為-許す」「虐待-理解」「愛情-ない-人-社会」「子育て-いる-相談」などで関連性が強い。(④)

#### ④テキストマイニングによるキーワード抽出

	印象的 キーワード	重要 キーワード群
全体	人 自分 思う 考える	「子育て-思う-考える」 「自分-子ども」 「社会-人-信じる」 「愛情-分かる-ない」
育児層	辛い 恐ろしい	「保護者-不安-孤立-ストレス」 「辛い-悲しい-恐ろしい」 「人-思う」 「負-連鎖」 「身近-起こる」
育児家族層	無関心 社会 分かる 信じる	「社会-無関心」 「聞く-信じる」 「考える-自分」 「愛情-ストレス-発散」
見守り層	環境 世代 連鎖	「世代-連鎖-考える」 「行為-許す」 「虐待-理解」 「愛情-ない-人-社会」 「子育て-いる-相談」

- 普段よく目にされている広告媒体としては、テレビCM(89.8%)や新聞折込(48.9%)、県や市町村の広報誌(45.4%)、交通広告(36.7%)、公共施設のポスター・リーフレット(27.8%)などが上位で、これらは児童虐待防止の広告媒体に概ね適合しているといえる。また、回覧板(26.7%)の利用も比較的高く、今後の利用が検討できる。
- ダイレクトメールや投函チラシは、全体では10~15%程度とやや低いが、育児層では20~25%が目になっている。
- 交通広告は見守り層の40代以下男女や奈良居住者でより比率が高く、就業状況による特徴が読み取れる。
- 新聞折込・広告は60代以上を中心とした見守り層の女性でより比率が高い。
- 通報先の認知率が低い東和居住者は、県・市町村の広報誌や新聞、公共施設のポスター、回覧板などを目にする比率が他エリアよりやや高く、これらの活用による通報先認知率向上が有効と考えられる。また、隣近所付き合いが強い地域で新聞や広報誌、回覧板の活用率が高いのに対して、隣近所付き合いが弱い地域は雑誌・フリーペーパーや交通広告、ダイレクトメールの活用率が高く、これらも媒体利用の参考となると考えられる。(⑤)

### ⑤ 普段よく目にする広告



サンプル数		テレビCM・テレビ番組	ラジオCM・ラジオ番組	雑誌・フリーペーパー	新聞折込チラシ・新聞広告	公共機関の駅や車内の交通広告	ダイレクトメール(郵送など)	投函チラシ(郵便物に直接入れられるもの)	公共施設のポスター・リーフレット	インターネットのホームページ	SNS・ブログ	県や市町村などの広報誌	回覧板	
全体	※WB	89.8	14.4	15.9	48.9	36.7	12.4	15.6	27.8	17.1	4.2	45.4	26.7	
育児層	176	90.9	8.5	18.8	46.0	26.7	20.5	24.4	29.0	20.5	4.0	49.4	25.0	
育児家族層	103	91.3	18.4	18.4	41.7	36.9	13.6	10.7	25.2	21.4	5.8	39.8	23.3	
見守り層	359	88.3	13.6	17.3	49.0	40.4	12.0	14.2	26.2	18.1	5.0	43.2	25.1	
性別×年代別	男性	156	86.5	16.0	12.8	42.3	41.0	7.1	9.6	23.1	20.5	2.6	32.1	16.0
	40代以下	51	90.2	11.8	11.8	25.5	49.0	5.9	11.8	19.6	19.6	7.8	9.8	3.9
	50代	39	87.2	17.9	20.5	48.7	33.3	15.4	10.3	20.5	30.8	-	28.2	17.9
	60代以上	66	83.3	18.2	9.1	51.5	39.4	3.0	7.6	27.3	15.2	-	51.5	24.2
	女性	202	89.6	11.9	20.8	54.5	40.1	15.8	17.8	28.7	15.8	6.4	52.0	32.2
	40代以下	69	81.2	13.0	23.2	33.3	53.6	11.6	13.0	21.7	24.6	15.9	27.5	8.7
50代	67	92.5	13.4	19.4	56.7	29.9	11.9	17.9	34.3	11.9	1.5	64.2	40.3	
60代以上	66	95.5	9.1	19.7	74.2	36.4	24.2	22.7	30.3	10.6	1.5	65.2	48.5	
居住エリア別	奈良	105	85.7	11.4	17.1	45.7	50.5	11.4	12.4	29.5	18.1	5.7	41.0	21.0
	東和	56	89.3	10.7	17.9	57.1	28.6	12.5	7.1	35.7	19.6	3.6	57.1	32.1
	西和	89	84.3	14.6	16.9	51.7	38.2	19.1	21.3	20.2	27.0	7.9	37.1	28.1
	中和	90	92.2	17.8	15.6	45.6	40.0	6.7	15.6	22.2	7.8	2.2	44.4	22.2
	南和	17	100.0	5.9	23.5	41.2	29.4	-	-	23.5	17.6	-	35.3	23.5
隣近所付き合い特性別	強地域	60	86.7	11.7	13.3	56.7	36.7	8.3	15.0	20.0	25.0	3.3	51.7	35.0
	中地域	203	89.7	14.3	16.7	50.7	38.9	11.8	13.8	28.1	15.8	3.0	44.3	26.6
	弱地域	94	86.2	13.8	21.3	39.4	45.7	14.9	13.8	26.6	18.1	10.6	35.1	16.0

※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位：％

### ①児童虐待防止広告の効果測定

- 児童虐待防止の広告は、テレビCMや近鉄などの交通広告を中心に比較的よく認知されており、積極的に視聴しなくても自然に見聞きしてしまうテレビCMは、特に高い認知率を得た。
- また、平成23年度版の児童虐待防止ポスターや平成24年度版の児童虐待防止リーフレットは、高い比率で自身との関連性を感じさせ、相談・通報などの行動意識を向上させている。これらは、見守り層の女性に対して特に効果が大きいことが確認できた。育児層の相談を促すための新聞広告は、自身との関連性を感じた人は少ないものの、育児に悩む人に教えようとする効果が認められた。
- これらの広告の呈示前後では、児童虐待への関心度が高まり、行動(相談・通報など)への自信も大きくなっている。さらに、周囲の意識の低さが児童虐待の要因のひとつであると考える人が増加し、誰でも児童虐待をしてしまう可能性についても認識が高まった。
- 以上の結果から、児童虐待防止広告は比較的大きな効果があったといえる。

### ②調査結果から導かれる児童虐待防止広告の課題

以上のような広告効果が得られた上で、更なる効果向上のために以下のとおり課題を整理した。

#### 【児童虐待に関する認識】

- 周囲の意識の低さが児童虐待の要因のひとつであると考える人も多いが、それ以上に保護者が原因であると考える人はさらに多く、保護者が孤立する危険が否定できない。
- 育児層では子どもを原因と考える人も少なくなく、虐待を正当化する危険もある。この傾向は育児ストレス蓄積レベルが高い層(中・強)で顕著である。

⇒**家庭の問題ではなく、社会の問題であること(=社会全体で取り組む)の意識づけ**

#### 【相談(育児層)】

- 利用を促進すべき育児ストレス蓄積レベルの高い層(育児中の30代女性や定期的な勤めがある層など)で、相談機関・電話相談の認知率が低い。

⇒**相談機関・電話相談の認知を高めるPRの継続**

- 育児層の7割近い人が利用意向を示しているにもかかわらず、そのうち38.1%はためらいも感じており、実際の利用経験者は1割に満たない。利用したいと思わない人も3割を占めている。
- 相談機関・電話相談の認識不足(不安や悩みの解消が期待できない・どのようなことをしてくれるかわからない)による利用へのためらいが、利用の障壁になっている。
- 相談機関・電話相談利用時の相談員に対する不安(家にやってきそう・子育てを否定されそう・信用できないなど)も利用の障壁となっている。

⇒**相談機関・電話相談の対応方法・対応力の認識を高めるPR**

## 【通報(見守り層)】

- 児童虐待の疑いを感じた場合、ほとんど(98.8%)の人が行動したいと考えており、そのうち約8割は通報すべきと考えていることから、行動意識の向上は進んでいるといえる。ただし積極的に行動できる自信があるのは1割に満たないため、通報に自信を与える活動の継続が必要である。

### ⇒単独での行動だけでなく共同での行動を推進するPR

※実際はできないかもしれないと考える比率は、隣近所付き合い強地域で低く、近所とのつながりが行動の積極性を後押ししていると考えられる。

- 多くの人は通報先を調べることができると考えているが、高齢層(特に女性)にはインターネットなどで通報先を調べることに不安を覚える人も目立つ。

### ⇒相談先をストレスなく調べられるツールの作成・配布

- 育児層や隣近所付き合いが弱い地域(見守り層)を中心に、自身への影響が障壁となって通報・相談に不安や心配を感じる人も多い。(間違い通報への不安44.9%/通報者情報の漏えい36.3%/逆恨み41.0%/近所づきあいへの影響20.9%)

### ⇒個人情報保護の徹底とPRの継続

- また、通報先機能の認識の低さからくると考えられる信用・信頼の不足も通報・相談の大きな障壁となっている。(通報機関の解決能力45.9%/相談者の対応21.5%/通報内容確認の煩わしさ19.4%/相談員の訪問11.5%)

### ⇒相談機関・電話相談の対応方法・対応力の認識を高めるPR



現状の児童虐待防止啓発広報は、一定の効果を上げていていると考えられ、ターゲットや方法(媒体)において一通りの活動が網羅されているといえる。ただし、上記のような課題も依然として解消されていないため、継続と改善による更なる意識向上が望まれる。しかし、その効果には限界があるともいえ、今後は発生前の未然防止施策の推進とあわせての活動が望まれる。

## 児童虐待防止の継続と未然防止の推進



### ③調査結果から導かれる効果的な児童虐待防止広告の方向性(案)

児童虐待防止広告の課題に対して、これまでの児童虐待の広告の効果や評価などから、今後の効果的な児童虐待防止広告の方向性(案)を以下の通り整理した。

※未然防止に関しては、広報に限らず広範囲な活動であるべきととらえ、今回の方向性(案)の整理からは除外した。

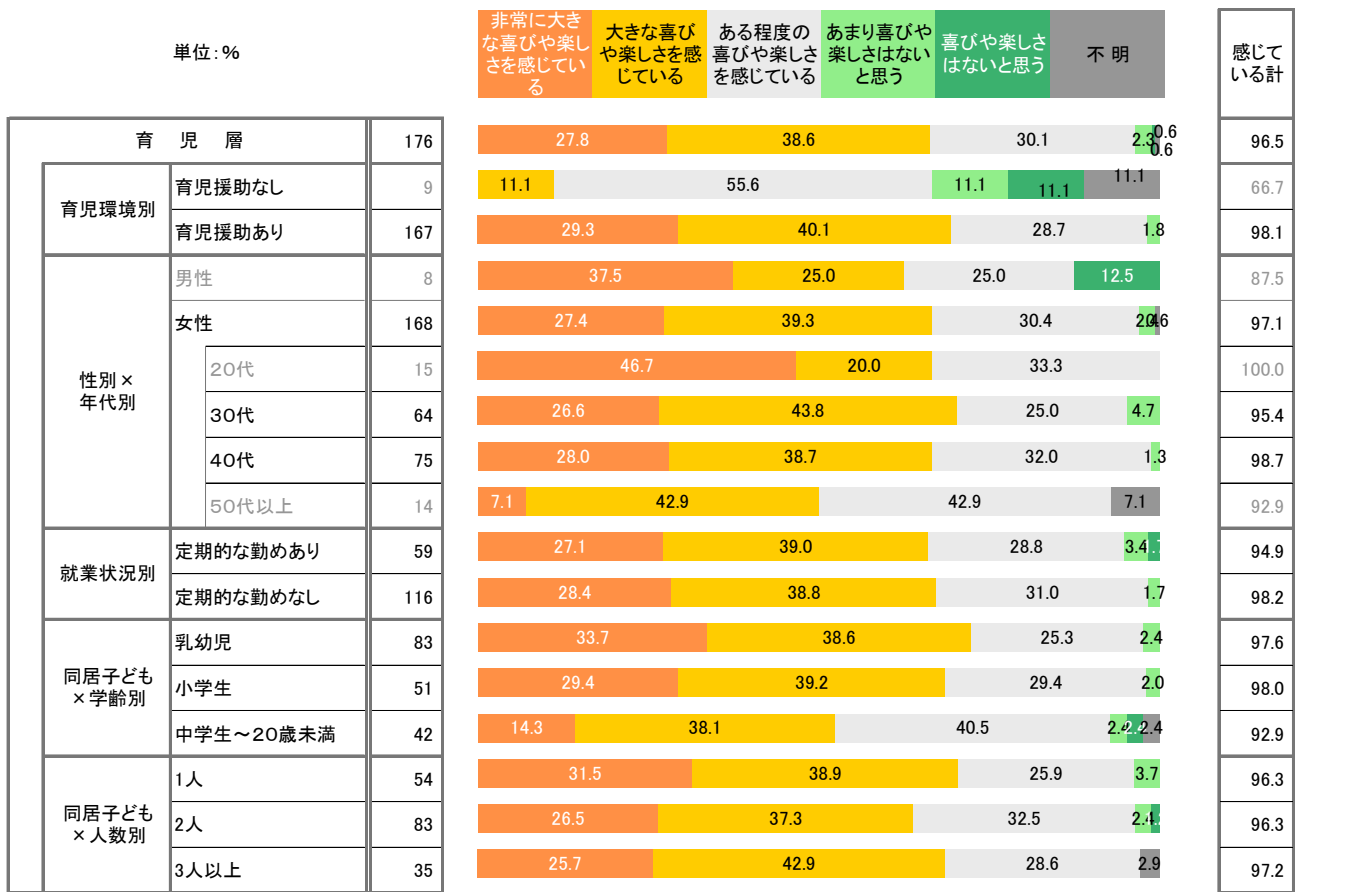
テーマ	意識	育児相談	通報
目的	家庭の問題ではなく、 社会の問題であること (=社会全体で取り組む)の 意識づけ	①相談機関・電話相談の認知 を高めるPRの継続 ②相談機関・電話相談の対応 方法・対応力の認識を高め るPR	①単独での行動だけでなく共 同での行動を推進するPR ②相談先をストレスなく調べら れるツールの作成・配布 ③個人情報保護の徹底とPR の継続 ④相談機関・電話相談の対応 方法・対応力の認識を高め るPR
ターゲット	全体 (育児層・見守り層)	育児層	①近所づきあい弱地域居住者 (見守り層) ②高齢者(見守り層) ③育児層 近所づきあい弱地域居住者 (見守り層) ④全体
手法	テレビCM・番組 新聞折込チラシ 新聞広告 交通広告	ダイレクトメール 投函チラシ 新聞折込チラシ 新聞広告 リーフレット	①雑誌・フリーペーパー ・交通広告・ダイレクトメール ②新聞折込チラシ・新聞広告・ 広報誌・回覧板・リーフレット ③ダイレクトメール・投函チラ シ・新聞折込チラシ・新聞廣 告・雑誌・フリーペーパー ・交通広告 ④リーフレット
キーワード 有効な	人・自分・思う・考える	社会・分かる・信じる	①人・自分・無関心 環境・連鎖 ③信じる・環境 ④社会・分かる・信じる
キーワード 有効な 群	「子育て-思う-考える」 「社会-人-信じる」 「人-思う」 「身近-起こる」 「行為-許す」 「虐待-理解」	「聞く-信じる」 「考える-自分」 「愛情-ストレス-発散」 「行為-許す」 「子育て-いる-相談」	①「社会-人-信じる」 「世代-連鎖-考える」 ③「社会-人-信じる」 ④「聞く-信じる」 「考える-自分」 「子育て-いる-相談」

### Ⅲ. 調查結果

1-1. 育児に関する喜びの程度(育児層ベース)

Q4. ふだんの子育てに関して、どのくらい喜びや楽しさを感じていますか。(SA)

- 子育てに対しては、ほとんどの人が喜びを感じており(非常に大きな27.8%+大きな38.6%+ある程度30.1%)、喜びを感じられていないのは僅か(2.3%)。
- 同居する子どもが中学生～20歳未満の層は、喜びを感じている比率が他層に比べてやや低い。



(n)

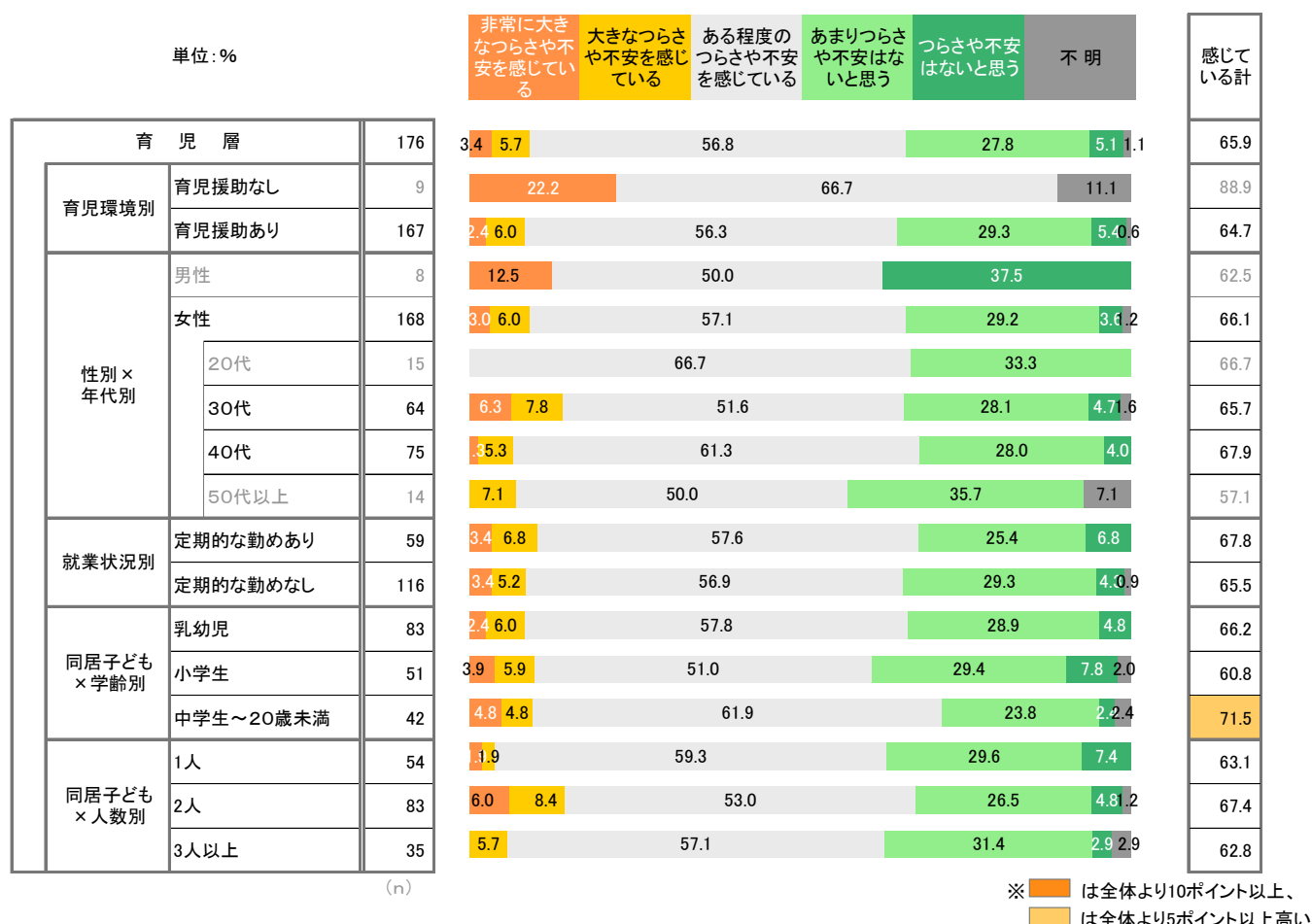
※ 非常に大きな喜びや楽しさを感じているは全体より10ポイント以上、大きな喜びや楽しさを感じているは全体より5ポイント以上高い



## 1-2. 育児に関するつらさの程度(育児層ベース)

Q5. ふだんの子育てに関して、どのくらいつらさや不安を感じていますか。(SA)

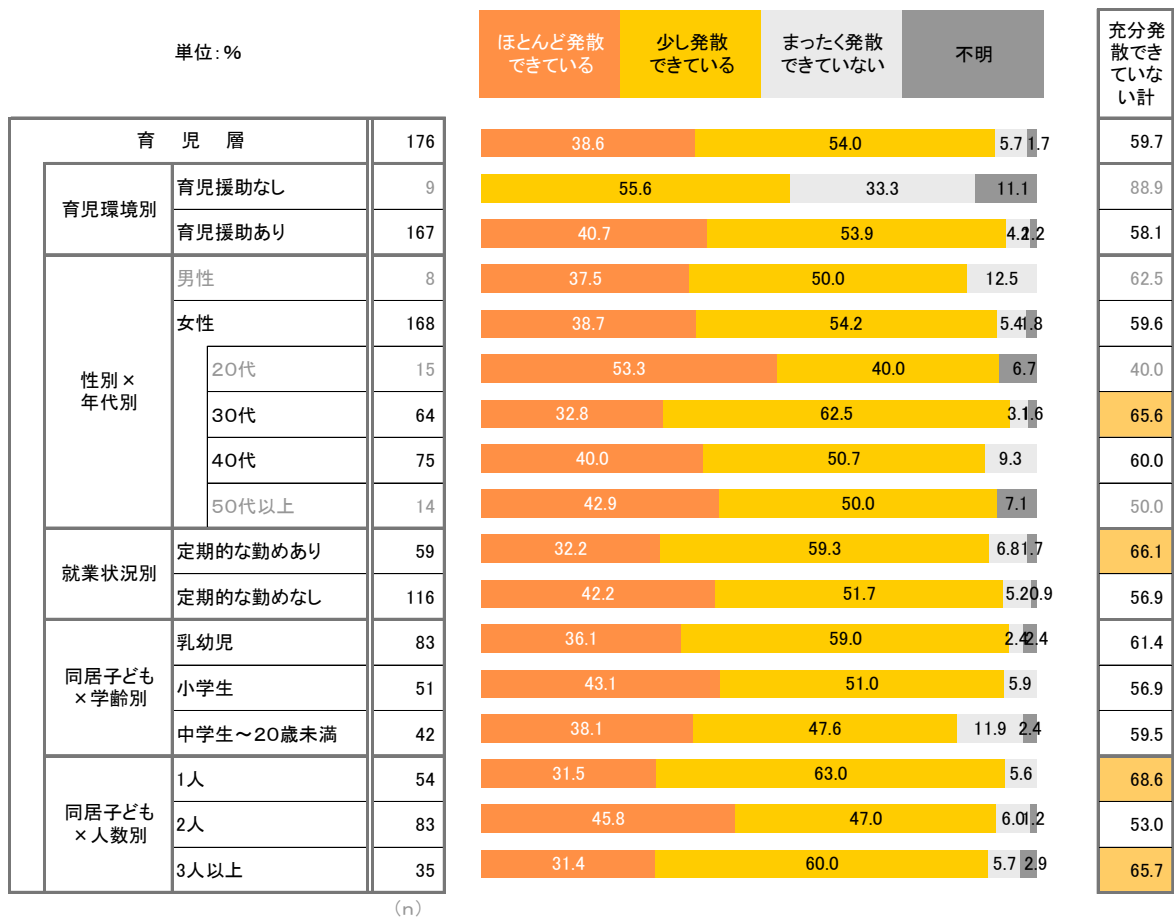
- 子育てにつらさや不安を感じている人は65.9%(非常に大きな3.4%+大きな5.7%+ある程度56.8%)を占めている。
- 30代女性は、大きなまたは非常に大きなつらさや不安を感じる比率が他層に比べてやや高い。また、子どもが2人の層も同様の傾向がみられ、子どもが3人以上になると、つらさや不安を感じる比率がやや低くなる点は注目できる。



1-3. 育児ストレスの発散状況(育児層ベース)

Q6. 子育てのストレスや悩みは、どのくらい発散できていますか。(SA)




- 子育てストレスや悩みに対して、ほとんど発散できている人は38.6%である。一方、十分にストレスを発散できていない人は59.7%(少しだけ発散54.0%+まったく発散できていない5.7%)を占めている。
- 30代女性や定期的な勤めがある人は、十分にストレスを発散できていない比率が他層に比べてやや高い。



■ 育児ストレスの蓄積レベル別分析の採用

「Q5. ふだんの子育てに関して、どのくらいつらさや不安を感じていますか。」および「Q6. 子育てのストレスや悩みは、どのくらい発散できていますか。」の回答結果から、育児ストレスの蓄積レベルの大きさに応じて、育児層176サンプルを以下の3つの層別に分析した。

		Q6. 子育てのストレスや悩みは、 どのくらい発散できていますか。		
		まったく 発散 できていない	少し発散 できている	ほとんど 発散 できている
Q5. ふだんの子育て に関して、どのく らいつらさや不安 を感じています か。	非常に大きな つらさや不安を 感じている	3	3	0
	大きな つらさや不安を 感じている	0	9	1
	ある程度の つらさや不安を 感じている	6	65	28
	あまり つらさや不安は ないと思う	1	16	32
	つらさや不安は ないと思う	0	1	8

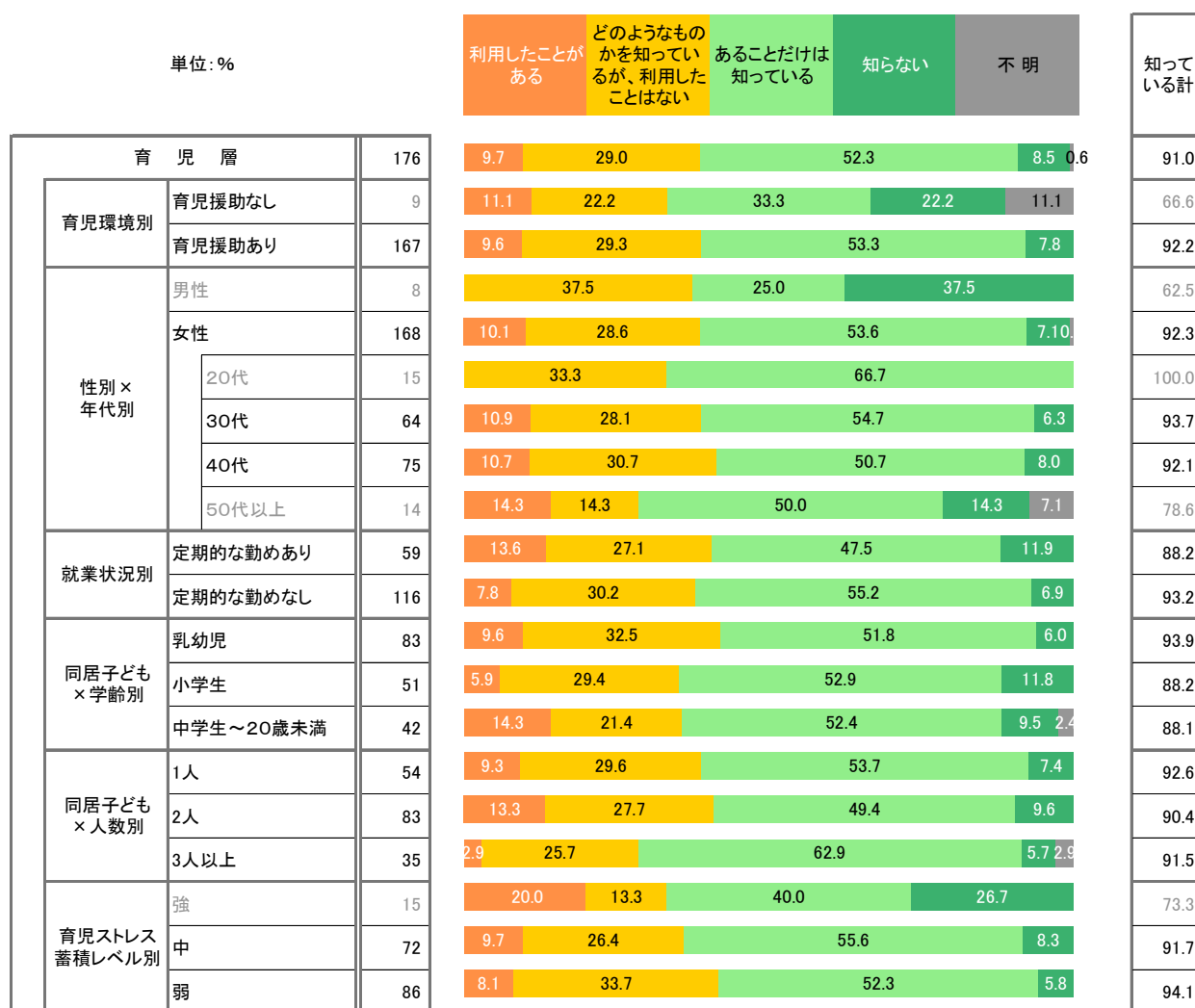
-  ……育児ストレス蓄積レベル **強** (15サンプル)
-  ……育児ストレス蓄積レベル **中** (72サンプル)
-  ……育児ストレス蓄積レベル **弱** (86サンプル)

以上の通り、「育児ストレス蓄積レベル強(15サンプル)」「育児ストレス蓄積レベル中(72サンプル)」「育児ストレス蓄積レベル弱(86サンプル)」の3層比較を以降の分析に採用した。

2-1. 育児相談機関の認知度(育児層ベース)

Q7. 子育てのストレスや悩みに関する、相談できる機関や電話相談があることを知っていますか。(SA)

- 相談機関や電話相談を利用したことがあるのは9.7%と僅かである。ただし、利用していないまでも、どのようなものかを知っている人が29.0%、あることだけ知っている人も52.3%を占めており、比較的認知状況は高いといえる。
- 一方、相談機関や電話相談を知らない人も8.5%を占めており、サンプルが少なく参考値であるものの、育児支援がない層や育児ストレス蓄積レベル強の層の25%前後が認知していない点には注目すべきと考えられる。



(n)

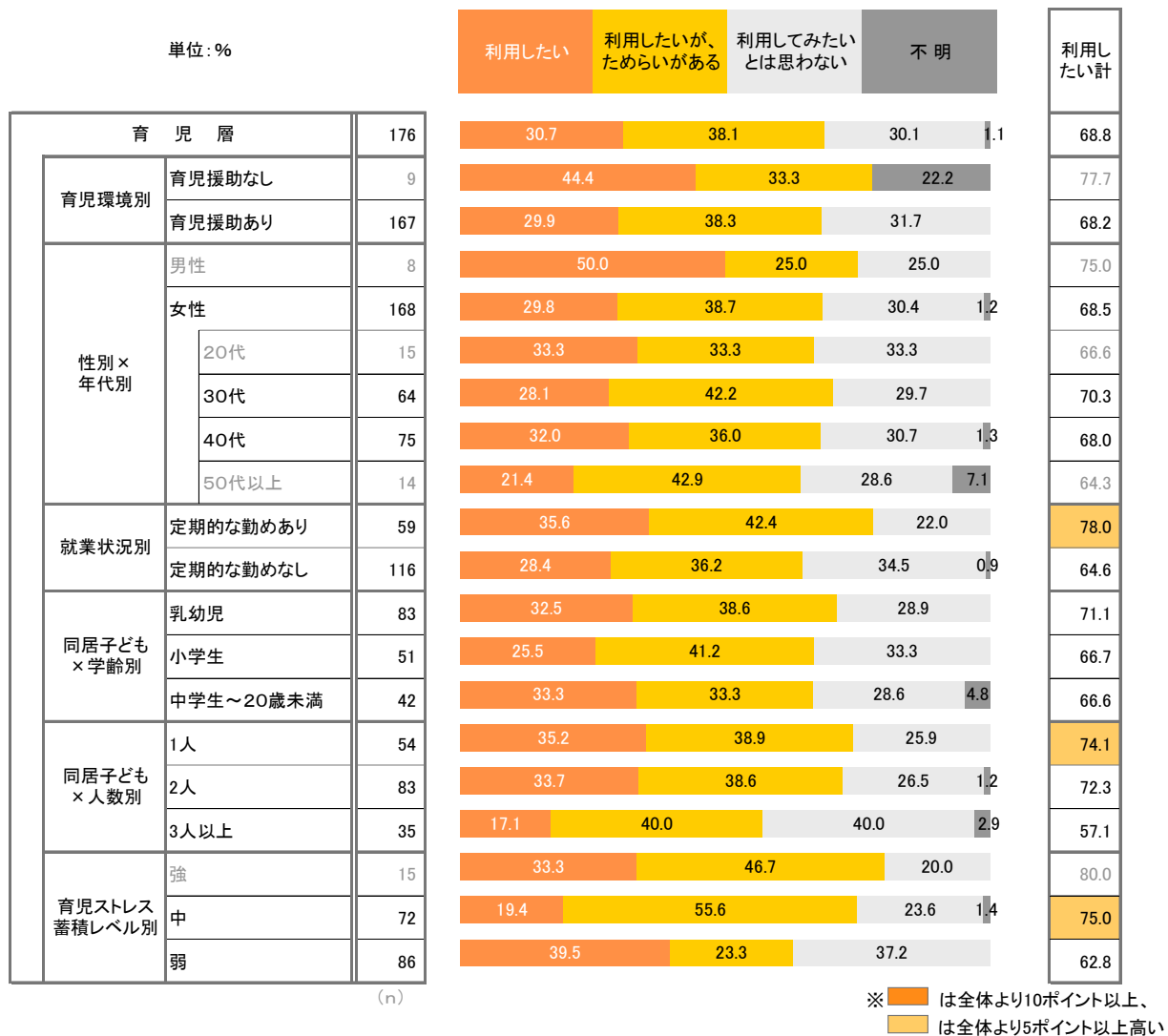
※ ■ は全体より10ポイント以上、  
■ は全体より5ポイント以上高い

2-2. 育児相談機関の利用意識(育児層ベース)

①利用意向

Q8. 子育ての強い不安や悩みを感じたとしたら、相談機関や電話相談を利用したいと思いますか。(SA)

- 相談機関や電話相談に対しては、68.8%の人が利用意向を示しており、特に定期的な勤めがある層は、78.0%が利用意向を示している。
- ただし、利用意向を示した68.8%のうち38.1%は同時にためらいも感じており、特に育児ストレス蓄積レベルが高い層(中・強)は、半数前後がためらいを感じている。
- 一方で、利用したいと思わないも30.1%を占めている。  
子どもの人数が多くなると、利用意向が低くなる点は特徴的である。



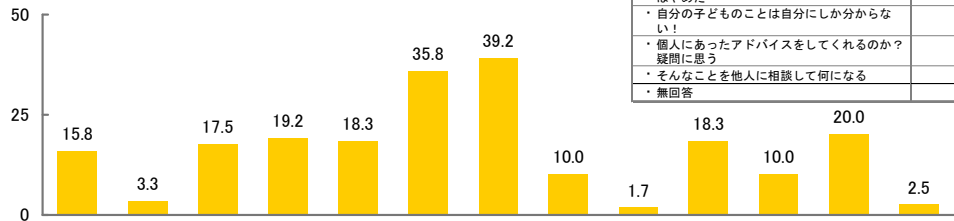
②利用への抵抗感の理由(ためらいあり層+意向なし層ベース)

Q8-1. 相談機関や電話相談の利用にためらいがある、利用してみたいと思わない理由をお聞かせください。(MA)

- 相談機関や電話相談を利用しようと思わない理由としては、39.2%が「不安や悩みの解消が期待できない」、35.8%が「どのようなことをしてくれるかわからない」としており、相談機関や電話相談の機能の認知・認識が低いことが大きな原因となっている。  
また、相談先がわからない(19.2%)・調べるのが面倒(18.3%)など、相談先の認知度が低いことや、相談員などが家にやってきそう(17.5%)・自分の子育てを否定されそう(15.8%)・相談員を信用できない(10.0%)などの相談員に対する不安も、利用の障壁となっている。
- 定期的な勤めがある層は、相談先がわからないが(26.3%)、調べるのが面倒で(23.7%)、相談する時間もない(28.9%)傾向が特に強い。

■その他の内容	内 容	サンプル数
	・ 家族や友人に相談するから	9
	・ 相談できる相手がいるから	4
	・ 相談する暇がない	2
	・ 時間がたてば自分の気持ちが整理できる	1
	・ 興味がない	1
	・ 以前利用した時に、相談員の対応に幻滅したから	1
	・ 自分で解決できると思うので	1
	・ 自分の悩みや不安を感じることで自分がおかしいのかな?と思うから	1
	・ 第一子が定期健診に行った時、大泣き。医師が泣くのは仕事と言ってくれたが、人見知りな子の育て方が悪いと看護師に言われ、そこはやめた	1
	・ 自分の子どものことは自分には分からない!	1
	・ 個人にあったアドバイスしてくれるのか?疑問に思う	1
	・ そんなことを他人に相談して何になる	1
	・ 無回答	1

単位: %  
全体 n=120



育 児 層	サンプ ル数	理由													不 明
		自 分 の 子 育 て 方 法 を 否 定 さ れ そ う	相 談 す る と 怒 ら れ そ う	相 談 員 な ど が 家 に や っ て き そ う	い ど の か わ か ら な い ば よ	め ん ど う を 調 べ る の が	い ど の よ う な こ と を し て く れ る か わ か ら な し	期 待 で き な い 解 消 が	相 談 員 な ど を 信 用 で き な い	罪 に な り 問 わ れ そ う	相 談 す る 時 間 が な い	た め の 代 か か る 通 信 費 な ど 行 お く	電 話 や 通 話 に 行 お く	そ の 他	
育 児 層	120	15.8	3.3	17.5	19.2	18.3	35.8	39.2	10.0	1.7	18.3	10.0	20.0	2.5	
育 児 環 境 別	育 児 援 助 な し	3	-	-	33.3	-	66.7	33.3	-	-	33.3	33.3	-	-	
	育 児 援 助 あ り	117	16.2	3.4	17.9	18.8	18.8	35.0	39.3	10.3	1.7	17.9	9.4	20.5	2.6
性 別 × 年 代 別	男 性	4	25.0	-	25.0	25.0	-	25.0	25.0	-	-	-	25.0	25.0	
	女 性	116	15.5	3.4	17.2	19.0	19.0	36.2	39.7	10.3	1.7	19.0	10.3	19.8	1.7
	20代	10	20.0	-	50.0	40.0	30.0	60.0	40.0	10.0	-	10.0	50.0	20.0	-
	30代	46	13.0	4.3	15.2	15.2	26.1	39.1	37.0	13.0	2.2	23.9	6.5	21.7	2.2
	40代	50	20.0	4.0	14.0	20.0	12.0	26.0	40.0	6.0	2.0	20.0	8.0	20.0	2.0
50代以上	10	-	-	10.0	10.0	10.0	50.0	50.0	20.0	-	-	-	10.0	-	
就 業 状 況 別	定 期 的 な 勤 め あ り	38	5.3	-	7.9	26.3	23.7	34.2	31.6	5.3	2.6	28.9	7.9	18.4	2.6
	定 期 的 な 勤 め な し	82	20.7	4.9	22.0	15.9	15.9	36.6	42.7	12.2	1.2	13.4	11.0	20.7	2.4
同 居 子 ども × 学 齢 別	乳 幼 児	56	17.9	3.6	17.9	19.6	21.4	41.1	39.3	12.5	3.6	21.4	16.1	19.6	3.6
	小 学 生	38	18.4	5.3	15.8	18.4	21.1	23.7	28.9	7.9	-	18.4	2.6	26.3	-
	中 学 生 ~ 20 歳 未 満	26	7.7	-	19.2	19.2	7.7	42.3	53.8	7.7	-	11.5	7.7	11.5	3.8
同 居 子 ども × 人 数 別	1 人	35	14.3	2.9	20.0	25.7	20.0	37.1	48.6	11.4	2.9	20.0	14.3	20.0	-
	2 人	54	16.7	3.7	14.8	13.0	24.1	37.0	42.6	11.1	1.9	14.8	5.6	20.4	3.7
	3 人 以 上	28	17.9	3.6	21.4	21.4	7.1	25.0	25.0	7.1	-	21.4	10.7	21.4	3.6
育 児 ス ト レ ス 蓄 積 レ ベ ル 別	強	10	10.0	-	20.0	20.0	20.0	30.0	70.0	30.0	-	40.0	10.0	-	-
	中	57	22.8	3.5	17.5	28.1	19.3	43.9	43.9	5.3	1.8	24.6	15.8	10.5	1.8
	弱	52	9.6	3.8	17.3	9.6	17.3	26.9	28.8	11.5	1.9	7.7	3.8	34.6	3.8

※ 濃いオレンジは全体より10ポイント以上、薄いオレンジは全体より5ポイント以上高い

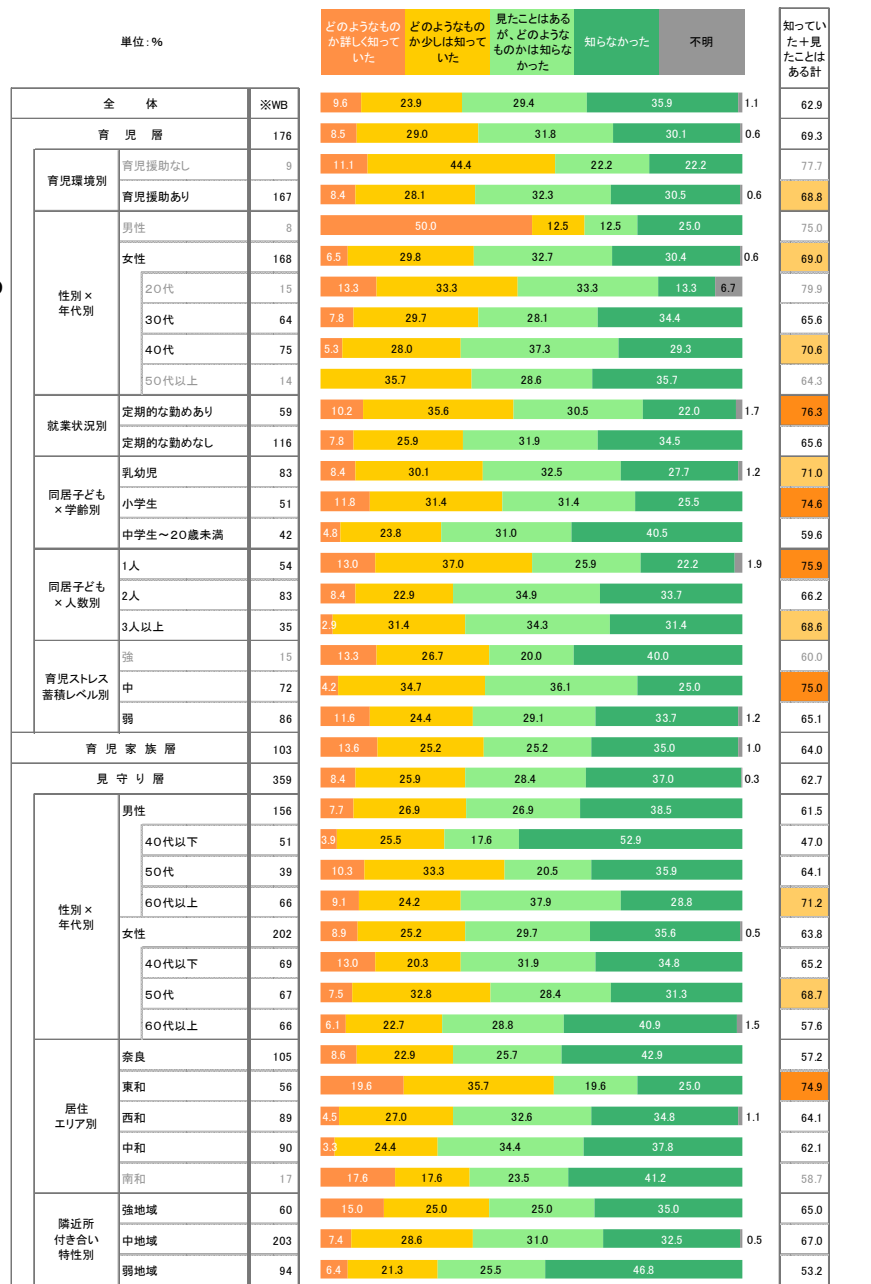
単位: %

3-1. オレンジリボンの認知度

Q9. あなたはこのオレンジリボンを知っていますか。(SA)

- オレンジリボンについて詳しく知っているのは9.6%と多くないが、23.9%はどのようなものか少しは知っており、見たことがある29.4%を合わせると、62.9%は認知している。
- 育児の当事者である育児層は、育児家族層や見守り層より認知率が高い(69.3%)ものの30.1%は認知しておらず、認知率向上の余地はまだ残っているといえる。当然、育児家族層や見守り層の認知率向上も望まれる。

単位: %



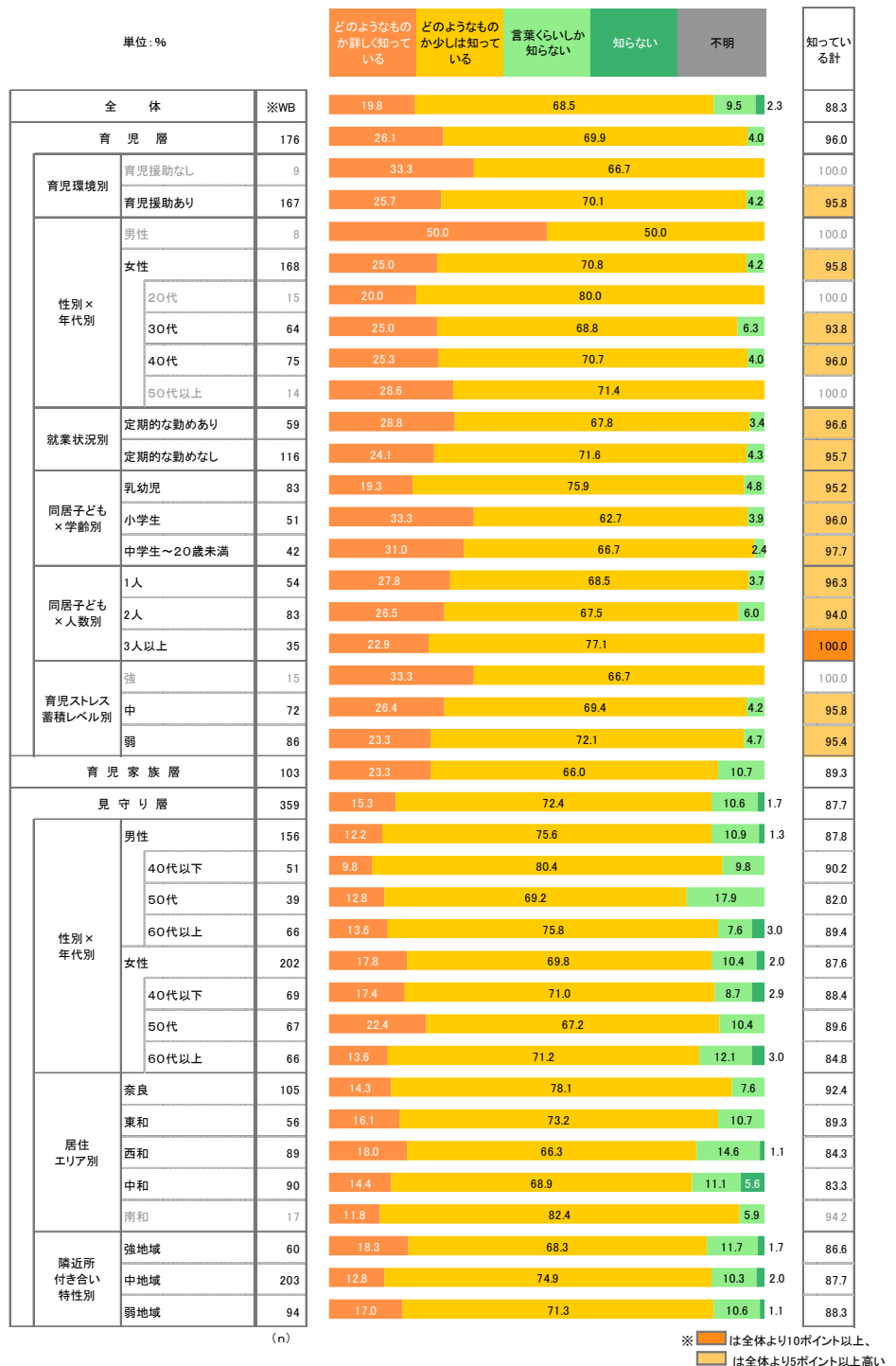
※ ■ は全体より10ポイント以上、  
■ は全体より5ポイント以上高い

3-2. 児童虐待への認識

①児童虐待の認知度

Q11. 児童虐待について、どのくらい知っていますか。(SA)

- 児童虐待については、19.8%が詳しく知っているとしており、どのようなものか少しは知っているの68.5%を合わせると、88.3%が認識できているといえる。内容を知らないまでも、言葉のみの認知も9.5%を占めている。
- オレンジリボンの認知率同様、育児家族層や見守り層より育児層は認知率が高い(96.0%)。育児家族層や見守り層は、10%程度が認知しておらず、オレンジリボンと合わせた認知率向上が望まれる。





## ②児童虐待から連想すること

内容	育児分類	性別	年代
●批判的意見(194件)			
・考えられない	育児層	男性	40代
・考えられない	育児層	男性	50代
・ニュースで虐待の事件を見る度にその子どもがかわいそうになり、自分の子どもをぎゅっと抱きしめてしまう。「本当に虐待をする親はアホだ!そんなことをするなら何故産んだのか!」と思うが、「そのお母さんも周りに見てもらえる人がいなかったのではないか」や「昔、そんな家庭で自分も育ってきたから、暴力などでしかしつけができないのだろうか」など、色々考える。虐待は本当になくなってほしい	育児層	女性	20代
・私が子どもの頃では考えられなかった。非常識なことばかりで、いつも子どもが痛ましい事件に巻き込まれていると思う	育児層	女性	20代
・人間とは思えない	育児層	女性	20代
・つらくて悲しいことであるが、日本の社会ではこういうことが起こってしまうのはしょうがないのかと思ってしまう	育児層	女性	30代
・なぜ自分の子どもなのに虐待なんてするのか。子どもがかわいそう。助けてあげたい	育児層	女性	30代
・子どもはもちろん、親も辛いことだと思う	育児層	女性	30代
・少しは分かる気がするが、何もそこまで感じる	育児層	女性	30代
・親、大人の身勝手な行動	育児層	女性	30代
・親がストレスを溜め、自分をコントロールできなくなっている。親になりきれていない	育児層	女性	30代
・親のストレスの捌け口。親も子どもの時に虐待を受けていた。子育ての協力者がいない。夫が無関心	育児層	女性	30代
・親の気分などで子どもを怒り、怒鳴り散らす形で親の感情をぶつけること。身体的虐待。精神的虐待。性的虐待。ネグレクトに分類される。近年の核家族化進行に伴って問題となっている悲しいこと	育児層	女性	30代
・人としてやってはいけないこと	育児層	女性	30代
・必要以上のしつけ。手を上げる。イライラをぶつけてしまう。子どものことを構わなすぎる	育児層	女性	30代
・無責任。無知。八つ当たり。一歩間違えたら自分にも起こりうること	育児層	女性	30代
・あつてはならないことであるが、よくニュースで聞かれる言葉	育児層	女性	40代
・かわいそう	育児層	女性	40代
・つらい。悲しい	育児層	女性	40代
・とても子どもがかわいそうに思う。しかし、私も幼い子どもを感情的に怒ったことが少なからずあるので、実態は分かりにくく難しいと思う	育児層	女性	40代
・とても悲しく残念なこと。せっかく生まれてきた、生まれてくることを望まれていた子どものはずなのに、親の都合で心身に深い傷を負わされてしまうのは見ていられない。周囲に相談できるようなところはなかったのか。あるいは、虐待に気付いて親の話を聞いて上げられる人はいなかったのか。支えてあげる人がいればよかったのと思う	育児層	女性	40代
・可哀想	育児層	女性	40代
・気軽に相談する人がいないのかなと思う。子どもがかわいそう。親世代も若く、自己愛が強いのかなと思う。孤独なのだろうか	育児層	女性	40代
・考えられない。どのような理由があっても抵抗できない子どもに行ってはいけない	育児層	女性	40代
・子どもがかわいそう	育児層	女性	40代
・子どもをストレスのはけ口になっている	育児層	女性	40代
・子どもを死なせてしまう一歩手前のイメージ。無職の若い夫婦が、自分達だけでストレスいっぱい	育児層	女性	40代
・親(保護者)のストレス。孤立。夫婦関係がうまくいってない。保護者のストレス解消	育児層	女性	40代
・親のストレス発散	育児層	女性	40代
・大人のストレスをぶつけているとしか考えられない。虐待は絶対にしてはいけない	育児層	女性	40代
・大人の身勝手	育児層	女性	40代
・年齢に関係なく、親が未熟である	育児層	女性	40代
・馬鹿な親。子どもは親に産んでくれと頼んでいない。子どもを産むのは親の勝手。だから親は育てて当たり前。育ててやっていると思っているから馬鹿な親が増える。子どもに手を出す人間はカスだ	育児層	女性	40代
・暴力だけでなく精神的な事も含めての虐待だと思う。する方もされる方もとても辛いと思うので助けてあげたい	育児層	女性	40代
・何の抵抗もできない子どもに対してどうして酷いことができるのだろうかと思う	育児層	女性	50代
・親のエゴで子どもに当たっている印象。親も未熟なため、感情的ですぐに手が出てしまうことを繰り返す。誰か支援してくれる人がいたら、子どもと一緒に親も成長できるのに。虐待を防げる呼びかけをもっと行って、親の罪の意識を高めてほしい	育児層	女性	50代
・親の欲求不満を弱い立場の子どもにぶつけていると思う	育児層	女性	50代
・自分のお腹を痛めて産んだ子を邪魔だ、憎いと思うことがあるなど信じられないことだ。この子達がいるから自分は生きられる。どんなことでも乗り切っていける。私は子どものおかげで今日まで生きてこれたと思っている	育児層	女性	70代以上
・子どもがかわいそう。社会の無関心	育児家族層	男性	30代
・児童虐待するなら子どもを作るな!	育児家族層	男性	30代
・親の身勝手	育児家族層	男性	30代
・親も同じ目に遭えばいいと思う	育児家族層	男性	30代

内容	育児分類	性別	年代
<b>●批判的意見（194件）</b>			
・人の親になる資格がない人間が親になるから虐待が起きる。親として心身ともに未熟。子どもの心・身体の傷が心配。かわいそう	育児家族層	男性	30代
・人の道を外れた行為	育児家族層	男性	30代
・幼稚で無責任な親が増えている	育児家族層	男性	30代
・かわいそう。辛い。聞くに堪えない。信じられない	育児家族層	男性	40代
・異常なほどの叱り方。愛情がない。自分のストレス発散で叱る	育児家族層	男性	40代
・教育を受けていない親。子どものままの親。セルフエスティームが欠けている	育児家族層	男性	40代
・子どもがただ快樂目的でSEXをし、子どもが子どもを産んだだけなので何の責任感もない	育児家族層	男性	40代
・自分が感じているストレスを子どもへの暴力で発散している	育児家族層	男性	40代
・自分では考えられないことだ。自分の子どもを虐待するなんて信じられない	育児家族層	男性	40代
・親になってはいけないレベルの人間が、無責任に親となってしまうている	育児家族層	男性	40代
・絶対にしてはならないこと。あってはならないこと。躰と虐待の根本は全く違うと思う	育児家族層	男性	40代
・子どもに対してそういうことをするのは信じられない	育児家族層	男性	50代
・子どもへの愛情がない。自分本位の考え方が強い人間であると思う	育児家族層	男性	50代
・子どもを育てる親側に問題がある。子どもに非はない	育児家族層	男性	50代
・若くて稚拙。無責任な親	育児家族層	男性	50代
・親のストレスの捌け口として子どもを虐待している。暴力や食事制限での虐待	育児家族層	男性	50代
・親の未熟さ	育児家族層	男性	50代
・非人間的行為	育児家族層	男性	50代
・無責任。大人になれない人間	育児家族層	男性	60代
・親の資格なし。成人するまで責任を持つこと	育児家族層	男性	70代以上
・子どもが身勝手な親から暴力を受けている	育児家族層	女性	20代
・子どもがかわいそう	育児家族層	女性	30代
・弱い者いじめ	育児家族層	女性	30代
・考えられない	育児家族層	女性	40代
・大人の教育レベルが低い	育児家族層	女性	40代
・子どもが膝を抱えてうずくまっている姿が思い浮かぶ。子どもは笑顔や興味を示す仕草が印象にあるにも関わらず、暗い無表情の子が連想される。親と子の連結がないとはどんなに寂しいことだろうか。自分のことばかり考えている親。卑怯な親	育児家族層	女性	70代以上
・子育てのストレスから始まる。子どもへの愛情が第一。親自身が子ども。自己中心的	育児家族層	女性	70代以上
・自分の子どもを虐待するような人には結婚する資格がない	育児家族層	女性	70代以上
・Child Mother。子どもをアクセサリを欲しがるようにして作り、思いのほか大変だと分かって現実逃避から子どもを虐待する	見守り層	男性	20代
・あってはならないもの	見守り層	男性	20代
・可哀想。ありえないこと（自分の子どもを虐待すること）	見守り層	男性	20代
・弱い者いじめだし、許せない	見守り層	男性	20代
・責任感がない	見守り層	男性	20代
・大人の身勝手に弱者を力で捻じ伏せて従わせる行為。卑怯な行為。人間として最低な行為	見守り層	男性	20代
・望まれて産まれてきていない命。親になる資格がないまま、「出来ちゃった婚」をして子育てを始めたために現実を受け入れられない人が行う印象	見守り層	男性	20代
・異常・陰惨などのネガティブなものがまず浮かぶ	見守り層	男性	30代
・残忍。卑劣	見守り層	男性	30代
・親（大人）の身勝手に、罪もない子どもが傷を負うことに激しい憤りを感じる。小さなことでも、子どもが外傷及び、心の傷を負うことが児童虐待だと思う	見守り層	男性	30代
・親も子ども犠牲者である	見守り層	男性	30代
・児童が理不尽な暴力（体罰）を受けている情景。まだ幼く抵抗できる身体力のない者へ、いじめ同様のことをする卑劣な行為	見守り層	男性	40代
・自己中心的な人格（虐待することで欲求を満たす）。人間関係の希薄（相談できる人がいない）	見守り層	男性	40代
・親として情けない	見守り層	男性	40代
・非道徳	見守り層	男性	40代
・しつけはしっかり、しつけとしてすることが大切。しつけの度が過ぎると虐待になる	見守り層	男性	50代
・何故自分の子どもにそんなことが出来るのか理解できない	見守り層	男性	50代
・可哀相	見守り層	男性	50代
・家庭の崩壊。親子の愛情が希薄。若者世代の人間性の未熟さ	見守り層	男性	50代
・家庭環境から生まれる。未熟な親の捌け口	見守り層	男性	50代
・過度なしつけ	見守り層	男性	50代
・子どもの人権侵害	見守り層	男性	50代
・弱い者いじめ。抵抗できない、または抵抗しても無力なものへの強制だと思う	見守り層	男性	50代
・親が親になりきれていない	見守り層	男性	50代
・親の責任・未熟さが原因。社会自体が疎遠になってきてる。貧困も原因か	見守り層	男性	50代
・親子愛の欠如。自己中心。子どものベット化。幼児体験。責任観念。相談できない親達	見守り層	男性	50代

内容	育児分類	性別	年代
<b>●批判的意見(194件)</b>			
・数々の事件。子どももかわいそうだがお母さんもかわいそう	見守り層	男性	50代
・ガキ。テレビ、アニメ、雑誌等の考え方がおかしくなっている	見守り層	男性	60代
・かわいそう。辛そう。痛々しい。という言葉が沸いてくる。行ってはいけないことと思う	見守り層	男性	60代
・子供も虐待している大人もかわいそうに。世間が寂しくなっていると思う	見守り層	男性	60代
・一般的には痛ましいと思う。自分の子だったらやはり厳しい育て方になると思うが、虐待まではいえないと思う	見守り層	男性	60代
・一番愛すべき子どもに手をあげる。私には理解できない	見守り層	男性	60代
・過ぎたつけ。保護者の意識の低さ。責任感のなさ。自分達の世界に入ったままで外部との交流不足	見守り層	男性	60代
・虐待する大人の心理が理解できない	見守り層	男性	60代
・経済的なことも含め、親になるべき資格のない者が子どもを育てている	見守り層	男性	60代
・現実にはそのようなことがあるのが信じられない	見守り層	男性	60代
・言葉の虐待。食事を与えない。親の身勝手。親の道徳心の欠如	見守り層	男性	60代
・子どもを人間から動物、やがて物として見なしていく傾向があるのでは？	見守り層	男性	60代
・子育ては大変だがあってはならないことだと思う	見守り層	男性	60代
・私達の世代では考えられない	見守り層	男性	60代
・自身の体を痛めて産んだ子を虐待することなどは到底理解できない	見守り層	男性	60代
・自分(親)の思い通りにならない子どもに苛立つ。子どもと自分のレベルを同じように見ている、親のレベルの低さ	見守り層	男性	60代
・実の親子で発生することすら理解できない。全く異状なことと思う	見守り層	男性	60代
・親としての自覚がない	見守り層	男性	60代
・親の感情で子どもを叱る。子どもが暗い。人目に触れないところ。若い	見守り層	男性	60代
・親の出来が悪い。聞くのも不愉快。貧困。無教養。大酒飲み。パチンコ、競輪、競馬。暗い。犯罪	見守り層	男性	60代
・親の怠慢。育児放棄	見守り層	男性	60代
・親の都合だけを強制して、子どもの考えを全く理解しようとししない大人の行為	見守り層	男性	60代
・成人していない親	見守り層	男性	60代
・昔は、親は子どものために家を建てたり物を買ったり、仕事を一生懸命したものだ。子どもと家が中心だった。けれども今は、子どもはできてしまったから、自分にとって邪魔だからといった、自分の都合だけを考えているように感じられる。その姿勢が児童虐待に繋がっているように思われる	見守り層	男性	60代
・大人のエゴ	見守り層	男性	60代
・大人の無責任。しつけの違い。親が大人になっていない	見守り層	男性	60代
・非人間的な行為で許されざる行いである	見守り層	男性	60代
・保護者の責任放棄	見守り層	男性	60代
・無力な児童を力の強い大人が虐待するのは許しがたい行為だ。大事に愛情を持って育てあげなければならぬのに、何故児童虐待が行われるのか？	見守り層	男性	60代
・ボタンひとつで答えが得られる機械同様に子どもを見ているのではないかと痛みを知らない若者の子どもにありがちな事と思う	見守り層	男性	70代以上
・私の時代では、子どもは授かりものと言われていたが、ここ20年前より「出来たから」とかそのような言い回しが多い！犬畜生にも劣る！子どもより男を大切に思っている。生命と思っていない。男女とも、自分が楽しければよい。自分が育った環境にもよるが全般的に知識不足。しつけと言って子供を痛めつける(子どもは言うことをきかないもの、子どもは泣くものである)	見守り層	男性	70代以上
・信じられない。子どもは皆かわいい	見守り層	男性	70代以上
・人情の無さ	見守り層	男性	70代以上
・非常に良くないと思う	見守り層	男性	70代以上
・してはいけないこと	見守り層	女性	20代
・ネグレクト。代理ミュンヒハウゼン症候群。身体的・精神的・性的虐待。どのような形であれ、子どもの人権がないがしろにされている印象	見守り層	女性	20代
・やりきれない思い。多くの子どもは望まれて生まれてきているはずなのに、親からの愛情を受けることができないのは悲しいことだ。しかし、核家族の増加などで親自身も誰にも相談できず、不安を抱えながら子育てを行っていかなければならない環境が多いのも事実である。親も子ども安心して暮らせる社会になればいいと思う	見守り層	女性	20代
・育児放棄。無責任	見守り層	女性	20代
・残酷	見守り層	女性	20代
・子どもに愛情をもっていけないなら、子どもを作る権利はないと思う	見守り層	女性	20代
・親の勝手。親自身が成長していないのを感じる	見守り層	女性	20代
・無抵抗な子どもに対する親の暴力。逃げ場のない子ども。相談できる人のいない親。あってはならないこと。言葉の暴力	見守り層	女性	20代
・愛情がない	見守り層	女性	30代
・子どもを私物化しているからだと思う。子どもの人間性を重視してほしい	見守り層	女性	30代
・親のストレスが子どもに向けられているように思う。家庭環境にも問題が多いような	見守り層	女性	30代
・親や大人の身勝手に、子どもの将来や明るい未来を閉ざすのは許されない	見守り層	女性	30代
・悲しい。どのような理由があってもしてはならない	見守り層	女性	30代
・可哀想。ありえないこと(自分の子どもを虐待すること)	見守り層	女性	40代

内容	育児分類	性別	年代
<b>●批判的意見(194件)</b>			
・ 世代を超えた連鎖。虐待による、自覚・無自覚の後遺症。親になれば「親になるだろう」という期待。親になってから自覚する、その親自身の虐待の影響による母性・父性の欠如	見守り層	女性	40代
・ 痛ましい。かわいそう。なぜ虐待までしてしまうのか。親のエゴ・勝手。親の気が知れない!	見守り層	女性	40代
・ ストレス解消。暴言。育児ノイローゼを連想する。身勝手な母親の捌け口と思う	見守り層	女性	50代
・ せっかく生を受けた、大事な宝である子どもを親の勝手に虐待するのは、あってはいけないことだと思う。苦しんでいる親には、他の人と相談できる所を早く見つけてあげたい	見守り層	女性	50代
・ 何故そんなことが起こるのか?信じられない。何も分からない小さな子どもがかわいそう	見守り層	女性	50代
・ 核家族化が進んだ結果、子育ての助けがないために虐待へと向かっているのでは?子どもを持つ大人が一人前の大人になりきれないと思う	見守り層	女性	50代
・ 許せないこと。家族が変わってきたのかと思う	見守り層	女性	50代
・ 経済的、精神的、社会に不安・不満を持った人が捌け口として行っている。どんな親でも頼ることしかない子どもを一人の人間として見ない。弱い人。もっと他の人を頼って助けてもらったらいいのと思うが、社会は弱者に対して冷たい	見守り層	女性	50代
・ 考えられない!ただただ辛い気持ちになる	見守り層	女性	50代
・ 考えられないが、核家族が増えて母親への負担が増し、ストレスが溜まるのかもしれない。母親に合ったストレスを解消する場があればいいと思う	見守り層	女性	50代
・ 死亡させるまでの虐待は考えられない	見守り層	女性	50代
・ 少子化といわれている今、子どもたちを愛し、慈しまなければならぬ	見守り層	女性	50代
・ 親に責任感がない	見守り層	女性	50代
・ 親のエゴ。親が子どもに対して暴力や暴言で弱いものいじめをしている	見守り層	女性	50代
・ 親の育児放棄。命の重さを分かっていない	見守り層	女性	50代
・ 昔から児童への虐待はあったのだろうか。あったとしても表に出なかったのだろうか。核家族で育った私の周りには少なくともニュースで流れているような児童虐待はなかったように思う。何故、今児童虐待が現象化してきているのだろうか。子どもを持つ親が成長しきれていないのかもしれない。私の友人は「親は子どもを育てていく過程で親として成長できる」と言っていたが、時代の変遷もあるだろうけれど、子どもにも人権がある。また親としてのプライド(自信)をもてるような教え、年長者を軽視せずに教えを乞う姿勢、親自身が殻に閉じこもらずに自の鬱憤やストレスを弱い者にぶつけないようにしていけばと思う	見守り層	女性	50代
・ 責任感のない親、家族。周囲が見て見ぬ振り。行政の不甲斐なさなど多くの要因で、何の罪もない子どもが傷つき、死に至ることもある	見守り層	女性	50代
・ 犯罪行為。許せない。信じられない。ネグレクト	見守り層	女性	50代
・ 悲しいことというのが第一。子どもは自分で生きていく事ができない。それを守り、愛していくのが親の役目である。それを受けることのできない子どもはどうして生きていくのか?親は何故子どもを愛せなくなってしまうのか。親に責任をもってもらいたい	見守り層	女性	50代
・ 不自然で不思議。母性本能はないのか。自分が産んだ自分の分身なのに愛しくないのか。父親・母親は何をしているのか	見守り層	女性	50代
・ 保護者の意識が低いのだと思う。けれどもそうならざるを得ない、それぞれの事情もあるのだろう。しかし、被害者は子どもだ	見守り層	女性	50代
・ 保護者の子ども時代の環境。保護者の身勝手さや自己中心的な考え方	見守り層	女性	50代
・ 保護者の子育てに対する意識の低さ。ストレス	見守り層	女性	50代
・ 暴力。弱い者いじめ	見守り層	女性	50代
・ TVで動物が命を懸けて子育てをしている映像を見る度に、自分の子供への虐待をありえないと思う。が、厳しい世の中、親が追い詰められるとはけ口が子どもに向かってしまうのかもしれない。ゲームや映画 e t c も知らず知らず、脳にそのありえないことを刷り込みしているのかもしれない	見守り層	女性	60代
・ あってはならない。親の無知。親が幼すぎる。親の責任を放棄しているのではないか	見守り層	女性	60代
・ こんなに辛くて悲しいことはないと思ひ、涙が出る	見守り層	女性	60代
・ しつけのためには少しなら良いが、度が過ぎてはいけないと思う	見守り層	女性	60代
・ しつけのつもりなのに理性を失うのか?何故口で、言葉で説得できないのか?	見守り層	女性	60代
・ してはならないことだと思う	見守り層	女性	60代
・ する方にとってもされる方にとっても残酷な行為	見守り層	女性	60代
・ その親がどんな状態なのか理解できないが、子ども達のことを考えるとかわいそうで苦しくなる。子どもに何の罪もない。助けてあげたい気持ちでいっぱいになる	見守り層	女性	60代
・ テレビや新聞などで虐待のニュースをよく見ているが、自分の子どもなどへ暴力を振るうのが信じられない	見守り層	女性	60代
・ 愛しい我が子をどうしてそんな酷い目に遭わせることができるのか?考えられない。簡単に人を傷つけられるゲーム等で育てていった若い世代に人の命の重さを教えるのはとても難しい時代だと思う	見守り層	女性	60代
・ 家庭内不和(夫婦間)。自分本位(自分中心)の考え方をする人が増えているのか?	見守り層	女性	60代
・ 携帯やパソコンの普及により、親が過剰な情報を得すぎ、子どもへの要求が多くなりすぎている。また、親もそれらに費やす時間が多すぎ。見ている、子どもに対する関わりが少なすぎる。思うようにいかない育児に苛立ちを感じているのをよく見かける。親はスローな時間を持つように!教育の現場にいたが、先生達も言いやすい子に当たって自分のはけ口としているのを見かけた	見守り層	女性	60代
・ 今、児童虐待している親は、現在の50代、60代が育てた。親は自分達が苦労した分、自由にわがままに育ててしまい、児童虐待する親達は我慢することができない。自分中心で生活するため、子どもにまで手が回らないのではないか	見守り層	女性	60代



内容	育児分類	性別	年代
<b>●批判的意見 (194件)</b>			
・ 子どもの意思に気付かぬまま、押し付けで育てることで自分でストレスを作っている。そして自分の思い通りにならなかったから体罰に向かうのでは？また、子どもの将来や他人の目を気にしていたら虐待まで行かなかったのではないかと、自分の子育てを通じて少し気持ちが理解できる時がある	見守り層	女性	60代
・ 自分の可愛い子どもにすると考えられないこと	見守り層	女性	60代
・ 弱い者いじめ。命の軽視。大人の身勝手にストレスの捌け口になっている。悔しい	見守り層	女性	60代
・ 親になりきれない子どもみたいな者	見守り層	女性	60代
・ 絶対許せない。子どもがかわいそう。歪んだ大人になっていく	見守り層	女性	60代
・ 大人の身勝手な考えや振る舞いの犠牲になる子どもの姿	見守り層	女性	60代
・ 大変痛ましいことだと思う。小さな子どもの体と心には一生滯りついて回ることだから、児童虐待は起こしてはならないことだと思う	見守り層	女性	60代
・ 保護者の身勝手。核家族。周囲、地域（自身を含め）の無関心。訴える術もない子ども。手を差し伸べたいが行動に出られない自分自身。アメリカのように積極的な国からの保護	見守り層	女性	60代
・ あってはいけないことだ。罪もない子どもを親の権限・勝手にいじめるなんて人間ではない。子どもは保護されるべきだ	見守り層	女性	70代以上
・ テレビなどの報道で見るにつけて、子どもたちの悲痛な顔が浮かんで胸が痛む。罪もない子ども達が何故？虐待する親の心理が分からない。児童相談所などの権限のなさを無念に思う	見守り層	女性	70代以上
・ 産んではいけないようなない状態や環境にある人が安易な気持ちで産んでしまうから。産んだならその子が20歳になるまで責任を持って育てなければ	見守り層	女性	70代以上
・ 子どもが自分の思うようにならない。母親の自覚があるのか？ストレスが溜まると子どもに当たる。ストレスの発散をしたいが分からない	見守り層	女性	70代以上
・ 肉体的な暴力だけでなく、精神的な圧力や暴力によって子どもの未来・子孫の幸せを奪う。絶対に許してはいけない行為だと思う。負の連鎖をどこかで止めなければ「機能不全家族によるアダルトチルドレン」を量産してしまう	見守り層	不明	20代
<b>●同情的意見 (60件)</b>			
・ ニュースで虐待の事件を見る度にその子どもがかわいそうになり、自分の子どもをぎゅっと抱きしめてしまう。「本当に虐待をする親はアホだ！そんなことをするのなら何故産んだのか！」と思うが、「そのお母さんも周りに見てもらえる人がいなかったのではないかな」や「昔、そんな家庭で自分も育ててきたから、暴力などでしかしつけができないのだろうか」など、色々考える。虐待は本当になくなってほしい	育児層	女性	20代
・ 事件はひどいが、一步違えば我が身だと思う	育児層	女性	20代
・ つらくて悲しいことであるが、日本の社会ではこういうことが起こってしまうのはしょうがないのかと思ってしまう	育児層	女性	30代
・ テレビで見聞きすると怒りを覚える。が、自分も子どもに対して叱るのではなく、自分の感情で怒ってしまい、押しついたりしてしまう時が多々ある。なので、親のしんどさは共感できる	育児層	女性	30代
・ とても他人事のように思えない。自分も境界線を越えてしまったら。自分には話せる友達や兄弟がいてよかった	育児層	女性	30代
・ 環境によっては虐待（暴力、育児放棄）が行われてしまう。お母さんの心情も解るように思う	育児層	女性	30代
・ 原因として、親も子どもの頃に虐待を受けていることが多いと聞く。それならその親の親も？と思うのだが、昔はそのような虐待はなかったようにも感じる。スーパーなどで酷く罵っている親を見ると泣き叫んでいる子どもがとても辛そうで悲しい。子どもには安心できる環境で育ってほしい	育児層	女性	30代
・ 子どもはもちろん、親も辛いことだと思う	育児層	女性	30代
・ 自分が親になるまではひどいものだ、親だけが悪いと思っていた。が、自分がいざ親になってみると大変なことが多く、虐待してしまう気持ちや環境を少し理解できるようになった。なので、周囲の助けが必要と今は思う	育児層	女性	30代
・ 少しは分かる気がするが、何もそこまで感じる	育児層	女性	30代
・ 親が孤独なのだろうか。夫婦しか子育てをしていないのだろうか。大変なんだな	育児層	女性	30代
・ 親になるまでと今でかなり意識が変化した。一人親なり、助けを求めることができなくなったらずるかもしれないと思う	育児層	女性	30代
・ 親のストレスの捌け口。親も子どもの時に虐待を受けていた。子育ての協力者がいない。夫が無関心	育児層	女性	30代
・ しつけと児童虐待は紙一重の部分があるのかもしれないと思った	育児層	女性	40代
・ とても子どもがかわいそうに思う。しかし、私も幼い子どもを感情的に怒ったことが少なからずあるので、実態は分かりにくく難しいと思う	育児層	女性	40代
・ とても悲しく残念なこと。せっかく生まれてきた、生まれてくることを望まれていた子どものはずなのに、親の都合で心身に深い傷を負わされてしまうのは見ていられない。周囲に相談できるようなところはなかったのか。あるいは、虐待に気付いて親の話を聞いて上げられる人はいなかったのか。支えてあげる人がいればよかったのと思う	育児層	女性	40代
・ もしかすると自分もしてしまうことがあるかもしれない。イライラしてしまう気持ちも分かる	育児層	女性	40代
・ 気軽に相談する人がいないのかなと思う。子どもがかわいそう。親世代も若く、自己愛が強いのかなと思う。孤独なのだろうか	育児層	女性	40代
・ 叩いてしまった後で反省する。けどやめられない	育児層	女性	40代
・ 悲痛。一人で背負わずに手助けを求めて！	育児層	女性	40代
・ 母親（育てている人）は孤独や不安などを抱えていたのだろうか？育児疲れやストレスが溜まっていたのではないかな？	育児層	女性	40代
・ 暴力だけでなく精神的な事も含めての虐待だと思う。する方もされる方もとても辛いと思うので助けてあげたい	育児層	女性	40代

内容	育児分類	性別	年代
<b>●同情的意見 (60件)</b>			
・親のエゴで子どもに当たっている印象。親も未熟なため、感情的ですぐに手が出てしまうことを繰り返す。誰か支援してくれる人がいたら、子どもと一緒に親も成長できるのに。虐待を防げる呼びかけをもっと行って、親の罪の意識を高めてほしい	育児層	女性	50代
・身近に相談や話をする人がいない。手助けをしてくれる人がいない	育児層	女性	50代
・親だけで子育てが難しい環境が多いと思う	育児家族層	男性	30代
・親の気持ちが分からないわけではない（やってはいけないが）	育児家族層	男性	30代
・保護者の考え方やまたは精神に問題が生じて、ダメなこととは分かっているけど暴力を振るってしまうイメージがある	育児家族層	男性	30代
・虐待の裏に潜むDVを思い浮かべる	育児家族層	女性	60代
・親も子ども犠牲者である	見守り層	男性	30代
・世代連鎖するもの。サポートが必要	見守り層	男性	30代
・自己中心的な人格（虐待することで欲求を満たす）。人間関係の希薄（相談できる人がいない）	見守り層	男性	40代
・数々の事件。子どももかわいそうだがお母さんもかわいそう	見守り層	男性	50代
・子供も虐待している大人もかわいそうに。世間が寂しくなっていると思う	見守り層	男性	60代
・親しい友人がいない。身近に子育ての話ができる友人がいない。自身の親と不仲である	見守り層	男性	60代
・相談する人がいないので精神的に落ち込み、弱い子どもにイライラをぶつける。核家族が多くなり、お年寄りがいないので相談者がいない	見守り層	男性	60代
・虐待する親を育てた者の責任は重大と思う。子どもは親が育てたように育つため、虐待するように親から育てられたと言える	見守り層	男性	70代以上
・やりきれない思い。多くの子どもは望まれて生まれてきているはずなのに、親からの愛情を受けることができないのは悲しいことだ。しかし、核家族の増加などで親自身も誰にも相談できず、不安を抱えながら子育てを行っているかなければならない環境が多いのも事実である。親も子ども安心して暮らせる社会になればいいと思う	見守り層	女性	20代
・暗いイメージ。親が子に対してどのように接したら良いのか分からない。親のやり辛さがあると感じる	見守り層	女性	20代
・育児ストレスによるもの。母親に頼るところがない	見守り層	女性	20代
・子どもが親から必要以上に怒られたり暴力を受けている様子。親がどのように子育てすればいいのかわからず、頼れる人もいなくてイライラし、それを子どもにぶつけてしまっている	見守り層	女性	20代
・判断が難しい問題である。核家族化や地域との関わりの減少によって、親をサポートしてくれる存在がないことも原因となっている。そのため、一方的に親を責めるのではなく、親をフォローすることも必要だと思う	見守り層	女性	20代
・世代を超えた連鎖。虐待による、自覚・無自覚の後遺症。親になれば「親になるだろう」という期待。親になってから自覚する、その親自身の虐待の影響による母性・父性の欠如	見守り層	女性	40代
・せっかく生を受けた、大事な宝である子どもを親の勝手に虐待するのは、あってはいけないことだと思う。苦しんでいる親には、他の人と相談できる所を早く見つけてあげたい	見守り層	女性	50代
・核家族化が進んだ結果、子育ての助けがないために虐待へと向かっているのでは？子どもを持つ大人が一人前の大人になりきれていないと思う	見守り層	女性	50代
・経済的、精神的、社会に不安・不満を持った人が捌け口として行っている。どんな親でも頼ることしかない子どもを一人の人間として見ない。弱い人。もっと他の人を頼って助けてもらったらいいのと思うが、社会は弱者に対して冷たい	見守り層	女性	50代
・考えられないが、核家族が増えて母親への負担が増し、ストレスが溜まるのかもしれない。母親に合ったストレスを解消する場があればいいと思う	見守り層	女性	50代
・子ども（親）達が、私達（祖母）世代と生活スタイルが変化した。地域で子育てをせず、近所と交流を持たない。親（祖母）世代もトラブルを避けて子ども（親）の子育てに口を挟まないのもいけないと思う	見守り層	女性	50代
・子どもは自分の思うようにならないから、子育て中にイライラしてストレスが溜まる	見守り層	女性	50代
・子育てをサポートしてくれる身内がいたらと思う	見守り層	女性	50代
・親もまた愛情不足で育ったのではないかということ	見守り層	女性	50代
・大阪市内で幼い二児がマンションに閉じ込められ、餓死したことをまず思い出す。何の手助けもできなかったのかと思う。しかし自分も25歳で第一子を産んだ。長男は喘息でよく小児科にかかった。病気なのに子どもへ辛く当たったこともあった。同居していた夫の両親がいたから何もしなかったけど、もし核家族だったら子どもに手をあげたりしたかもしれない。自分が眠い、遊びたい、疲れたとかで子どもへ体罰を与えてしまうのも少し分かる気がする。夫は留守が多く、母親と子どもの孤立した状況はそういう悲しいことへ繋がるのは想像できる。母親の身などが近くにいない場合は、近所のお節介なおばさん（今のわたしのような）人が声をかけてあげる環境があればいいと思う	見守り層	女性	50代
・聞く度に胸が痛む。今の時代のようにひどいものではないが、叩いたりトイレなどに閉じ込めたりしたことが私にもある	見守り層	女性	50代
・保護者の意識が低いのだと思う。けれどもそうならざるを得ない、それぞれの事情もあるのだろう。しかし、被害者は子どもだ	見守り層	女性	50代
・母親の孤独。親自身に幸福感がない	見守り層	女性	50代
・「昔はそんな言葉を聞かなかったのに」という言葉が浮かぶ。社会の変化や家族のあり方が変わってきたことで、一人で抱えてしまう（助けがない）人が多いように思う	見守り層	女性	60代
・TVで動物が命を懸けて子育てをしている映像を見る度に、自分の子供への虐待をありえないと思う。が、厳しい世の中で、親が追い詰められるとはけ口が子どもに向かってしまうのかもしれない。ゲームや映画e t cも知らず知らず、脳にそのありえないことを刷り込みしているのかもしれない	見守り層	女性	60代
・する方にとってもされる方にとっても残酷な行為	見守り層	女性	60代

内容	育児分類	性別	年代
<b>●同情的意見 (60件)</b>			
・ 子どもの意思に気付かぬまま、押し付けで育てることで自分でストレスを作っている。そして自分の思い通りにならなかったから体罰に向かうのでは？また、子どもの将来や他人の目を気にしていたら虐待まで行かなかったのではないかと、自分の子育てを通じて少し気持ちが理解できる時がある	見守り層	女性	60代
・ 痛ましい。かわいそう。虐待をする親の生い立ち、育った環境はどうだったのかと考える。親自身の心の中に闇があるのではないかと。また、子育てしてる環境に、些細なことでも話せる人がいるのだろうか考える	見守り層	女性	60代
・ 母親の育児疲れのストレスが子どもに当たってしまうことになる。生活にゆとりがなくなって、そのストレスが弱い子どもに向けられる	見守り層	女性	60代
<b>●その他 (195件)</b>			
・ 大人（親）が日頃のストレス（仕事とか家事とか将来への不安、性的欲求 etc）を発散する為に子どもに暴力を振るうこと	育児層	男性	20代
・ 虐待という言葉をよく聞くようになったが私の家では起こらないと思う。少し遠い世界の話だと感じる	育児層	男性	30代
・ 児童虐待の対極にある「躰」	育児層	男性	40代
・ ストレス。子育ての不安や悩み。孤独	育児層	女性	20代
・ ストレス。悩み。周囲のサポート	育児層	女性	20代
・ 虐待がエスカレートして子どもが死んでしまうことがある。親の再婚相手からの虐待。育児疲れからの虐待	育児層	女性	20代
・ どの母親、父親でも虐待する親の気持ちになることがあり、一線を越えるか超えないか、その差が大きいと感じる。虐待されて成長した親がまた連鎖としてそのような親になっていると思う。断ち切るのは困難に感じられる	育児層	女性	30代
・ 以前、NHKで奈良県とアメリカの児童虐待についてのTVを観た。日本の相談員の少なさに対する件数の多さにびっくりした。国を挙げてやっていかないと、される子もしてしまう親も救われない	育児層	女性	30代
・ 育児放棄など。親の身勝手によって感情的で異常なほどの体罰をする	育児層	女性	30代
・ 育児放棄や暴力を振るうこと。自分の子どもだけに限らず、同居人の子どもに対しても行う場合がある。子ども全員ではなく一人だけに集中することもある	育児層	女性	30代
・ 家庭環境の悪さ	育児層	女性	30代
・ 感情に任せた体罰やネグレクト。嫌がらせて通報する人がいる事実	育児層	女性	30代
・ 子どもが暴力を受けたり放置されたりして泣いている。保護者がイライラしている	育児層	女性	30代
・ 子どもの泣き叫ぶ声。体中の痣。暴力や暴言。子どもの死	育児層	女性	30代
・ 子どもの心身を大いに傷つけるもの	育児層	女性	30代
・ 子どもの発達の中で、自分自身がいっぱいいっぱいになって子どもを追い詰めてしまった。後で反省したが	育児層	女性	30代
・ 児童の将来までも奪う行為。心に大きな傷となり、前を向いて生きるには時間が必要になる	育児層	女性	30代
・ 自分の「怒ること」が「虐待」になっていないか、気をつけようと思う	育児層	女性	30代
・ 障害のある子に対して多い	育児層	女性	30代
・ 親から子への負の連鎖だと思う	育児層	女性	30代
・ 身近に起こった	育児層	女性	30代
・ 怒る。手を上げる	育児層	女性	30代
・ 乳児虐待による死亡事故。育児放棄。再婚相手からの自分の子への暴力	育児層	女性	30代
・ あってはならないことであるが、よくニュースで聞かれる言葉	育児層	女性	40代
・ ニュースなどで聞く、虐待死や暴力など	育児層	女性	40代
・ まず思い浮かぶのは2年ほど前の3歳と1歳の幼児を自宅に置き去りにし、餓死させた事件だ。ちょうど同じくらいの子どもがいたので心が痛んだ。子育てでイライラすること	育児層	女性	40代
・ 隠れて、子どもを傷つけたり責め立てたり、自分の都合で追い詰め、ご飯を与えないイメージ	育児層	女性	40代
・ 家族の問題	育児層	女性	40代
・ 虐待している親自身、子どもの頃はどのような環境で育ってきたのか気になる	育児層	女性	40代
・ 経済や愛情に恵まれない親子	育児層	女性	40代
・ 孤独。怒り。子どもの涙。イライラ。やはり親が誰にも話せず、子どもに対してストレスをぶつけているようなイメージがある	育児層	女性	40代
・ 孤立。内縁の夫からの暴行が多い	育児層	女性	40代
・ 子どもの心身を傷つけてしまうこと	育児層	女性	40代
・ 子どもの人格が守れていない。子どもの放任	育児層	女性	40代
・ 子どもへの暴力。ストレスを小さな子どもにぶつけている。小さな子ども	育児層	女性	40代
・ 子どもを死なせてしまう一歩手前のイメージ。無職の若い夫婦が、自分達だけでストレスいっぱい	育児層	女性	40代
・ 子育てに悩み苦しみながら誰にも言えなくなる場合と、全く愛情が感じられない場合があるように思う。「親」の責任も大切だが、日々、子どもと共に自身も成長していくという意識でもよいのではないだろうか	育児層	女性	40代
・ 私も子どもの頃、父親から暴力を受けていた。自分の子どもにはあの頃の自分のような思いをさせないよう、どんなに腹が立っても一呼吸を置いて手を上げないようにしている	育児層	女性	40代
・ 周囲の人が、何故気付けて協力・助言しないのか？と思う	育児層	女性	40代



内容	育児分類	性別	年代
<b>●その他（195件）</b>			
・ 周囲の無関心	育児層	女性	40代
・ 食事を食べさせないことや叩く等が一番に思い浮かぶ。自分でも叩いたりすることがある	育児層	女性	40代
・ 心が痛む	育児層	女性	40代
・ 親一人で悩みやストレスを抱え込んでいる	育児層	女性	40代
・ 身体的・性的・精神的（言葉など）。ネグレクト。子どもに障害がある可能性がある。親に障害がある可能性がある。親が子どもの頃に虐待を受けていた可能性がある	育児層	女性	40代
・ 体罰など周囲が気付きやすいものもある。が、ネグレクトなどのよく接していないと分かりにくいものも最近増えていると思う	育児層	女性	40代
・ 誰でも加害者になりうるのだと思う。子どもに何の罪もない	育児層	女性	40代
・ 誰にでも起こりえること。どこで自分の気持ちを止められるかという理性の問題	育児層	女性	40代
・ 定義に幅広さを感じる。精神的なものから身体的なもの。密室のことなので親子関係（当事者）以外にはわかりにくいもの	育児層	女性	40代
・ 悲しい	育児層	女性	40代
・ 悲しくおそろしい	育児層	女性	40代
・ 悲しみ。不安。恐怖。愛し方が分からない。涙。分かっているのに自分を止められない	育児層	女性	40代
・ 母子家庭。不慣れた環境	育児層	女性	40代
・ 母子家庭や離婚した場合になりやすい	育児層	女性	40代
・ 暴力。父母などのストレスからくるのではないか	育児層	女性	40代
・ 暴力だけでなく精神的な事も含めての虐待だと思う。する方もされる方もとても辛いと思うので助けてあげたい	育児層	女性	40代
・ 救いのない状況の子ども。悲しい顔が浮かぶ	育児層	女性	50代
・ 言葉による暴力。身体的な暴力。育児放棄。食事を与えない。性的暴力	育児層	女性	50代
・ 子どもの命。問題のある保護者から離すスピードが大切	育児層	女性	50代
・ 親の身勝手や心のゆとりなさから感情の捌け口として、子どもへ心や身体に残る暴力を与えてしまう。暴力。食事を与えない	育児層	女性	50代
・ 親の精神不安。孤独感（親、子ども）	育児層	女性	50代
・ 複雑な家族関係（離婚、連れ子）。経済状況の悪さ	育児層	女性	60代
・ 子どもがかわいそう。社会の無関心	育児家族層	男性	30代
・ 子どもの身体、心を傷つけること。育児放棄	育児家族層	男性	30代
・ 虐待は絶対にしてはいけないが、手を上げそうになることはある。何とか抑えている	育児家族層	男性	40代
・ 泣いている子どもの姿	育児家族層	男性	40代
・ 子どもの体に痣ができていく様子	育児家族層	男性	40代
・ 人心の荒廃	育児家族層	男性	40代
・ 歪んだ家族構成	育児家族層	男性	40代
・ よくわからない	育児家族層	男性	50代
・ 社会の無関心	育児家族層	男性	50代
・ 親のストレスの捌け口として子どもを虐待している。暴力や食事制限での虐待	育児家族層	男性	50代
・ 生活苦	育児家族層	男性	50代
・ 周りの者が無関心すぎる。知ったとしたら、どこに連絡するか（どうしたら良いか）が不明	育児家族層	男性	60代
・ 子どもは正しく育たない。また、自分の子どもに繰り返す	育児家族層	男性	70代以上
・ 困っている子ども。親が虐待しているイメージ	育児家族層	女性	20代
・ 自分も暴力は振ります	育児家族層	女性	30代
・ 子どもがよく泣いている	育児家族層	女性	40代
・ 子どもの悲しい顔	育児家族層	女性	40代
・ 児童虐待はする親の方も、昔に虐待を受けていたと思う。後の子ども達も親になった時に虐待する可能性があるように思う	育児家族層	女性	40代
・ 親が子どもに体罰を与えたり生活全般の世話をしなかつたりする。片親に多い。親が孤独になり、一人悩んでいる	育児家族層	女性	40代
・ 親と子の狭い空間での子育て	育児家族層	女性	40代
・ 同じ奈良県の桜井の事件。なくなる事がなく、テレビやマスコミで放送されている	育児家族層	女性	60代
・ 日頃の生活でのストレスを子ども（弱者）に向けること	育児家族層	女性	60代
・ 子どもが膝を抱えてうずくまっている姿が思い浮かぶ。子どもは笑顔や興味を示す仕草が印象にあるにも関わらず、暗い無表情の子が連想される。親と子の連結がないとはどんなに寂しいことだろうか。自分のことばかり考えている親。卑怯な親	育児家族層	女性	70代以上
・ 子育てのストレスから始まる。子どもへの愛情が第一。親自身が子ども。自己中心的	育児家族層	女性	70代以上
・ 虚しい	見守り層	男性	20代
・ 子どもの心と体を傷つける。その子どもが大人になってそれを繰り返す	見守り層	男性	20代
・ 暴力。事件。ニュースになる。少し他人事な印象を受ける	見守り層	男性	20代
・ 子どもを親が叩いたり、蹴ったりすること。食事を与えない。子どもに叩く手をせず、放ったらかしの生活。風呂に入れない。身なりを綺麗にしない	見守り層	男性	30代
・ 子育てを独りでやることでストレスが溜まり、発散された結果	見守り層	男性	30代
・ 世代連鎖するもの。サポートが必要	見守り層	男性	30代



内容	育児分類	性別	年代
<b>●その他（195件）</b>			
・子どもに対する暴力を連想する。昔言われた愛の鞭と虐待の区別が難しいと感じる	見守り層	男性	40代
・児童が理不尽な暴力（体罰）を受けている情景。まだ幼く抵抗できる身体力のない者へ、いじめ同様のことをする卑劣な行為	見守り層	男性	40代
・すぐに連想するものはない	見守り層	男性	50代
・家庭の崩壊。親子の愛情が希薄。若者世代の人間性の未熟さ	見守り層	男性	50代
・家庭環境から生まれる。未熟な親の捌け口	見守り層	男性	50代
・核家族化。希薄化した人のつながりと地域社会。格差社会と貧困の拡大。少子化と高齢化社会	見守り層	男性	50代
・経済的に不安定な家庭のイメージ	見守り層	男性	50代
・現代社会の仕組みによる貧困。親のストレス。見守れない。支えられない私達の力の無さ	見守り層	男性	50代
・子どもができれば親になってしまうわけだが、資格みたいなものも必要なかもしれない。知力の向上のみに目を向けていた我々や上の世代の責任は大きい	見守り層	男性	50代
・子どもが死に到る。死をイメージする	見守り層	男性	50代
・自分の周りではないので思い当たらないが、最近では大阪の二児置き去りの事件がショックだった	見守り層	男性	50代
・新聞やテレビで虐待のニュースを目にする度、どうしてそんなことが起こってしまうのか。どうして防げないのかと思う。本当に胸が痛む	見守り層	男性	50代
・親の責任・未熟さが原因。社会自体が疎遠になってきてる。貧困も原因か	見守り層	男性	50代
・数々の事件。子どももかわいそうだがお母さんもかわいそう	見守り層	男性	50代
・痛ましい。児童相談所の機能不全。虐待死は絶対に防がねばならない。児童相談所への体制へのテコ入れが必要	見守り層	男性	50代
・日本の未来への不安	見守り層	男性	50代
・怖い。かなしいこと。その虐待を受けた子どもは一生、心の傷、体の傷を受けたまま大人になるという悲しい運命を辿ると思う	見守り層	男性	50代
・どうしてそんなことになるのかなと思う	見守り層	男性	60代
・過ぎたしつけ。保護者の意識の低さ。責任感のなさ。自分達の世界に入ったままで外部との交流不足	見守り層	男性	60代
・言葉の虐待。食事を与えない。親の身勝手。親の道徳心の欠如	見守り層	男性	60代
・子どもの人格形成にどのような影響があるか心配になる	見守り層	男性	60代
・死んでもいいとおもっている様子。実子ではない児童のイメージ	見守り層	男性	60代
・社会現象。孤独化	見守り層	男性	60代
・傷や痣が絶えない。死亡事故によって判る	見守り層	男性	60代
・親が育った環境。良い影響を与える人が周りにいたかどうか	見守り層	男性	60代
・親が今まで育ってきた環境	見守り層	男性	60代
・親の感情で子どもを叱る。子どもが暗い。人目に触れないところ。若い	見守り層	男性	60代
・親の出来が悪い。聞くのも不愉快。貧困。無教養。大酒飲み。パチンコ、競輪、競馬。暗い。犯罪	見守り層	男性	60代
・世間や家庭、自分のストレスなどを子どもに向ける	見守り層	男性	60代
・大人が子どもにストレスを発散させるため、暴力を振るうこと。しつけのつもりが子どもにストレスをぶつけてしまっている	見守り層	男性	60代
・日本国における教育の問題、性善説の欠けた教育が、生命及び正義、仁と徳をなくしている	見守り層	男性	60代
・悲しい	見守り層	男性	60代
・貧しい暮らし	見守り層	男性	70代以上
・連れ子がいる上での再婚。相手が年下の男で無職。若くして結婚し、子どもが面倒になってくる	見守り層	男性	70代以上
・ネグレクト。代理ミュンヒハウゼン症候群。身体的・精神的・性的虐待。どのような形であれ、子どもの人権がないがしろにされている印象	見守り層	女性	20代
・育児放棄。暴力。未熟な若い夫婦	見守り層	女性	20代
・育児放棄。無責任	見守り層	女性	20代
・虐待されることによって子どもの時から大人になった後も周りの人間関係に信用ができず、人の心を傷つけたり働く気力をなくしてしまう。幸せになれない	見守り層	女性	20代
・私は小学校教諭だが、近年、児童虐待が増えていていると感じている。その中でも0～6歳の未就園児の虐待は見つけにくい（把握しにくい）ために特に注意を払うべきと思う	見守り層	女性	20代
・児童虐待する親も、かつては同じような体験をしていることが多いと耳にする。連鎖	見守り層	女性	20代
・若いお母さんが育児を放置する。お父さんが暴力を振るう	見守り層	女性	20代
・若くして母親になった人がストレスや育児ノイローゼによって虐待に至ると思う	見守り層	女性	20代
・暴力。車内置き去り。パチンコ。お酒	見守り層	女性	20代
・なんで、どうしてと思う	見守り層	女性	30代
・可哀想だし、助けてあげたい。が、家庭内の問題なので踏み込みにくい印象	見守り層	女性	30代
・児童虐待は、私が大人になっても働けないという理由でまだ続いている。苦しい	見守り層	女性	30代
・児童虐待をしているのは母親が一番多いと思う。子どもはそれを誰にも言えず耐えているイメージがある	見守り層	女性	30代
・親のイライラ	見守り層	女性	30代
・親のストレスが子どもに向けられているように思う。家庭環境にも問題が多いような	見守り層	女性	30代
・地域とのつながりのない家庭。核家族。母子・父子家庭	見守り層	女性	30代
・父親からDVを受けていたので、自分の子どもに同じ事をしてしまうかもしれず、子どもを産むことに迷っている。産んで責任のないことはしたくないので、産みたくない	見守り層	女性	30代

内容	育児分類	性別	年代
<b>●その他（195件）</b>			
・汚れた子ども。いつまでも外で遊んでいる子ども	見守り層	女性	40代
・虐待をする親が子どもの時にされていたなどの悪循環による気がする。大人になっていない大人が子どもを産んだ結果のように思える	見守り層	女性	40代
・近年増えてきた	見守り層	女性	40代
・孤独な子育てを想像する。些細なことから命に関わることまで幅はあるが、個人としての子どもの権利を考えると地域ぐるみでの子育てが定着すれば防げるのではないかと思う	見守り層	女性	40代
・小さな子ども達への食事をさせていない事実を見かけたこと	見守り層	女性	40代
・世代を超えた連鎖。虐待による、自覚・無自覚の後遺症。親になれば「親になるだろう」という期待。親になってから自覚する、その親自身の虐待の影響による母性・父性の欠如	見守り層	女性	40代
・閉鎖的。私が子育てしていた頃は周りの人とのコミュニケーションもあり、また子ども達も自由に外で遊べる環境にありました	見守り層	女性	40代
・ストレス解消。暴言。育児ノイローゼを連想する。身勝手な母親の捌け口と思う	見守り層	女性	50代
・テレビのCMや電車のポスターの子どもの泣き顔	見守り層	女性	50代
・家庭の不和	見守り層	女性	50代
・家庭内のことなので、しつこく虐待か見分けがつきにくい	見守り層	女性	50代
・核家族が増え、コミュニケーション不足が深刻である。二世帯住宅の普及・推進を図るべき。そのことによって自治会などの活動も活発化していこう。PCなどのIT頼みの知識への依存は誤った知識をも植えつける	見守り層	女性	50代
・核家族が増え、育児に悩んでも相談する相手もなく、子どもに集中するあまりに行動となって現れるのかなと思う	見守り層	女性	50代
・虐待は連鎖する。しつこく虐待の境目の判断が難しい	見守り層	女性	50代
・虐待を受けて育った人の7割が、自分も子どもに同じ行為を行うと聞く。負の連鎖は絶対に断たなければならないと思う。そのために、社会や今の私達に何が出来るかを考えなくてはならないと強く思う	見守り層	女性	50代
・孤立。コミュニケーション不足。本来は、本能として親が子を守るもの。でも親自身が自立できず、上手に問題を解決することができない。周囲もそれをフォローできずにいる。個々で様々な要因が絡まっている。善悪ではなく個々に応じた対応が必要	見守り層	女性	50代
・最近では新聞、ニュースなどで色々と取沙汰されており、少し関心がある。でも、身近なところでそれが起こっているとは思わない	見守り層	女性	50代
・桜井で子どもに食事を与えず死なせたニュース	見守り層	女性	50代
・子どもの心の傷は大きい。社会の力で守るようにしていかななくては	見守り層	女性	50代
・周囲の無関心。虐待の連鎖。虐待を受けた子どもは虐待を受けた記憶を塗り替えたり忘れてりする	見守り層	女性	50代
・身近に子育てを相談できるひとがいないのが、児童虐待に繋がっていると思う	見守り層	女性	50代
・身体的・精神的・ネグレクトなどの虐待。親自身の連鎖・愛情不足によって子育ての仕方が分からない。相談できないことによる孤立からの虐待	見守り層	女性	50代
・身体的虐待はすぐに命に関わることなので、関係機関は早急な対応が必要。長期に渡るネグレクトが想像以上に多いことを知ってほしい。対応が遅れている	見守り層	女性	50代
・精神を病んでいる人が多い	見守り層	女性	50代
・昔から児童への虐待はあったのだろうか。あったとしても表に出なかったのだろうか。核家族で育った私の周りには少なくともニュースで流れているような児童虐待はなかったように思う。何故、今児童虐待が現象化してきているのだろうか。子どもを持つ親が成長しきれしていないのかもしれない。私の友人は「親は子どもを育てていく過程で親として成長できる」と言っていたが。時代の変遷もあるだろうけれど、子どもにも人権がある。また親としてのプライド（自信）をもてるような教え、年長者を軽視せずに教えを乞う姿勢、親自身が殻に閉じこもらずに自の鬱憤やストレスを弱い者にぶつけないようにしていけばと思う	見守り層	女性	50代
・責任感のない親、家族。周囲が見て見ぬ振り。行政の不甲斐なさなど多くの要因で、何の罪もない子どもが傷つき、死に至ることもある	見守り層	女性	50代
・日本の貧困	見守り層	女性	50代
・犯罪行為。許せない。信じられない。ネグレクト	見守り層	女性	50代
・不幸。かわいそう。家庭環境の影響	見守り層	女性	50代
・保護者の子育てに対する意識の低さ。ストレス	見守り層	女性	50代
・連れ子のいる相手との再婚。家庭が上手くいかずに虐待となる	見守り層	女性	50代
・痣のある子	見守り層	女性	50代
・ストレス・イライラから、つい子どもに当たってしまう。戸外に出され、ただ泣き喚いてる姿。胸が締めつけられる	見守り層	女性	60代
・またか？昔はこんなことなかったのに	見守り層	女性	60代
・家庭内不和（夫婦間）。自分本位（自分中心）の考え方をする人が増えているのか？	見守り層	女性	60代
・虐待を受けた子どもの将来や閉ざされた心。人に対する恐怖感がある子が大人になった時、自分自身はどのようにその子と接すればよいのか。社会人になった時、その子は上手くコントロールできるのか心配だ	見守り層	女性	60代
・現在、子どもと向かい合ってる時間が多くなり、親と同居しないために代わりに見てくれる人が近くにいない。悩みを聞いて励ましてくれる近くの隣人も少なくなったことも相まって児童虐待は多くなったと思うので、ボランティアでサポートできる人達を増やしていけばよいと思う	見守り層	女性	60代

内容	育児分類	性別	年代
<b>●その他 (195件)</b>			
・子どもにとって一番守ってもらえるはずの親から、取り返しのつかない暴行を受ける。食事を与えられない	見守り層	女性	60代
・子どもの泣き声。お腹を空かして汚れた服を着ている。強く抱きしめてあげたい	見守り層	女性	60代
・子ども達が可哀想で、大変悲しい。見たり聞いたりするのが辛い	見守り層	女性	60代
・祖母(祖父)の助けが得られない母親に2番目、3番目の子どもが産まれ、そして1番目の子どもが反抗期にある時期に虐待が起こるのではないかと	見守り層	女性	60代
・体罰を与える。かわいそう	見守り層	女性	60代
・大切な子どもに対して暴力・言葉の暴力を浴びせる。傷つくのは子どもだ。心の傷は一生残ると思う。もしかしたら親も小さい時に虐待を受けていたからしてしまうのだろうか?	見守り層	女性	60代
・夫婦間のストレスを子どもに向けて、暴力を振るう	見守り層	女性	60代
・保護者の身勝手。核家族。周囲、地域(自身を含め)の無関心。訴える術もない子ども。手を差し伸べたいが行動に出られない自分自身。アメリカのように積極的な国からの保護	見守り層	女性	60代
・子どもが自分の思うようにならない。母親の自覚があるのか? ストレスが溜まると子どもに当たる。ストレスの発散をしたいが分からない	見守り層	女性	70代以上
・自分の気持ちを制御できなくて、少しでも気に入らないことがあると子どもに当たる。愛情不足、性格、家庭の不和、生活の困窮など、できるだけ早く周りの人が知って、子ども第一に考えた方法で助けること	見守り層	女性	70代以上
・親が虐待する姿が思い浮かぶ。相談する友人など、親の周りに話せる人がいない	見守り層	女性	70代以上
・親兄弟、そして社会や隣近所から孤立した家庭環境	見守り層	女性	70代以上
・肉体的な暴力だけでなく、精神的な圧力や暴力によって子どもの未来・子孫の幸せを奪う。絶対に許してはいけない行為だと思う。負の連鎖をどこかで止めなければ「機能不全家族によるアダルトチルドレン」を量産してしまう	見守り層	不明	20代
・暴力を振るう(体罰・言葉)。ネグレクト。貧困。無教養。親の心のケア。近所付き合い	不明	女性	30代
・寂しい子どもが増えたと感じる。核家族で子どもの面倒を見てくれる人が減ったのでは	不明	女性	40代
・いじめからの死	不明	女性	60代
<b>●児童虐待の行為に対する認識 (158件)</b>			
・暴力	育児層	男性	40代
・ほったらかし。殴る。食事を与えない。怒鳴る	育児層	女性	20代
・育児をしない。子どもを叩く。毎日同じ服。罵声を浴びせる。お風呂に入れない。ご飯を食べさせない	育児層	女性	20代
・言葉の暴力。精神的苦痛を与える。子どもに手をあげる	育児層	女性	20代
・自分が産んだ子どもを殴ったり蹴ったりし、食事を与えることもない	育児層	女性	20代
・食事を与えない。暴力を振るう。ほったらかし	育児層	女性	20代
・暴力。痣。孤独	育児層	女性	20代
・暴力や育児放棄	育児層	女性	20代
・暴力や育児放棄。ネグレクト	育児層	女性	20代
・ご飯を食べさせてもらえない。学校や幼稚園に行かせてもらえない。体に痣がある。服が汚い	育児層	女性	30代
・トラウマ。連鎖	育児層	女性	30代
・ネグレクト。身体的虐待。性的虐待	育児層	女性	30代
・育児放棄(マンションに子どもを置き去りにする事件のような)	育児層	女性	30代
・殴る、蹴るなどの暴行。食事を与えない	育児層	女性	30代
・子どもが自分の言うことを聞かなかった時に、病院に連れて行かなければならないほどの怪我をさせること	育児層	女性	30代
・子どもに対して叩いたり物を当てたりと強く傷つける	育児層	女性	30代
・子どもに対する暴力・暴言。ネグレクト	育児層	女性	30代
・子どものことを傷つける。面倒を見ない	育児層	女性	30代
・子どもをほったらかす。暴力を振るう	育児層	女性	30代
・食事を与えない。度々続く暴力。衛生管理ができていない	育児層	女性	30代
・食事を与えない。暴力	育児層	女性	30代
・親が子どもの行動や発言に対してすぐに怒ったり手をあげてしまう	育児層	女性	30代
・親が子どもをいじめている	育児層	女性	30代
・身体的暴力。育児放棄(食事を与えない、生活する上での補助をしない)。無視をするなどの精神的暴力。性的暴力	育児層	女性	30代
・体罰。暴力など	育児層	女性	30代
・叩く。育児放棄。ネグレクト	育児層	女性	30代
・必要以上に暴力を振るったり、子どもが傷つくような態度で振舞うこと	育児層	女性	30代
・父親が子どもを叩く。母親がご飯を作らない	育児層	女性	30代
・暴力	育児層	女性	30代
・暴力	育児層	女性	30代
・暴力	育児層	女性	30代
・暴力	育児層	女性	30代
・暴力。ネグレクト	育児層	女性	30代

内容	育児分類	性別	年代
<b>●児童虐待の行為に対する認識 (158件)</b>			
・暴力や子育て放棄	育児層	女性	30代
・育児放棄	育児層	女性	40代
・栄養失調。疝	育児層	女性	40代
・殴ったり蹴ったりすること	育児層	女性	40代
・子どもに暴力を振るう。体罰や言葉でいじめる	育児層	女性	40代
・子どもを放置したり、言うことを聞かなければ暴力を振るったりすること	育児層	女性	40代
・子育て放棄	育児層	女性	40代
・自分の思い通りにならなかつたり言うことを聞かなかつたりしたら暴力を振るう	育児層	女性	40代
・食事を与えない等の育児放棄。暴力。部屋に閉じ込めて出させない。外に出して家の中に入れない	育児層	女性	40代
・暴力	育児層	女性	40代
・暴力	育児層	女性	40代
・暴力	育児層	女性	40代
・暴力（体罰だけでなく、言葉の暴力も含めて）	育児層	女性	40代
・暴力。ネグレクト。放棄	育児層	女性	40代
・暴力。性犯罪。食事を食べさせない。夜間、子どもだけを残して遊びに行く。服を着替えさせない。家に入れさせない。学校へ行かせない	育児層	女性	40代
・暴力。暴言	育児層	女性	40代
・暴力や育児放棄	育児層	女性	40代
・子どもに対して当たる。いじめる。自分の気持ちのはけ口とする	育児層	女性	50代
・暴力	育児層	女性	50代
・ネグレクト。肉体への暴力	育児家族層	男性	20代
・親から子へ、暴力や精神的な苦痛を与えること	育児家族層	男性	20代
・暴力。ネグレクト	育児家族層	男性	20代
・暴力。育児放棄	育児家族層	男性	20代
・産後うつ。孤独	育児家族層	男性	30代
・暴力。育児放棄	育児家族層	男性	30代
・自分の感情で子どもに当り散らして死ぬまで暴力を振るう。食事を与えない	育児家族層	男性	40代
・暴行	育児家族層	男性	40代
・暴力	育児家族層	男性	40代
・暴力	育児家族層	男性	40代
・暴力。ネグレクト	育児家族層	男性	40代
・暴力。ネグレクト	育児家族層	男性	40代
・暴力。食事を与えない等	育児家族層	男性	40代
・暴力による虐待。性的虐待。ネグレクト	育児家族層	男性	40代
・育児放棄	育児家族層	男性	50代
・子どもに力づくで言うことを聞かせる。人間として扱っていない。食事を与えない。暴言を浴びせる	育児家族層	男性	50代
・子どもを叩くこと。ご飯を食べさせないこと	育児家族層	男性	50代
・体罰	育児家族層	男性	50代
・暴行	育児家族層	男性	50代
・暴力。就学させない。衣食住を与えない	育児家族層	男性	50代
・育児放棄。身体的・精神的・性的虐待	育児家族層	男性	60代
・育児放棄。DV。レトルトのものしか食べさせないなど	育児家族層	女性	30代
・食事や衣服を与えず、自分の楽しみを優先する。暴力を振るう	育児家族層	女性	30代
・暴力や放置。子どもに関心がないなど	育児家族層	女性	30代
・子どもが言うことを聞かなかつた時に怒鳴ったり手を上げたりしてしまうことなど	育児家族層	女性	40代
・子どもに食事を与えない。暴力を振るう。ネグレクトなど	育児家族層	女性	40代
・育児放棄	育児家族層	女性	50代
・ネグレクト。世代間連鎖。アダルトチルドレン	見守り層	男性	20代
・育児放棄	見守り層	男性	20代
・育児放棄や暴力を振るうなど、肉体的・精神的に追い詰めていくこと	見守り層	男性	20代
・家庭内暴力。ご飯を与えない。保護者の育児放棄	見守り層	男性	20代
・子どもに対する身体的暴力行為	見守り層	男性	20代
・子どもに暴力を振るう。食事を与えない	見守り層	男性	20代
・死亡事故	見守り層	男性	20代
・児童を殴る・蹴る・怒鳴る。食事を与えない。ちょっとした細かな失敗に対してきつく咎める	見守り層	男性	20代
・親が子どもに対して手をあげる行為	見守り層	男性	20代
・親の暴力	見守り層	男性	20代
・暴力	見守り層	男性	20代
・暴力。ほったらかし	見守り層	男性	20代



内容	育児分類	性別	年代
<b>●児童虐待の行為に対する認識 (158件)</b>			
・暴力や育児放棄など。両親だけでなく同棲相手からのものも含む	見守り層	男性	20代
・子どもへの暴力	見守り層	男性	30代
・親が子どもを虐待する	見守り層	男性	30代
・肉体的虐待。精神的虐待。ネグレクト。育児放棄	見守り層	男性	30代
・いじめ。暴力	見守り層	男性	50代
・育児拒否。暴力など	見守り層	男性	50代
・親が自分の子どもを虐待すること	見守り層	男性	50代
・親や大人からの乳児・幼児に対する暴行、障害、殺人	見守り層	男性	50代
・体罰。食事を与えない。服の汚れ（季節感のない服）	見守り層	男性	50代
・暴力。ネグレクト。世代連鎖	見守り層	男性	50代
・養育を放棄する。乱暴を働く。食事を与えない	見守り層	男性	50代
・いじめ。育児放棄	見守り層	男性	60代
・いじめ。種類はたくさんある。親子の家庭内いじめ	見守り層	男性	60代
・異常に殴る。食事を与えない	見守り層	男性	60代
・家庭内で起こる、子どもへの親の暴力。食事を与えない。育児放棄	見守り層	男性	60代
・拷問。犯罪	見守り層	男性	60代
・子どもが親から肉体的・精神的に苦痛を強いられること	見守り層	男性	60代
・自分の子どもに手をかける。児童相談所などが来ても家に上がさせない	見守り層	男性	60代
・他人の前で子どもに怒鳴り散らす行為	見守り層	男性	60代
・子育て放棄	見守り層	男性	70代以上
・親が子どもの状況を把握することなく、自分本位に、精神的な弱さ・ストレスを子どもへと発散する行動	見守り層	男性	70代以上
・暴力	見守り層	男性	70代以上
・殴る。蹴る。煙草の押しつけによる火傷	見守り層	女性	20代
・子どもをいじめる	見守り層	女性	20代
・叩くことや食事を与えないこと、病気になっても病院に連れて行かないことだと思う	見守り層	女性	20代
・暴力を振るわれている。食事を与えない。性的暴行を受けている	見守り層	女性	20代
・痣ができるような暴力。ネグレクト	見守り層	女性	20代
・家庭内での虐待	見守り層	女性	30代
・子どもに暴力を振るう	見守り層	女性	30代
・子どもに暴力を振るう	見守り層	女性	30代
・子どもに暴力を振るう	見守り層	女性	30代
・食事を与えない。暴力を振るう	見守り層	女性	30代
・食事を与えないなどの育児放棄。暴力	見守り層	女性	30代
・身体的虐待。ネグレクト。性的虐待。言葉の虐待（心理的虐待）	見守り層	女性	30代
・暴力。ネグレクト	見守り層	女性	30代
・暴力。食事を与えない	見守り層	女性	30代
・育児放棄。食事を与えない。肉体的な暴力。放置。言葉での精神的苦痛（暴言）。度を越えたしつけという名目の罰。性的な暴力。無視	見守り層	女性	40代
・殴る、蹴るなどの身体的なもの。食事の世話をしないなどのネグレクト。無関心・無視、または怒鳴ったり追い詰めるようなことを言うなどの精神的なもの	見守り層	女性	40代
・限度のない体罰。食事をさせてもらえない	見守り層	女性	40代
・子どもに対する暴力。痣ができるほどの暴力を子どもに振るう。何日も食事を与えない	見守り層	女性	40代
・自分の子どもに対して繰り返される暴力・いじめ	見守り層	女性	40代
・食事を与えてもらえない。叩かれる。怪我。放任	見守り層	女性	40代
・親が子どもを殴るなど、身体的に暴力を振るう。食事を与えない。無視したり酷い言葉を投げつけたりする	見守り層	女性	40代
・身体的・精神的暴力	見守り層	女性	40代
・日常的。食事・お風呂などが与えられない。親の気に入らないことがあれば叩く・殴る	見守り層	女性	40代
・悲惨	見守り層	女性	40代
・しつけとは違う、行き過ぎた体罰。食事を与えないなど。悲しい事件	見守り層	女性	50代
・育児放棄	見守り層	女性	50代
・育児放棄。しつけと言って暴力を振るう。食事を与えない。子どもの人権を無視して面倒を見ないこと。言葉の暴力を振るう。酷い時には死に至らしめること	見守り層	女性	50代
・育児放棄。精神的・肉体的暴力を振るう	見守り層	女性	50代
・子どもに対する暴力	見守り層	女性	50代
・子どもへの暴力	見守り層	女性	50代
・親が自分の子どもを叩くこと。食事を与えない	見守り層	女性	50代
・親のストレス発散による体罰。言葉の暴力。育児放棄	見守り層	女性	50代
・体罰	見守り層	女性	50代
・肉親による、言葉の暴力・身体への暴力。衣食を与えない	見守り層	女性	50代

内容	育児分類	性別	年代
<b>●児童虐待の行為に対する認識(158件)</b>			
・暴力	見守り層	女性	50代
・暴力。ネグレクト	見守り層	女性	50代
・ストレス	見守り層	女性	60代
・殴られたり食事を与えてもらったりしていない	見守り層	女性	60代
・子どもに食事を与えず、育児放棄する。子どもを殴ったり傷つけたり、煙草を押しつけたりする	見守り層	女性	60代
・食事を与えない。育児放棄。暴力	見守り層	女性	60代
・食事を与えない。暴力を振るう。外に出して家の中に入れない。無視する	見守り層	女性	60代
・食事を与えなかったり暴力を振るったりすること	見守り層	女性	60代
・自分の子どもを虐待する	見守り層	女性	70代以上
・叱りつける。食事を与えない	見守り層	女性	70代以上
・貧困	不明	男性	40代



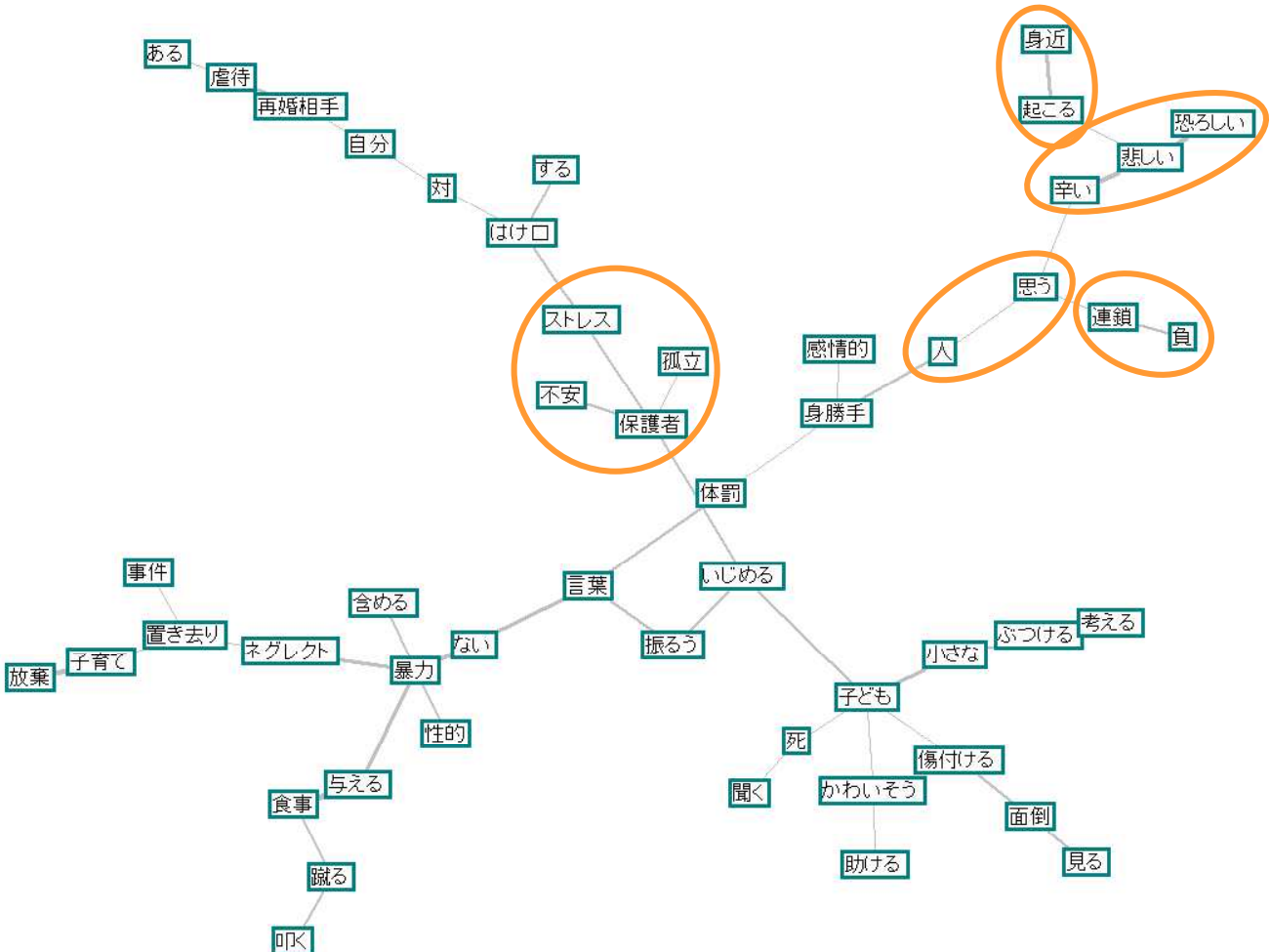
■テキストマイニングによるキーワード抽出【育児層】

- 育児層の回答から抽出されたキーワードを重要度別にランキングしたところ、上位はやはり「暴力」「ネグレクト」などの行為や、「子ども」「保護者」などの関係者に関するキーワードである。また、「人」「自分」「思う」「考える」などに加えて、「辛い」「恐ろしい」など、育児のストレスを感じさせるものが印象的である。
- キーワードの関連では、「保護者-不安-孤立-ストレス」「辛い-悲しい-恐ろしい」「人-思う」「負-連鎖」「身近-起こる」などが印象的である。

■キーワードの重要度ランキング(上位30)

重要度ランキング	キーワード	重要度	関連テキスト数	出現頻度
1	暴力	5.61	17	20
2	ネグレクト	2.76	6	7
3	子ども	2.53	23	30
4	保護者	2.27	12	16
5	思う	1.55	12	14
6	悲しい	1.54	3	3
7	人	1.52	6	6
8	する	1.48	8	8
9	ストレス	1.43	6	7
10	虐待	1.41	6	8
11	いじめる	1.40	3	3
12	食事	1.33	3	3
13	与える	1.33	3	3
14	ない	1.21	8	8
15	考える	1.21	3	3
16	体罰	1.10	3	3
17	言葉	1.06	3	3
18	辛い	1.06	3	3
19	自分	1.03	4	5
20	叩く	1.02	3	3
21	はげ口	1.00	2	2
22	身勝手	1.00	2	2
23	子育て	0.93	3	3
24	事件	0.87	4	4
25	傷付ける	0.87	2	2
26	起こる	0.84	2	2
27	振るう	0.81	3	3
28	恐ろしい	0.78	1	1
29	放棄	0.78	1	1
30	小さな	0.75	1	2

■キーワードの関連図





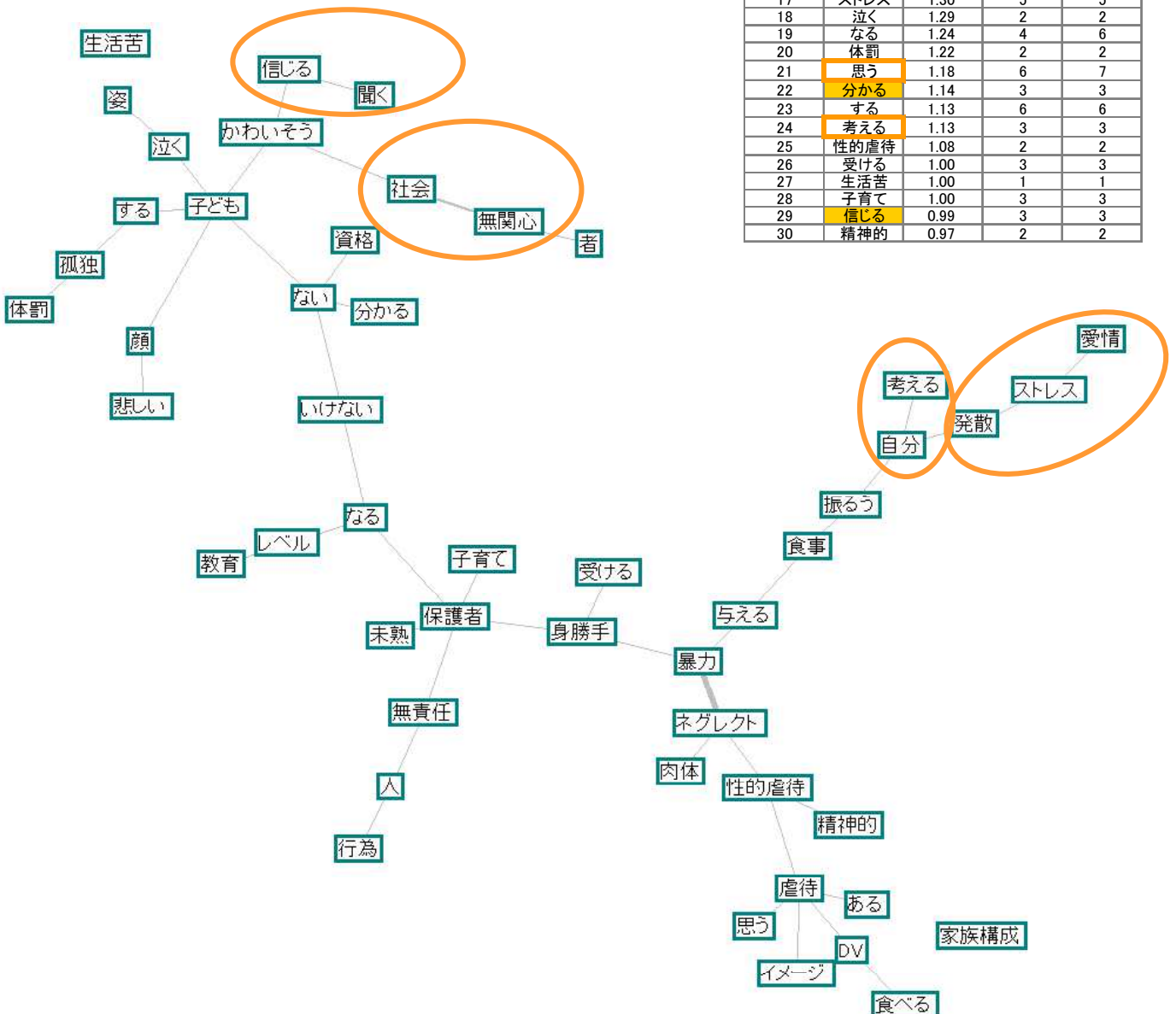
■テキストマイニングによるキーワード抽出【育児家族層】

- 育児家族層の回答から抽出されたキーワードを重要度別にランキングしたところ、上位はやはり同じである。「暴力」「ネグレクト」「子ども」「保護者」  
また、「人」「自分」「思う」「考える」に加えて、「無関心」「社会」「分かる」「信じる」など、社会への理解を求めるようなものが印象的である。
- キーワードの関連では、「社会-無関心」「聞く-信じる」「考える-自分」「愛情-ストレス-発散」などが印象的である。

■キーワードの重要度ランキング(上位30)

重要度 ランキング	キーワード	重要度	関連 テキスト数	出現頻度
1	暴力	9.55	23	23
2	ネグレクト	7.53	13	13
3	子ども	3.46	34	42
4	保護者	3.15	22	30
5	人	2.56	11	13
6	ない	2.22	15	16
7	虐待	2.14	10	12
8	自分	2.00	10	11
9	与える	1.99	8	8
10	かわいそう	1.84	4	4
11	食事	1.68	6	6
12	無責任	1.48	4	4
13	振るう	1.48	5	5
14	身勝手	1.45	2	2
15	無関心	1.38	3	3
16	社会	1.32	2	2
17	ストレス	1.30	5	5
18	泣く	1.29	2	2
19	なる	1.24	4	6
20	体罰	1.22	2	2
21	思う	1.18	6	7
22	分かる	1.14	3	3
23	する	1.13	6	6
24	考える	1.13	3	3
25	性的虐待	1.08	2	2
26	受ける	1.00	3	3
27	生活苦	1.00	1	1
28	子育て	1.00	3	3
29	信じる	0.99	3	3
30	精神的	0.97	2	2

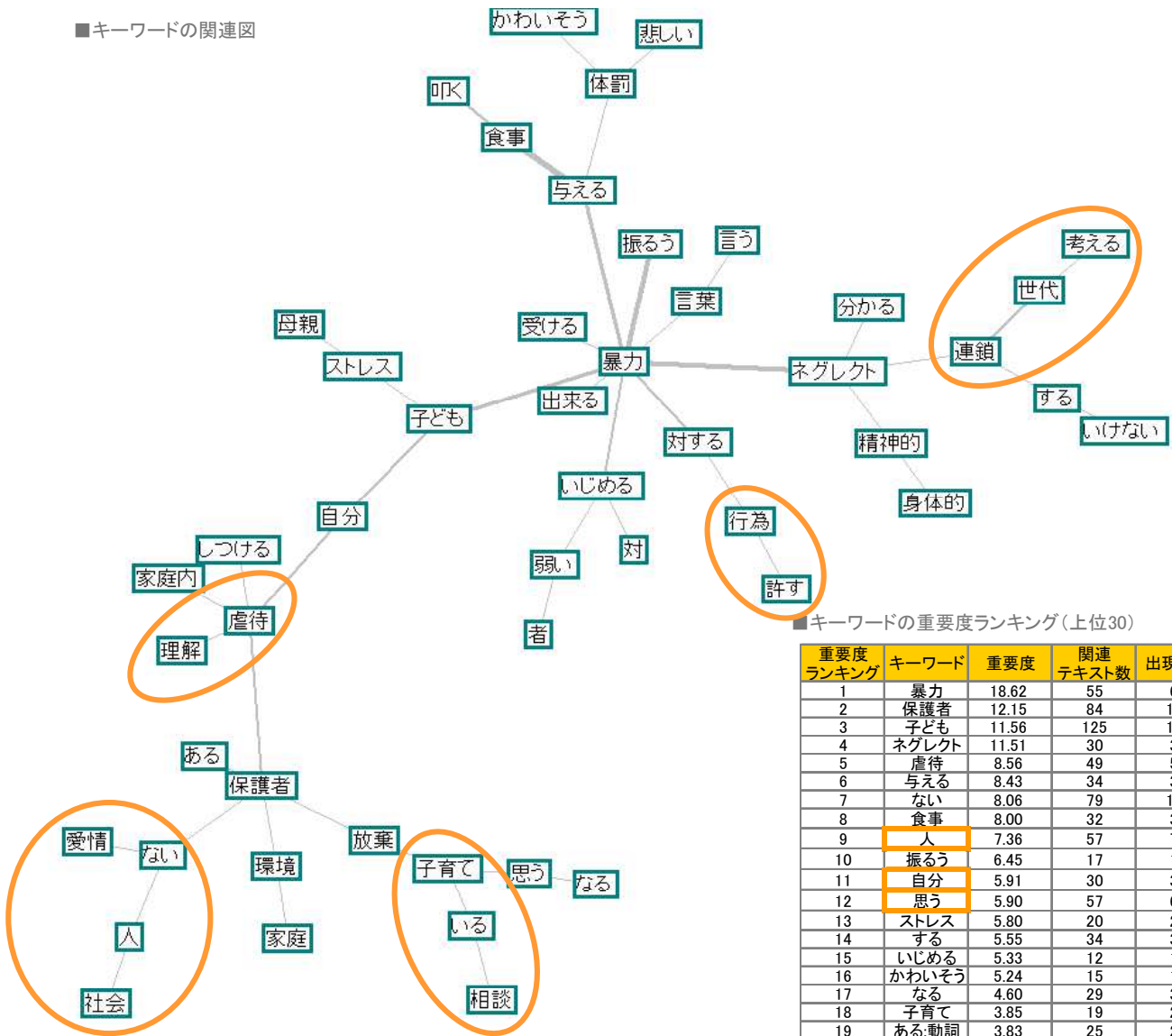
■キーワードの関連図



■テキストマイニングによるキーワード抽出【見守り層】

- 見守り層の回答から抽出されたキーワードを重要度別にランキングしたところ、上位はやはり同じである。「暴力」「ネグレクト」「子ども」「保護者」  
また、「人」「自分」「思う」「考える」に加えて、「環境」「世代」「連鎖」など、立場や関係性に関するものが印象的である。
- キーワードの関連では、「世代-連鎖-考える」「行為-許す」「虐待-理解」「愛情-ない-人-社会」「子育て-いる-相談」などが印象的である。

■キーワードの関連図



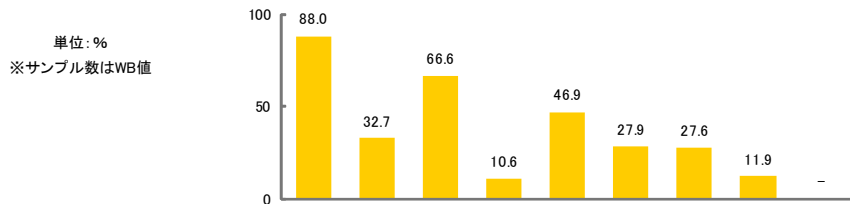
■キーワードの重要度ランキング(上位30)

重要度 ランキング	キーワード	重要度	関連 テキスト数	出現頻度
1	暴力	18.62	55	63
2	保護者	12.15	84	121
3	子ども	11.56	125	172
4	ネグレクト	11.51	30	31
5	虐待	8.56	49	59
6	与える	8.43	34	34
7	ない	8.06	79	102
8	食事	8.00	32	32
9	人	7.36	57	76
10	振るう	6.45	17	18
11	自分	5.91	30	38
12	思う	5.90	57	63
13	ストレス	5.80	20	24
14	する	5.55	34	39
15	いじめる	5.33	12	13
16	かわいそう	5.24	15	16
17	なる	4.60	29	33
18	子育て	3.85	19	21
19	ある動詞	3.83	25	27
20	家庭	3.80	11	12
21	叩く	3.71	13	14
22	精神的	3.41	13	13
23	しつける	3.39	13	15
24	体罰	3.34	9	9
25	行為	3.32	12	14
26	考える	3.08	14	15
27	環境	2.91	12	13
28	世代	2.83	9	10
29	言葉	2.80	12	13
30	連鎖	2.72	10	10

③想定する児童虐待の要因

Q12. 児童虐待が起こるのは、どのようなことに問題があるからだと思いますか。(MA)

- 児童虐待については、保護者の意識・責任感(88.0%)や保護者の子ども時代の教育(66.6%)など、保護者が原因であると考えの人が多く、見守り層でその意識がやや強い。
- 一方で、周囲の見守り意識(46.9%)や周囲の子育て参加意識(27.9%)、周囲の働き(27.6%)など、周囲の意識を原因と考える人も多く、周囲の子育て参加意識以外はやはり見守り層でその意識がやや強い。
- 子どもを原因と考える人は全体では10.6%だが、育児層は全体より高い17.0%で、特に育児ストレス蓄積レベルが高い層(中・高)は、20%を超えている。



	サンプル数	保護者の意識・責任	保護者が地域社会に参加しない	保護者自身の子ども時代の教育	虐待される子どもの性格や行動	周囲の人の意識の低さへの見守り意識	周囲の人の子育てへの参加意識の低さ	周囲の人の働き(通勤など)が少ない	その他	不明
全体	※WB	88.0	32.7	66.6	10.6	46.9	27.9	27.6	11.9	-
育児層	176	84.1	30.1	65.3	17.0	39.2	29.5	19.3	16.5	-
育児環境別										
育児援助なし	9	88.9	22.2	66.7	22.2	33.3	11.1	11.1	-	-
育児援助あり	167	83.8	30.5	65.3	16.8	39.5	30.5	19.8	17.4	-
性別×年代別										
男性	8	87.5	25.0	75.0	25.0	25.0	-	12.5	12.5	-
女性	168	83.9	30.4	64.9	16.7	39.9	31.0	19.6	16.7	-
20代	15	86.7	33.3	53.3	6.7	46.7	53.3	40.0	13.3	-
30代	64	84.4	28.1	67.2	20.3	34.4	34.4	18.8	14.1	-
40代	75	81.3	33.3	61.3	18.7	42.7	24.0	17.3	18.7	-
50代以上	14	92.9	21.4	85.7	-	42.9	28.6	14.3	21.4	-
就業状況別										
定期的な勤めあり	59	88.1	33.9	64.4	11.9	33.9	25.4	20.3	13.6	-
定期的な勤めなし	116	81.9	28.4	65.5	19.8	41.4	31.0	19.0	18.1	-
同居子ども×学齢別										
乳幼児	83	84.3	26.5	63.9	16.9	37.3	34.9	19.3	19.3	-
小学生	51	80.4	33.3	66.7	19.6	39.2	33.3	21.6	9.8	-
中学生～20歳未満	42	88.1	33.3	66.7	14.3	42.9	14.3	16.7	19.0	-
同居子ども×人数別										
1人	54	88.9	33.3	59.3	18.5	51.9	46.3	31.5	18.5	-
2人	83	81.9	27.7	63.9	20.5	32.5	18.1	12.0	15.7	-
3人以上	35	82.9	28.6	74.3	8.6	34.3	31.4	11.4	17.1	-
育児ストレス蓄積レベル別										
強	15	60.0	40.0	60.0	26.7	40.0	26.7	-	13.3	-
中	72	86.1	27.8	58.3	20.8	41.7	29.2	23.6	12.5	-
弱	86	86.0	30.2	70.9	11.6	36.0	30.2	18.6	20.9	-
育児家族層	103	85.4	33.0	66.0	9.7	41.7	23.3	27.2	6.8	-
見守り層	353	87.3	29.5	68.0	7.9	45.9	26.3	28.6	13.3	-
性別×年代別										
男性	154	87.0	26.0	65.6	7.8	44.8	22.1	26.6	15.6	-
40代以下	51	90.2	21.6	51.0	5.9	47.1	25.5	29.4	13.7	-
50代	39	79.5	23.1	76.9	2.6	35.9	12.8	23.1	15.4	-
60代以上	64	89.1	31.3	70.3	12.5	48.4	25.0	26.6	17.2	-
女性	198	87.4	32.3	69.7	8.1	47.0	29.8	30.3	11.6	-
40代以下	67	83.6	32.8	67.2	6.0	46.3	41.8	20.9	9.0	-
50代	67	86.6	28.4	65.7	6.0	43.3	23.9	34.3	20.9	-
60代以上	64	92.2	35.9	76.6	12.5	51.6	23.4	35.9	4.7	-
居住エリア別										
奈良	105	88.6	28.6	68.6	7.6	46.7	29.5	27.6	15.2	-
東和	56	82.1	41.1	67.9	-	57.1	32.1	26.8	14.3	-
西和	88	88.6	28.4	70.5	10.2	47.7	27.3	31.8	13.6	-
中和	85	87.1	24.7	68.2	7.1	38.8	16.5	27.1	12.9	-
南和	17	88.2	23.5	47.1	23.5	35.3	29.4	35.3	-	-
隣近所付き合特性別										
強地域	59	86.4	39.0	74.6	3.4	49.2	39.0	32.2	8.5	-
中地域	199	88.9	27.1	67.3	9.5	45.7	24.1	29.6	13.1	-
弱地域	93	83.9	28.0	64.5	6.5	43.0	22.6	22.6	16.1	-

※    は全体より10ポイント以上、  
   は全体より5ポイント以上高い

## ③想定する児童虐待の要因

Q12. 児童虐待が起こるのは、どのようなことに問題があるからだと思いますか。(MA)

## ■その他の内容

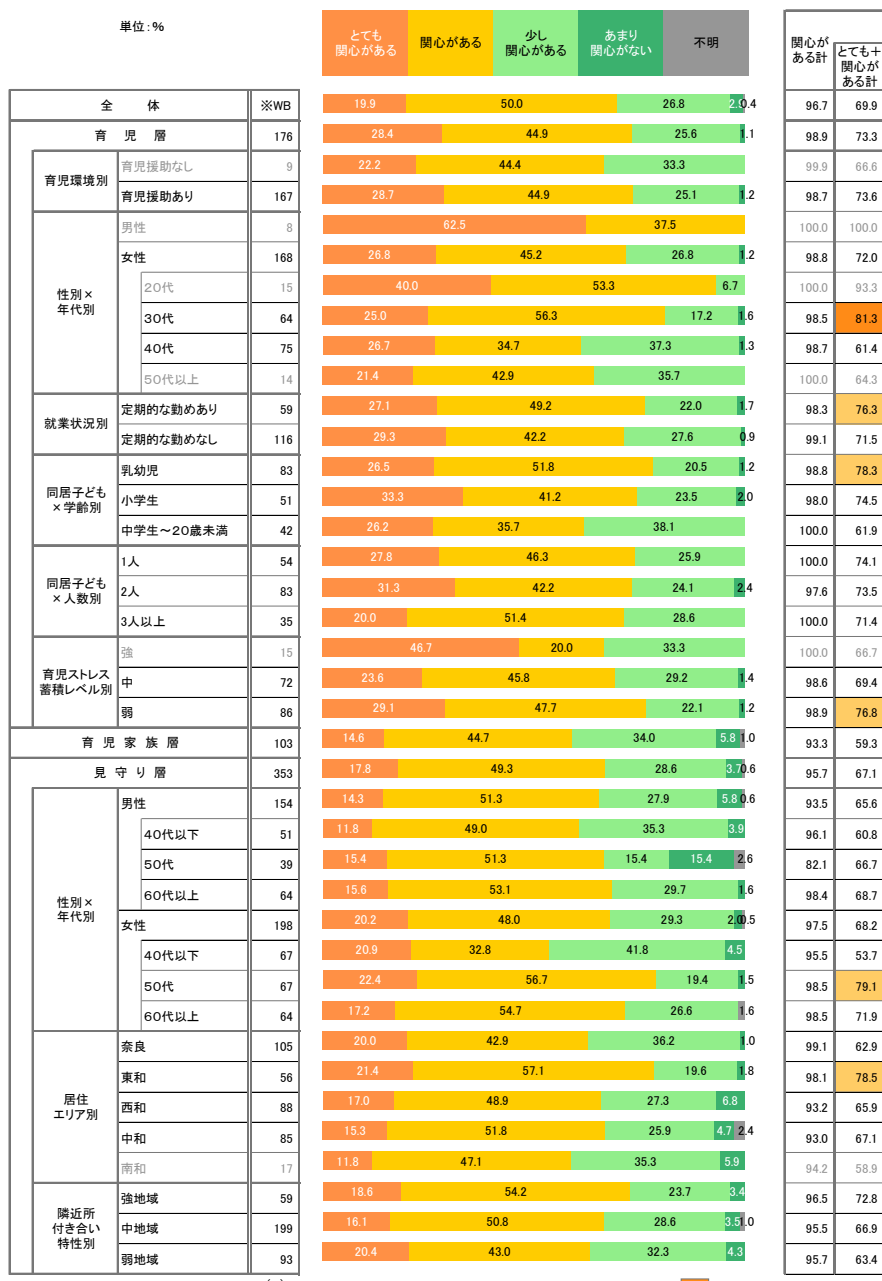
内 容	サンプル数
・ 経済的問題	8
・ 保護者のストレス	7
・ 保護者の未熟さ	4
・ 保護者の育ってきた環境	4
・ 核家族化	4
・ 社会に問題あり	3
・ 保護者に相談相手がいない	3
・ 周囲の環境	3
・ 育児に対する悩みや不安を話し合える居場所や相談場所の少なさ	3
・ 政府の対応	2
・ 家庭の孤立	2
・ 一人で抱え込んでしまう親	2
・ 社会のサポート体制が少ない	2
・ 精神疾患	2
・ 支援する専門職の少なさ	2
・ 親の孤立	2
・ 保護者の性格・情緒	2
・ 周囲の人とのつながりの薄さ	2
・ 周りの無関心	2
・ 夫婦の絆の薄さ	2
・ プライバシー問題	2

内 容	サンプル数
・ 要因は人、家族によって様々	1
・ 子どもの孤立	1
・ 子育て援助の仕方	1
・ 身体的虐待は知的レベルの低さ。ネグレクトは逆に知的レベルの高い者の場合があるのでは	1
・ 親と生活しない新しい家族	1
・ 密室育児	1
・ 継母。継父。生活環境	1
・ 夫の協力がいないこと	1
・ ともすれば自己完結できてしまう社会システムの裏返し	1
・ 日本全体の意識を変えるべき（例えば、厳しくすればよい、子どもは親が育てるものなど）	1
・ 現代社会の余裕の無さが問題に繋がっている	1
・ 家庭内不和	1
・ 時代の変化	1
・ イベントだけ盛り上がって、日常生活の地味な積み重ねの大変さと大切さを今の大人含めて伝えていけない気がする	1
・ 通報しても役所などがすぐに動かない	1
・ 子どもに発達障害がある	1
・ いろいろな育児に関する情報が多すぎる	1
・ 子育ての方法が分からない	1
・ こうでなければいけないという固定観念と、これを肯定する風潮	1
・ 忍耐力のなさ	1
・ 教育	1
・ 虐待している人が置かれている環境	1
・ 元々、子どもが欲しくなかった	1
・ 大人の社会構造のひずみとして起こる	1
・ 権利だけを教えて義務を教えていない教育	1
・ 生活環境の変化	1
・ 周囲の過干渉もあるように思う	1
・ 地域社会に参加しにくい。昔ながらの人達、土地の人達にとけこみにくい地域環境	1
・ 自分の意識の弱さ	1
・ 保護者だけに責任を押しついたり、責任感を感じさせるような発言をすることで心の安定をなくしてしまう	1
・ わからない	2
・ 無回答	1

4-1. 関心度

Q13. 社会における児童虐待の問題について、あなたはどのくらい関心がありますか。(SA)

- 児童虐待に対しては、ほとんどの人(96.7%)が関心を持っており、関心がないのは2.9%と僅かである。
- とても+関心がある計で見ると、見守り層(67.1%)や育児家族層(59.3%)は、育児の当事者である育児層(73.3%)に比べ、その関心度がやや低く、当然とはいえ関心度に差異が認められる。

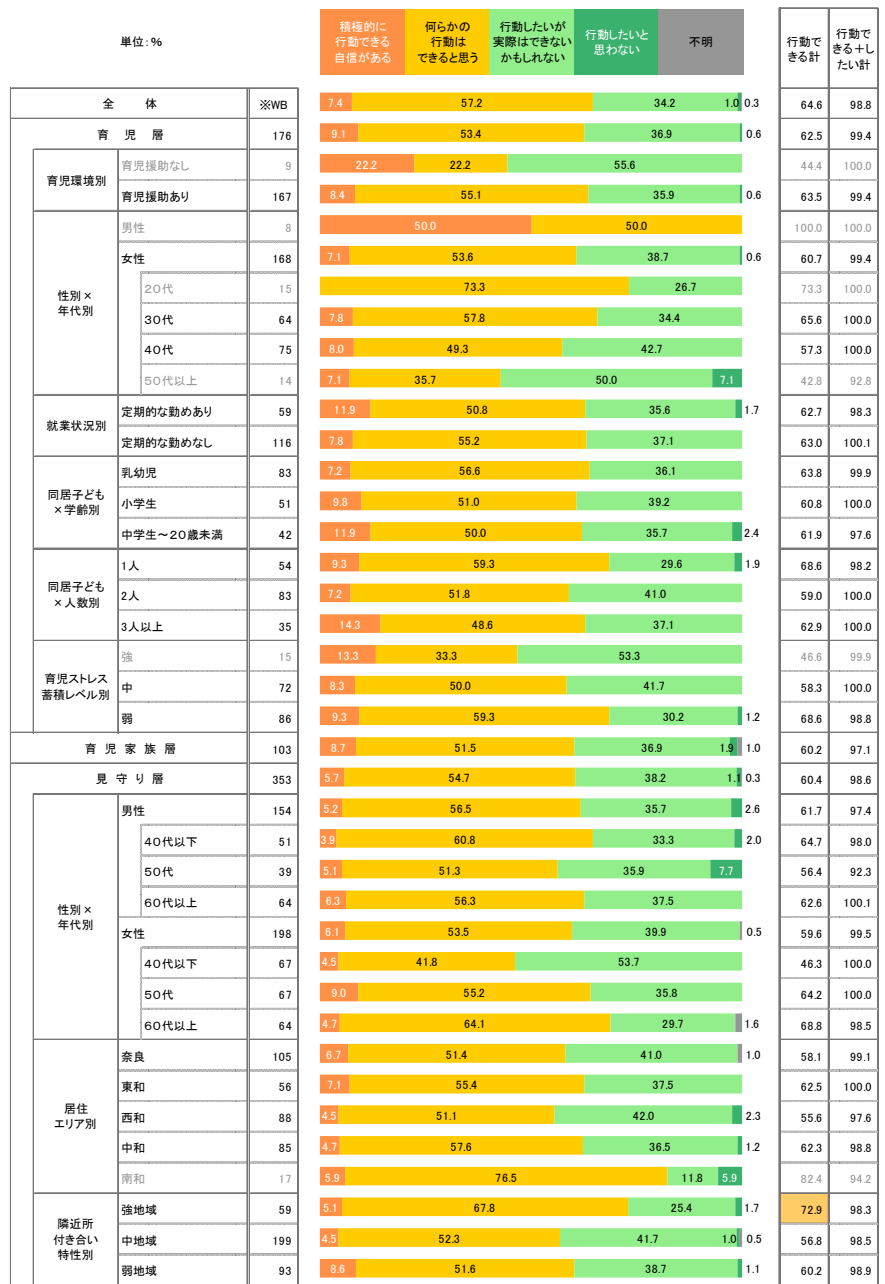


4-2. 児童虐待に対する行動意識

①行動への自信

Q14. あなたの周囲で「児童虐待かもしれない」と思うことがあったら、何らかの行動(通報や相談など)をすることができると思いますか。(SA)

- 児童虐待の疑いを感じた場合、ほとんど(98.8%)の人は何らかの行動意向を示しているが、積極的行動ができる自信があるのは7.4%と僅かで、34.2%は、行動したいが実際はできないかもしれないと考えている。
- 行動したいが実際はできないかもしれない比率が他層に比べて高いのは、育児層では、育児ストレス蓄積レベルが高いほどこの傾向が強い。また見守り層では、隣近所付き合い強地域はその比率が低く、年代の低い女性ほどこの傾向が強い。



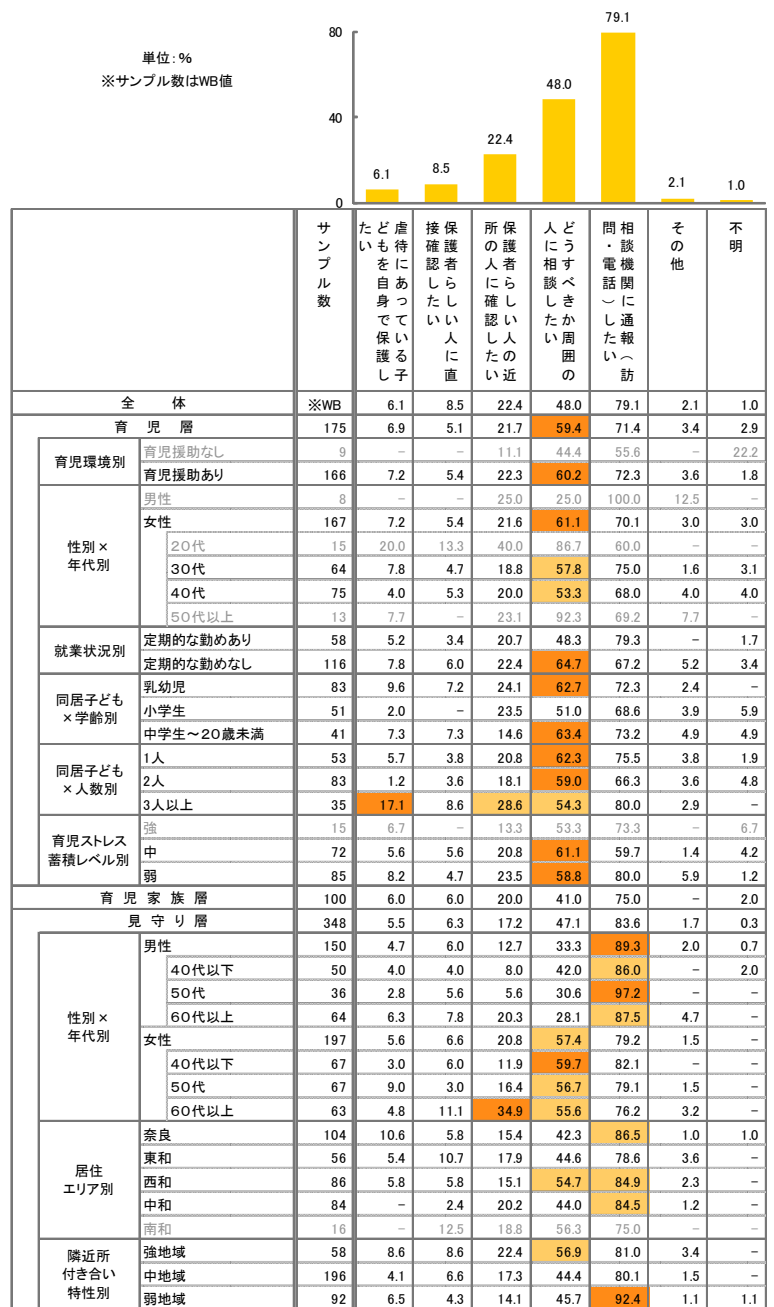
②理想的な対処方法

Q14-1. 「児童虐待かもしれない」と思うことがあったら、どのようにしたいと思いますか。行動できるかどうかは別として、あなたのご意見をお聞かせください。(MA)

- 児童虐待の疑いを感じた場合の対処として、79.1%が相談機関へ通報すべきと考えており、通報への意識づけは進んでいるものと考えられる。この傾向は、育児層や育児家族層より見守り層で強く、特に男性や隣近所付き合いが弱い地域で比率が高い。
- 周囲に相談(48.0%)、近所に確認(22.4%)など、通報も含めて間接的な行動を意識している人が多い。周囲に相談は、見守り層や育児家族層より育児層で比率が高いが、見守り層でも女性性は比率が高い。一方、子どもを保護(6.1%)や保護者に確認(8.5%)など、直接的な行動を意識している人はやはり多くない。

■その他の内容

内 容	サンプル数
・保護者の相談相手になりたい	3
・警察に通報する	2
・学校や所属の幼稚園・保育園に相談	2
・保護者の身内に確認したい	1
・プライバシー	1
・陰から見守りながら確認する	1
・子どもから何か聞き出すチャンスを作ろうと試みる	1
・まず虐待されている子どもを助けたい	1



項目	サンプル数	子どもを保護したい	保護者に確認したい	近所に確認したい	周囲に相談したい	相談・電話機関に相談したい	その他	不明
全 体	※WB	6.1	8.5	22.4	48.0	79.1	2.1	1.0
育 児 層	175	6.9	5.1	21.7	59.4	71.4	3.4	2.9
育児環境別								
育児援助なし	9	-	-	11.1	44.4	55.6	-	22.2
育児援助あり	166	7.2	5.4	22.3	60.2	72.3	3.6	1.8
性別×年代別								
男性	8	-	-	25.0	25.0	100.0	12.5	-
女性	167	7.2	5.4	21.6	61.1	70.1	3.0	3.0
20代	15	20.0	13.3	40.0	86.7	60.0	-	-
30代	64	7.8	4.7	18.8	57.8	75.0	1.6	3.1
40代	75	4.0	5.3	20.0	53.3	68.0	4.0	4.0
50代以上	13	7.7	-	23.1	92.3	69.2	7.7	-
就業状況別								
定期的な勤めあり	58	5.2	3.4	20.7	48.3	79.3	-	1.7
定期的な勤めなし	116	7.8	6.0	22.4	64.7	67.2	5.2	3.4
同居子ども×学齢別								
乳幼児	83	9.6	7.2	24.1	62.7	72.3	2.4	-
小学生	51	2.0	-	23.5	51.0	68.6	3.9	5.9
中学生～20歳未満	41	7.3	7.3	14.6	63.4	73.2	4.9	4.9
同居子ども×人数別								
1人	53	5.7	3.8	20.8	62.3	75.5	3.8	1.9
2人	83	1.2	3.6	18.1	59.0	66.3	3.6	4.8
3人以上	35	17.1	8.6	28.6	54.3	80.0	2.9	-
育児ストレス蓄積レベル別								
強	15	6.7	-	13.3	53.3	73.3	-	6.7
中	72	5.6	5.6	20.8	61.1	59.7	1.4	4.2
弱	85	8.2	4.7	23.5	58.8	80.0	5.9	1.2
育 児 家 族 層	100	6.0	6.0	20.0	41.0	75.0	-	2.0
見 守 り 層	348	5.5	6.3	17.2	47.1	83.6	1.7	0.3
性別×年代別								
男性	150	4.7	6.0	12.7	33.3	89.3	2.0	0.7
40代以下	50	4.0	4.0	8.0	42.0	86.0	-	2.0
50代	36	2.8	5.6	5.6	30.6	97.2	-	-
60代以上	64	6.3	7.8	20.3	28.1	87.5	4.7	-
女性	197	5.6	6.6	20.8	57.4	79.2	1.5	-
40代以下	67	3.0	6.0	11.9	59.7	82.1	-	-
50代	67	9.0	3.0	16.4	56.7	79.1	1.5	-
60代以上	63	4.8	11.1	34.9	55.6	76.2	3.2	-
居住エリア別								
奈良	104	10.6	5.8	15.4	42.3	86.5	1.0	1.0
東和	56	5.4	10.7	17.9	44.6	78.6	3.6	-
西和	86	5.8	5.8	15.1	54.7	84.9	2.3	-
中和	84	-	2.4	20.2	44.0	84.5	1.2	-
南和	16	-	12.5	18.8	56.3	75.0	-	-
隣近所付き合い特性別								
強地域	58	8.6	8.6	22.4	56.9	81.0	3.4	-
中地域	196	4.1	6.6	17.3	44.4	80.1	1.5	-
弱地域	92	6.5	4.3	14.1	45.7	92.4	1.1	1.1

※ は全体より10ポイント以上、  
 は全体より5ポイント以上高い 単位: %



4-3. 通報・相談先の認知・認識

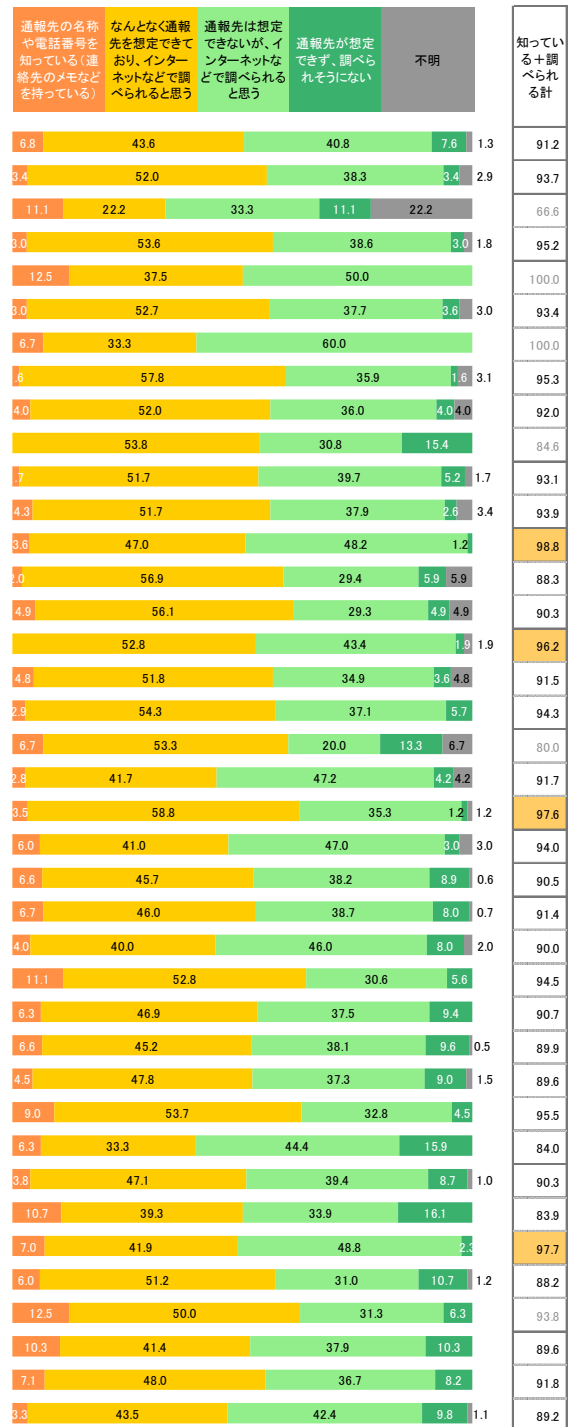
① 通報先認知度

Q14-2. 児童虐待に関する通報先を知っていますか。(SA)

- 通報先について、電話番号などを認知しているのは6.8%と僅かであるが、なんとなく想定できる(43.6%)や、インターネットなどで調べられそう(40.8%)など、通報先を調べることができる人が多い。
- ただし、通報先を調べられそうもない層も7.6%おり、見守り層60代以上の女性や東和居住者でこの傾向がやや強めである。

単位: %

全 体		※WB	
育 児 層		175	
育児環境別	育児援助なし	9	
	育児援助あり	166	
性別×年代別	男性	8	
	女性	167	
	20代	15	
	30代	64	
	40代	75	
就業状況別	定期的な勤めあり	58	
	定期的な勤めなし	116	
	同居子ども×学齢別	乳幼児	83
		小学生	51
中学生～20歳未満		41	
同居子ども×人数別	1人	53	
	2人	83	
	3人以上	35	
育児ストレス蓄積レベル別	強	15	
	中	72	
	弱	85	
育 児 家 族 層		100	
見 守 り 層		348	
性別×年代別	男性	150	
	40代以下	50	
	50代	36	
	60代以上	64	
	女性	197	
	40代以下	67	
50代	67		
60代以上	63		
居住エリア別	奈良	104	
	東和	56	
	西和	86	
	中和	84	
	南和	16	
隣近所付き含み特性別	強地域	58	
	中地域	196	
	弱地域	92	



(n)

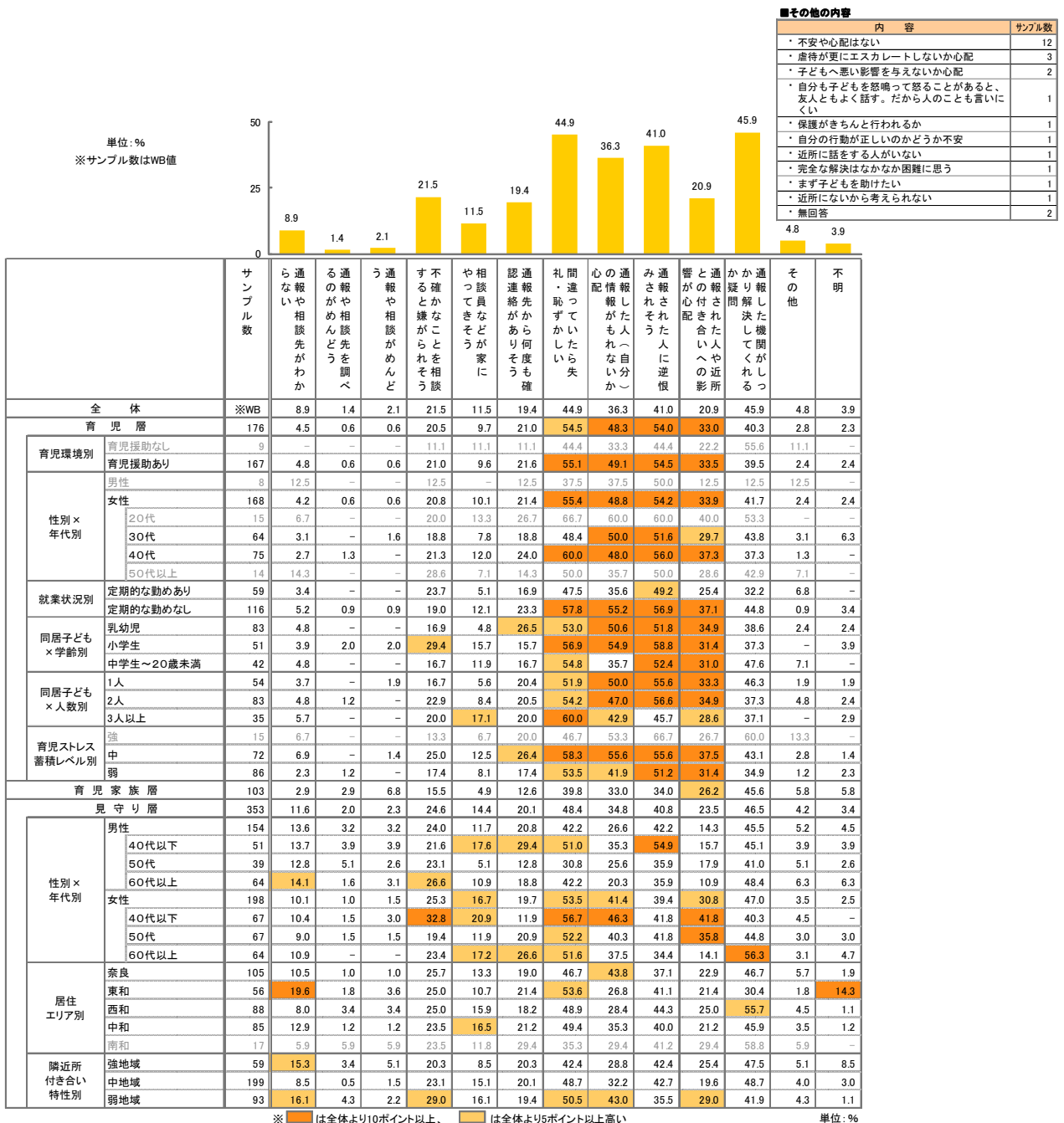
※ は全体より10ポイント以上、  
 は全体より5ポイント以上高い



②通報・相談への不安・心配内容

Q15. 通報や相談などの行動に関して、不安や心配を感じるのはどのようなことですか。(MA)

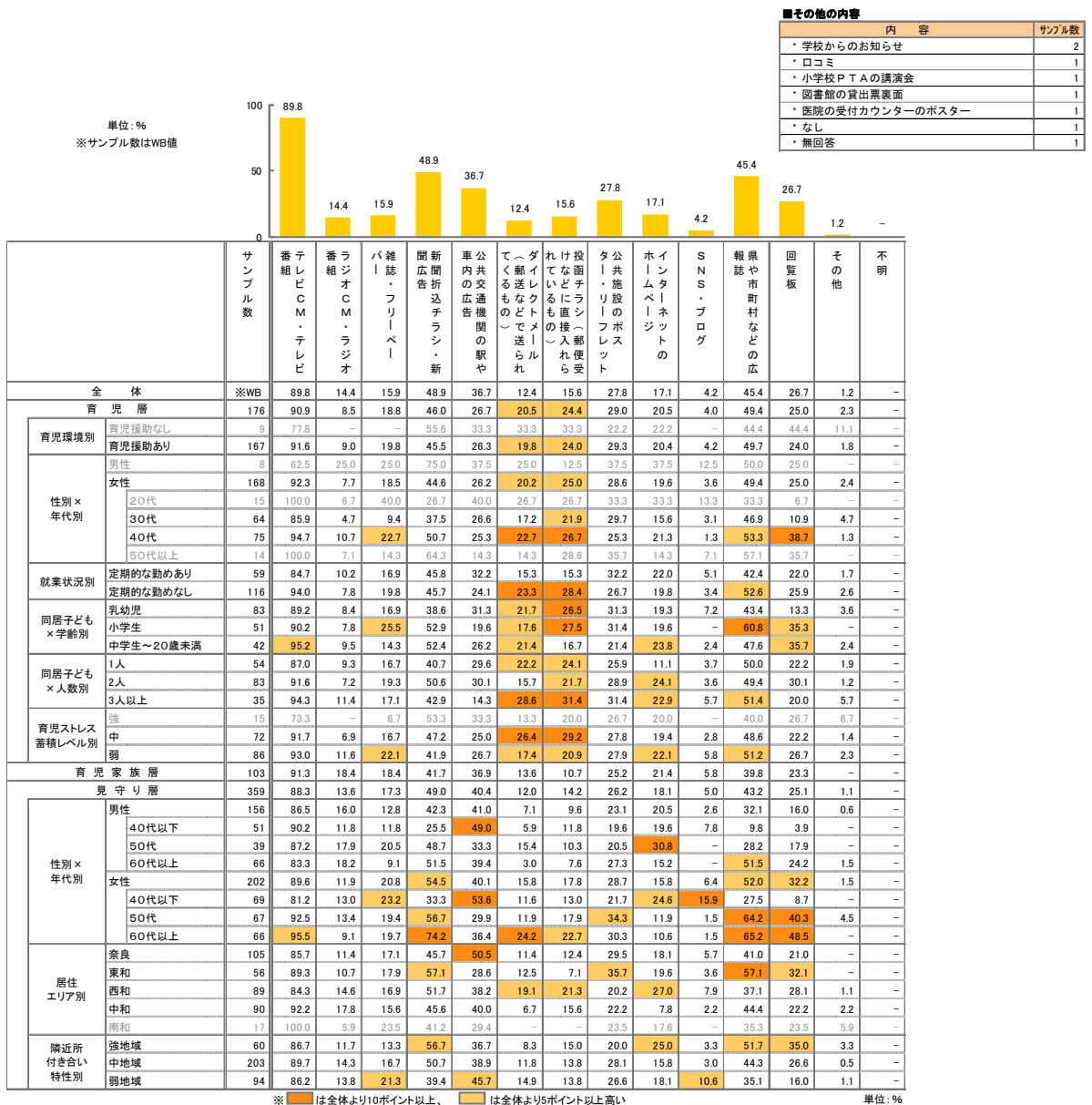
- 通報・相談の障壁としては、間違い通報の恐れ(44.9%)が多い。また、通報者情報の漏えい(36.3%)や、それに伴う逆恨み(41.0%)、近所づきあいへの影響(20.9%)を懸念する人も多い。この傾向は、見守り層や育児家族層より育児層で強い。また見守り層では、隣近所付き合いが強い地域よりむしろ弱い地域でこの傾向が強い。
- また、通報機関の解決能力(45.9%)や、相談者の対応(21.5%)、通報内容確認の煩わしさ(19.4%)、相談員の訪問(11.5%)など、通報先機能の認識の低さから考えると考えられる信用・信頼の不足も通報・相談の大きな障壁となっているといえる。
- 通報や相談先が分からないは、全体では8.9%にとどまっているが、東和居住の見守り層では19.6%を占めており、地域による通報先の認知状況に差異が認められた。



5-1. よく目にする広告

Q16. 下にあげる広報物の中から、ふだん、あなたがよく目にしたり、手にしたりするものをすべてお選びください。(MA)

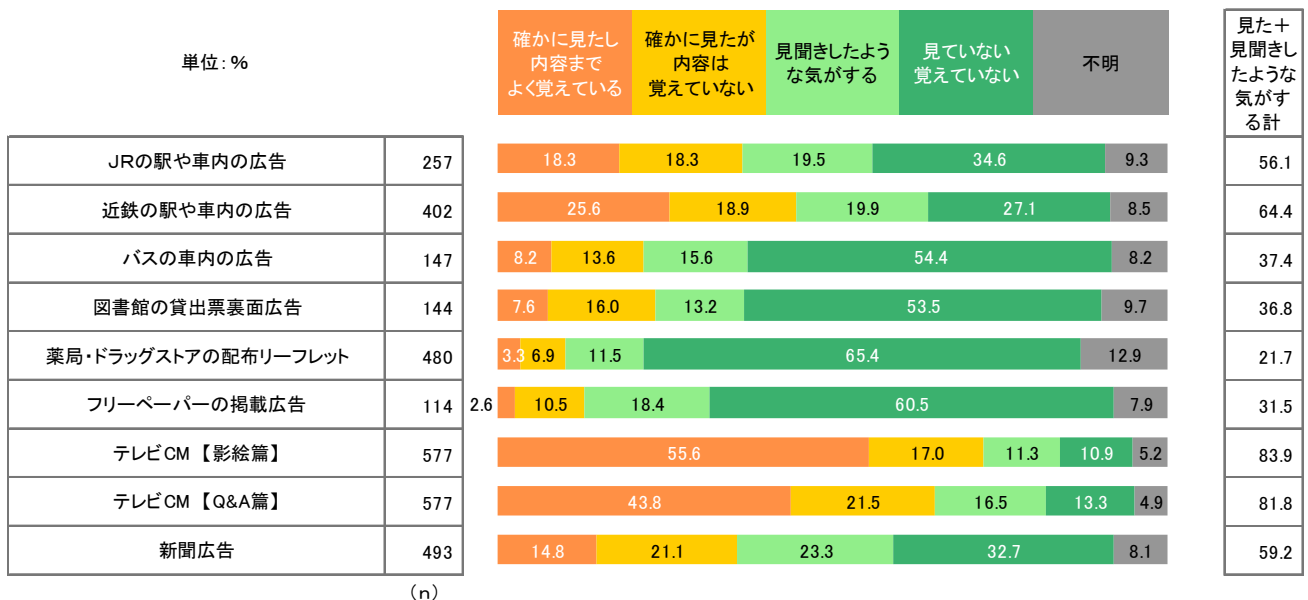
- 普段目にする広告媒体としては、TVCM(89.8%)や新聞折り込み(48.9%)、県や市町村の広報誌(45.4%)、交通広告(36.7%)、公共施設のポスター・リーフレット(27.8%)などがよく目にされており、これまでの児童虐待防止の広告媒体に概ね適合しているといえる。また、回覧板(26.7%)の利用も比較的高く、今後の利用が検討できるレベルである。
- ダイレクトメールや投函チラシは、全体では10~15%程度とやや低いが、育児層では20~25%が目にしており、特に定期的な勤めがない層や3人以上の子供がいる層で傾向が強い。また、交通広告は見守り層の40代以下男女や奈良居住者でより比率が高く、就業状況による特徴が読み取れる。新聞は60代以上を中心とした女性でより比率が高い。
- 通報先の認知率が低い東和居住者は、県・市町村の広報誌や新聞、公共施設のポスター、回覧板などを目にする比率が他エリアよりやや高く、これらの活用による通報先認知率向上が有効と考えられる。また、隣近所付き合いが強い地域ほど新聞や広報誌、回覧板の活用率が高く、弱い地域ほど雑誌・フリーペーパーや交通広告、ダイレクトメールの活用率が高い。



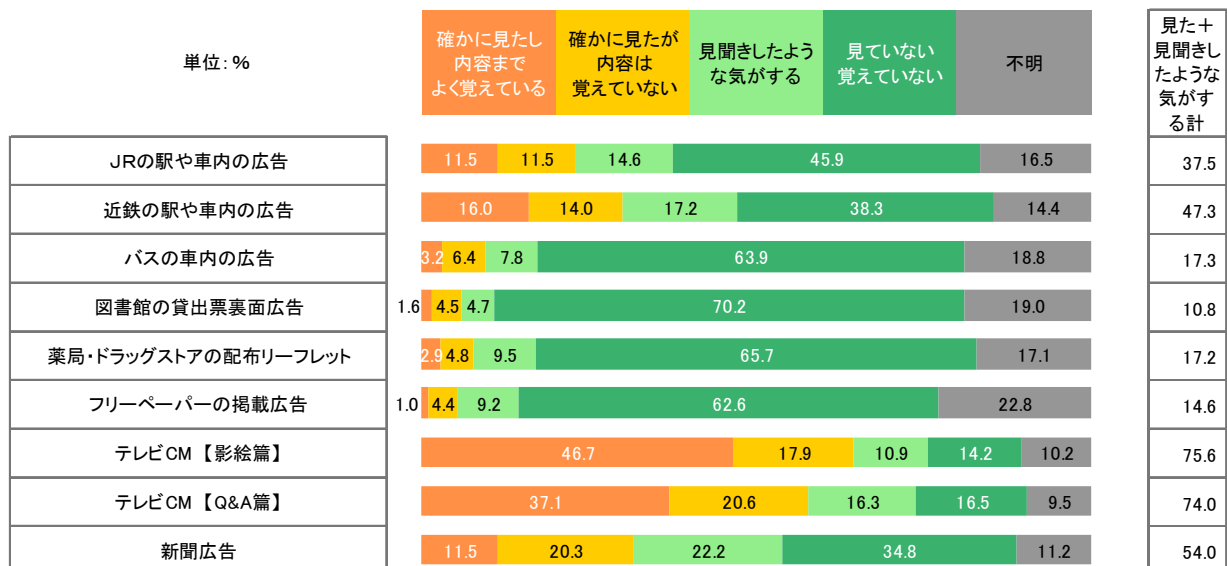
## 5-2. 児童虐待防止広告の認知率(交通機関・公共施設利用者ベース)

Q17. 以下にあげる広告について、見たり聞いたりしたことはありますか。(各SA)

- これまでの児童虐待防止の広告媒体の認知率(内容まで記憶+確かに見た)をみると、交通機関広告では、JRは56.1%(内容認知18.3%)、近鉄は64.4%(内容認知25.6%)、バスは37.4%(内容認知8.2%)である。
- 図書館の貸出票裏面は36.8%(内容認知7.6%)、薬局のリーフレットは21.7%(内容認知3.3%)、フリーペーパーの掲載広告は31.5%(内容認知2.6%)である。TVCMは広告の中で特に認知率が高く、影絵篇は83.9%(内容認知55.6%)、Q&A篇は81.8%(内容認知43.8%)である。新聞広告は、59.2%(内容認知14.8%)である。



## 【参考】ウェイトバック集計後の認知率

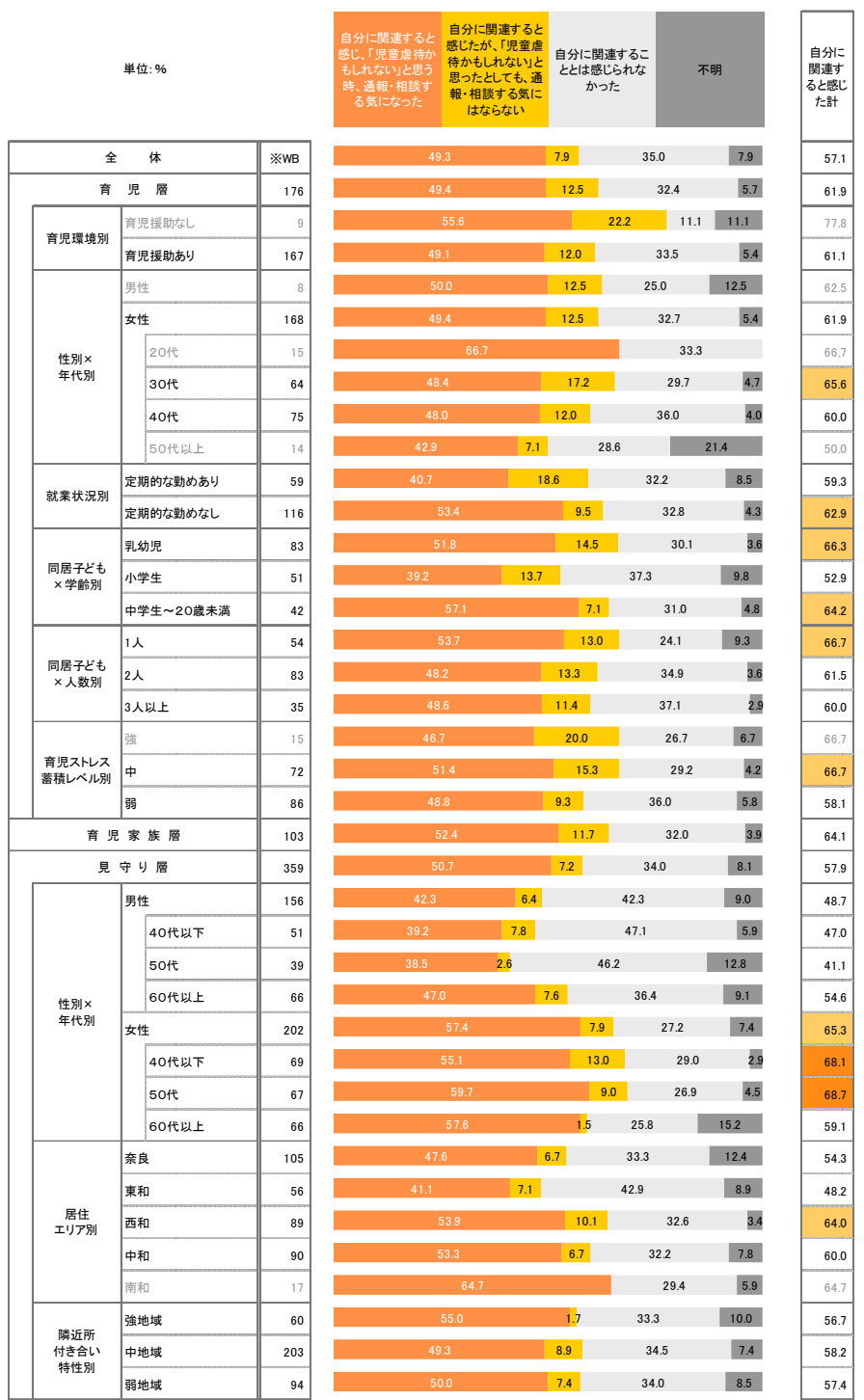


6-1. 児童虐待防止広告の印象

①ポスター

Q19. この広告をご覧になって、どのように感じましたか。(SA)

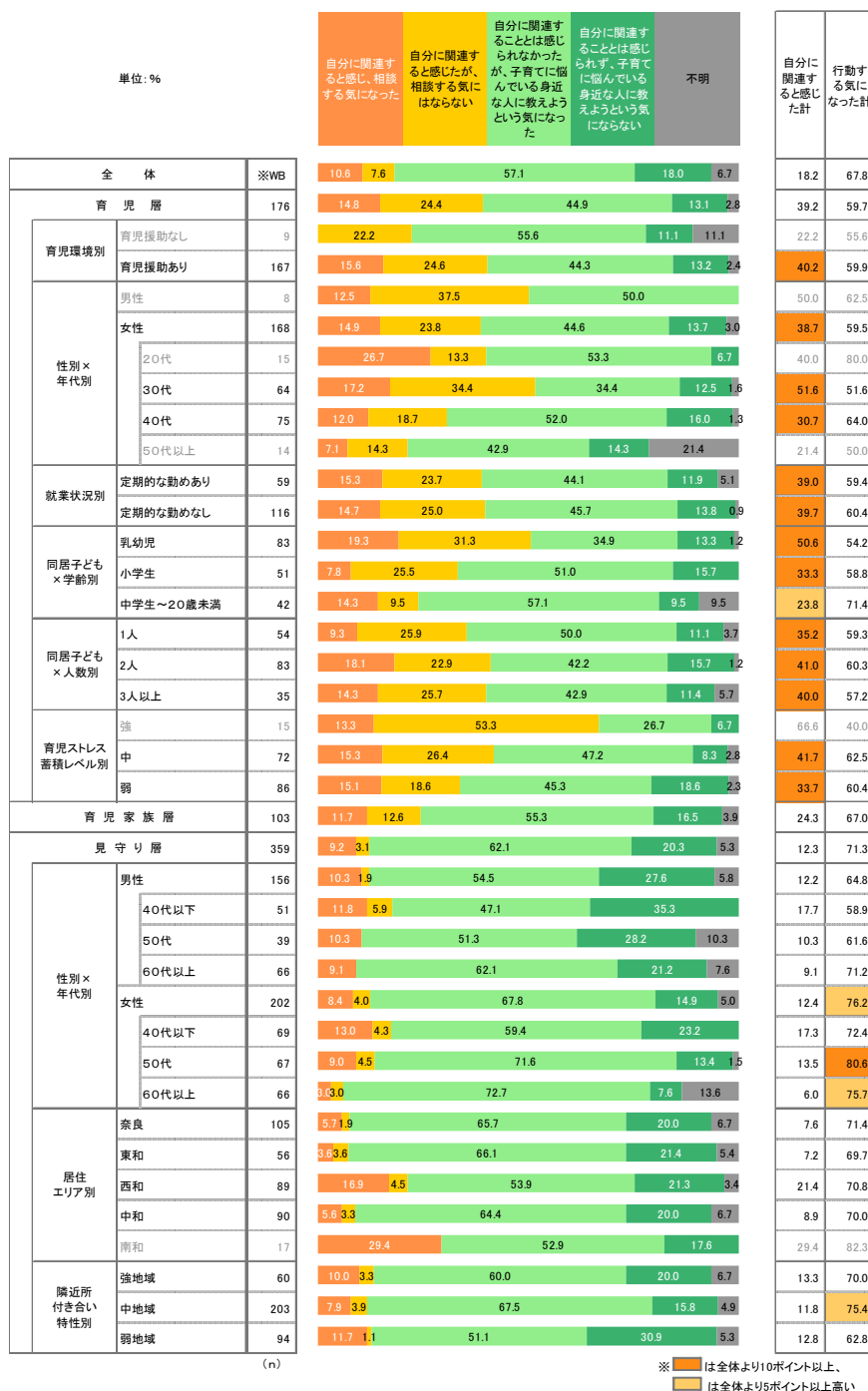
- ポスターに対しては、閲覧後に57.1%が関連性を感じており、うち49.3%は関連性を感じたうえで通報・相談する気になったとしている。特に50代以下の女性見守り層は、この比率が高く、ポスターによる効果が高いといえる。
- 一方で、見守り層の男性は関連性を感じる比率が、他の層に比べてやや低めである。



②新聞広告

Q21. この広告をご覧になって、どのように感じましたか。(SA)

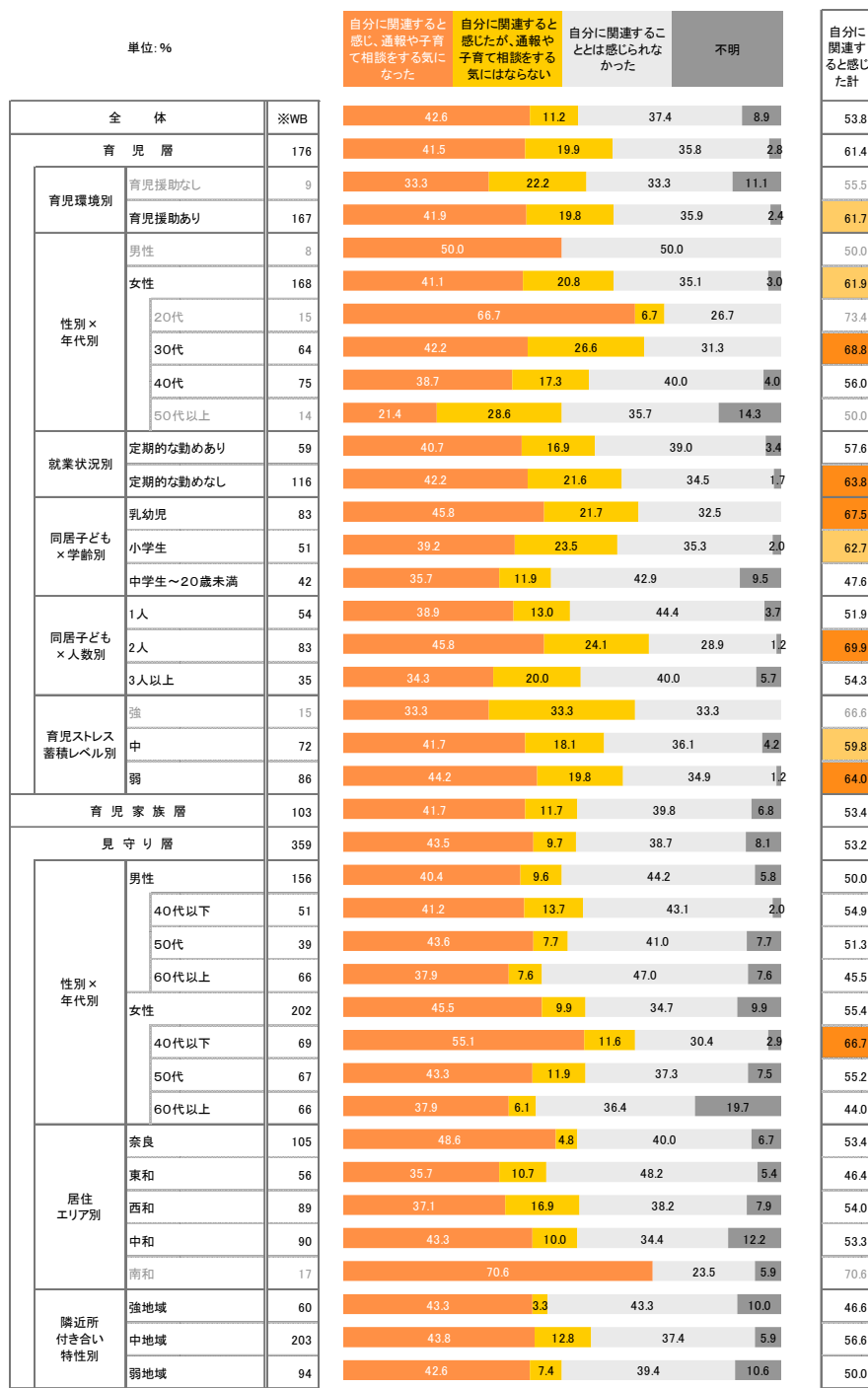
- 新聞広告に対しては、閲覧後に関連性を感じたのは18.2%とやや少ないが、57.1%は育児に悩む人に教えようと考えようになったとしており、一定の効果が認められる。特に50代以上女性の見守り層でこの傾向が強い。
- 育児層は39.2%が関連性を感じており、子どもが小さいほど関連性を感じる比率が高い。また、育児ストレス蓄積レベルが高いほど、同様の傾向がみられる。



③リーフレット

Q23. このリーフレットをご覧になって、どのように感じましたか。(SA)

- リーフレットに対しては、閲覧後に53.8%が関連性を感じており、うち42.6%は関連性を感じたうえで通報・相談する気になったとしている。  
特に女性の見守り層は、年代が低いほどその比率が高い。
- 育児層は61.4%が関連性を感じているが、そのうち19.9%(育児家族層11.7%/見守り層9.7%)は相談する気になっておらず、相談にためらいがある層も多いといえる。



(n)

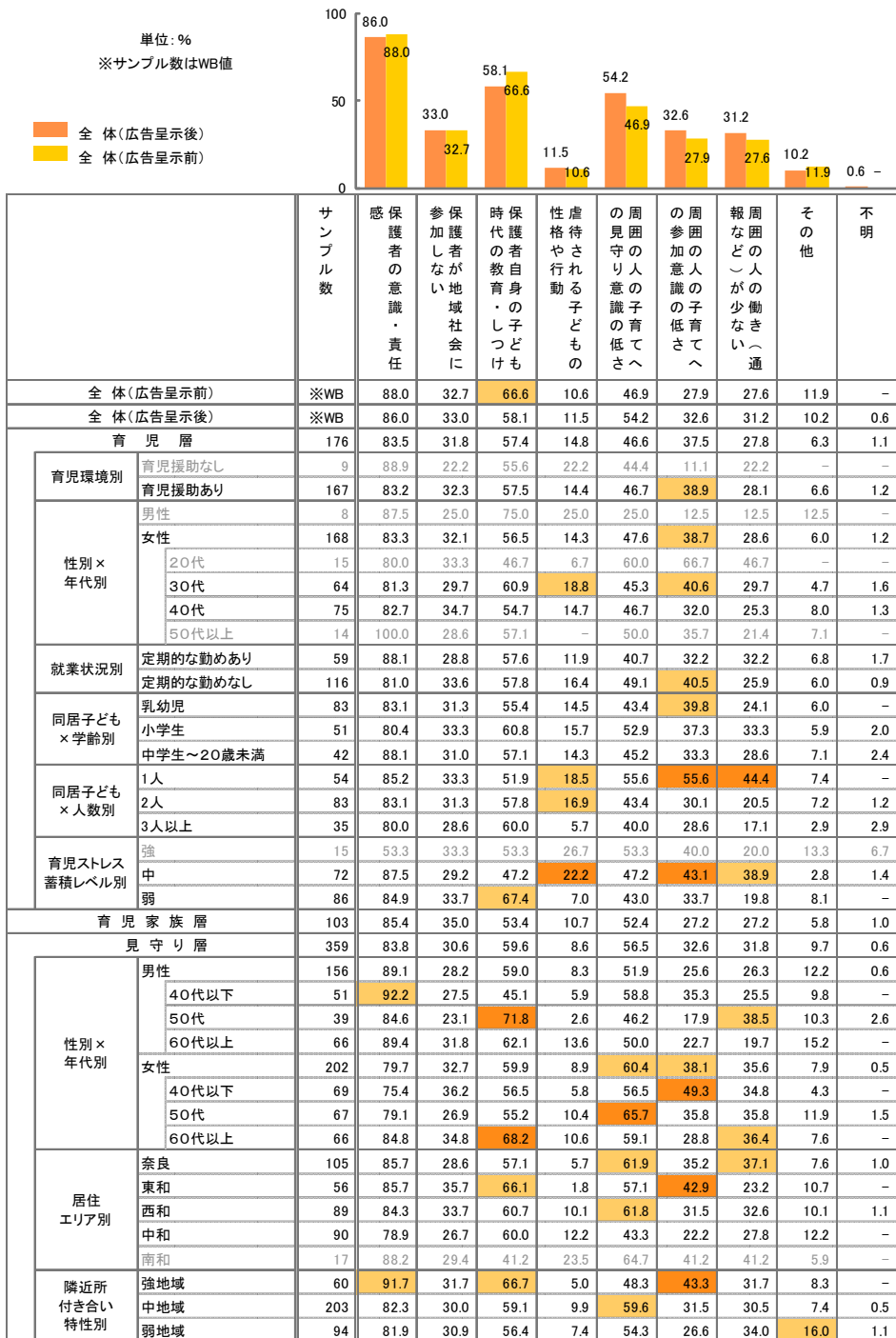
※ は全体より10ポイント以上、  
 は全体より5ポイント以上高い

6-2. 児童虐待防止広告による意識変化

①想定する児童虐待の要因(再認/広告呈示後)

Q24. あらためてお聞きますが、児童虐待が起こるのは、どのようなことが問題だからだと思いますか。(MA)

- 児童虐待の要因への認識については、広告呈示後も、保護者の意識・責任感(86.0%)や保護者の子ども時代の教育(58.1%)など、保護者が原因であると考え人が多い。
- また、周囲の見守り意識(54.2%)や周囲の子育て参加意識(32.6%)、周囲の働き(31.2%)など、周囲の意識もやはり上位である。



※ は全体より10ポイント以上、  
 は全体より5ポイント以上高い



## 6-2. 児童虐待防止広告による意識変化

## ①想定する児童虐待の要因(再認/広告呈示後)

Q24. あらためてお聞きますが、児童虐待が起こるのは、どのようなことが問題だからだと思いますか。(MA)

## ■その他の内容

内 容	サンプル数
・ 経済的問題	6
・ 保護者が一人で悩みを抱えている	3
・ 保護者が置かれている環境	3
・ 精神疾患	2
・ 核家族化	2
・ 相談できると思えるところがあるか	2
・ 地域の連帯が大切	2
・ 機関の行動の遅さ	2
・ 子育てについての気持ちを共有できる機会の減少	2
・ 保護者の精神的成長の未熟さ	1
・ 環境によって異なる。家庭。社会制度。法律	1
・ 保護者のモラルの欠如	1
・ 政府の対応	1
・ 社会のひずみ	1
・ 子育て援助の仕方	1
・ 周囲の地域社会への参加。日ごろから近所づきあいをしておくべき	1
・ 子育て支援の充実	1
・ 両親に愛されてきたか	1
・ 社会環境	1
・ 義務教育の指導者の能力の低さ。無知	1
・ 命の大切さ	1
・ 子どもをもてた感謝の気持ちがない	1
・ 育てにくい子どももいるという理解が世の中で薄い	1
・ 孤立。孤独感	1
・ 発達障害などの、虐待される子どもに対するやり辛さはあると思う	1
・ 家庭生活のあり方	1
・ 教育の多様性	1
・ 子育ての方法が分からない	1
・ こうでなければいけないという固定観念と、これを肯定する風潮	1
・ 今の社会が悪い	1
・ 保護者のストレス	1
・ 子育てについての情報の少なさ	1
・ 元々、子どもが欲しくなかった	1
・ 自己中心と子どもに対する忍耐	1
・ 保護者の親	1
・ 生活環境の変化	1
・ 育児放棄	1
・ 精神的・経済的余裕のなさ。若い人に安定した仕事がない。勤務時間の長さ。母親が一人で抱え込んでいることが多いのではないか。離婚。経済的理由が大きいのではないだろうか	1
・ 普段の生活であらゆる余裕がなくなった時	1
・ わかりません	1
・ 無回答	3



■ 広告呈示前後の変化(呈示後－呈示前)

- 児童虐待の要因への認識について広告呈示前後で比較すると、周囲の見守り意識と考える人が7.3ポイント上昇し、周囲の子育て参加意識(+4.7ポイント)や周囲の働き(+3.7ポイント)などとあわせて、周囲の意識を原因と考える人が上昇している。特に周囲の見守り意識は、育児家族層や見守り層で10ポイント以上の上昇がみられ、広告による見守り意識の向上に効果が認められる。
- 一方で、保護者の子ども時代の教育は8.5ポイント減少しており、誰でも児童虐待をしてしまう可能性があることへの認識が高まっている。

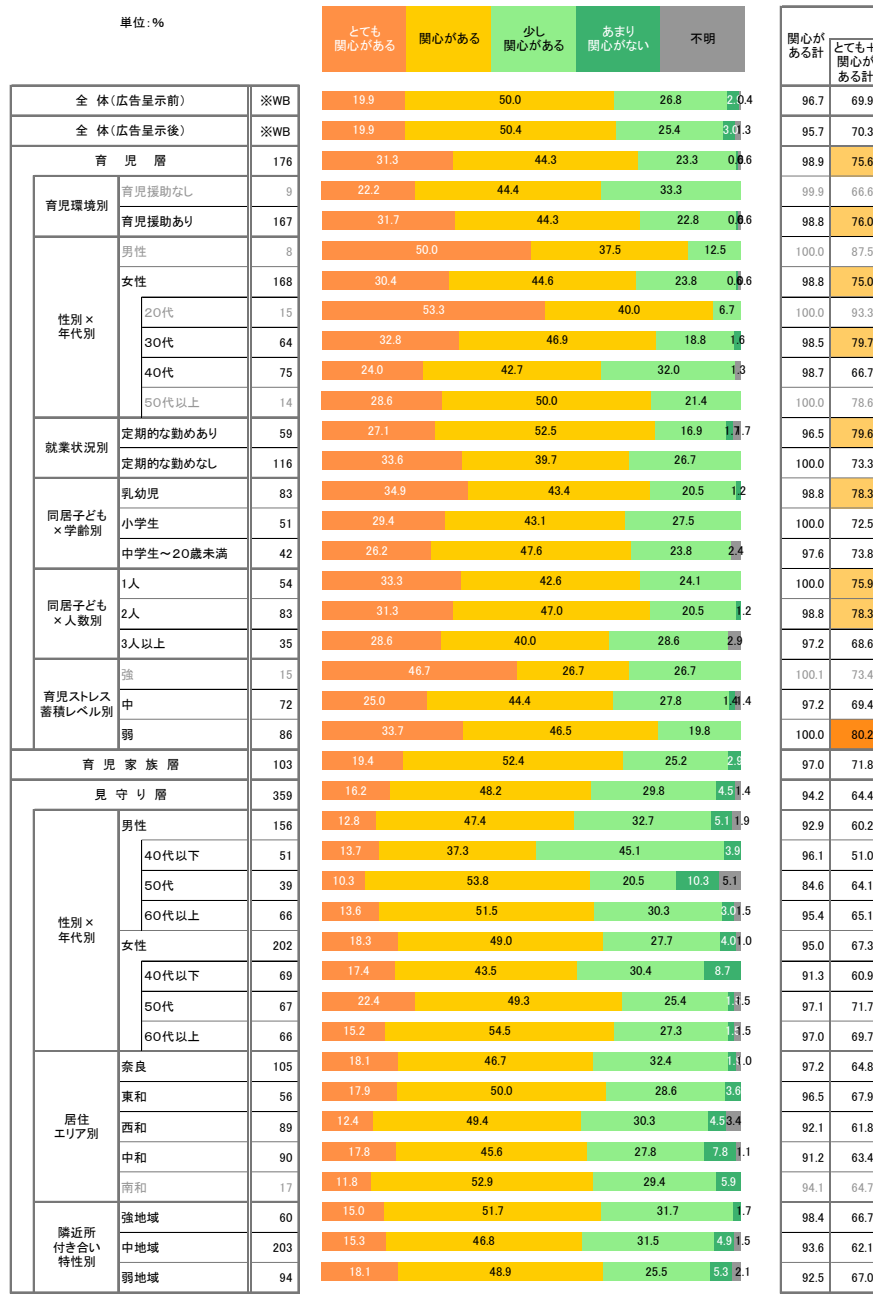
		保護者の意識・責任	参加しない地域社会に	時代の教育・しつけも	虐待や行動	周囲の人の子育てへの意識の低さ	周囲の人の子育てへの参加意識の低さ	周囲の人の働き(通)	その他	不明
全体(広告呈示後)		-2.0	0.4	-8.5	0.9	7.3	4.7	3.7	-1.7	0.6
育児層		-0.6	1.7	-7.9	-2.2	7.4	8.0	8.5	-10.2	1.1
育児環境別	育児援助なし	-	-	-11.1	-	11.1	-	11.1	-	-
	育児援助あり	-0.6	1.8	-7.8	-2.4	7.2	8.4	8.3	-10.8	1.2
性別×年代別	男性	-	-	-	-	-	12.5	-	-	-
	女性	-0.6	1.7	-8.4	-2.4	7.7	7.7	9.0	-10.7	1.2
	20代	-6.7	-	-6.6	-	13.3	13.4	6.7	-13.3	-
	30代	-3.1	1.6	-6.3	-1.5	10.9	6.2	10.9	-9.4	1.6
	40代	1.4	1.4	-6.6	-4.0	4.0	8.0	8.0	-10.7	1.3
	50代以上	7.1	7.2	-28.6	-	7.1	7.1	7.1	-14.3	-
就業状況別	定期的な勤めあり	-	-5.1	-6.8	-	6.8	6.8	11.9	-6.8	1.7
	定期的な勤めなし	-0.9	5.2	-7.7	-3.4	7.7	9.5	6.9	-12.1	0.9
同居子ども×学齢別	乳幼児	-1.2	4.8	-8.5	-2.4	6.1	4.9	4.8	-13.3	-
	小学生	-	-	-5.9	-3.9	13.7	4.0	11.7	-3.9	2.0
	中学生～20歳未満	-	-2.3	-9.6	-	2.3	19.0	11.9	-11.9	2.4
同居子ども×人数別	1人	-3.7	-	-7.4	-	3.7	9.3	12.9	-11.1	-
	2人	1.2	3.6	-6.1	-3.6	10.9	12.0	8.5	-8.5	1.2
	3人以上	-2.9	-	-14.3	-2.9	5.7	-2.8	5.7	-14.2	2.9
育児ストレス蓄積レベル別	強	-6.7	-6.7	-6.7	-	13.3	13.3	20.0	-	6.7
	中	1.4	1.4	-11.1	1.4	5.5	13.9	15.3	-9.7	1.4
	弱	-1.1	3.5	-3.5	-4.6	7.0	3.5	1.2	-12.8	-
育児家族層		-	2.0	-12.6	1.0	10.7	3.9	-	-1.0	1.0
見守り層		-3.5	1.1	-8.4	0.7	10.6	6.3	3.2	-3.6	0.6
性別×年代別	男性	2.1	2.2	-6.6	0.5	7.1	3.5	-0.3	-3.4	0.6
	40代以下	2.0	5.9	-5.9	-	11.7	9.8	-3.9	-3.9	-
	50代	5.1	-	-5.1	-	10.3	5.1	15.4	-5.1	2.6
	60代以上	0.3	0.5	-8.2	1.1	1.6	-2.3	-6.9	-2.0	-
	女性	-7.7	0.4	-9.8	0.8	13.4	8.3	5.3	-3.7	0.5
	40代以下	-8.2	3.4	-10.7	-0.2	10.2	7.5	13.9	-4.7	-
50代	-7.5	-1.5	-10.5	4.4	22.4	11.9	1.5	-9.0	1.5	
	60代以上	-7.4	-1.1	-8.4	-1.9	7.5	5.4	0.5	2.9	-
居住エリア別	奈良	-2.9	-	-11.5	-1.9	15.2	5.7	9.5	-7.6	1.0
	東和	3.6	-5.4	-1.8	1.8	-	10.8	-3.6	-3.6	-
	西和	-4.3	5.3	-9.8	-0.1	14.1	4.2	0.8	-3.5	1.1
	中和	-8.2	2.0	-8.2	5.1	4.5	5.7	0.7	-0.7	-
	南和	-	5.9	-5.9	-	29.4	11.8	5.9	5.9	-
隣近所付き合い特異別	強地域	5.3	-7.3	-7.9	1.6	-0.9	4.3	-0.5	-0.2	-
	中地域	-6.6	2.9	-8.2	0.4	13.9	7.4	0.9	-5.7	0.5
	弱地域	-2.0	2.9	-8.1	0.9	11.3	4.0	11.4	-0.1	1.1

※ 〇は5ポイント以上増加 □は5ポイント以上減少

②関心度(再認/広告呈示後)

Q25. あらためてお聞きますが、社会における児童虐待の問題について、あなたはどのくらい関心がありますか。(SA)

- 児童虐待への関心は、広報物の呈示前から高いレベルであったため、広報物の呈示による大きな変化はみられないが、ほとんどの人(95.7%)が児童虐待に対して関心を持っている。



■ 広告呈示前後の変化(呈示後－呈示前)

- 児童虐待への関心度については、全体では大きな変化がないものの、育児家族層では12.5ポイントもの大幅な上昇がみられる。また育児層でも、育児がある程度落ち着いていると考えられる中学生以上の子どもがいる層で11.9ポイントの上昇がみられ、あらためて関心を高める効果がみられた。

		とても関心がある	関心がある	少し関心がある	あまり関心がない	不明	関心がある計
全体(広告呈示後)		-0.0	0.4	-1.4	0.1	0.9	0.4
育児層		2.9	-0.6	-2.3	-0.5	0.6	2.3
育児環境別	育児援助なし	-	-	-	-	-	-
	育児援助あり	3.0	-0.6	-2.3	-0.6	0.6	2.4
性別×年代別	男性	-12.5	-	12.5	-	-	-12.5
	女性	3.6	-0.6	-3.0	-0.6	0.6	3.0
	20代	13.3	-13.3	-	-	-	-
	30代	7.8	-9.4	1.6	-	-	-1.6
	40代	-2.7	8.0	-5.3	-1.3	1.3	5.3
	50代以上	7.2	7.1	-14.3	-	-	14.3
就業状況別	定期的な勤めあり	-	3.3	-5.1	-	1.7	3.3
	定期的な勤めなし	4.3	-2.5	-0.9	-0.9	-	1.8
同居子ども×学齢別	乳幼児	8.4	-8.4	-	-	-	-
	小学生	-3.9	1.9	4.0	-2.0	-	-2.0
	中学生～20歳未満	-	11.9	-14.3	-	2.4	11.9
同居子ども×人数別	1人	5.5	-3.7	-1.8	-	-	1.8
	2人	-	4.8	-3.6	-1.2	-	4.8
	3人以上	8.6	-11.4	-	-	2.9	-2.8
育児ストレス蓄積レベル別	強	-	6.7	-6.6	-	-	6.7
	中	1.4	-1.4	-1.4	-	1.4	-
	弱	4.6	-1.2	-2.3	-1.2	-	3.4
育児家族層		4.8	7.7	-8.8	-2.9	-1.0	12.5
見守り層		-1.6	-1.1	1.2	0.8	0.8	-2.7
性別×年代別	男性	-1.5	-3.9	4.8	-0.7	1.3	-5.4
	40代以下	1.9	-11.7	9.8	-	-	-9.8
	50代	-5.1	2.5	5.1	-5.1	2.5	-2.6
	60代以上	-2.0	-1.6	0.6	1.4	1.5	-3.6
	女性	-1.9	1.0	-1.6	2.0	0.5	-0.9
	40代以下	-3.5	10.7	-11.4	4.2	-	7.2
	50代	-	-7.4	6.0	-	1.5	-7.4
	60代以上	-2.0	-0.2	0.7	1.5	-0.1	-2.2
居住エリア別	奈良	-1.9	3.8	-3.8	0.9	1.0	1.9
	東和	-3.5	-7.1	9.0	1.8	-	-10.6
	西和	-4.6	0.5	3.0	-2.3	3.4	-4.1
	中和	2.5	-6.2	1.9	3.1	-1.3	-3.7
	南和	-	5.8	-5.9	-	-	5.8
隣近所付き合い特性別	強地域	-3.6	-2.5	8.0	-1.7	-	-6.1
	中地域	-0.8	-4.0	2.9	1.4	0.5	-4.8
	弱地域	-2.3	5.9	-6.8	1.0	2.1	3.6

※      は5ポイント以上増加

     は5ポイント以上減少

③行動への自信(再認/広告呈示後)

Q26. あらためてお聞きますが、あなたの周囲に「児童虐待かもしれない」と思うことがあったら、何らかの行動(通報や相談など)をすることができると思いますか。(SA)

- 広告呈示後に、児童虐待の疑いを感じた場合に行動意向を示したのは98.2%で、そのうち積極的行動ができる自信があるのは12.0%である。  
行動したいが実際はできないかもしれないと考えるのは26.5%である。



(n)

※ は全体より10ポイント以上、  
 は全体より5ポイント以上高い

■ 広告呈示前後の変化(呈示後－呈示前)

- 児童虐待の疑いを感じた場合に行動意向については、広告呈示前後で行動したいができないが7.7ポイント減少し、行動できる(計)が7.1ポイント上昇するなど、行動への自信向上効果がみられた。

特に効果がみられたのは育児家族層で、19.5ポイントもの大幅な上昇がみられる。また育児層でも、中学生以上の子どもがいる層で、関心度同様大幅な上昇がみられた。見守り層では、男女とも50代で大幅な上昇がみられた。

		自信 積極的 がある 行動 できる	何 ら か の 行 動 は で き な い	行 動 し た い が 実 際 は で き な い	行 動 し た い と 思 わ な い	不 明	行 動 で き る 計	行 動 で き る 計 + し た い 計
全 体(広告呈示後)		4.6	2.5	-7.7	0.3	0.4	7.1	-0.6
育 児 層		6.2	5.1	-11.3	-0.6	0.6	11.3	-
育児環境別	育児援助なし	11.1	11.1	-22.3	-	-	22.2	-0.1
	育児援助あり	6.0	4.8	-10.8	-0.6	0.6	10.8	-
性別 × 年代別	男性	-12.5	-	12.5	-	-	-12.5	-
	女性	7.2	5.3	-12.5	-0.6	0.6	12.5	-
	20代	13.3	-6.6	-6.7	-	-	6.7	0.0
	30代	7.8	-	-7.8	-	-	7.8	-
	40代	5.3	9.4	-16.0	-	1.3	14.7	-1.3
	50代以上	7.2	21.4	-21.4	-7.1	-	28.6	7.2
就業状況別	定期的な勤めあり	5.0	6.8	-11.9	-1.7	1.7	11.8	-0.1
	定期的な勤めなし	6.9	4.3	-11.2	-	-	11.2	-
同居子ども × 学齢別	乳幼児	9.7	-	-9.6	-	-	9.7	0.1
	小学生	-	7.8	-7.8	-	-	7.8	-0.0
	中学生～20歳未満	7.1	11.9	-19.0	-2.4	2.4	19.0	-
同居子ども × 人数別	1人	9.2	7.4	-14.8	-1.9	-	16.6	1.8
	2人	4.8	4.8	-9.7	-	-	9.6	-0.1
	3人以上	5.7	2.8	-11.4	-	2.9	8.5	-2.9
育児ストレス蓄積レベル別	強	-	13.4	-13.3	-	-	13.4	0.1
	中	7.0	4.2	-12.5	-	1.4	11.2	-1.3
	弱	7.0	4.7	-10.4	-1.2	-	11.7	1.3
育 児 家 族 層		3.0	16.5	-18.5	-	-1.0	19.5	1.0
見 守 り 層		3.8	7.1	-12.3	0.6	0.8	10.9	-1.4
性別 × 年代別	男性	5.1	2.5	-8.8	-	1.3	7.6	-1.2
	40代以下	9.8	-3.9	-5.8	-	-	5.9	0.1
	50代	2.6	17.9	-20.5	-2.6	2.6	20.5	-
	60代以上	2.8	-1.8	-4.2	1.5	1.5	1.0	-3.2
	女性	2.8	10.9	-15.1	1.0	0.5	13.7	-1.4
	40代以下	4.2	11.8	-16.0	-	-	16.0	-
	50代	1.4	17.9	-20.9	-	1.5	19.3	-1.6
	60代以上	2.9	2.6	-8.5	3.0	-0.1	5.5	-3.0
居住エリア別	奈良	4.7	8.6	-14.3	1.0	-	13.3	-1.0
	東和	5.4	5.3	-14.3	1.8	1.8	10.7	-3.6
	西和	2.2	10.7	-15.0	-0.1	2.2	12.9	-2.1
	中和	2.0	5.7	-6.5	-1.2	-	7.7	1.2
	南和	11.7	-5.9	-5.9	-	-	5.8	-0.1
隣近所付き合い特性別	強地域	6.6	2.2	-12.1	1.6	1.7	8.8	-3.3
	中地域	3.9	9.3	-13.6	0.5	-	13.2	-0.4
	弱地域	2.0	4.8	-8.9	-	2.1	6.8	-2.1

※ は5ポイント以上増加

は5ポイント以上減少

6-3. 印象に残ったコピー・写真

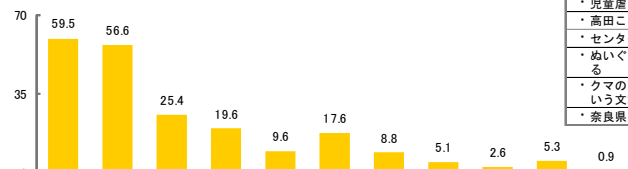
①ポスター

Q18. このポスターをご覧になって、目を引いたり、印象に残ったりしたのはどのような部分ですか。(MA)

- ポスターにおいて印象的な部分としては、「虐待されているクマのぬいぐるみ(写真)」(59.5%)「はやく気づいて、のサインです」(56.6%)、「児童虐待は、あなたの身近でもおこっています」(25.4%)などが上位である。
- 「虐待されているクマのぬいぐるみ(写真)」については、育児層で印象的に感じた人の比率が他層に比べて高い。  
また見守り層では、40代以下の女性で「虐待されているクマのぬいぐるみ(写真)」、50代以上の女性で「児童虐待は、あなたの身近でもおこっています」、60代以上女性で「『もしかして・・・』と気づいたら、迷わず、すぐにお電話を。」「中央子ども家庭相談センターで24時間受付」を印象的に感じた人の比率が他層に比べて高い。

■その他の内容		サンプル数
・ポスター背景の赤い色		7
・連絡先の電話番号		3
・クリスマスの広告みたい		2
・児童虐待のポスターとして分かりにくい		2
・高田子ども家庭相談センター		1
・センターが2つあること(知らなかった)		1
・ぬいぐるみを使うことで美化していると感じる		1
・クマの下に書かれている「～ませんか?」という文章		1
・奈良県		1

単位: %  
※サンプル数はWB値



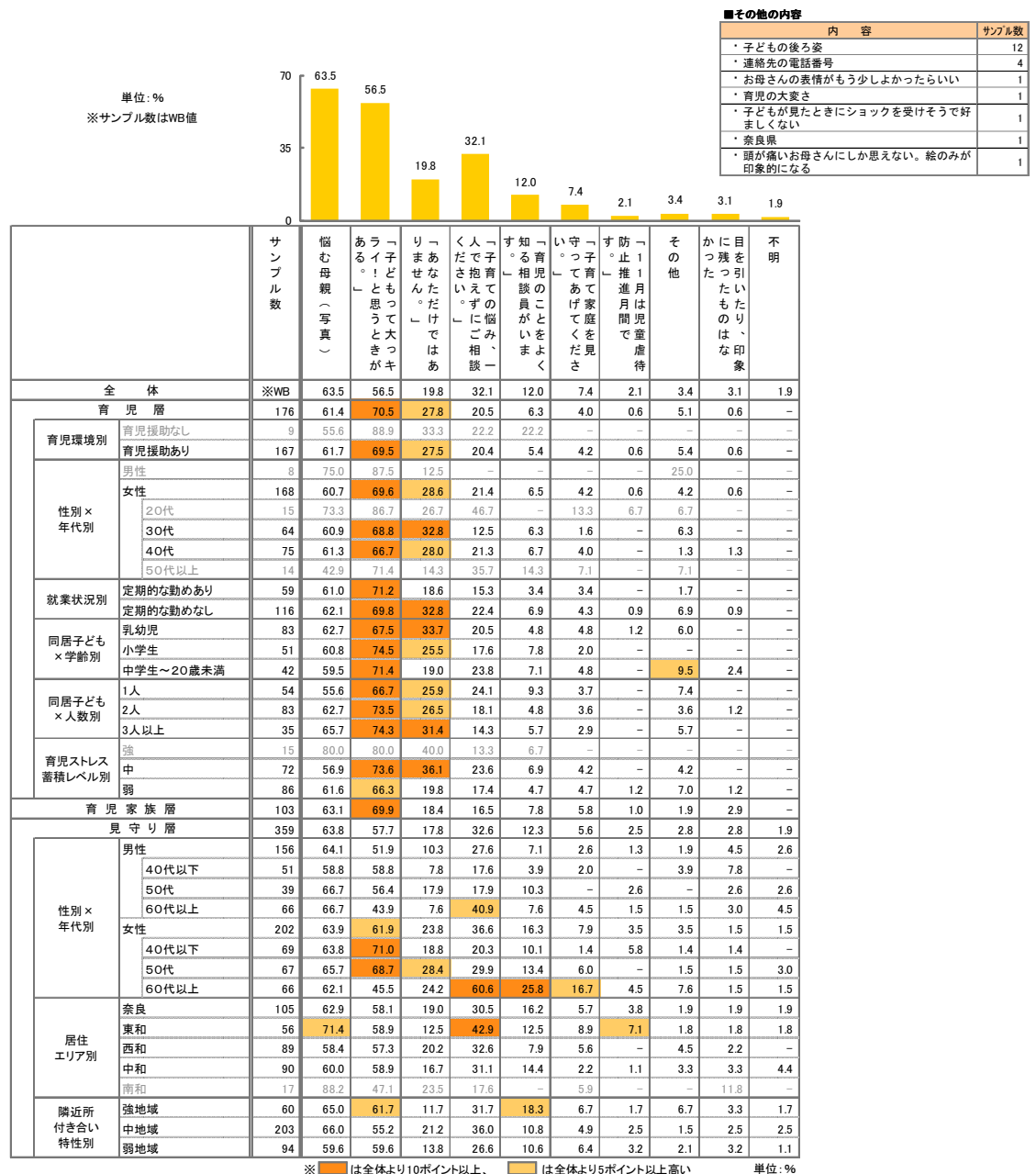
サンプル数	WB	印象的な部分										
		虐待されているクマのぬいぐるみ(写真)	「はやく気づいて、のサインです」	「児童虐待は、あなたの身近でもおこっています」	「『もしかして・・・』と気づいたら、迷わず、すぐにお電話を。」	中央子ども家庭相談センターで24時間受付	虐待されているクマのぬいぐるみ(写真)	児童虐待は、あなたの身近でもおこっています	『もしかして・・・』と気づいたら、迷わず、すぐにお電話を。	その他	目を引いたり、印象に残ったものはなかった	不明
全体	※WB	59.5	56.6	25.4	19.6	9.6	17.6	8.8	5.1	2.6	5.3	0.9
育児層		71.0	58.5	26.1	14.2	6.3	12.5	5.7	3.4	4.5	1.7	-
育児環境別												
育児援助なし	9	77.8	66.7	33.3	11.1	11.1	11.1	22.2	-	-	-	-
育児援助あり	167	70.7	58.1	25.7	14.4	6.0	12.6	4.8	3.6	4.8	1.8	-
性別×年代別												
男性	8	75.0	50.0	12.5	-	-	-	-	25.0	-	-	-
女性	168	70.8	58.9	26.8	14.9	6.5	13.1	6.0	3.6	3.6	1.8	-
20代	15	73.3	86.7	46.7	40.0	13.3	20.0	-	6.7	6.7	-	-
30代	64	79.7	48.4	28.1	12.5	4.7	6.3	7.8	3.1	1.6	1.6	-
40代	75	68.0	57.3	17.3	12.0	5.3	14.7	4.0	4.0	4.0	2.7	-
50代以上	14	42.9	85.7	50.0	14.3	14.3	28.6	14.3	-	7.1	-	-
就業状況別												
定期的な勤めあり	59	78.0	55.9	20.3	6.8	8.5	5.1	3.4	-	3.4	1.7	-
定期的な勤めなし	116	67.2	60.3	29.3	18.1	4.3	16.4	6.0	5.2	5.2	1.7	-
同居子ども×学齢別												
乳幼児	83	74.7	56.6	30.1	15.7	7.2	9.6	4.8	4.8	4.8	1.2	-
小学生	51	74.5	52.9	23.5	9.8	5.9	13.7	7.8	2.0	3.9	2.0	-
中学生～20歳未満	42	59.5	69.0	21.4	16.7	4.8	16.7	4.8	2.4	4.8	2.4	-
同居子ども×人数別												
1人	54	68.5	74.1	29.6	13.0	1.9	9.3	3.7	1.9	7.4	1.9	-
2人	83	71.1	54.2	22.9	13.3	3.6	9.6	4.8	2.4	4.8	-	-
3人以上	35	74.3	42.9	22.9	14.3	17.1	17.1	8.6	5.7	-	5.7	-
育児ストレス蓄積レベル別												
強	15	53.3	40.0	20.0	20.0	13.3	6.7	-	-	-	-	-
中	72	70.8	73.6	26.4	13.9	4.2	13.9	8.3	4.2	4.2	1.4	-
弱	86	73.3	48.8	26.7	12.8	4.7	11.6	3.5	3.5	5.8	2.3	-
育児家族層	103	56.3	50.5	21.4	14.6	4.9	8.7	7.8	5.8	2.9	3.9	-
見守り層	359	56.0	56.3	28.7	17.3	10.6	19.2	9.7	7.2	2.2	5.8	0.8
性別×年代別												
男性	156	49.4	55.8	22.4	15.4	6.4	12.8	6.4	5.1	4.5	9.0	1.3
40代以下	51	62.7	52.9	15.7	15.7	5.9	7.8	3.9	2.0	7.8	7.8	-
50代	39	53.8	48.7	30.8	10.3	10.3	10.3	7.7	2.6	-	7.7	-
60代以上	66	36.4	62.1	22.7	18.2	4.5	18.2	7.6	9.1	4.5	10.6	3.0
女性	202	60.9	56.4	33.7	18.8	13.9	24.3	12.4	8.9	0.5	3.5	0.5
40代以下	69	72.5	52.2	18.8	8.7	17.4	5.8	10.1	7.2	-	4.3	-
50代	67	58.2	55.2	35.8	11.9	11.9	25.4	10.4	9.0	1.5	3.0	1.5
60代以上	66	51.5	62.1	47.0	36.4	12.1	42.4	16.7	10.6	-	3.0	-
居住エリア別												
奈良	105	61.0	53.3	29.5	18.1	12.4	20.0	11.4	11.4	-	4.8	-
東和	56	50.0	53.6	28.6	23.2	12.5	19.6	8.9	7.1	5.4	7.1	1.8
西和	89	53.9	56.2	30.3	13.5	4.5	19.1	9.0	6.7	2.2	5.6	-
中和	90	51.1	60.0	26.7	16.7	12.2	18.9	8.9	3.3	2.2	6.7	2.2
南和	17	82.4	58.8	17.6	11.8	11.8	11.8	5.9	5.9	5.9	5.9	-
隣近所付き合い特性別												
強地域	60	53.3	51.7	35.0	20.0	10.0	21.7	18.3	13.3	5.0	3.3	1.7
中地域	203	56.2	61.1	26.1	15.8	8.9	22.7	6.9	3.4	2.0	5.9	1.0
弱地域	94	57.4	50.0	30.9	19.1	14.9	10.6	10.6	11.7	1.1	6.4	-

※ 濃いオレンジは全体より10ポイント以上、薄いオレンジは全体より5ポイント以上高い 単位: %

②新聞広告

Q20. この広告をご覧になって、目を引いたり、印象に残ったりしたのはどのような部分ですか。(MA)

- 新聞広告において印象的な部分としては、「悩む母親(写真)」(63.5%)、「子どもって大っキライ!と思うときがある」(56.5%)、「子育ての悩み、一人で抱えずにご相談ください」(32.1%)などが上位である。
- 「子どもって大っキライ!と思うときがある」については、育児層で印象的に感じた人の比率(70.5%)が他層に比べて高いが、育児家族層も69.9%が印象的に感じている。育児層は「あなただけではありません。」の比率も他層より高い。また見守り層では、50代以下の女性で「子どもって大っキライ!と思うときがある」、60代以上の女性で「子育ての悩み、一人で抱えずにご相談ください。」「育児のことをよく知る相談員がいます。」を印象的に感じた人の比率が他層に比べて高い。

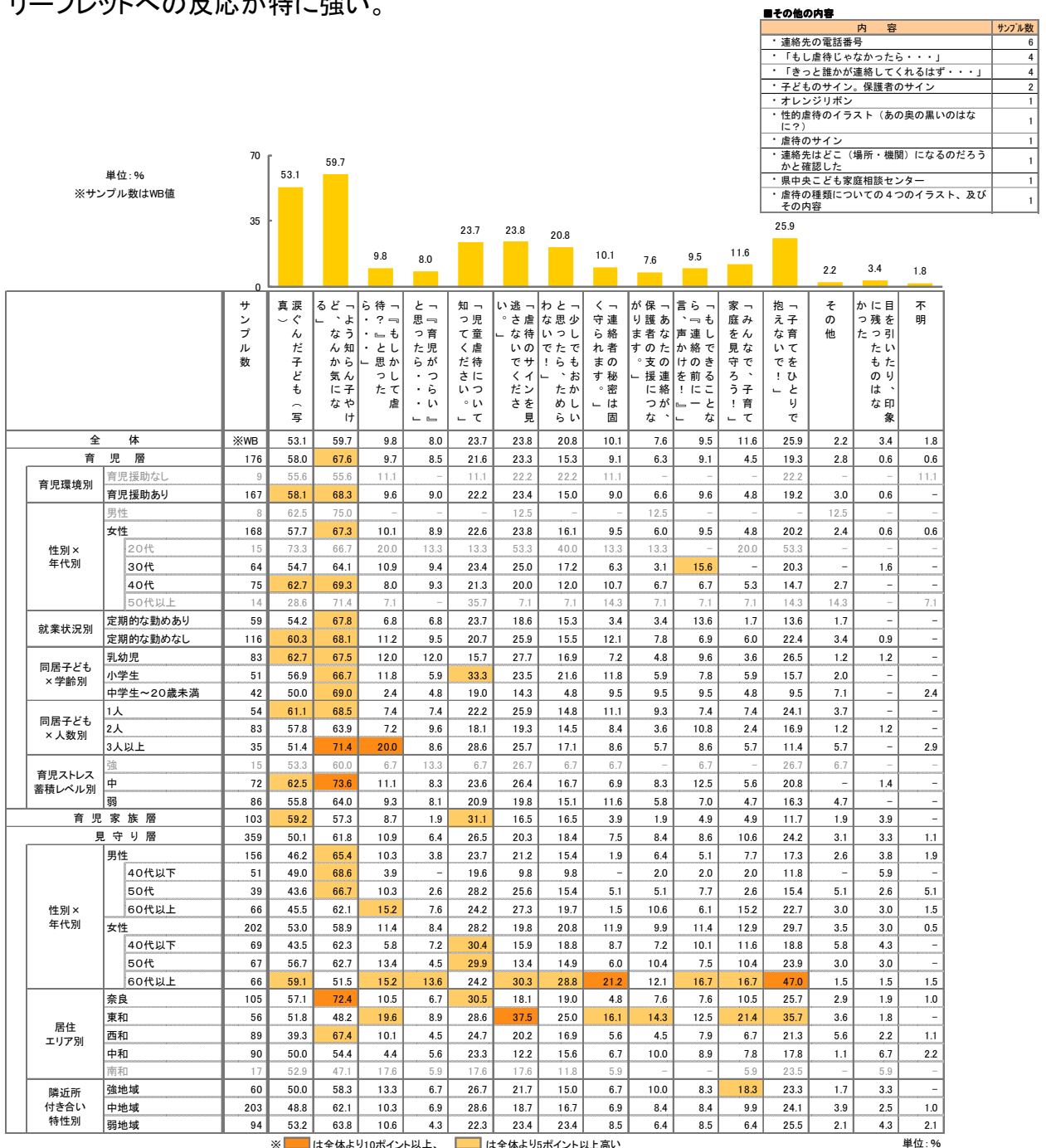




③リーフレット

Q22. このリーフレットをご覧になって、目を引いたり、印象に残ったりしたのはどのような部分ですか。(MA)

- リーフレットにおいて印象的な部分としては、「よう知らん子やけど、なんか気になる」(59.7%)、「涙ぐんだ子ども(写真)」(53.1%)、「子育てをひとりで抱えないで！」(25.9%)、「虐待のサインを見逃さないでください」(23.8%)、「児童虐待について知ってください」(23.7%)、「少しでもおかしいと思ったら、ためらわないで！」(20.8%)などが上位である。
- 「よう知らん子やけど、なんか気になる」については育児層で、「涙ぐんだ子ども(写真)」については育児家族層で印象的に感じる比率が他層に比べて高い。また見守り層では60代以上の女性が、多くの項目で印象的に感じる比率が他層より高く、リーフレットへの反応が特に強い。



7-1. 保護者を対象とした広報

Q27-1. 今後、児童虐待防止に関して、より多くの人に関心を持ってもらい、理解してもらうためには、どのような広報の改善が必要だと思えますか。広告の内容や、広告物(リーフレット・ポスター・CM)など、どのようなことでも結構です。できるだけ具体的にお願いします。(OA)

①子育てに悩む保護者が早期に周囲や相談機関に相談できるようにするためには・・・

■広告媒体について

(185件)

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●CM (50件)</b>					
・もっとCMをして一軒、一軒グットくるチラシを入れる	育児層	女性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・「通報は匿名でOK。機関からの折り返し連絡はなし」とCMでながすとい	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・分かりません。CM回数を増やせばいいと思う	育児層	女性	30代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・テレビのCMをもっと増やす	育児層	女性	30代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・今のようなTVでのCM、公共機関のポスターなど利用して周知してい	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・母親が社会と遮断された環境で虐待を行なっている場合、広告物は目につ	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・CM	育児層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビのCMをながす事。インパクトのあるCMは良いと思う	育児層	女性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・TVや携帯でのCM等	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビCMで「間違ってもかまいません」のセリフが一番印象に残ってい	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・若い人に人気の「子もちの有名人」が訴える(CMとかで)。子育て世代	育児層	女性	40代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・テレビの影響が大きいのでやはりCMを流すのが一番目に触れやすくて良	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・CMやポスターが効果的だと思う	育児層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・目に入りやすいものにするならば、CMや広告物(ポスティングされるもの)	育児層	女性	40代	不明	不明
・周りの人達が気づかし、悩みが大きくなるうちの解決が必要で、テレビ	育児家族層	男性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・東日本大震災直後、TVでACのCMが多く放映されていたようにTV等	育児家族層	男性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビCMを毎日、放映する	育児家族層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・TV、CM、スーパー等にポスター	育児家族層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・視覚的だけでなく、視聴覚共に訴えられた方法が入りやすい。CMなど	育児家族層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビCMが流れると、チャンネルを変えなくなる程、悲しい映像です。	育児家族層	女性	40代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・テレビCMなどは、動画なのでわかりやすくて有効だと思う。子育てと	育児家族層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・明るい雰囲気やCM、リーフレットの作成、配布。虐待は深刻な問題だ	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・影絵のCMは、とても印象に残りますが、ポスター等からは強いメ	見守り層	男性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・CMは実写が強く印象に残る。ドキュメンタリー番組で実際に悩んでいる	見守り層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・リーフレット、ポスター、CMの継続、特にテレビ、ラジオでのCMを続	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・電車内のポスターやTVCMが効果的だと思う	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・CMなどで、相談機関の電話番号を定期的に流す	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビCMの回数をもっと増やす	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・保護者の意識、責任感を強調したポスター、CMが必要と感じる	見守り層	男性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・インパクトのあるTVCM、その後すぐにインターネットで調べられるよ	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・子供笑顔(複数)。相談先を前面に大きく。非破壊検査KKのCM	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・自分はまだ子供はいないし、自分の周りで虐待をしているかもと思った	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・相談風景のCM放映。子供の健康診断時に相談機関についてチラシを配	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う

## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●CM (50件)</b>					
・ CMの回数を増やす	見守り層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 常にテレビやラジオでCMをながすとか	見守り層	女性	30代	あまり関心がない	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 影絵のCMはインパクトがあった。しかし、逆効果になり得ないか心配にもなった。自分自身が虐待しているとしたら、人間らしく優しさを取り戻せる。前向きな広告で救ってあげられるようなCMが望ましい	見守り層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 電話番号「26-3788」を何回も節をつけてながす	見守り層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ テレビ、CMなど、期間限定にしないで、ずっと流すようにする。回数を増やす。病院や定期検診などで声をかけてもらう（悩みがないか、親身になって）	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ リーフレットやポスター、CMは大切だと思う。また保健所、学校などにもパンフレットを送り、親がよく見えるところに掲示してもらったり、教師から保護者にリーフレットを配ったりしてもらうのはどうだろうか？	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談して聞いてもらえる所があるというのがポイントだと思う。やはりCMが良いと思う	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談機関にすぐ相談出来るような（連絡先、電話など）わかりやすい様に目立つポスター、CMなど増やす	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談するという事には、あまりならないと思うが、CMなど、より多く連絡先がわかりやすいように放映する。相談しても本当の解決にはならないと思う。母親の考え方やストレスの大きさによって子供に虐待がおこっているのも一つだと思う。それを解決するのは簡単な事ではないと思う	見守り層	女性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ ポスター、テレビ、CMなど	見守り層	女性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 有名人（誰でもどの世代でも知っている親しみやすい人）がCMで呼びかける	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ テレビCMで何度でも放送する。新聞などにも大きなCMを載せる	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●ポスター・ステッカー (47件)</b>					
・ 子ども向けのイベント情報などをポスティングで知らせる。スーパーなどのよく利用される身近なところにもポスターなどを貼る	育児層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 私は今、育休中だ。子育て真っ最中だが、電車やバスにはほとんど乗らない。なので、よく行くところ（スーパーなど）にポスターが貼ってあったらと思う	育児層	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 家にももっている。外は公園が多いので回覧、公園の掲示板に目立つポスター	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 今のようなTVでのCM、公共機関のポスターなど利用して周知していけば良いと思う（レシート裏がすぐ目につくので良いと思う）。小学生の子供が目にした時、現実を知り、口に出さないが、ショックを受けているように思うのが本当の事なので仕方ないと思う	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 駅やショッピングモールなど、できるだけ多くの人が目にする場所にポスターを貼る。一人で子育てしている母親の行動パターンをイメージして救いの手をさしのべるような、寄り添うような目線で	育児層	女性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 駅前やバス停、スーパーなど、若い世代の母親が日常目につく所に、わかりやすいポスターなどを積極的に貼る。もっと相談しやすい場所と理解してもらえるように妊娠中から関わりあう	育児層	女性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 子育てに悩む親の、悩んでいる気持ち（立場）になった言葉をポスターにいれる。例：「うちの子〇〇さんだけ大丈夫かな」「うちの子みてるとイライラするのよね」	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ ポスター等を見ると、かなり大きな問題じゃないと相談しにくい感じがする。ちょっとした問題でも連絡しても良いみたいな例とかがあると、気持ちが楽に連絡できる気がする	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 児童虐待は犯罪だという事を、保護者本人が認識できるようなポスターも必要ではないだろうか	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 学校が虐待に気づくことが多いので、小学校、幼稚園、保育園などに教育者が具体的に取るべき行動（虐待？と思うときに）を示す内容のポスターがあればいい	育児層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ CMやポスターが効果的だと思う	育児層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 病院や薬局等に広告を貼る。古くなるとそこに電話していいか迷うので、ポスター等は常に新しくきれいな物を貼ってほしい	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 当たり前のように広告、ポスターがあること。なおかつ、相談員の方に温みのある対応をしてほしい。大変ではあるが、相談員の教育・レベルアップもしてほしい	育児層	女性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 新生児の定期検診時など、リーフレットを配布。公共機関以外にスーパーマーケット等、母親がよく行く場所にポスター掲示やリーフレットの配布に協力してもらう	育児家族層	男性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ ショッピングセンターに、リーフレット、ポスターを置く	育児家族層	男性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ ポスター	育児家族層	男性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ TV、CM、スーパー等にポスター	育児家族層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ クマのぬいぐるみは、地が赤で12月だとクリスマスのイメージがあり、虐待を連想しにくい（ポスター）	見守り層	男性	20代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 影絵のCMは、とても印象に残っていますが、ポスター等からは強いメッセージが伝わりづらい感じがする。簡易的な物にしたら、少しは伝わるかもと思う	見守り層	男性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ CMは実写が強く印象に残る。ドキュメンタリー番組で実際に悩んでいる家庭を放送することで、本人は嫌かもしれないが、とても強く心に残り、視聴者にはとても影響力があると思う。ポスターなどに、電話番号をもっともっと大きい字で表記する	見守り層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ ポスターの子供の可愛い写真（大きい写真で笑顔）が良いですね。コピーは「もう一度、子供の顔をよく見て上げて下さい」	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ リーフレット、ポスター、CMの継続、特にテレビ、ラジオでのCMを続ける	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 電車内のポスターやTV CMが効果的だと思う	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う



## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●ポスター・ステッカー (47件)</b>					
・ポスターには怯えた子の様子はありません。本当に子供たちは虐待でどのような表情をしているのだろう。子供に関して老人などの経験者との会話などがなさすぎる。自己中心、責任過剰など本来なら親が持っているはずの朗らかさが無いからだろう。子供の様子をちゃんと相談できる地域コミュニティがあればいいのでは	見守り層	男性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・涙ぐむ写真がとても印象に残ったので、それを全面に出すポスターを貼りたいと思う	見守り層	男性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・子育てをしている家庭に、定期的に相談会のパンフレット、ポスター等を配る。なるだけ集まりやすい雰囲気のある場をつくる	見守り層	男性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・家の見やすい所に貼れるような「子育て110番」のステッカーをつくっていただければいいのでは	見守り層	男性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・保護者の意識、責任感を強調したポスター、CMが必要と感じる	見守り層	男性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・広報を時々発行して全戸に配布するようにしたら良いと思う。町の掲示板などにポスターを掲示するとよい	見守り層	男性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・第三者に呼びかけるポスターが多いので保護者の立場にたったポスターを作成しては。子供がいる家庭に直接郵送する	見守り層	女性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・病院や保育園など子供を連れたい人が行くところへポスターを貼ったり、持ち帰れるカードみたいな物を置いておく	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・これはよくわからないのですが、例えばスーパーにポスターを貼っておいたり(レジの前など必ず目に付くところ)。オムツや子供用の商品のパッケージに広告を載せると効果的かなと思う	見守り層	女性	20代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・リーフレットやポスターの配布、掲示箇所を増やす。各家庭に一枚、相談機関への連絡先を書いたものを配布する	見守り層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ポスター等を小さいスーパー、コンビニ等でも出せば	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・スーパーなどのレジ付近でもポスターを掲示してもらおう	見守り層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・産婦人科や小児科などのポスター	見守り層	女性	40代	あまり関心がない	行動したいが実際はできないかもしれない
・相談する立場になると、「子供って大キライ！」のポスターは良くできていると思う。相談する立場の人からすると「児童虐待」の言葉がとても重すぎて相談できなくなると思う。軽いノリで「こんな事聞いてほしい」から色んな相談ができると思う。「誰でも相談している」と言う特別な事ではないと言う意識を持つ事が出来る広報や教育	見守り層	女性	50代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ポスターがもっと目につくようにすること。自治会などへの回覧板や広報誌で知らせる回数を増やすこと	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・リーフレットやポスター、CMは大切だと思う。また保健所、学校などにもパンフレットを送り、親がよく見えるところに掲示してもらったり、教師から保護者にリーフレットを配ったりしてもらうのはどうだろうか	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・相談機関にすぐ相談出来るような(連絡先、電話など)わかりやすい様に目立つポスター、CMなど増やす	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・保健所での健診の際や、病院(小児科)にポスターを貼ること	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・いろんな所にポスターを貼る	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・悩んでいる人が、すぐに目につく所にポスターを貼ると良い。どんな人でも食料品は買いに行くので、スーパーとか銀行等にもポスターを貼ると目につくと思う	見守り層	女性	50代	不明	不明
・ポスター、テレビ、CMなど	見守り層	女性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・若い世代が住んでいるようなアパート、マンションの玄関、階段、エレベーターの入口や中にもポスターを貼ってあると、よく目についてもらえるのでは?虐待している親などは公共の所に余り行かない気がするが	見守り層	女性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・母子手帳の裏等に相談先の電話番号を載せる。地域の保険所等にポスターを貼る	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・地区や自治会を通して、各家庭に必ず相談機関等への連絡先のステッカー(ポスター)を配布する	見守り層	女性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
<b>●リーフレット(チラシ) (16件)</b>					
・妊娠中の健診時から相談機関の紹介やリーフレットを渡しておく。集団で受ける健診や注射の回数を増やし、その場に相談員をおいておいたり、ママ友を作りやすいような環境を用意しておく。レクリエーションタイムを作って、何かテーマにそってグループで話をしたり、自分だけじゃないんだと気づかせてあげるといいと思う	育児層	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・母子手帳交付時や母親教室などで、リーフレットの配布や説明があるとよいのでは	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・子育てをする母親が早期にリーフレットを手にする機会があった方がよい。母子手帳を配る段階や母親教室の際に	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・幼稚園や学校のPTAやクラス会でテーマにあげる。そこでリーフレットを配る	育児層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・新生児の定期検診時など、リーフレットを配布。公共機関以外にスーパーマーケット等、母親がよく行く場所にポスター掲示やリーフレットの配布に協力してもらおう	育児家族層	男性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ショッピングセンターに、リーフレット、ポスターを置く	育児家族層	男性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・マンションに住んでいる方も多いと思う。周りの人との付き合いは全くありません。ポストに電話番号が書いたチラシを定期的に入ってきたら良いと思う	育児家族層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・どんな些細な事でも相談にのってもらえる事がわかる内容にする。具体例として「こんな事も相談にきてますよ」といったリーフレットを作る	育児家族層	男性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・子どものいる家庭に投函チラシやダイレクトメールを送って、相談機関に相談できるようにする。お年寄りの方などにボランティアをお願いして、子供のいる家庭に訪問するなどして子育ての相談や悩みを聞いてもらう	育児家族層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・チラシでの配布	育児家族層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・明るい雰囲気のあるCM、リーフレットの作成、配布。虐待は深刻な問題だが、その解決策や対応策の提案は明るい雰囲気ですべきでないかと思う	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う

## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●リーフレット(チラシ) (16件)</b>					
・リーフレット、ポスター、CMの継続、特にテレビ、ラジオでのCMを続ける	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・相談風景のCM放映。子供の健康診断時に相談機関についてチラシを配布する。相談機関をオープンにかつやわらかい、安らぐイメージを出した広告にする	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・リーフレットやポスターの配布、掲示箇所を増やす。各家庭に一枚、相談機関への連絡先を書いたものを配布する	見守り層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・リーフレットやポスター、CMは大切だと思う。また保健所、学校などにもパンフレットを送り、親がよく見えるところに掲示してもらったり、教師から保護者にリーフレットを配ったりしてもらうのはどうだろうか？	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・チラシ、パンフレットなどポスト配布にて知らせると、必ず一度は手に取ると思うので、相談機関などを知る事ができると思う	見守り層	女性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
<b>●TV番組・報道 (15件)</b>					
・テレビやラジオ、雑誌等で気軽に相談できるイメージを定着させられるよう頻りに広告する。虐待とはどういったものかを具体的にわかるよう広告に盛り込む	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・子育てに悩む保護者は外に目を向けず、家庭内に閉じこもってしまいがちなので、家庭内でも目につくようテレビや雑誌で広告するのはいいことだと思う	育児家族層	男性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・TV、CM、スーパー等にポスター	育児家族層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・テレビでもっと取り上げる事が必要だと思う。ポスターやパンフレット等はあまり見ていないのではないと思う。活字離れが進んでいるので、テレビ等つまらない内容のものはやめて切実な身近な問題を取り上げるべきだ。マスコミを利用するのが早いのではないか。隣近所の連帯を強める様にしなければならないのでは	育児家族層	女性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビなど多くの方が見る、聞くもので宣伝を増やす。秘密を守るという内容のアピール	見守り層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・バラエティー番組で取り上げてもらうようにする。「子育ての悩みを一人で抱え込まないで」をもっと大きな字で記入する	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・CMは実写が強く印象に残る。ドキュメンタリー番組で実際に悩んでいる家庭を放送することで、本人は嫌かもしれないが、とても強く心に残り、視聴者にはとても影響力があると思う。ポスターなどに、電話番号をもっと大きくいって表記する	見守り層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビ、ドキュメンタリーやドラマにする	見守り層	男性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビ、ラジオ等で具体的な事例を放送する。それと相談している様子を放送する	見守り層	男性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・今の時代、テレビが一番簡単に情報を得やすい気がする。スポット放送が効果的と思う	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・mixiやFacebookなど、近年若い世代に多く利用されているソーシャルネットワークにおいて、公共機関とも連携しながら呼びかけていくのが良いのでは。TVCMも効果はあるが、一瞬しか映らないため、電話番号よりも児童虐待のおそろしさや身近さをTVでは伝えるべきだと思う	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビ、CMなど、期間限定にしないで、ずっと流すようにする。回数を増やす。病院や定期検診などで声かけをしてもらう(悩みがないか、親身になって)	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・お母さんの悩んだ姿や、子供を写すだけでは真実味に欠ける。リアリティこそ必要なのではと思う。文字で書くだけでは説得力に欠ける。現実を見せ報道すべき	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ポスター、テレビ、CMなど	見守り層	女性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・やはりテレビが一番万人の目に付きやすいので、もう少し多くした方がいいと思う	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●回覧板・広報誌 (14件)</b>					
・家にもっている。外は公園が多いので回覧、公園の掲示板に目立つポスター	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・回覧板などに広告を載せる	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・市の広報誌などに広告を毎回載せるなど、保護者が目をむけるようなところに載せる	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・広報誌に載せる際、もっと目を引くようにしてみればどうだろうか？	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・回覧板なら全戸にまわるので良いと思う。保育園、幼稚園児の親に対しての園からの働きかけ	育児層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・相談機関の電話番号など、もっと広報誌などを利用して連絡先をよくわかるようにしてほしい。町内などの回覧物に児童虐待の現状を記載するようにしてほしい	見守り層	男性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会の回覧を毎月行う	見守り層	男性	60代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・気軽に相談できる施設を保護者に周知する(母子手帳配布時、出生届受理時に広報を手渡す。病院内に広報誌を掲示するなど)	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・広報には毎月。活字を大きく。他府県の実例など記載	見守り層	男性	70代以上	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・市の広報の活用	見守り層	女性	70代以上	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・各市町村の報などに詳しく掲載する	見守り層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ポスターがもっと目につくようにすること。自治会などへの回覧板や広報誌で知らせる回数を増やすこと	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・悩む人が、自分から相談機関に出向かないと思うから、地域の回覧板等に広告で電話相談出来る事等、先ず気軽にかけてみようと思える様な広告にすればいいと思う	見守り層	女性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会の回覧を定期的に、広告の内容をまわす	見守り層	女性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う

## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●インターネット (10件)</b>					
・インターネットでの広告。スマートフォン等も普及している為、相談しやすいのでは？	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・最近スマートフォンなどが普及しているので（「あれっと思ったら相談を」など）一言でよいと思うので広告を載せる（主婦などが、よく使う無料のアプリに載せる）	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・TVや携帯でのCM等	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・若い人に人気の「子もちの有名人」が訴える（CMとかで）。子育て世代はインターネットやMIXIやネットゲームにはまりやすい（依存）。そして悩みから逃げて事態が悪化する場合が多いと思う。そこに広告を入れて（クマが泣いているような、ちょっとかわいいもの）誘導してあげる	育児層	女性	40代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・以前に行なった相談などをネットなどに載せたり、相談などの経験談を載せて、誰でも相談しやすい事をアピールする	見守り層	男性	20代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・TVCM、ファッション雑誌に広告、メールマガジン	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・携帯、インターネットから簡単に相談できる窓口等を徹底的に告知する	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・mixiやFacebookなど、近年若い世代に多く利用されているソーシャルネットワークにおいて、公共機関とも連携しながら呼びかけていくのが良いのでは。TVCMも効果はあるが、一瞬しか映らないため、電話番号よりも児童虐待のおそろしさや身近さをTVでは伝えるべきだと思う	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・インパクトのあるTVCM、その後すぐにインターネットで調べられるようにする	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・インターネットでの広告。ヤフー等のトップページ広告。学校学級担任との信頼感	不明	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●パンフレット (7件)</b>					
・各家庭で掲示できる大きさ（A5～A4）のパンフレットを配布し、必要な時にすぐ目につく場所に置いてもらう	育児家族層	男性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・子育てをしている家庭に、定期的に相談会のパンフレット、ポスター等を配る。なるだけ集まりやすい雰囲気場をつくる	見守り層	男性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・学校からパンフレット等を児童に配布。民生委員さん等が各家庭に訪問する（民生委員を増やす）。そして気になる家庭に相談機関を知らせる又、ネットワークを広げる	見守り層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・家庭内暴力の相談について、病院のトイレに小さなパンフレットが置いてあった。人目につかないところに置いてもいいのでは（駅のトイレ、スーパーなど）	見守り層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・幼稚園、保育園、小学校の先生に気軽に相談できるように学校等を通してパンフレットを配布し、教職員に虐待に関する研修を行なう。保護者が教師に相談しやすいようにしていく	見守り層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・リーフレットやポスター、CMは大切だと思う。また保健所、学校などにもパンフレットを送り、親がよく見えるところに掲示してもらったり、教師から保護者にリーフレットを配ったりしてもらうのはどうだろうか？	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・チラシ、パンフレットなどポスト配布にて知らせると、必ず一度は手に取ると思うので、相談機関などを知る事ができると思う	見守り層	女性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
<b>●ラジオ (4件)</b>					
・テレビやラジオ、雑誌等で気軽に相談できるイメージを定着させられるよう頻りに広告する。虐待とはどういったものかを具体的にわかるよう広告に盛り込む	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・リーフレット、ポスター、CMの継続、特にテレビ、ラジオでのCMを続ける	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビ、ラジオ等で具体的な事例を放送する。それと相談している様子を放送する	見守り層	男性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・常にテレビやラジオでCMをながすとか	見守り層	女性	30代	あまり関心がない	行動したいが実際はできないかもしれない
<b>●新聞・折込広告 (4件)</b>					
・スーパーなどで協力を得て、売り出し広告面に情報掲載してはどうでしょう。よく見ている印刷物だから	見守り層	男性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・新聞広告を増やす	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビCMで何でも放送する。新聞などにも大きなCMを載せる	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・広告物、新聞折込広告などが効果的だと思う	見守り層	女性	70代以上	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
<b>●雑誌 (3件)</b>					
・テレビやラジオ、雑誌等で気軽に相談できるイメージを定着させられるよう頻りに広告する。虐待とはどういったものかを具体的にわかるよう広告に盛り込む	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・子育てに悩む保護者は外に目を向けず、家庭内に閉じこもってしまいがちなので、家庭内でも目につくようテレビや雑誌で広告するのはいいことだと思う	育児家族層	男性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・TVCM、ファッション雑誌に広告、メールマガジン	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●その他の広告媒体 (15件)</b>					
・そのようなイベントをする。選挙カーのように放送する	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・今のようなTVでのCM、公共機関のポスターなど利用して周知していけば良いと思う（レシート裏がすぐ目につくので良いと思う）。小学生の子供が目にした時、現実を知り、口に出さないが、ショックを受けているように思うが本当の事なので仕方ないと思う	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・小さいお子さんがいる方には、定期的に「お気軽に相談下さい」と相談機関の広報を郵送するか、予防接種の案内等と一緒に同封させてもらう	育児層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・子どもがいる家庭に投函チラシやダイレクトメールを送って、相談機関に相談できるようにする。お年寄りの方などにボランティアをお願いして、子供のいる家庭に訪問するなどして子育ての相談や悩みを聞いてもらう	育児家族層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・母子手帳を配布時に、相談機関のことを詳しくよく目立つように大きく記載して下さい	育児家族層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う

## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●その他の広告媒体(15件)</b>					
・相談機関の連絡先を記したファイルやカードのようなものを作って、できるだけ沢山の人に配ってはいかがでしょうか	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・子育ての保護者に対するDMやアンケート(定期的)	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・常に持ち歩けるようにカード型にする	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・病院や保育園など子供を連れて人が行くところへポスターを貼ったり、持ち帰れるカードみたいな物を置いておく	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・これはよくわからないのですが、例えばスーパーにポスターを貼っておいたり(レジの前など必ず目に付くところ)。オムツや子供用の商品のパッケージに広告を載せると効果的かなと思う	見守り層	女性	20代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・子供が使うもの、オムツやおしりふき等にも広告をつけて、すぐ見えるようにする	見守り層	女性	20代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・広告の字数や情報が多すぎて、印象深く心に残らない。どこにでもありがち。オレンジリボンの事も全く知らない。シンボルマークもっと大きくしないと誰も覚えない。シールにしてピンクリボンみたいに配れば	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・病院で出産した時に案内やチラシを配る。母子手帳に連絡先を記載する	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・配れる広報など。身近な読み物に目につく様にのせてあれば相談されるかも	見守り層	女性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・母子手帳の裏等に相談先の電話番号を載せる。地域の保険所等にポスターを貼る	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う



## 7-1. 保護者を対象とした広報

## ■場所について

(73件)

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●スーパー・コンビニ (17件)</b>					
・イオンや赤ちゃん本舗など子育て世代が行くスポットに特に目立つよう広告するなど	育児層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・子ども向けのイベント情報などをポスティングで知らせる。スーパーなどのよく利用される身近なところにもポスターなどを貼る	育児層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・私は今、育休中だ。子育て真っ最中だが、電車やバスにはほとんど乗らない。なので、よく行くところ（スーパーなど）にポスターが貼ってあったらと思う	育児層	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・駅やショッピングモールなど、できるだけ多くの人が目にする場所にポスターを貼る。一人で子育てしている母親の行動パターンをイメージして救いの手をさしのべるような、寄り添うような目線で	育児層	女性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・駅前やバス停、スーパーなど、若い世代の母親が日常目につく所に、わかりやすいポスターなどを積極的に貼る。もっと相談しやすい場所と理解してもらえるように妊娠中から関わりあう	育児層	女性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・病院や薬局等に広告を貼る。古くなるとそこに電話していいか迷うので、ポスター等は常に新しくきれいな物を貼ってほしい	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・新生児の定期検診時など、リーフレットを配布。公共機関以外にスーパーマーケット等、母親がよく行く場所にポスター掲示やリーフレットの配布に協力してもらおう	育児家族層	男性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・周辺をよく行くコンビニやスーパーに貼る	育児家族層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ショッピングセンターに、リーフレット、ポスターを置く	育児家族層	男性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・TV、CM、スーパー等にポスター	育児家族層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・スーパーなどで協力を得て、売り出し広告面に情報掲載してはどうでしょうか。よく見ている印刷物だから	見守り層	男性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・インターネットや電話での利用を多く活用してもらって、母親がよく買い物をするスーパーなどに広告を出したらどうか	見守り層	男性	50代	あまり関心がない	何らかの行動はできると思う
・広告物の曜日や時間、県中央子ども家庭相談センターで24時間受付というような内容をもっと大きな文字で表示したらいいと思う。それと広告物をコンビニやスーパーにも貼った方がいい	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・家庭内暴力の相談について、病院のトイレに小さなパンフレットが置いてあった。人目につかないところに置いてもいいのでは（駅のトイレ、スーパーなど）	見守り層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ポスター等を小さいスーパー、コンビニ等でも出せば	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・スーパーなどのレジ付近でもポスターを掲示してもらおう	見守り層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・悩んでいる人が、すぐに目につく所にポスターを貼ると良い。どんな人でも食料品は買いに行くので、スーパーとか銀行等にもポスターを貼ると目につくと思う	見守り層	女性	50代	不明	不明
<b>●保健所・病院 (15件)</b>					
・病院で産まれた時に広告物を渡す。それが妊娠中に勉強会をする	育児層	男性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・出産前から、子育て相談窓口や方法を伝える事も大切。小児科、産院にも、もっと広告することも大切	育児層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・妊娠中の健診時から相談機関の紹介やリーフレットを渡しておく。集団で受ける健診や注射の回数を増やし、その場に相談員を置いておいたり、ママ友を作りやすいような環境を用意しておく。レクリエーションタイムを作って、何かテーマにそってグループで話をしたり、自分だけじゃないんだと気づかせてあげるといいと思う	育児層	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・産院での広告物の配布。一ヶ月検診での説明会等	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自分の住んでいる地域以外の所に住んでいる人に相談したいと思う。通報した人間の通報が漏れてしまう恐れを出来るだけ減らして欲しいと思う。予防接種の出来る機会や病院等でその都度に広告物を渡してもらえる機会があれば目にするかも	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・病院や薬局等に広告を貼る。古くなるとそこに電話していいか迷うので、ポスター等は常に新しくきれいな物を貼ってほしい	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・新生児の定期検診時など、リーフレットを配布。公共機関以外にスーパーマーケット等、母親がよく行く場所にポスター掲示やリーフレットの配布に協力してもらおう	育児家族層	男性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・気軽に相談できる施設を保護者に周知する（母子手帳配布時、出生届受理時に広報を手渡す。病院内に広報誌を掲示するなど）	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・病院や保育園など子供を連れて人が行くところへポスターを貼ったり、持ち帰れるカードみたいな物を置いておく	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・相談風景のCM放映。子供の健康診断時に相談機関についてチラシを配布する。相談機関をオープンにかつやわらかい、安らぐイメージを出した広告にする	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・病院で出産した時に案内やチラシを配る。母子手帳に連絡先を記載する	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・産婦人科や小児科などでのポスター	見守り層	女性	40代	あまり関心がない	行動したいが実際はできないかもしれない
・子育て中の親が集まる所、病院、母親学級、子育てサークルなどで相談できる所があることを告知する	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・保健所での健診の際や、病院（小児科）にポスターを貼ること	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・もうすでに行われていると思うが、子育ての悩みや不安は、子供の命がおなかから宿った時から発生するのではないかと思う。産科へ検診に通う時点から色々な相談窓口がある事をアピールする宣伝をする。又、姉妹とその家族（主にご主人）に対してセミナー等を開く等。相談機関が定期的に姉妹、親子、家族、又一般の方々も参加できるイベントを催すか、相談窓口のしきいを低くする試み	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●ポスティング・郵送 (13件)</b>					
・もっとCMをして一軒、一軒グッとくるチラシを入れる	育児層	女性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・子ども向けのイベント情報などをポスティングで知らせる。スーパーなどのよく利用される身近なところにもポスターなどを貼る	育児層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う

## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●ポスティング・郵送 (13件)</b>					
・ 目に入りやすいものにするならば、CMや広告物（ポスティングされるもの）がよい。実際、自ら相談できる人は数少ないように思う。周囲の見守り（あいさつからでも）や関係が大事に思う	育児層	女性	40代	不明	不明
・ 小さいお子さんがいる方には、定期的に「お気軽に相談下さい」と相談機関の広報を郵送するか、予防接種の案内等と一緒に同封させてもらう	育児層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ マンションに住んでいる方も多くと思う。周りの人との付き合いは全くありません。ポストに電話番号が書いたチラシを定期的に入っていたら良いと思う	育児家族層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子どものいる家庭に投函チラシやダイレクトメールを送って、相談機関に相談できるようにする。お年寄りの方などにボランティアをお願いして、子供のいる家庭に訪問するなどして子育ての相談や悩みを聞いてもらう	育児家族層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子育て中の家庭に郵送する	育児家族層	男性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ マンションなどの集合住宅では、掲示板のように目につく所に、ただ「児童虐待と思ったら一人で悩まずに」とそれだけ大きく書いて連絡先を明記して貼っておいて欲しい。一戸建ての家には各戸に投函が望ましい	見守り層	男性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 子育ての保護者に対するDMやアンケート（定期的）	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 広報を時々発行して全各戸に配布するようにしたら良いと思う。町の掲示板などにポスターを掲示するとよい	見守り層	男性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 第三者に呼びかけるポスターが多いので保護者の立場にたったポスターを作成しては、子供がいる家庭に直接郵送する	見守り層	女性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 子を持つ家庭にリーフレットを送付する	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ チラシ、パンフレットなどポスト配布にて知らせると、必ず一度は手に取ると思うので、相談機関などを知る事ができると思う	見守り層	女性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
<b>●学校 (8件)</b>					
・ 学校が虐待に気づくことが多いので、小学校、幼稚園、保育園などに教育者が具体的にとるべき行動（虐待？と思うときに）を示す内容のポスターがあればいい	育児層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 訪問。学校から配布してもらう	育児層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 幼稚園や学校のPTAやクラス会でテーマにあげる。そこでリーフレットを配る	育児層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 病院や保育園など子供を連れて人が行くところへポスターを貼ったり、持ち帰れるカードみたいな物を置いておく	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 学校からパンフレット等を児童に配布。民生委員さん等が各家庭に訪問する（民生委員を増やす）。そして気になる家庭に相談機関を知らせる又、ネットワークを広げる	見守り層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 幼稚園、保育園、小学校の先生に気軽に相談できるように学校等を通してパンフレットを配布し、教職員に虐待に関する研修を行なう。保護者が教師に相談しやすいようにしていく	見守り層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ リーフレットやポスター、CMは大切だと思う。また保健所、学校などにもパンフレットを送り、親がよく見えるところに掲示してもらったり、教師から保護者にリーフレットを配ったりしてもらうのはどうだろうか？	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 幼稚園や学校等の通用門など目を引く場所に、相談口の連絡先を掲示しても良いと思う	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●交通機関 (4件)</b>					
・ 駅やショッピングモールなど、できるだけ多くの人が目にする場所にポスターを貼る。一人で子育てしている母親の行動パターンをイメージして救いの手をさしあげるような、寄り添うような目線で	育児層	女性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 駅前やバス停、スーパーなど、若い世代の母親が日常目につく所に、わかりやすいポスターなどを積極的に貼る。もっと相談しやすい場所と理解してもらえらるようには妊婦中から関わりあう	育児層	女性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 電車内のポスターやTV CMが効果的だと思う	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 家庭内暴力の相談について、病院のトイレに小さなパンフレットが置いてあった。人目につかないところに置いてもいいのでは（駅のトイレ、スーパーなど）	見守り層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
<b>●その他の場所 (16件)</b>					
・ イオンや赤ちゃん本舗など子育て世代が行くスポットに特に目立つよう広告するなど	育児層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 保育園や幼稚園、役場、小学校、電柱、どこでも誰でも関心を持ってもらえるよう、工夫した広報をつくる。これからの若い人、高校、大学などへ講演したりして教育した方がいい	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 家にこもっている。外は公園が多いので回覧、公園の掲示板に目立つポスター	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 公共機関や会社などでの広告物をふやす	育児層	女性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 母子手帳交付時や母親教室などで、リーフレットの配布や説明があるとよいのでは	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 子育てをする母親が早期にリーフレットを手にする機会があった方がよい。母子手帳を配る段階や母親教室の際に	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 今は、車に乗る人が殆どなので、交通機関の広告を目にする人は少ないと思う。もっと、主婦が行きそうな所に広告物等を置いたり、貼ったりすればいいのでは	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 企業から子持ちの従業員に対して広報が必要	育児家族層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ マンションなどの集合住宅では、掲示板のように目につく所に、ただ「児童虐待と思ったら一人で悩まずに」とそれだけ大きく書いて連絡先を明記して貼っておいて欲しい。一戸建ての家には各戸に投函が望ましい	見守り層	男性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 気軽に相談できる施設を保護者に周知する（母子手帳配布時、出生届受理時に広報を手渡す。病院内に広報誌を掲示するなど）	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ リーフレットやポスター、CMは大切だと思う。また保健所、学校などにもパンフレットを送り、親がよく見えるところに掲示してもらったり、教師から保護者にリーフレットを配ったりしてもらうのはどうだろうか？	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う

## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●その他の場所（16件）</b>					
・子育て中の親が集まる所、病院、母親学級、子育てサークルなどで相談できる所があることを告知する	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・保健所での健診の際や、病院（小児科）にポスターを貼ること	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・悩んでいる人が、すぐに目につく所にポスターを貼ると良い。どんな人でも食料品は買いに行くので、スーパーとか銀行等にもポスターを貼ると目につくと思う	見守り層	女性	50代	不明	不明
・若い世代が住んでいそうなアパート、マンションの玄関、階段、エレベーターの入口や中にもポスターを貼ってあると、よく目についてもらえるのでは？虐待している親などは公共の所に余り行かない気がするが	見守り層	女性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・母子手帳の裏等に相談先の電話番号を載せる。地域の保険所等にポスターを貼る	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う

## 7-1. 保護者を対象とした広報

## ■ 広報内容について

(147件)

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●連絡先の周知 (27件)</b>					
・相談先を目立たせる	育児層	男性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・誰でも覚えられるような電話番号のアピール	育児層	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・色んな所に、わかりやすい電話番号で記載しておく。例えば子供救急電話相談みたいな感じで母親を子供と少し離して一人にしてあげられると虐待は少なくなると思う	育児層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・自身の周辺ではこのような状況がない（見えない）からかもしれないが、ポスターは印象に残っても連絡先は記憶に残らない。もう少し連絡先、機関名に目が向くようなものがあるのも良いのでは？	育児家族層	男性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・母子手帳を配布時に、相談機関のことを詳しくよく目立つように大きく記載して下さい	育児家族層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・常に連絡先などが見られるようなものを手元に置いておきたい。番号がわかるもの。何が虐待なのか感情的になっているとわからない。何が虐待なのか具体的にわかる例を手元に置いておきたい	育児家族層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・広告をもっと身近に貼って通報できる連絡先があることを知ってもらおう	育児家族層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・電話番号などわかりやすい所に	見守り層	男性	20代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・CMは実写が強く印象に残る。ドキュメンタリー番組で実際に悩んでいる家庭を放送することで、本人は嫌かもしれないが、とても強く心に残り、視聴者にはとても影響力があると思う。ポスターなどに、電話番号をもっと大きくて大きくて表記する	見守り層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・相談機関の連絡先を記したファイルやカードのようなものを作って、できるだけ沢山の人の手に届いてほしいか？	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・相談機関の電話番号など、もっと広報誌などを利用して連絡先をよくわかるようにしてほしい。町内などの回覧物に児童虐待の現状を記載するようにしてほしい	見守り層	男性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・CMなどで、相談機関の電話番号を定期的に流す	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会やご近所へ気軽に悩みを打ち明ける仕組みが大切である。又、相談機関の所在、連絡先を告知しておく	見守り層	男性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・相談所をハッキリ明記する事が大切	見守り層	男性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・子供の笑顔（複数）。相談先を前面に大きく。非破壊検査KKのCM	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・連絡場所の公示が必要	見守り層	男性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
・リーフレットやポスターの配布、掲示箇所を増やす。各家庭に一枚、相談機関への連絡先を書いたものを配布する	見守り層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・病院で出産した時に案内やチラシを配る。母子手帳に連絡先を記載する	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・電話番号「26-3788」を何回も節をつけてながす	見守り層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・気軽に相談できるような広告物を、もっとたくさん、いろんな目につく所に貼る。特に電話番号を大きく（また、やさしい絵や写真で）。あまり悲しげな表情は見えてもつらいから	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・相談機関にすぐ相談出来るような（連絡先、電話など）わかりやすい様に目立つポスター、CMなど増やす	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・周囲へ相談するには、隣近所との付き合いが必要だと思う。自分の身近に相談機関等の連絡先があればいいと思う	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・相談するという事には、あまりならないと思うが、CMなど、より多く連絡先がわかりやすいように放映する。相談しても本当の解決にはならないと思う。母親の考え方やストレスの大きさによって子供に虐待がおこっているのも一つだと思う。それを解決するのは簡単な事ではないと思う	見守り層	女性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・母子手帳の裏等に相談先の電話番号を載せる。地域の保険所等にポスターを貼る	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・地区や自治会を通して、各家庭に必ず相談機関等への連絡先のステッカー（ポスター）を配布する	見守り層	女性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・保護者がSOSを発する機関の（連絡をとれる電話番号）広告を保護者に確実に伝える（残る）方法で出すべきです。相談員は市町村単位で複数常置が良いのでは	見守り層	女性	60代	少し関心がある	行動したいと思わない
・相談センターの電話を教える	見守り層	女性	70代以上	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
<b>●相談しやすくなる広報内容 (24件)</b>					
・ポスターやCMの内容が重いので、本当に限界まで悩んだ人しか相談してはいけないような感じがした。少しの悩みや不安等も気軽に相談しやすいようにしてほしい	育児層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・「こんな事くらいで・・・」と思われないように、子供が嫌いというような大袈裟な事は書かない。「年間〇〇人の相談」といった感じで、皆が利用できるのだと実感できるようにする	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・「子どもって大嫌いだこれは胸に刺さった。私だけじゃないんだと。子育てで大好きな我が子の顔も見たくない時、誰にでもあるんだと、わかってもらえるということ、伝わる事があれば、自分が辛い時、電話しやすいと思う	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・開かれた機関であることのアピール	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・気軽にお電話くださいなど書いてあれば電話しやすいかも	育児層	女性	30代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・気軽に参加できる子育ての会のようなものがあれば相談できる気がする。「虐待」というと強く感じて、相談しにくい面があるかもしれない。育児相談くらいの軽い気持ちで相談できるような広告の方が当事者は相談しやすいと思う	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ポスター、CM、広告類があまりにも子供目線ばかりで親が罪人のようにうつって見える。「母をたすけてあげて」「私達はあなたの話を聞きます」のように親を救ってくれるようなフレーズの方が周囲が連絡しやすく、本人達が連絡しようと思う	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・全ての母親が一度は同じ気持ちになった事があると思う。イライラする事は恥ずかしい事でも隠す事でもない。もっと相談しやすいアットホームな所だと思えたらいい	育児層	女性	40代	関心がある	積極的に行動できる自信がある



## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●相談しやすくなる広報内容（24件）</b>					
・ 敷居を高くしない。県の機関だと横柄な態度や対応をとられる意識がある。気軽に些細なことでも受け付ける雰囲気を出す	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 気軽に相談できる機関であることを知ると、もっと利用する人が増えると思う	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 多少の悩みは子育てには必ず誰にでもある。あるからこそ、相談するのがあたりまえ。そんな気持ちを持ってもらえるような、あたたかい広告がほしい	育児層	女性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 子育ての悩みを相談する事をマイナス（恥ずかしい等）のイメージがあるので、相談する事はマイナスな事ではなく、プラスな事だと思ってもらえるようにすればいいのでは？	育児家族層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 目につく所へのポスターやCMが有効だと思うが、もう少し相談しやすいような身近に感じられるようなものなら相談しやすくなりそう	育児家族層	男性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ テレビなど多くの方が見る、聞くもので宣伝を増やす。秘密を守るという内容のアピール	見守り層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談風景のCM放映。子供の健康診断時に相談機関についてチラシを配布する。相談機関をオープンにかつやわらかい、安らぐイメージを出した広告にする	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 自分が虐待しているという事に気づけるようネグレクト等に対する説明を強める。相談する事をためらわれないような記述をする	見守り層	女性	20代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 悩むことは、その一人だけじゃないという事を強調する。相談に来る人はこんなに居るんです！たくさん居ます！と具体的に数字を出すのはどうでしょう	見守り層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 誰でも気軽に相談、通報できることをアピールすればいいのかなと思う	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 保護者を責める機関でない事のアピールや、公共機関ではなく、隣近所に子育てママみたいな立ち話的な話のできる相談員等がいれば気を張らず相談できるかも	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談する立場になると、「子供って大キライ！」のポスターは良くできていると思う。相談する立場の人からすると「児童虐待」の言葉がとても重すぎて相談できなくなると思う。軽いノリで「こんな事聞いてほしい」から色々な相談ができると思う。「誰でも相談している」と言う特別な事ではないと言う意識を持つ事が出来る広報や教育	見守り層	女性	50代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 気軽に相談できるような広告物を、もっとたくさん、いろんな目につく所に貼る。特に電話番号を大きく（また、やさしい絵や写真で）。あまり悲しげな表情は見えてもつらいから	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 気軽に何でも相談できるような暖かい雰囲気	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 悩む人が、自分から相談機関に向かないと思うから、地域の回覧板等に広告で電話相談出来る事や、先ず気軽にかけてみようと思える様な広告にすればいいと思う	見守り層	女性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ どんな悩みでも気軽に相談を受け入れてくれる事を保護者によりわかってもらえる為の広報が必要	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●相談事例（17件）</b>					
・ 実際に相談される方のエピソードなども伝える。悩んでいるのは自分だけではないと伝える	育児層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談率〇人中〇人の人が相談されています	育児層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 具体的な悩みの事例を載せておく	育児層	女性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ ポスター等を見ると、かなり大きな問題じゃないと相談しにくい感じがする。ちょっとした問題でも連絡しても良いみたいな例とかがあると、気持ちが案に連絡できる気がする	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 保護者のストレス解消法や悩みの解決法などの体験談やアドバイスがあればいいと思うが、ポスターなどでは無理かも。私はエッセイや漫画で参考になった話が多かったので、作品紹介だけでもしてほしいと思う	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 実際、相談機関を利用し、助けられた事例を載せれば皆利用しているんだなと思え、利用しやすいのでは	育児層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ こんなことで相談していいんだと思えるような、具体的な相談例を広告に出すとか。でもどちらかと言えば、悩むのは子育てだけじゃなく生活すべてを含めたことが複雑に絡み合っていると思うので、色々な話を聞いてアドバイスしてくれる安心感が大切だと思う。救急相談ダイヤルのように、そこを総合窓口にして、内容を聞いて適切な機関や具体的な解決方法を紹介してくれるといいと思う	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 「相談して良かった、助かった」のアピールを強化してみれば	育児層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ どんな些細な事でも相談にのってもらえる事がわかる内容にする。具体例として「こんな事も相談にきてますよ」といったリーフレットを作る	育児家族層	男性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 相談した場合、どうなるかがわかるとよい。近所の人が見守って相談を促す	育児家族層	男性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 具体的な相談の方法を例として記載してはどうか（過去の事例、よくある内容など）	見守り層	男性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 以前に行なった相談などをネットなどに載せたり、相談などの経験談を載せて、誰でも相談しやすい事をアピールする	見守り層	男性	20代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 相談員に連絡した場合に受けられるサポートの内容を具体的に示してはどうでしょうか。また、相談する事で保護者の悩みが解消した事例も参考になると思う	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ テレビ、ラジオ等で具体的な事例を放送する。それと相談している様子を放送する	見守り層	男性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 広報には毎月、活字を大きく。他府県の具体例など記載	見守り層	男性	70代以上	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 相談された方の体験談等を、もっと紹介していただき、より近くに感じる相談しやすい環境にするといいと思う	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 「相談してみても良かった」という、保護者のコメント（体験談）を入れる	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●宣伝強化（17件）</b>					
・ 各市町村の相談機関をもっと宣伝するべき	育児家族層	男性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う

## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●宣伝強化（17件）</b>					
・ 今回の取り組みを続ける事が大事	育児家族層	男性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 社会全体が、ある意味当たり前のことであると思えるように、広報活動を展開していくことが必要であると思う	見守り層	男性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 広告物を増やし、もっとインパクトのある広告をつくる必要があると思う	見守り層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 広報の頻度を高める	見守り層	男性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ ポスターや広告物を目にした事がないので、広報に力をいれてほしい	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 広報は今も十分だと思う	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 従来の広告を粘り強く続け浸透させていく	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 市、町等の機関がもっと働きかける事	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 小さい子供をかかえている母親が悩む時は、なかなか情報（外部）に目がいなくなっていると思う。なので子育て以前の若い女性にも自分が母親となった時、知ってもらって理解しておいてもらう（いざという時のために）がよいと思う	見守り層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 気軽に相談できるような広告物を、もっとたくさん、いろんな目につく所に貼る。特に電話番号を大きく（また、やさしい絵や写真で）。あまり悲しげな表情は見えてもつらいから	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 啓発活動が足りないと思う	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 見守り。相談機関に電話できるようにいろいろな所に「お知らせ」と記載する	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 広告をもっと多く。学校や幼稚園、保健所、県の積極的な方策に期待したい	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 今の時代に同世代ならともかくご近所付き合いで相談するのは難しいと思う。相談機関があることを知らせる事が早道と考える。昔のような訪問による保健師さんの赤ちゃん健診とかはあるのでしょうか	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ この機関の広報活動を活発にして、気軽に相談できるようにする	見守り層	女性	70代以上	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ やはり広告や相談機関があることを宣伝する	見守り層	女性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●目を引くような（7件）</b>					
・ 保育園や幼稚園、役場、小学校、電柱、どこでも誰でも関心を持ってもらえるよう、工夫した広報をつくる。これからの若い人、高校、大学などへ講演したりして教育したい方が多い	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ テレビのCMをながす事。インパクトのあるCMは良いと思う	育児層	女性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 広報誌に載せる際、もっと目を引くようにしてみればどうだろうか？	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 広告物を増やし、もっとインパクトのある広告をつくる必要があると思う	見守り層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 簡潔明瞭、インパクトのあるもの、脳裏に焼きつくもの	見守り層	男性	30代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ インパクトのある広告、Q19のような広告 e t c。電話番号が全国で統一であること	見守り層	男性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 地味にコツコツ取り組むしかない。親の身勝手、感性の違いなどと逃げているうちは無理かも。親に気付くインパクトが強いものが必要。逃げないで	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●わかりやすく（5件）</b>					
・ どこに相談に行けばいいのか、明確にわかるよう、時間など関係なく相談できると表示すればいいと思う	育児家族層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 影絵のCMは、とても印象に残っていますが、ポスター等からは強いメッセージが伝わりづらい感じがする。簡易的な物にしたら、少しは伝わるかもと思う	見守り層	男性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 簡潔明瞭、インパクトのあるもの、脳裏に焼きつくもの	見守り層	男性	30代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 広報には毎月、活字を大きく。他府県の具体例など記載	見守り層	男性	70代以上	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 広告物の曜日や時間、県中央子ども家庭相談センターで24時間受付というような内容をもっと大きな文字で表示してほしいと思う。それと広告物をコンビニやスーパーにも貼った方がいい	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●相談先の情報（4件）</b>					
・ 相談相手どんな人かを紹介（これまでの経歴など）	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談先の情報を公開する（事務所の写真やスタッフ）	育児家族層	男性	30代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 相談員がどんな人か、想像できないので身近に感じれなかつたりします。相談員の方のプロフィールやどんな子育て論があり、男の子、女の子を育てた等、相談員の方の人となりが見えてきたら相談しやすくなる気がする	育児家族層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談員に連絡した場合に受けられるサポートの内容を具体的に示してはどうでしょうか。また、相談する事で保護者の悩みが解消した事例も参考になると思う	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●その他の広報内容（46件）</b>					
・ 過激かもしれないが、実際に虐待された傷、アザなどの映像、写真を使う（演出されたものではなく）	育児層	男性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 子ども向けのイベント情報などをポスティングで知らせる。スーパーなどのよく利用される身近なところにもポスターなどを貼る	育児層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 保護者と子供が定期的に集まれる集会場（公民館）やイベントをもっと増やす。近所でどんな会が開かれているかをしっかり伝えてほしい。地域の一員だという事を伝えてほしい	育児層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 「通報は匿名でOK。機関からの折り返し連絡はなし」とCMでながすといい	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 子育てに悩む親の、悩んでいる気持ち（立場）になった言葉をポスターにいれる。例：「うちの子〇〇なんだけど大丈夫かな」「うちの子みてるってイライラするのよね」	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 若い人に人気の「子どもの有名人」が訴える（CMとかで）。子育て世代はインターネットやMIXIやネットゲームにはまりやすい（依存）。そして悩みから逃げて事態が悪化する場合が多いと思う。そこに広告を入れて（クマが泣いているような、ちょっとかわいいもの）誘導してあげる	育児層	女性	40代	関心がある	積極的に行動できる自信がある

## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●その他の広報内容 (46件)</b>					
・ テレビやラジオ、雑誌等で気軽に相談できるイメージを定着させられるよう頻りに広告する。虐待とはどういったものかを具体的にわかるよう広告に盛り込む	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 児童虐待は犯罪だという事を、保護者本人が認識できるようなポスターも必要ではないだろうか	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 保護者のストレス解消法や悩みの解決法などの体験談やアドバイスがあればいいと思うが、ポスターなどでは無理かも。私はエッセイや漫画で参考になった話が多かったので、作品紹介だけでもしてほしいと思う	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 学校が虐待に気づくことが多いので、小学校、幼稚園、保育園などに教育者が具体的にどのべき行動（虐待？と思うときに）を示す内容のポスターがあればいい	育児層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 児童虐待が犯罪である事をもっとアピールする	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 病院や薬局等に広告を貼る。古くなるとそこに電話していか迷うので、ポスター等は常に新しくきれいな物を貼ってほしい	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 子供の心のつらさ、叫びを言葉に（パパやママ、ボクは本当に悪い子なの？ママ大好きなのはどうして・・・）	育児層	女性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ キャッチフレーズのようなもので意識を向けさせようとする広告ではなく、もっと直接的なもので、相談機構があることを知らせるべき	育児家族層	女性	20代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 常に連絡先などが見られるようなものを手元に置いておきたい。番号がわかるもの。何が虐待なのか感情的になっているとわからない。何が虐待なのか具体的にわかる例を手元に置いておきたい	育児家族層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ どこに相談に行けばいいのかわかり、明確にわかるよう、時間など関係なく相談できると表示すればいいと思う	育児家族層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 広告の内容。子どもの写真	育児家族層	女性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ テレビでもっと取り上げる必要があると思う。ポスターやパンフレット等あまり見ていないのではないかと。活字離れが進んでいるので、テレビ等つまらない内容のものはやめて切実な身近な問題を取り上げるべきだ。マスコミを利用するのが早いのではないかと。隣近所の連帯を強める様にしなければならぬのでは	育児家族層	女性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ あたりまえの事だとわかってもらう	見守り層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ バラエティー番組で取り上げてもらうようにする。「子育ての悩みを一人で抱え込まないで」をもっと大きな字で記入する	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 明るい雰囲気、CM、リーフレットの作成、配布。虐待は深刻な問題だが、その解決策や対応策の提案は明るい雰囲気ですべきでないかと思う	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ クマのぬいぐるみは、地が赤で12月だとクリスマスイメージがあり、虐待を連想しにくい（ポスター）	見守り層	男性	20代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ ポスターの子供の可愛い写真（大きい写真で笑顔）が良いですね。コピーは「もう一度、子供の顔をよく見て上げて下さい」	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ テレビ、ラジオ等で具体的な事例を放送する。それと相談している様子を放送する	見守り層	男性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 涙ぐむ写真がとても印象に残ったので、それを全面に出すポスターを貼ればいいと思う	見守り層	男性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ インパクトのある広告、Q19のような広告 e t c。電話番号が全国で統一であること	見守り層	男性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 子育てをしている家庭に、定期的に相談会のパンフレット、ポスター等を配る。なるべく集まりやすい雰囲気場をつくる	見守り層	男性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談機関の電話番号など、もっと広報誌などを利用して連絡先をよくわかるようにしてほしい。町内などの回覧物に児童虐待の現状を記載するようにしてほしい	見守り層	男性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子育ての保護者に対するDMやアンケート（定期的）	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 家の見やすい所に貼れるような「子育て110番」のステッカーをつくっていただければいいのでは？	見守り層	男性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 保護者の意識、責任感を強調したポスター、CMが必要と感じる	見守り層	男性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 子供の笑顔（複数）。相談先を前面に大きく。非破壊検査KKのCM	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 子供相談センターのPRを多くすべき	見守り層	男性	70代以上	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 広告物は目で見て内容が何かと判断するものであり、写真入りが効果的である。文章は少なくして、標語で表現してはどうかと思う	見守り層	男性	70代以上	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 第三者に呼びかけるポスターが多いので保護者の立場にたったポスターを作成しては。子供がいる家庭に直接郵送する	見守り層	女性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 広告から発信できることは限られていると思うが、脅迫されているもの（不安をおおるようなもの）ではないものがあると思う	見守り層	女性	20代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 虐待する親が、自分の子供が成長するとどうなっていくかシリーズにする。小学生の時、回りの子供をいじめ始めるシーンと中学生になってから高校生になってから大人になってから、もっとひどくなっていくことをわかってもらうといい	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 自分はまだ子供はいないし、自分の周りで虐待をしているかと思った事はない。テレビやマンガ等で、酷い！かわいそう！とは思っても、どこか他人事で広告物等に関心を持っていなかった。内容まではわからないが、そういう人にも目に止まるようなCM等あればと思う	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 児童虐待は、絶対的な弱者である子供と親が痛めつけること。大人に共感する広報をする必要はないのでは？と疑問に思う。「子供が大きい」フレーズとしてはインパクトを持つが、これでは親の子に対する愛情が全否定される気がする。相談しやすくなることは離れてしまいましたが、広報について思ったことを書きました	見守り層	女性	20代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 自分が虐待しているという事に気づけるようネグレクト等に対する説明を強める。相談する事をためらわないような記述をする	見守り層	女性	20代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 広告の字数や情報が多すぎて、印象深く心に残らない。どこにでもありがち。オレンジリボンの事も全く知らない。シンボルマークももっと大きくしないと誰も覚えにくい。シールにしてピンクリボンみたいに配れば	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う



## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●その他の広報内容(46件)</b>					
・悩んでいる保護者が誰か一人でも声を(悩み)を聞いてもらえるような、それがベストだということが伝えられたら	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・子育て中の親が集まる所、病院、母親学級、子育てサークルなどで相談できる所があることを告知する	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・お母さんの悩んだ姿や、子供を写すだけでは真実味に欠ける。リアリティーこそ必要なのではと思う。文字で書くだけでは説得力に欠ける。現実を見せ報道すべき	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・有名人(誰でもどの世代でも知っている親しみやすい人)がCMで呼びかける	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・子供を育てることの意味をあらゆる手段でできるだけこまやかに教えること。心理的サポートを外部から働きかけてゆくことが大切だと思う	見守り層	不明	20代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない

## 7-1. 保護者を対象とした広報

## ■その他

(310件)

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●相談機関への要望 (34件)</b>					
・もっとたくさんの時間を使い集まるようにして、個別に話せる時間をつくる。母子手帳に記載される通りに検診したらいいのだろうか。間隔が空き過ぎて市の役員とも相談できる間柄になりにくい	育児層	女性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・メールを使って相談できると、声に出さずに文章でやりとりでき、お互い関係ができてから「1度、電話でお話ししましょう」とすすめ、少しずつその人の中に入って聞けば良いと思う	育児層	女性	20代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・簡単に連絡できるシステム。電話だけでなく返信可能なハガキなどといった簡単にSOSを出せ、相談員から電話がくるとか	育児層	女性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・相談者の個人情報保護の徹底	育児層	女性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・小さい子供がいる家庭に民生委員が訪問し悩みを聞く。相談機関への電話はフリーダイヤルにする	育児層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・自分の住んでいる地域以外の所に住んでいる人に相談したいと思う。通報した人間の通報が漏れてしまう恐れを出来るだけ減らして欲しいと思う。予防接種の出来る機会や病院等でその都度に広告物を渡してもらえる機会があれば目にするかも	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・おばあちゃんダイヤルみたいに、わざわざ相談するというより、ちょっと子育てのコツ、おばあちゃんの知恵を気軽に聞けるダイヤルのようにしたら、少し敷居が低くなるかも。今の電話相談は、こちらの個人情報をかなりさらけださないといけないので、電話するにはかなり勇気がいる	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・こんなことで相談していいんだと思えるような、具体的な相談例を広告に出すとか。でもどちらかと言えば、悩むのは子育てだけじゃなく生活すべてを含めたことが複雑に絡み合っていると思うので、色々な話を聞いてアドバイスしてくれる安心感が大切だと思う。救急相談ダイヤルのように、そこを総合窓口にして、内容を聞いて適切な機関や具体的な解決方法を紹介してくれるといいと思う	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・当たり前のように広告、ポスターがあること。なおかつ、相談員の方に温みのある対応をしてほしい。大変ではあるが、相談員の教育・レベルアップしてほしい	育児層	女性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・24時間対応でも良いのではと思う。何か、役所的な対応時間になっているように思う	育児家族層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・フリーダイヤルの設定	育児家族層	男性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・相談しても回りにバレない	見守り層	男性	20代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・親身になって相談のつてくれる人を配置する。やつつけ仕事や役所的な仕事にならないようにする	見守り層	男性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・窓口の相談係りに同年代の女性（子育て経験のある）を起用する。子育ての仕方を叱咤しない	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・無料で相談できる電話（話を聞いてあげるだけで専門家でなくてもよい）があればと思う	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・フリーダイヤルで24時間相談できる	見守り層	男性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・インバクトのある広告、Q19のような広告etc。電話番号が全国で統一であること	見守り層	男性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・中央こども家庭相談のようなものを市町村単位で行う	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・市、町等の機関がもっと働きかける事	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・公務員は決められた事しかできないノルマもない。無能力者も縁故で職員になっている。これが原因で相談機関が機能することができない。民営化すべき	見守り層	男性	70代以上	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・どんな些細な事でも聞いてもらえる機関の設置	見守り層	男性	70代以上	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・連絡先をフリーダイヤルにし、覚えやすい番号にするなど	見守り層	女性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・やはり、悩む人というのは身近に相談する人がいないか、または人に相談できない人だから公の機関が本当に細かくケアしてあげてほしいと思う。テレビの会見などで所長さんが自分達は誤ったことはしていない的な発言をされるのを聞いて、あまりに無責任だと思う。少しでも関わっているのだったら、もっと責任をとらせるべきだと思う	見守り層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・保護者を責める機関でない事のアピールや、公共機関ではなく、隣近所に子育てママみたいな立ち話的な話のできる相談員等がいれば気を張らず相談できるかも	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・相談機関の積極的な訪問。保護者の話し相手を探してあげる。孤独にさせない	見守り層	女性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・もうすでにに行われていると思うが、子育ての悩みや不安は、子供の命がおなかに宿った時から発生するのではないと思う。産科へ検診に通う時点から色々な相談窓口がある事をアピールする宣伝をする。又、姉妹とその家族（主にご主人）に対してセミナー等を聞く等。相談機関が定期的に姉妹、親子、家族、又一般の方々も参加できるイベントを催すか、相談窓口のしきいを低くする試み	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・相談機関の人員増。相談機関からの子育てで家族への働きかけ、声かけ、見守り等。このようなアンケートも有効では？	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・国や県や市や町が、もっと積極的に真剣に取り組んで職員が住民の為に奉仕するという意識を徹底して（うわべだけの事務的な仕事の仕方ではなく）職務を果たしてほしい	見守り層	女性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・余談ですが私が大切な人と死別した時、悲しみに鬱病になり自身で自覚もしていたが、誰に相談していいかわからず、また解かって貰えず悩んだ。が、近くの病院の先生に相談したところ、やさしく理解していただき、こちらも専門家という事で心が楽になり自然に落ち着いて治った。そのような相談機関が必要。昔でいう助産婦さんのような人	見守り層	女性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・気楽に相談できるように大きく門をあけておく。小さな事でも受け止めてくれると保護者に思わせる。定期的に集いを計画する	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・救急車を呼ぶ前に相談ができる、24時間受付の#7119は大変助かっている。同様についてでも相談できる機関があれば、不安の解消に少しでも役立つのではないだろうか	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・小さな事やつまらない事でもきちんと聞く耳を持つ事	見守り層	女性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない

## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●相談機関への要望 (34件)</b>					
・ 保護者の孤立をふせぐ。あいさつや一言でも良いので、出会った時に回りの人の声かけ。相談機関のやさしい大らかな対応	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 行政に相談できる部署を設ける	見守り層	女性	60代	あまり関心がない	何らかの行動はできると思う
<b>●イベント・交流の場 (31件)</b>					
・ 保護者と子供が定期的に集まれる集会場（公民館）やイベントをもっと増やす。近所でどんな会が開かれているかをしっかり伝えてほしい。地域の一人だという事を伝えてほしい	育児層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子育てサークル等の同じ悩みを抱える人の集まりの機会を増やすこと。保育園の一室を開放するなどして、一時保育の充実を図る。定期健康診断（子供）等、開催場所を利用しやすい場所にする。親がストレス発散出来るような子供と一緒に遊べる機会を増やす	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 妊娠中の健診時から相談機関の紹介やリーフレットを渡しておく。集団で受ける健診や注射の回数を増やし、その場に相談員をおいておいたり、ママ友を作りやすいような環境を用意しておく。レクリエーションタイムを作って、何かテーマにそってグループで話をしたり、自分だけじゃないんだと気づかせてあげるといふと思う	育児層	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子育て中の親が1人でいる時間を少なくする為に、交流の場をもうける。子育て中の親だけでなく地域の人達との交流の場に行くや先輩方に相談しやすいかも	育児層	女性	30代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ そのようなイベントをする。選挙カーのように放送する	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 近所付き合いをある程度する。色んな保護者同士で会話する機会を作る	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域の集会所等で子供と集まり、他の人と話せる機会を増やす	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域や同世代の人から声をかけるきっかけを作り、交流できる場を作る	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ こちらから積極的に働きかける。地域ごとの細かな指導やイベント	育児層	女性	40代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 堅苦しい場を訪ねるのでなく、C a f eのような和気あいあいとした場がいい。若い母親達が、友達になれる場が必要です。そこにベテラン母親がいれば良い。「母親の孤立」を防ぐのがベスト	育児層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 地域の子育て広場の利用	育児家族層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子供を遊ばせられる場所（公共施設や公園）をもっと作る。母親同士のコミュニケーションができる場をもっと作る	育児家族層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 広告とは関係ないのですが、子供がいる家庭の特に、母親が社会と孤立してしまうのを防ぐべきだと思う。具体的には母親同士のつながりや、地域参加型の催しなどで、地域で子育てが出来ようになるのが理想です	見守り層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子育て中の保護者同士が気軽に集まり情報交換ができるサークルやイベントの開催。通報や相談というと少し堅苦しく感じる。悩んでいる人は特に堅苦しく感じると思う	見守り層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子育てをしている家庭に、定期的に相談会のパンフレット、ポスター等を配る。なるだけ集まりやすい雰囲気場をつくる	見守り層	男性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 親もしくは先輩の言葉、子育てについて聞ける機会を作っていく工夫	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 子育て親子が集まれる施設（屋内、屋外）をつくる。24時間営業している場所	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいと思わない
・ 地域のイベント。他の家族との交流できる場所の提案	見守り層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 同じ年代の保護者の集まりだと、グループができたりますので、幅広い（老人ホーム、子育てが終わった世代の方）年代と交流できる場があってもよい	見守り層	女性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 私はよく分かりませんが（子供がいないため）定期的に小さい子供さんのいる人達が集まる場を。参加されない人には家に訪問するとか、そんな場所で話しやすい環境をつくったらとも思う。また人前で話しにくい人もいるので、個人的に対応できる人もいたらと思う	見守り層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 土、日に大型スーパーで子ども向けの人形劇、簡単なショーを催し、同時に相談コーナーをもうけ、わざわざ児童相談所に行かなくても気楽に立ち寄れるなど、児童相談所側も気になる親子連れに声かけをしやすい場所を設ける	見守り層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 民生委員などが、こもりがちなお家に訪問する。産後、1歳、2歳、3歳と段階を踏んで（お忙しい中、難しいかもしれないが）公園や育児サークルに向いて情報を入手する。公民館などに専用ブースを設ける	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 保護者のストレスを軽くできるような、同じ悩みを持った親が安心して相談できるような、集う場を設けて積極的に参加を呼びかける。地域が協力しあい、見守りながら子育てを支援できるよう、検診に参加しなかった子供をチェックし、保育士や児童福祉に携わる人やボランティア等で家庭訪問を行い、悩みを聞いたりする	見守り層	女性	50代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 無料で毎日親子が参加できる場所があると、自然と情報が入って、孤立しないで安心感とゆとりが持てる生活できるのでは。子育て世代は仕事もお金にも不満があるので、一つでも改善できると良いと思う	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 父母（若い世代）と子供と子育てが終わった人々との交流の場を身近なところにつくる	見守り層	女性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ もうすでにに行われていると思うが、子育ての悩みや不安は、子供の命がおなかに宿った時から発生するのではないかと思う。産科へ検診に通う時点から色々な相談窓口がある事をアピールする宣伝をする。又、姉妹とその家族（主にご主人）に対してセミナー等を開く等。相談機関が定期的に姉妹、親子、家族、又一般の方々も参加できるイベントを催すか、相談窓口のしきいを低くする試み	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 何か定期的にイベントを開催し家庭から一歩でて、いろいろな視野で物事を見れるよう、母親の大人教育の場をつくる	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ スーパー等で放送をしてもらう。「子育て中のお母さん〇月〇日（場所）で子供の触れ合いイベント（無料）で行います。お子さんと一緒に遊びにきませんか」と。老人ホーム等に協力してもらって、おじいさん、おばあさんと子供が遊んでいる時に悩み相談をしてあげる	見守り層	女性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 気楽に相談できるように大きく門をあけておく。小さな事でも受け止めてくれると保護者に思わせる。定期的に集いを計画する	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う

## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●イベント・交流の場 (31件)</b>					
・ 町内会の集まりを多くし、話し合える人を見つけてもらう	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 市で、子育ての親達が子供や赤ちゃんを連れて、お茶をしたり、井戸端会議をしたり等が無料でできるサロンとかをつくってほしい	見守り層	女性	60代	関心がある	不明
<b>●訪問・巡回 (29件)</b>					
・ 小さい子供がいる家庭に民生委員が訪問し悩みを聞く。相談機関への電話はフリーダイヤルにする	育児層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域の助産師や保健婦さん達が定期的に訪問する	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 大きい機関の相談所ではなく、もっと身近な所に相談する所があればしやすい。保健所が産まれたばかりの家庭に一度行くだけでなく、一才ごとに訪問するなど。半年ごとに行って話すだけでも違うと思う	育児層	女性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 子育て中の家庭に、たとえ月1度でも定期的に市から訪問して状況やアンケートもしくは、話を聞いてあげるのがよいと思う。悩む親は相談するだろうが、虐待する親は、まず相談には行かないだろうから	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域の目をもっと増やす必要がある。近所の人がいつでも相談にのれるよう、年配者や子育て経験者が声をかけていく	育児層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 訪問。学校から配布してもらう	育児層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 乳幼児相談、検診など来ない人に対して保健師などが訪問指導を行い、相談にもって行く	育児層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子どものいる家庭に投函チラシやダイレクトメールを送って、相談機関に相談できるようにする。お年寄りの方などにボランティアをお願いして、子供のいる家庭に訪問するなどして子育ての相談や悩みを聞いてもらう	育児家族層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談を待つのではなく、人員を増やし、虐待の疑いのある家庭を個別訪問し、まずは保護をすべき(その後調査)。虐待に対する警察介入等、法改正を早期実現すべきである	見守り層	男性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 産婦人科、出産した人からの定期的な連絡。児童相談所の定期的な訪問	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 民生委員さんの家庭訪問を多くする	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 自宅訪問	見守り層	男性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 昔より子供は少ないはず。定期的どの家庭も訪問してあげたらどうだろう	見守り層	男性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 年に一回程度、対象となる可能性の子供を持つ親への個別訪問(データ的に虐待を行った家族構成等を踏まえて)	見守り層	男性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 虐待している親等は、自分で気付いていない様思う。役所、各地域に「子供見守り員(仮称)」等をおき、気軽に声かけ、見守りをすれば気軽に相談出来るのではないだろうか	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子育て相談員の定期的な巡回訪問などの関わりを持つようにする	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 出産後の母親を集めて講演や母親サークルを開催し、それに参加することを義務づける(母親手帳に記入する)。どうしても参加出来ない人には出向いて行う	見守り層	男性	70代以上	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 民生委員の巡回、訪問	見守り層	男性	70代以上	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 民生委員さんが、定期的子供のいる家庭を訪問したり、保育園、幼稚園の園庭開放。一人でも参加しやすい子育てサークル等	見守り層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 学校からパンフレット等を児童に配布。民生委員さん等が各家庭に訪問する(民生委員を増やす)。そして気になる家庭に相談機関を知らせる又、ネットワークを広げる	見守り層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 私はよく分かりませんが(子供がいないため)定期的に小さい子供さんのいる人達が集まる場を。参加されない人には家に訪問するとか、そんな場所で話しやすい環境をつくったらとも思う。また人前で話しにくい人もいるので、個人的に対応できる人もいたらと思う	見守り層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 少人数で子育てをしている家庭(核家族)への家庭訪問があると、その時に育児の悩みを聞いてあげる	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談に行けない方もおられると思うので、定期的に家庭訪問などで(関係者)家庭の情報を把握していくよう努めてもらいたい	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 民生委員などが、こもりがちなお家に訪問する。産後、1歳、2歳、3歳と段階を踏んで(お忙しいが、難しいかもしれないが)公園や育児サークルに出向いて情報を入手する。公民館などに専用ブースを設ける	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 保護者のストレスを軽くできるよう、同じ悩みを持った親が安心して相談できるよう、集う場を設けて積極的に参加を呼びかける。地域が協力しあい、見守りながら子育てを支援できるよう、検診に参加しなかった子供をチェックし、保育士や児童福祉に携わる人やボランティア等で家庭訪問を行い、悩みを聞いたりする	見守り層	女性	50代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 地域の子育て支援への参加。家庭訪問	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談機関の積極的な訪問。保護者の話し相手を探してあげる。孤独にさせない	見守り層	女性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 行政、保健所、個別の訪問等を粘り強くしてもらいたい	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域の保健婦師や子育て支援の方と連絡を取りあって、健診に来られない人の追跡をして、優しく温かく見守って行く必要がある。本当に子供の好きな人を選ぶ事	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●周囲の協力 (22件)</b>					
・ 家族、友人がつねに見守る	育児層	男性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 声をかける	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 学校(教師)などとの連携や医療機関との連携を密にする。周囲が関心を持って見守る	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ まわりが注意して見守ってあげる	育児層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 目に入りやすいものにするならば、CMや広告物(ポスティングされるもの)がよい。実際、自ら相談できる人は数少ないように思う。周囲の見守り(あいさつからでも)や関係が大事に思う	育児層	女性	40代	不明	不明
・ 子育ては一人でやるんじゃない、地域で育てる	育児家族層	男性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う



## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●周囲の協力 (22件)</b>					
・相談した場合、どうなるかがわかるとよい。近所の人が見守って相談を促す	育児家族層	男性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・テレビでもっと取り上げる必要があると思う。ポスターやパンフレット等はあまり見ていないのではないと思う。活字離れが進んでいるので、テレビ等つまらない内容のものはやめて切実な身近な問題を取り上げるべきだ。マスコミを利用するのが早いのではないか。隣近所の連帯を強める様にならないのでは	育児家族層	女性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
・周りの人の声かけ	見守り層	男性	20代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・近所や行政から、声をかけてあげること	見守り層	男性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・親、兄弟姉妹、近隣住民との良好な関係（これが出来ないから問題）	見守り層	男性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・孤立しないように見守りの目を持つ	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・周囲の人が保護者に関心を持ち、声をかけたりする	見守り層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・「おかしい」と思う状況があれば、周辺が話しやすい環境を作る。広告の内容か広告物は改善する具体的な提案は持っていたいが、近所でそのような状況があれば、おすそわけとかを持って行って様子を伺う事は可能ではないかと思う	見守り層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・自分からはなかなか相談することは難しいと思うので、周囲の働きかけ（声かけ）が必要だと思う	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・見守り。相談機関に電話できるようにいろんな所に「お知らせ」と記載する	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・周囲へ相談するには、隣近所との付き合いが必要だと思う。自分の身近に相談機関等の連絡先があればいいと思う	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・特に私達が住む所は、教育関係者が多くいて、近隣の子供たちや家族には、できるだけ挨拶や声かけをしている。普段の話の中でくみとり、励ましや見守りをしている（お隣はシングルマザーで、3歳の子供を祖母がずっと育てておられる。持ち家ではなく、その為、地域への参加は少なく、子供さんに言葉の遅れが目立ち、気になるので、何度か、そういう機関を紹介したり、相談にのってたりした。最近外に出て、やっと遊ばせている様子が見え、安心である（2年間はいっさい出さなかった）	見守り層	女性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・核家族化した現在、子供を一人で見なければならぬ社会が悪いと思う。老人達が傍にいて、預かってもらうなどすれば大分楽だと思う。公の機関しか頼れない人は、この国の豊かさの裏になんと淋しい孤独な国になったんだろう。老人ホームなどへ連れて行ってあげればお互い喜ばれる気がする	見守り層	女性	60代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・近所から孤立してないか声かけ	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・隣近所や地区全体の協力、見守り。友人などに相談	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・当事者はなかなか気付かず、回りの人が昔ながらのちょっとしたしを出していく事。保護者の幼児体験に問題がある	不明	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●保育園・幼稚園・学校との連携 (21件)</b>					
・子育てサークル等の同じ悩みを抱える人の集まりの機会を増やすこと。保育園の一室を開放するなどして、一時保育の充実化を図る。定期健康診断（子供）等、開催場所を利用しやすい場所にする。親がストレス発散出来るような子供と一緒に遊べる機会を増やす	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・幼稚園や小学校などで、相談機関があるといったことや、どういう事を相談できるかとか、こういう事を相談してほしいといった事を例をあげて、保護者に関心をもってもらう	育児層	女性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・学校（教師）などとの連携や医療機関との連携を密にする。周囲が関心を持って見守る	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・幼稚園、小学校等、集まりやすい所で参観日や懇談会などで話題としてとりあげる。あるいは専門家の講演会をひらく	育児層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・近くの保健所や幼稚園での一時預かりなど、短時間でも子供を預けて自分の時間がつくれ冷静になれる。時間を多くもてれば自分ら話せるような気持ちに前向きになっていくこともあるのではないだろうか？その時、その場で	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・回覧板なら全戸にまわるので良いと思う。保育園、幼稚園児の親に対しての園からの働きかけ	育児層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・悩みが大きくなったり、実際に虐待がおこるのは夜の時間帯が多いと思う。そんな時のサポート体制をつくる。子どもの時からの教育現場で、小さい子どもの扱い方、大変さを教え、経済的自立などができないうちの出産を考えさせる	育児層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・働いていなくても保育園に預ければ環境を整え、子供との距離を置く時間を作る	育児家族層	男性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・幼稚園や小学校、中学校のうちに虐待について学ぶべき。虐待を受けている子供が、虐待を受けているという自覚を持ち、自分で助けを求められるようにするべき。私は私が虐待のようなものを受けていたとは知らず、周囲に助けを求められなかった。小学校のうちに虐待がどういふものか、そして、相談機関があることを知ったり、そういう教育を受けていれば、自分が保護者になった時に相談機関に相談できるのではないかと考える	育児家族層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・学校との連携	育児家族層	男性	40代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・相談機関は保護者にとって敷居が高いので、地域子育て支援拠点事業や幼稚園、保育園等子供の所属機関で親や子供の様子を見守るべきだ。気軽に相談できる場所を設置する	見守り層	男性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・学校や幼稚園の教育機関との連携を高める	見守り層	男性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・保健所、学校等の教師と保護者との関係を、より密にしていく。学校などに相談できる窓口をつくる。役所は敷居が高い	見守り層	男性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・教育施設（幼稚園や小学校）に相談員を配置する	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・民生委員さんが、定期的な子供のいる家庭を訪問したり、保育園、幼稚園の園庭開放。一人でも参加しやすい子育てサークル等	見守り層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある

## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●保育園・幼稚園・学校との連携 (21件)</b>					
・ 保育所、幼稚園、小学校と保健師、各々で横のつながりをもてるような組織作り	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ リーフレットやポスター、CMは大切だと思う。また保健所、学校などにもパンフレットを送り、親がよく見えるところに掲示してもらったり、教師から保護者にリーフレットを配ったりしてもらうのはどうだろうか？	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子育てが始まる前の教え（出産時であったり、学校教育で）。悩む事は当たり前であり、恥ずかしくない等の意識がもてる様になれば良いのに	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 保育園、幼稚園など、時間単位で預かってもらえるような、特に幼稚園（公立）は、昼以降、場所もあり、もっと有効に活用すれば良いと思う	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 自治会からの呼びかけ。祖父母からの愛。幼稚園、学校からの呼びかけ	見守り層	女性	60代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ インターネットでの広告。ヤフー等のトップページ広告。学校学級担任との信頼感	不明	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●窓口の増加 (17件)</b>					
・ 子どもの遊ぶ場所に相談できる場所があれば、気軽に相談しやすい	育児層	女性	20代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 身近に相談機関を作っていくこと。相談できる人をつくるために、親を一人にしないように、外に出れる環境づくり	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ TVを見ないように指導があり、守られている真面目なお母さんはCMも見ず、スーパーとの往復だけで、人との会話すら途切れていると思う。私は対面販売のお店にかえたり、生協さんと毎週お話しできて助かっているが、一番しんどい時期に訪問販売の商品を喜んで買ってしまった（いつもなら買わない）。電話だけでなく、大型スーパーや公共機関で対面の相談をふやしても良いのでは？シニアの方に協力を依頼しても良いかと	育児層	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談できる場を増やす。以前、保健センターに尋ねたが紹介してもらえなかった	育児層	女性	30代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 子育てに悩む事のないように、子育て教室を市町村で、もっと頻繁に開いてほしい。例えば、月齢に合わせて幼稚園、保育園、小学校等でも。いろいろな相談機関や行政の窓口もあるが、相談時間が短い（24時間ではない）すべてに対応できるだけの人員がいらないなど。「一応やっているだけ」と思う	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 大きい機関の相談所ではなく、もっと身近な所に相談する所があればしやすい。保健所が産まれたばかりの家庭に一度行くだけでなく、一才ごとに訪問するなど。半年ごとに行く話だけでも違うと思う	育児層	女性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ もっと相談機関を増やす。例えば、スーパーマーケットなどの入りやすい場所 e t c	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談機関の場所を増やす。時間を長引かせる（土日の対応窓口がない）	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 検診時などに相談窓口をつくる	育児層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談できる窓口を増やし、気軽に行けるように対応する	育児家族層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 身近な普通の場所に相談機関があり、気楽に話せる所があればいいのではと思う	育児家族層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 窓口を増やす。スーパー、コンビニ等に投書BOXを設置する e t c	見守り層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 保健所、学校等の教師と保護者との関係を、より蜜にしていく。学校などに相談できる窓口をつくる。役所は敷居が高い	見守り層	男性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 行政やNPOの相談窓口（電話やメールなど）を充実させることぐらいしか考えつかない	見守り層	男性	50代	少し関心がある	行動したいと思わない
・ 手軽で身近にいる相談機関	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 電話ではなく、メールの方が相談しやすいと思う	見守り層	女性	20代	あまり関心がない	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 保護者がSOSを発する機関の（連絡をとれる電話番号）広告を保護者に確実に伝える（残る）方法で出すべきです。相談員は市町村単位で複数常置が良いのでは	見守り層	女性	60代	少し関心がある	行動したいと思わない
<b>●研修会・講習会の実施 (16件)</b>					
・ 病院で産まれた時に広告物を渡す。それが妊娠中に勉強会をする	育児層	男性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 10人から12人ぐらいの同じような立場にある人で会合を開いたりするのが有効では	育児層	男性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 保育園や幼稚園、役場、小学校、電柱、どこでも誰でも関心を持ってもらえるよう、工夫した広報をつくる。これからの若い人、高校、大学などへ講演したりして教育した方がいい	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 産院での広告物の配布。ヶ月検診での説明会等	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子育てに悩む事のないように、子育て教室を市町村で、もっと頻繁に開いてほしい。例えば、月齢に合わせて幼稚園、保育園、小学校等でも。いろいろな相談機関や行政の窓口もあるが、相談時間が短い（24時間ではない）すべてに対応できるだけの人員がいらないなど。「一応やっているだけ」と思う	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 児童虐待という言葉が悲しい。地域で違う方向から講演会とかを開いてもらって、みんなが参加しやすい名前をつけてもらえば、抵抗なく参加でき、いろいろな年齢の人とも知り合い、虐待をしているかも思っている保護者も少し心を開いて相談できるのではないかと	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 直に地域の集会。自治会やPTAで講演会を聞くイメージがわき、リーフレットより身近に感じる	育児層	女性	40代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 幼稚園、小学校等、集まりやすい所で参観日や懇談会などで話題としてとりあげる。あるいは専門家の講演会をひらく	育児層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 母親学級の回数を増やしたり、産後も定期的に細かく無料で受けれる健診を行う。そのような時にはそのような機関の人に来てもらい、話を聞いてあげる。行きにくい人でも病院に行くついでに話をするとする	育児家族層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談機関の連絡先を広報するより、セミナー等を開く方が効果的だと思う	見守り層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子供のこししか考えないマヌケな母親に襲われる機会を増やす	見守り層	男性	40代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 講演会の開催、その案内等が役立つと思う	見守り層	男性	50代	あまり関心がない	何らかの行動はできると思う
・ 母子手帳配布時及び、保育園、小学校入学時の保護者への「人間性の教育」の義務化（強制的に）	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない

## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●研修会・講習会の実施（16件）</b>					
・ 出産後の母親を集めて講演や母親サークルを開催し、それに参加することを義務づける（母親手帳に記入する）。どうしても参加出来ない人には出向いて行う	見守り層	男性	70代以上	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 幼稚園、保育園、小学校の先生に気軽に相談できるように学校等を通してパンフレットを配布し、教職員に虐待に関する研修を行なう。保護者が教師に相談しやすいようにしていく	見守り層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ もうすでに行われていると思うが、子育ての悩みや不安は、子供の命がおなかに宿った時から発生するのではないかと思う。産科へ検診に通う時点から色々な相談窓口がある事をアピールする宣伝をする。又、姉妹とその家族（主にご主人）に対してセミナー等を開く等。相談機関が定期的に姉妹、親子、家族、又一般の方々も参加できるイベントを催すか、相談窓口のしきいを低くする試み	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●保健所・病院との連携（16件）</b>					
・ 産科（病院）で、誰でも子育てにイライラする時がある事、子育ては大変であることを母親だけでなく、父親にも教える事が大切だと思う。イライラする時を乗り越えたら絶対、うれしい事があることもある。イライラした時に気軽に話をしてくれる人がいつでもいるという事を子供を産んだ時に教えてあげたらと思う	育児層	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 検診時に保健士さんと信頼関係がつけられると、公的機関に対して、相談しようという気持ちになれると思う	育児層	女性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 子供の定期検診の時などに相談スペースを設ける	育児層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 学校（教師）などとの連携や医療機関との連携を密にする。周囲が関心を持って見守る	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子供の定期健診日などを利用して、子育て相談する場を設ける	育児家族層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 母親学級の数回を増やしたり、産後も定期的に細かく無料で受けられる健診を行う。そのような時にはそのような機関の人に来てもらい、話を聞いてあげる。行きにくい人でも病院に行くついでに話をするとする	育児家族層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 産婦人科、出産した人からの定期的な連絡。児童相談所の定期的な訪問	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子供を産んだ時、医者からその説明があればいい	見守り層	男性	30代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 保健所、学校等の教師と保護者との関係を、より密にしていこう。学校などに相談できる窓口をつくる。役所は敷居が高い	見守り層	男性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 産科があるように、常に病院で相談できる心療内科をもつ	見守り層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 乳幼児であれば、出産した病院や検診の医療関係の方から常時連絡があれば、自分から電話等出来ない人も話しやすいのではないかと思う	見守り層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ テレビ、CMなど、期間限定にしないで、ずっと流すようにする。回数を増やす。病院や定期検診などで声かけをしてもらう（悩みがないか、親身になって）	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 今の時代に同世代ならともかく、ご近所付き合いで相談するのは難しいと思う。相談機関があることを知らせる事が早道と考える。昔のような訪問による保健師さんの赤ちゃん健診とかはあるのでしょうか	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子育てが始まる前の教え（出産時であったり、学校教育で）。悩む事は当たり前であり、恥ずかしくない等の意識がもてる様になれば良いのに	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 乳幼児の検診や予防接種時にも相談の機会を設けたりする	見守り層	女性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 先ず、健診等で母親が話しやすい関係をつくる（保健所では保母さん等）	見守り層	女性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●コミュニティの作成（13件）</b>					
・ 子育てサークル等の同じ悩みを抱える人の集まりの機会を増やすこと。保育園の一室を開放するなどして、一時保育の充実化を図る。定期健康診断（子供）等、開催場所を利用しやすい場所にする。親がストレス発散出来るような子供と一緒に遊べる機会を増やす	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 気軽に参加できる子育ての会のようなものがあれば相談できる気がする。「虐待」というと強く感じて、相談しにくい面があるかもしれない。育児相談くらいの軽い気持ちで相談できるような広告の方が当事者は相談しやすいと思う	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子育てサークルなど誰でも参加できるような場所をつくる	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 同世代の親、保護者とのコミュニケーション強化	見守り層	男性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 広告とは関係ないのですが、子供がいる家庭の特に、母親が社会と孤立してしまうのを防ぐべきだと思う。具体的には母親同士のつながりや、地域参加型の催しなどで、地域で子育てが出来ようになるのが理想です	見守り層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子育て中の保護者同士が気軽に集まり情報交換ができるサークルやイベントの開催。通報や相談というと少し堅苦しく感じる。悩んでる人は特に堅苦しく感じると思う	見守り層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ ポスターには怯えた子の様子はありません。本当に子供たちは虐待でどのような表情をしているのだろう。子供に関して老人などの経験者との会話などがなさすぎる。自己中心、責任過剰など本来なら親が持っているはずの朗らかさがなければならぬ。子供の様子をちゃんと相談できる地域コミュニティがあればいいのでは	見守り層	男性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 子供会、母子サークルのような会を積極的に作ってはと思う	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 同年代の保護者のサークル。参加できるコミュニティを作る	見守り層	男性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 出産後の母親を集めて講演や母親サークルを開催し、それに参加することを義務づける（母親手帳に記入する）。どうしても参加出来ない人には出向いて行う	見守り層	男性	70代以上	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 近所、地域が気軽に声をかけやすいコミュニティをつくっていく	見守り層	女性	20代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 民生委員さんが、定期的の子供のいる家庭を訪問したり、保育園、幼稚園の園庭開放。一人でも参加しやすい子育てサークル等	見守り層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 地域で連絡をとり、子供がいる親たちと親睦を深められる環境を作る	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●相談できる環境づくり（10件）</b>					
・ 身近に相談機関を作っていくこと。相談できる人をつくるために、親を一人にしないように、外に出れる環境づくり	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある



## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●相談できる環境づくり (10件)</b>					
・子育てに悩む保護者が相談をするとは思わない。相談できる性格なら防止できているはずだと思う。家庭環境が似ている保護者同士を会わせて、コミュニケーションをとり、まずは会話で悩み事をうちあけられるようにする	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・気軽に相談できる場を作る	育児家族層	男性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・気軽に相談出来る、いつでも相談出来る。本人が相談する気になる様な方向づけがある	育児家族層	男性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・せっかく相談しても相手が冷たいとガッカリしてしまう。二度と電話しなかった。子供が小さい時、だれかに助けてほしかった	育児家族層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・現代社会に浸透していることより主義的な在り方を正し、周囲にも相談しやすい環境を形成する必要がある	見守り層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・気軽に相談できる環境づくり	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会や近所へ気軽に悩みを打ち明ける仕組みが大切である。又、相談機関の所在、連絡先を告知しておく	見守り層	男性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・専門機関を作り、相談しやすい環境を整えたり、子育てを経験した人とのふれ合う場所を作る	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・近所には主任児童委員、民生委員がいるはずなので、普段よりそのようなお役のある方と気軽に話し合えるようにしよう	見守り層	女性	70代以上	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
<b>●近所との付き合い (7件)</b>					
・近所付き合いをある程度する。色んな保護者同士で会話する機会を作る	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・近所付き合いが近所に友人をつくる	育児家族層	男性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・他人との関わりを増やす	見守り層	男性	30代	あまり関心がない	何らかの行動はできると思う
・地域にて挨拶から始める	見守り層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・常に隣近所との付き合いが大事だと思う	見守り層	男性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・最低でも隣近所には、あいさつはする	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・近所との付き合い。親、祖父母との付き合いを良くする	見守り層	女性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●一人で悩まない (6件)</b>					
・一人の殻にこもらず、行動や話しをすること	育児層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・一人で悩まない	育児層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・一人で悩まなくていい	育児層	女性	40代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・一人で声を上げるのは難しい。子育てサークルなどに参加する母親達に協力してもらおう	育児層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・子育ては一人でやまなないで、育児サポーターを身近におく	見守り層	女性	30代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・一人で悩まないで気持ちを受け止めてくれる話せる人が近くにいること	見守り層	女性	70代以上	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
<b>●定期連絡 (6件)</b>					
・子供がいる家庭に（検診等参加されない）直接電話をし、育児等の悩み事はないかを聞く	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・子育て中の親への定期的な連絡	育児層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・産婦人科、出産した人からの定期的な連絡。児童相談所の定期的な訪問	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・代理人が電話をしてあげたら良いと思う	見守り層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・乳幼児であれば、出産した病院や検診の医療関係の方から常時連絡があれば、自分から電話等出来ない人も話しやすいのではないかなと思う	見守り層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・相談機関が電話で聞いてあげる	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●その他 (72件)</b>					
・出産前から、子育て相談窓口や方法を伝える事も大切。小児科、産院にも、もっと広告することも大切	育児層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・役所ではダメ	育児層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・妊娠中の健診時から相談機関の紹介やリーフレットを渡しておく。集団で受ける健診や注射の回数を増やし、その場に相談員をおいておいたり、ママ友を作りやすいような環境を用意しておく。レクリエーションタイムを作って、何かテーマにそってグループで話をしたり、自分だけじゃないんだと気づかせてあげるといいと思う	育児層	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・私の意見ですが、子育てに悩まれるご両親は、たぶん子育てにすごく一生懸命で「子どもを自分の思うようにしたい」という方だと思うので（私もそういう時、ちょっと怒ってしまう）みんなに気楽になってほしい。真面目な母は自分で考えようとして、なかなか相談できないと思うので、一番近いご主人様が、もっと温かく接するべきと思う	育児層	女性	30代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・近所づきあいをサポートするような助成金の仕組み	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・今の様なTVでのCM、公共機関のポスターなど利用して周知していけば良いと思う（レシート裏がすぐ目につくので良いと思う）。小学生の子供が目にした時、現実を知り、口に出さないが、ショックを受けているように思うが本当の事なので仕方ないと思う	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・色んな所に、わかりやすい電話番号で記載しておく。例えば子供救急電話相談みたいな感じで母親を子供と少し離して一人にしてあげられると虐待は少なくなると思う	育児層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・今の時代は何かと相談できるのかどうかと心配になって、なかなか出来にくくなっていると思う。自分も経験して思ったのが、子供の定期健診でも相談員の人に話しをしても本当に大丈夫なのか不安に思ったことがある	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・自分の住んでいる地域以外の所に住んでいる人に相談したいと思う。通報した人間の通報が漏れてしまう恐れを出来るだけ減らして欲しいと思う。予防接種の出来る機会や病院等でその都度に広告物を渡してもらえる機会があれば目にするかも	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・駅前やバス停、スーパーなど、若い世代の母親が日常目につく所に、わかりやすいポスターなどを積極的に貼る。もっと相談しやすい場所と理解してもらえるように妊娠中から関わりあう	育児層	女性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・何気ない会話	育児層	女性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある

## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●その他(72件)</b>					
・月に一回でも無料で子供を預かってくれる仕組みがあればストレスが溜まらず、相談機関がなくても乗り切れると思う	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・子育て中、あるいは同年代くらいの若い母親が同じ目線で相談にのってあげれば、悩む人にとっての敷居が下がると思う。すごいアドバイスよりも、わずかでも愚痴をはけるチャンスが多い方が効果がありそう。子育てを楽しめる若い人の力を借りた方が良いと思う	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・周囲に同じ位のの子供さんがいる家庭を把握する	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域内での取り組み。近所づきあいが希薄な現在、力になれる人が近くにいるという意識ができていけばいいが、難しいかも	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・とても難しいことだと思う。保護者が他の人とコミュニケーションをとる事ができれば、問題はないと思う。それができない人だから虐待してしまうように思う	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・身近にいる夫や家族のサポート	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・悩みが大きくなったり、実際に虐待がおこるのは夜の時間帯が多いと思う。そんな時のサポート体制をつくる。子どもの時からの教育現場で、小さい子どもの扱い方、大変さを教え、経済的自立などができないうちの出産を考えさせる	育児層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・虐待されている子どもを守るの他人の力が大切という意識	育児家族層	男性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・虐待などで子供の命が失われると、決まって児童相談所などがやり玉に上げられる。自治体の首長などがテレビで鬼の首でも取ったように、児童相談所を責め立てる様子が映されると、はっきり言ってこの主長の人格を疑う。対応した機関はおそらくいっぱい仕事をして、結果、命を守る事ができなかったのだと想像する。いい加減な仕事をしてた訳ではないのに叩かれる様子を見れば相談する気も失せる。相談してもどうせダメなんだろうと、マイナスイメージを植えつけるような事をなぜするのか？広告してPRするのも大切な事だと思うが、相談機関が今のような状況になっているのか、限界になっているのではないかと心配になる	育児家族層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・相談する。安心感を与える	育児家族層	男性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・早期発見	育児家族層	男性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・時間をかけて、保護者に声や話をしていく。親になって絶対に虐待した事が無いのはウソです。自分はわかっていないだけで一回は子供を傷つけているはず	育児家族層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・テレビCMが流れると、チャンネルを変えたくなる程、悲しい映像です。質問の答えにはなりません、虐待をした親にはもっと厳しい罰を課すべきです。虐待をすと、死刑になるという位にしてもいい。子供が可哀想すぎます。海外を見習ってほしい	育児家族層	女性	40代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・そういう機関がある事にも無関心な保護者も多いように思われる。私も過去にそうだったかもしれないが虐待の意識さえないように思われる(子育てに悩むというレベルを超えている)	育児家族層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビCMなどは、動画なのでわかりやすく有効だと思う。子育てと言っても皆さんが一生、子育てだと思ってないと思う。子供を産んだら一生子供はその人の子供で、親はその子の親である(当たり前だが)	育児家族層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビでもっと取り上げる事が必要だと思う。ポスターやパンフレット等あまり見えないものではないかと思う。活字離れが進んでいるので、テレビ等つまらない内容のものはやめて切実な身近な問題を取り上げるべきだ。マスコミを利用するのが早いのではないか。隣近所の連帯を強める様にしなければならぬのでは	育児家族層	女性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
・相談を待つのではなく、人員を増加し、虐待の疑いのある家庭を個別訪問し、先ずは保護をすべき(その後調査)。虐待に対する警察介入等、法改正を早期実現すべきである	見守り層	男性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・リーフレットよりも見る人が関心を持っているか否かだと思う	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・窓口を増やす。スーパー、コンビニ等に投書BOXを設置するetc	見守り層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・インターネットなどで相談先を調べる必要がある	見守り層	男性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・各市町村における子育て支援を手がけるNPO等の団体への行政支援のあり方を強化する	見守り層	男性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・相談機関は保護者にとって敷居が高いので、地域子育て支援拠点事業や幼稚園、保育園等子供の所属機関で親や子供の様子を見守るべきだ。気軽に相談できる場所を設置する	見守り層	男性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ポスターには怯えた子の様子はありません。本当に子供たちは虐待でどのような表情をしているのだろう。子供に関して老人などの経験者との会話などがなさすぎる。自己中心、責任過剰など本来なら親が持っているはずの朗らかさが無いからだろう。子供の様子をちゃんと相談できる地域コミュニティがあればいいのでは	見守り層	男性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・子供はかわいいものです。児童虐待に走る親はかわいいと思わなくなっているんだと思う。その理由を一緒に積極的に考え、解決してくれる所があれば多くの親が相談に行くのではないのでしょうか	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域社会に参加できるような仕組みづくり	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地味にコツコツ取り組むしかない。親の身勝手、感性の違いなどと逃げているうちは無理かも。親に気付くインパクトが強いものが必要。逃げないで	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・難しいことだと思う。民生委員制度の再構築(なる人がいないのか?)	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・日々の近所づきあい。友人づきあい	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・保護者の親戚が一番注意すべきである	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・班、自治会で話題にする	見守り層	男性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・虐待が児童の身体的な原因であれば、治療費の無料化により相談を容易に受けられるようにする	見守り層	男性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・現在の方法で良いと思う	見守り層	男性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・親と同居の生活をすること。核家族化が多すぎる	見守り層	男性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・現状以上の方法は無いと思う	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない

## 7-1. 保護者を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●その他 (72件)</b>					
・ 幼稚園や保育園等幼児のいる保護者を対象とした意識の啓発	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 子供で悩む保護者を見つける事が必要。挨拶しあう	見守り層	男性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 父親や地域の人に関心、理解を深めてもらうには、現状のままでは駄目だと思ふ	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 「おかしい」と思う状況があれば、周辺が話しやすい環境を作る。広告の内容か広告物は改善する具体的な提案は持っていたいが、近所でそのような状況があれば、おすそわけとかを持って行って様子を伺う事は可能ではないかと思ふ	見守り層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 周囲や相談機関の第三者になかなか相談しにくいと思うので、その親に積極的に、相談にのってあげるなど呼びかけする方が良いと思ふ	見守り層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 選挙の時、投票所入場整理券を各家庭、一人ずつに配るような方法で、相談窓口の情報を配る。車の免許証切り替え時に警察にて相談機関の情報を配る	見守り層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 保育所や学校の先生が早く気づいてあげること	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 人との関わりが薄くなり、身内や親戚ですら付き合いがなくなって、思いやりや優しさが少なくなってきた現在では無理と思ふ。核家族が増えてきた時から自分さえ良ければ良いが増えた気がする。昔みたいに地域の人皆が親みたいになればいいと思ふが、今の現状ではありえない	見守り層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 民生委員などが、こもりがちなお家に訪問する。産後、1歳、2歳、3歳と段階を踏んで（お忙しい中、難しいかもしれないが）公園や育児サークルに出向いて情報を入手する。公民館などに専用ブースを設ける	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 広告をもっと多く。学校や幼稚園、保健所、県の積極的な方策に期待したい	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域づくりで、保育園や幼稚園に駆け込みやすいような工夫をする。支援センターも子育てから高齢者まで相談出来るような体制づくりはできないのでしょうか	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域の子育て支援への参加。家庭訪問	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談機関の積極的な訪問。保護者の話し相手を探してあげる。孤独にさせない	見守り層	女性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ やはり周りとの関わりを大切にしないといけない	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 親自身が、自分に疲れていたり、悩んでいる事を自覚しなければ相談は出来ないと思ふ。また、相談しても具体的な助言や対応がなければ意味がない場合もある。話を聞いてもらうだけで楽になれたとしても根本的な解決にならない場合もあるのでは？	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談機関の人員増。相談機関からの子育てで家族への働きかけ、声かけ、見守り等。このようなアンケートも有効では？	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 自治会からの呼びかけ。祖父母からの愛。幼稚園、学校からの呼びかけ	見守り層	女性	60代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 核家族化した現在、子供を一人で見なければならぬ社会が悪いと思ふ。老人達が傍にいて、預かってもらうなどすれば大分楽だと思ふ。公の機関しか頼れない人は、この国の豊かさの裏になんと淋しい孤独な国になったんだろう。老人ホームなどへ連れて行ってあげればお互い喜ばれる気がする	見守り層	女性	60代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ いくら相談機関があっても、保護者自身がその気にならないと無理	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 私はTVCMでよく見ます。心を痛めています。自分の娘も3人児童がいます。かわいくて仕方がないので理解に苦しみます。その保護者の方にはよほどの理由があるのでしょうか？地域の中には、子育てを卒業したたくさん的高齢者の方がいらしゃいます。私も皆さんと、お茶を飲んだりしています。一人では大変ですが、たくさんの先輩たちが結集すれば、何か力になれるのではないのでしょうか。また力になりたいです	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 常に声を掛け合って挨拶をしたり、日頃からコミュニケーションを持つ様に心がける	見守り層	女性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 周囲でこのような問題は皆無のように思ってきたし、知らない振りだ。悩む親であれば虐待はできないかと思ふ。結局、自分の苛立ちを子供に向けてしまっている状態だと思ふ。親のサポートをどのようにすればよいのか難しい	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 保護者の孤立をふせぐ。あいさつや一言でも良いので、出会った時に回りの人の声かけ。相談機関のやさしい大らかな対応	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 恥ずかしがらず勇気を持って相談する	見守り層	女性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 同じ世代の親しい友人に先ず悩みを打ち明ける。毎週、曜日を決めて悩み事の相談日をつくる（民生委員）	見守り層	女性	70代以上	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 当事者はなかなか気付かず、回りの人が昔ながらのちょっかいを出していく事。保護者の幼児体験に問題がある	不明	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 友達を多く作ること。子供会等への親の参加（町、村、地域の会合への参加）	不明	女性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
<b>●わからない・思いつかない (10件)</b>					
・ 特にない	育児層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 思いつかない	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 思いつかない	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ わからない	育児家族層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 思いつかない	育児家族層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 思いつかない	育児家族層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 思いつかない	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 思いつかない	見守り層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ わからない	見守り層	女性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ わからない	見守り層	女性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない



## 7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報

Q27-1. 今後、児童虐待防止に関して、より多くの人に関心を持ってもらい、理解してもらうためには、どのような広報の改善が必要だと思いますか。広告の内容や、広告物(リーフレット・ポスター・CM)など、どのようなことでも結構です。できるだけ具体的にお願いします。(OA)

②周囲に見守りの意識を持ってもらうためには・・・

## ■広告媒体について

(114件)

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●回覧板・広報誌 (31件)</b>					
・回覧板や自治会、民生委員などで、なるべく地域とのコミュニケーションを、しつこいくらいに嫌でもとるようにしむける	育児層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・公民館などで講演会を開催する。市民日より等で、メッセージ広告を掲載する。父親参加型の催し物の開催	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・CM、回覧(近所の人)、電車やバスに(赤ちゃんは泣く!うるさく思わないで)ポスター	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・市や町の配布物に広告を入れる。銀行等にも広告を	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域交流の場を増やし、コミュニケーションがとれる時間を増やす。回覧板などと一緒にポスターをはさんでおく	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・オレンジリボンキャンペーンに市からの連絡として回覧板を回す。チラシ配布等してみる	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地区の回覧板など	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・広報誌に載せる際、もっと目を引くようにしてみればどうだろうか?	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・地域などの回覧にリーフレットなども入れる	育児層	女性	40代	不明	不明
・回覧板などで何度もアピールする	育児層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・回覧板	育児層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・電柱、回覧板など地域の人が共有するものに広告を出し意識を高める	育児家族層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・回覧板がある地域を増やす事が大事	育児家族層	男性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会、回覧等でもっと大きく取り上げた方が良い。当方、自治会ではあまり取り上げているような記憶がない	育児家族層	男性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・広報誌で知らせる	育児家族層	男性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・回覧などにも広告を入れる。周囲とのつながりを持つようにする	育児家族層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・町内会、理事会の回覧など	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・相談機関の電話番号など、もっと広報誌などを利用して連絡先をよくわかるようにしてほしい。町内などの回覧物に児童虐待の現状を記載するようにしてほしい。市町村からの広報誌、回覧物に児童虐待を見たり聞いたりした時の連絡用(FAXなど)の用紙をつけて回覧すればよいのではないかと。そうすることにより、自身の周囲にもそんな事が起こってないか考えたり、気にしたりすると思う	見守り層	男性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会の回覧を毎月行う	見守り層	男性	60代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・パンフレット等を地域の回覧板等で回覧してはどうか	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・事例を挙げて回覧板で回し啓発	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域回覧板(市政便り)	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・回覧板の表紙と裏	見守り層	男性	70代以上	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・回覧板の活用	見守り層	男性	70代以上	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・回覧板。近所の住民達とのコミュニケーションを促すイベント	見守り層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ポスターがもっと目につくようにすること。自治会などへの回覧板や広報誌で知らせる回数を増やすこと	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・回覧板に広告物をプラスする。個人的には、泣いている子供の写真やCM(影絵)が印象的でした(ショックだった)	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・回覧板を積極的にまわす。民生委員は、ただの目立ちがり屋で、教師はイカゲン。期待できない	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・回覧等でも関心をもってもらえる様な内容をまわす(空き巣等の回覧は回ってくるので、近所同士で協力になり、お互い気をつけ合っている)	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・同じように回覧で情報等を定期的まわす	見守り層	女性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会などで回覧をまわして、隣近所の子供の泣き声、様子等に気をつけてもらう	見守り層	女性	70代以上	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
<b>●CM (23件)</b>					
・やっぱりTVCMかな。映像ってやっぱりドキッとする	育児層	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・やはり、CMが一番わかりやすいと思う。テレビなどでわかりやすく説明すると良いと思う	育児層	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・今までのように気付いた人に電話してもらえようにCMなどで告知。どんな事でもあれば教えて下さいというのはいいと思う	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビCMで気付ける大人、見過ごさない大人、注意出来る大人を意識したもの流してもらいたくない。随分前にもあったのに。周囲の大人が注意してあたり前の世界がなくなっていく残念。子供だって言ってもらえて自分の存在を意識出来る機会なのに良い事も悪い事をしっかり教えるべき。大人が情けなすぎる	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・難しい問題だと思うが、今までの様にテレビのCMなどでやったり、地域で働きかける必要があると思う	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・CMなどの取り組みをもっと積極的に。アンケートによる聞き取りも良いと思う	育児層	女性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・もっとCMや広告を増やす	育児家族層	男性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・テレビCMや新聞などでの広報を継続。スーパーやコンビニでの広告物の配布	育児家族層	男性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・虐待だと思った時、具体的にどんな行動をとればいいのかわかるようなパンフやCMをつくる	育児家族層	男性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・TVのCMを多くする	育児家族層	男性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・CM強化(周辺の通報意識を向上させる事に重点)	見守り層	男性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・学校の先生。TVCM、ファッション雑誌、広告、メールマガジン	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う

## 7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●CM (23件)</b>					
・リーフレットを配布する。地域の方が家を訪ねて協力を依頼する。CMで広告	見守り層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・TV、CMでのアピールと効果があった事例の告知	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・事態の深刻さを、もっとアピールするように広報する。ヌイグルミのような物は不可。ショッキングでも虐待されてる子供の写真をだすべき（IDには配慮）。民放で、もっと頻繁に広告をながす	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・子供の笑顔（複数）。相談先を前面に大きく。非破壊検査KKKのCM	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・私自身、TVCMや電車の広告を見て少し意識を持った気がする。これらの広告は有効だと思う。満員電車に乗っているような、働いている（若い）世代の人は必ず広告を見ると思う（他にできないことがないので）。大きな字で少し遠くからわかるような広告が良いと思う	見守り層	女性	20代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・今まで以上にCMを流す。電車の広告ももっとする。内容は抽象的なものばかりでなく、具体的なものも良いと思う	見守り層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・駅のポスターやTVの政府広報でのCM、公共交通機関の吊り広告	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・CM、ポスターを通し意識してもらったり、市民集会や地域の集いで研修の機会を持ち、関心を深めたり意識を持てるように呼びかけていく等。今まで以上に近所付き合いを深められるよう町会の会合の機会を持ち、近所の人にも関心を持って自分の住む町にどんな人たちがいるか把握しあう。必要に応じ見守ろうとする意識を持てるようにする	見守り層	女性	50代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ポスター、CM	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・リーフレット、ポスター、CMは有効だと思う。自治会などを通じて各家庭にリーフレットを入れてもらうのはどうだろうか？	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・有名な（誰でもどの世代でも知っている親しみやすい人）がCMで呼びかける	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●ポスター・ステッカー (23件)</b>					
・CM、回覧（近所の人）、電車やバスに（赤ちゃんは泣く！うるさく思わないで）ポスター	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域交流の場を増やし、コミュニケーションがとれる時間を増やす。回覧板などと一緒にポスターをはさんでおく	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ポスターを増やしたり、周囲の人でも伝えやすい環境をつくるべき	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・バスや電車を利用しない人もいるのでスーパーやコンビニ、百貨店にもポスター等を貼ればよいと思う	育児層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会の掲示板等にもポスター等を貼ってもらう。お年寄り（60才 over）のサークル活動が盛んな公民館等に文字の大きなポスターを貼ってもらう。特に相談先電話番号は大きく	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・当たり前のように広告、ポスターがあること。なおかつ、相談員の方に温みのある対応をしてほしい。大変ではあるが、相談員の教育・レベルアップもしてほしい	育児層	女性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・町中のいたる所に呼びかけのポスターを貼る	育児家族層	男性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・親の後姿（大きい写真）に肩口から、こちらを向く子供の顔（ポスター）、コピーは「皆さんは、何か気になりませんか！？」	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・涙ぐむ写真がとても印象に残ったので、それを全面に出すポスターを貼ればよいと思う	見守り層	男性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・家の見やすい所に貼れるような「子育て110番」のステッカーをつくっていただければ良いのでは？	見守り層	男性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・駅、スーパー、コンビニ、公共機関、施設等で、今まで以上にポスターやリーフレットで呼びかけを続けていく必要があると思う。シールやステッカーですぐに連絡先が分かるよう、それらを配布するのも良いと思う。オレンジリボンが分かりにくい（他のリボンは紛らわしい。私は毎日携帯しているが）	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・マンションや公民館でもポスターを貼つたらいいと思う。友人や知人などとポスターを見ながら意見交換をしたら良いと思う	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・産婦人科などの産科がある病院にポスターを貼る	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・もっとたくさんの方が目にするように、色々な場所にポスターを貼れば良いと思う	見守り層	女性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・駅のポスターやTVの政府広報でのCM、公共交通機関の吊り広告	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・もう少しバツと目を引くポスターをつくる。今の若いお母さん向けにアニメっぽくとか、若い母親が集うカフェやマクドに貼る（トイレとかもbest）	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・CM、ポスターを通し意識してもらったり、市民集会や地域の集いで研修の機会を持ち、関心を深めたり意識を持てるように呼びかけていく等。今まで以上に近所付き合いを深められるよう町会の会合の機会を持ち、近所の人にも関心を持って自分の住む町にどんな人たちがいるか把握しあう。必要に応じ見守ろうとする意識を持てるようにする	見守り層	女性	50代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ポスター、CM	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ポスターがもっと目につくようにすること。自治会などへの回覧板や広報誌で知らせる回数を増やすこと	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・リーフレット、ポスター、CMは有効だと思う。自治会などを通じて各家庭にリーフレットを入れてもらうのはどうだろうか？	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・冷蔵庫に貼れるような磁石式の（連絡先の記された）ステッカーだと、いざという時はすぐに連絡できる	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ポスターをもっと目につくようにして、皆に頭の中に意識を持つようにして頂く	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・連絡先をハッキリ表示されたポスターを貼って、いつでもどこでも目につくようにする	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●TV番組・報道 (11件)</b>					
・テレビのドキュメンタリー番組などで取り上げて放映し、より身近に感じてもらおう	育児層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う

## 7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●TV番組・報道 (11件)</b>					
・実際にどういふ事が行なわれ、子供が泣いているのかを映像化した方が危機感を感じる	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・テレビ、広告でよびかける	育児層	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・CM、回覧(近所の人)、電車やバスに(赤ちゃんは泣く!うるさく思わないで)ポスター	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ドラマなどで「虐待を防ぐ事ができる」というような事をする	育児家族層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・TV、CMでのアピールと効果があった事例の告知	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビで子供に関する虐待などの情報を増やす	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・特に今、子育てをしている世代、これからの若者にに向けた取組をしてほしい。広告だけでなく、もっと子育てe t cについて体感できるような事	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ニュースによくでる話題だと気になる	見守り層	女性	30代	あまり関心がない	行動したいが実際はできないかもしれない
・おばさんがよく見るテレビ情報番組でもっと沢山やってもらおうと、時間に余裕のあるおばさんやお婆さん達が隣近所の子供の様子を気にかけてくれると思う	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・抽象的にごまかす映像はわかりにくい。ドキュメンタリーを報道すべき。DVが周りからは見えにくい。もっと発見できる立場の人に意見も聞くべき。個人情報の保護ではなく、情報公開の原則を守るべき	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●リーフレット(チラシ) (7件)</b>					
・オレンジリボンキャンペーンに市からの連絡として回覧板を回す。チラシ配布等をする	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域などの回覧にリーフレットなども入れる	育児層	女性	40代	不明	不明
・リーフレットを配布する。地域の方が家を訪ねて協力を依頼する。CMで広告	見守り層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・今までより、もっとチラシを配って誰もが気にかける世の中になるように	見守り層	男性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・駅、スーパー、コンビニ、公共機関、施設等で、今まで以上にポスターやリーフレットで呼びかけを続けていく必要があると思う。シールやステッカーですぐに連絡先が分かるよう、それらを配布するのも良いと思う。オレンジリボンは分かりにくい(他のリボンは紛らわしい。私は毎日携帯しているが)	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・リーフレット、ポスター、CMは有効だと思う。自治会などを通じて各家庭にリーフレットを入れてもらうのはどうだろうか?	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・買い物するお店で子育て情報誌、ピラ等、ちょっと持って帰って見れたり、あいさつ程度を毎日一回はできるような近所付き合いができればと思う	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●パンフレット (5件)</b>					
・虐待だと思った時、具体的にどんな行動をとればいいのか分かるようなパンフやCMをつくる	育児家族層	男性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・各家庭で掲示できる大きさ(A5~A4)のパンフレットを配布し、必要な時にすぐ目につく場所に置いてもらう	育児家族層	男性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会等を通し、パンフレットの全戸配布を	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・すでにやってるかもしれないが、無料のセミナーや冊子があればと思う	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・講演を開いたり、パンフレットで色々な事を知る	見守り層	女性	70代以上	関心がある	積極的に行動できる自信がある
<b>●広告 (5件)</b>					
・テレビ、広告でよびかける	育児層	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・もっとCMや広告を増やす	育児家族層	男性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・マンションに住んでいる方も多いと思う。周りの人との付き合いは全くない。ポストに電話番号が書いたチラシを定期的に入れてたら良いと思う	育児家族層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・学校の先生。TVCM、ファッション雑誌、広告、メールマガジン	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・今後も広告などを定期的に入れて意識を高めてもらう	見守り層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
<b>●アンケート (3件)</b>					
・CMなどの取り組みをもっと積極的に。アンケートによる聞き取りも良いと思う	育児層	女性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・同居家族へのDM、アンケート	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・アンケートもいきっかけになった	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●その他の広告媒体 (6件)</b>					
・広告などよく見かけるので、頑張っておられると思う。難しいが、宣伝カーなどどうだろうか	育児層	女性	30代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・テレビCMや新聞などでの広報を継続。スーパーやコンビニでの広告物の配布	育児家族層	男性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・学校の先生。TVCM、ファッション雑誌、広告、メールマガジン	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・同居家族へのDM、アンケート	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・買い物するお店で子育て情報誌、ピラ等、ちょっと持って帰って見れたり、あいさつ程度を毎日一回はできるような近所付き合いができればと思う	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・スーパー等で放送する事により、目に入るよりも耳に入る方がよくわかると思う	見守り層	女性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う



## 7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報

## ■場所について

(30件)

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●スーパー・コンビニ (8件)</b>					
・バスや電車を利用しない人もいるのでスーパーやコンビニ、百貨店にもポスター等を貼ればよいと思う	育児層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビCMや新聞などでの広報を継続。スーパーやコンビニでの広告物の配布	育児家族層	男性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・広告をもっとたくさん所(スーパーや病院等)にも貼るようにする	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・人の多く集まる所(スーパー、公共施設、駅、etc)に連絡先が分かる様にする	見守り層	男性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・駅、スーパー、コンビニ、公共機関、施設等で、今まで以上にポスターやリーフレットで呼びかけを続けていく必要があると思う。シールやステッカーですぐに連絡先が分かるよう、それらを配布するのとも良いと思う。オレンジリボンが分かりにくい(他のリボンは紛らわしい。私は毎日携帯しているが)	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・買い物するお店で子育て情報誌、ピラ等、ちょっと持って帰って見たり、あいさつ程度を毎日一回はできるような近所付き合いができればと思う	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・スーパー等で放送する事により、目に入るよりも耳に入る方がよくわかると思う	見守り層	女性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・広い年代の人が利用するスーパーマーケットや地域の掲示板とかにも広告を貼るといいと思う	見守り層	女性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●交通機関 (7件)</b>					
・CM、回覧(近所の人)、電車やバスに(赤ちゃんは泣く!うるさく思わないで)ポスター	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・電車、バス等の広告	見守り層	男性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・人の多く集まる所(スーパー、公共施設、駅、etc)に連絡先が分かる様にする	見守り層	男性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・駅、スーパー、コンビニ、公共機関、施設等で、今まで以上にポスターやリーフレットで呼びかけを続けていく必要があると思う。シールやステッカーですぐに連絡先が分かるよう、それらを配布するのとも良いと思う。オレンジリボンが分かりにくい(他のリボンは紛らわしい。私は毎日携帯しているが)	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・私自身、TVCMや電車の広告を見て少し意識を持った気がする。これらの広告は有効だと思う。満員電車に乗っているような、働いている(若い)世代の人は必ず広告を見ると思う(他にできることがないので)。大きな字で少し遠くからもわかるような広告が良いと思う	見守り層	女性	20代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・今まで以上にCMを流す。電車の広告ももっとする。内容は抽象的なものばかりでなく、具体的なものも良いと思う	見守り層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・駅のポスターやTVの政府広報でのCM、公共交通機関の吊り広告	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●学校 (3件)</b>					
・学校や公民館、商業施設などに広告を貼る	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・学校の先生。TVCM、ファッション雑誌、広告、メールマガジン	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・小学生以上であれば学校における電話番号の周知をもっと広める	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●病院 (2件)</b>					
・広告をもっとたくさん所(スーパーや病院等)にも貼るようにする	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・産婦人科などの産科がある病院にポスターを貼る	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●その他の場所 (10件)</b>					
・学校や公民館、商業施設などに広告を貼る	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・市や町の配布物に広告を入れる。銀行等にも広告を	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会の掲示板等にもポスター等を貼ってもらう。お年寄り(60才over)のサークル活動が盛んな公民館等に文字の大きなポスターを貼ってもらう。特に相談先電話番号は大きく	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・電柱、回覧板など地域の人が共有するものに広告を出し意識を高める	育児家族層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・町会での啓発に力を入れて欲しい	育児家族層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・人の多く集まる所(スーパー、公共施設、駅、etc)に連絡先が分かる様にする	見守り層	男性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・駅、スーパー、コンビニ、公共機関、施設等で、今まで以上にポスターやリーフレットで呼びかけを続けていく必要があると思う。シールやステッカーですぐに連絡先が分かるよう、それらを配布するのとも良いと思う。オレンジリボンが分かりにくい(他のリボンは紛らわしい。私は毎日携帯しているが)	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・マンションや公民館でもポスターを貼つたらいいと思う。友人や知人などとポスターを見ながら意見交換をしたら良いと思う	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・もう少しパッと目を引くポスターをつくる。今の若いお母さん向けにアニメっぽくとか、若い母親が集うカフェやマクドに貼る(トイレとかもbest)	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・広い年代の人が利用するスーパーマーケットや地域の掲示板とかにも広告を貼るといいと思う	見守り層	女性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う

## 7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報

## ■ 広報内容について

(94件)

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>● 宣伝強化 (14件)</b>					
・ あちこちに広報を貼り、意識してもらおう呼びかける	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 根気強く訴え続けていくしかないと思う	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地道に広告や広告物を配るくらいしか思いつかない	育児層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 引続き周知する	育児家族層	男性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 関係ないと思っている人は、道端の石と同じなので、訴えてもわからないと思う。万人の目に少しでも多く触れるような現状の広告などで常に身近に感じさせていけば思いつく事があるのでは	育児家族層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 啓発活動（行政や地域の主任児童委員）	育児家族層	女性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 広報の頻度を高める	見守り層	男性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 広報がたりないと思うので、改善すれば良いと思う	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 事態の深刻さを、もっとアピールするように広報する。ヌイグルミのような物は不可。ショッキングでも虐待されてる子供の写真をだすべき（IDには配慮）。民放で、もっと頻繁に広告をながす	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 今までより、もっとチラシを配って誰もが気にかかる世の中になるように	見守り層	男性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 虐待に関しては保護者の責任であり、周囲への意識向上への広告物は現状で良いと思う	見守り層	男性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ ポスターがもっと目につくようにすること。自治会などへの回覧板や広報誌で知らせる回数を増やすこと	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 啓発活動が足りないと思う	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ ポスターをもっと目につく様にして、皆に頭の中に意識を持つ様にして頂く	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>● 虐待の周知 (13件)</b>					
・ 過激かもしれないが、実際に虐待された傷、アザなどの映像、写真を使う（演出されたものではなく）	育児層	男性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 実際にどういふ事が行なわれ、子供が泣いているのかを映像化した方が危機感を感じる	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 他人事として放置しておく和最悪の場合、死に至ることもある。現実をもっと知らせるべきだ	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 児童虐待の事実があることを伝える	育児層	女性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 虐待する親、される子供の様子をもっと具体的に紹介する	育児家族層	男性	30代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 虐待だと思った時、具体的にどんな行動をとればいいのかわかるようなパンフやCMをつくる	育児家族層	男性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ これまでの虐待事件とその原因、結果等をまとめて回覧できるようにする（インターネットや雑誌等）。虐待がどのようなものなのか、周囲の人間の行動がその虐待を、防止にどのように役立つかを周知するべき	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 事態の深刻さを、もっとアピールするように広報する。ヌイグルミのような物は不可。ショッキングでも虐待されてる子供の写真をだすべき（IDには配慮）。民放で、もっと頻繁に広告をながす	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談機関の電話番号など、もっと広報誌などを利用して連絡先をよくわかるようにしてほしい。町内などの回覧物に児童虐待の現状を記載するようにしてほしい。市町村からの広報誌、回覧物に児童虐待を見たり聞いたりした時の連絡用（FAXなど）の用紙をつけて回覧すればよいのではないかと。そうすることにより、自身の周囲にもそんな事が起こってないか考えたり、気にしたりすると思う	見守り層	男性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ テレビで子供に関する虐待などの情報を増やす	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 「たたく」「家で一人にする」など、少しの程度なら虐待ではないだろう。そこまではいいかとも虐待に対する意識が低いのではないかと考える。どこまでが駄目なのか、虐待なのか、はっきりとした掲示が必要。この程度でも連絡の必要があると思わせることが大切	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 児童虐待のこを知る機会を増やす	見守り層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 身体的な虐待だけが注目をあびているように感じるので、それ以外の特に心理的虐待を見のがさないようにはどうすればよいかを周知する。負の連鎖のこと、アダルトチルドレンのこと等も含めた情報を、見聞きした人が共感できるような形で表現することが大切だと思う	見守り層	不明	20代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
<b>● 相談機関の周知 (11件)</b>					
・ 自治会の掲示板等にもポスター等を貼ってもら。お年寄り（60才 over）のサークル活動が盛んな公民館等に文字の大きなポスターを貼ってもら。特に相談先電話番号は大きく	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 相談機関があることを知ってたり、そういう教育を受けていれば、自分が保護者になった時に相談機関に相談できるのではないかと。周囲も見守りの意識を持つのではないかと考える	育児家族層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ マンションに住んでいる方も多と思う。周りの人との付き合いは全くない。ポストに電話番号が書いたチラシを定期的に入れてたら良いと思う	育児家族層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ キャッチフレーズのようなもので意識を向けさせようとする広告ではなく、もっと直接的なもので、相談機構があることを知らせるべき	育児家族層	女性	20代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 人の多く集まる所（スーパー、公共施設、駅、etc）に連絡先が分かる様にする	見守り層	男性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 相談機関の電話番号など、もっと広報誌などを利用して連絡先をよくわかるようにしてほしい。町内などの回覧物に児童虐待の現状を記載するようにしてほしい。市町村からの広報誌、回覧物に児童虐待を見たり聞いたりした時の連絡用（FAXなど）の用紙をつけて回覧すればよいのではないかと。そうすることにより、自身の周囲にもそんな事が起こってないか考えたり、気にしたりすると思う	見守り層	男性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子供の笑顔（複数）。相談先を前面に大きく。非破壊検査KKのCM	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない

## 7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●相談機関の周知 (11件)</b>					
・ 駅、スーパー、コンビニ、公共機関、施設等で、今まで以上にポスターやリーフレットで呼びかけを続けていく必要があると思う。シールやステッカーですぐに連絡先が分かるよう、それらを配布するのも良いと思う。オレンジリボンは分かりにくい(他のリボンは紛らわしい。私は毎日携帯しているが)	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談が簡単にできるように、周囲に相談機関の情報を徹底する。周囲の相談者のプライバシーを確実に守る	見守り層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 小学生以上であれば学校についての電話番号の周知をもっと広める	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 連絡先をハッキリ表示されたポスターを貼って、いつでもどこでも目につくようにする	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●過去の事例 (10件)</b>					
・ 実際にどういった事が行なわれ、子供が泣いているのかを映像化した方が危機感を感じる	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 過去に周囲の通報などにより、解決された事例を紹介	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 通報によって相手との関係、特に子供同士の関係が壊れる事を恐れている。虐待を通報したら、その後、相手はどうなるのかわかる資料を見たい	育児層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 周囲によって助けられた事を数字等で載せれば少し意識をもってもらえるのでは	育児層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 具体的な相談の方法を例として記載してはどうか(過去の事例、よくある内容など)	見守り層	男性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ これまでの虐待事件とその原因、結果等をまとめて閲覧できるようにする(インターネットや雑誌等)。虐待がどのようなものなのか、周囲の人間の行動がその虐待を、防止にどのように役立つかを周知するべき	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ TV、CMでのアピールと効果があった事例の告知	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 事例を見せていくことも必要だ	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 事例を挙げて回覧板で回し啓発	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 通報してあげることで、どれ程その様子が救われたかを知らせる。不幸にして救えなかったというニュースが目立ち、残念という気持ちだけで終わってしまう	不明	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●通報しやすいような (10件)</b>					
・ 通報者のプライバシーの保護を強調する	育児層	女性	30代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 連絡者の秘密は守られるという事を念押ししておく。もし連絡した事によりトラブルに巻き込まれるかもと、知らないふりをする人が多いと思うから、通報するには、なかなか勇気がある(証拠があるから)	育児層	女性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ よっぽど、明らかに虐待とわからないと連絡がしにくいので、見守りの意識を持ってもらうには、もう少し手軽な感じで連絡をした人の事がわからない等、もっとアピールした方が連絡等、しやすいと思う	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 間違えていてもかまわないので、連絡してもいいことを知ると注意して見守ると思う。地域での行事を増やすと参加、不参加に関わらず自然に関わりが出来てくると思う	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 誰かが連絡してくれると感るので「あなたしかいない」そんな使命感のもてる広告であれば	育児層	女性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ CM強化(周辺の通報意識を向上させる事に重点)	見守り層	男性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 特別な事ではないと理解してもらう	見守り層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 通報することも義務であるということが分かりやすい広告をつくる	見守り層	女性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 情報漏えいが起こらないよう、情報管理を徹底している事を述べておく。もし通報したとして、通報対象者とのトラブルに対してどういう対処をするかを記しておく	見守り層	女性	20代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 何か異常があれば報告しなければいけないという義務感を持ってもらうための普及	見守り層	女性	20代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
<b>●子供に関心を持つような (8件)</b>					
・ 「児童虐待」というと、どうしても重いテーマになってしまうので、もっと明るく楽しい感じの広告で日々の子育ての大変さを伝えてほしい。孫や子供のいない人には苦労がわかりにくいと思うので、ひっくり返って泣いている子を、白い目で見ないで、ちょっと助けてくれるようなやさしい目をお手本として示してほしい	育児層	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子供に関心を持つよう広めてほしい。無関心な大人をできるだけ少なくしていく必要あり	見守り層	男性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 子供の笑顔(複数)。相談先を前面に大きく。非破壊検査KKKのCM	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 子供は社会の宝のような視点を持てれば	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 子供は地域、社会全体の財産であることを強調する	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 保護者ではない人も関係があるんだと思わせるような広報を。「家庭だけでなく、地域で社会全体で子育てをしよう」	見守り層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子供の命はみんなの宝物だという意識を持てるよう	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 町中の子供は、自分の子供と同じようにあいさつ(言葉がけ)を大人からでもかけてあげて。意識を持つような広報や教育	見守り層	女性	50代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
<b>●子育ての大変さ (3件)</b>					
・ 子育ては外で働くより大変なような、感じを伝える	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 「児童虐待」というと、どうしても重いテーマになってしまうので、もっと明るく楽しい感じの広告で日々の子育ての大変さを伝えてほしい。孫や子供のいない人には苦労がわかりにくいと思うので、ひっくり返って泣いている子を、白い目で見ないで、ちょっと助けてくれるようなやさしい目をお手本として示してほしい	育児層	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 母親が1日中子供と一緒に、どれだけストレスがあるかを知ってもらうこと	育児層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●その他の広報内容 (25件)</b>					
・ CM、回覧(近所の人)、電車やバスに(赤ちゃんは泣く!うるさく思わないで)ポスター	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う



## 7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●その他の広報内容 (25件)</b>					
・今までのように気付いた人に電話してもらえようCMなどで告知。どんな事でもあれば教えて下さいというのはいいと思う	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・テレビCMで気付ける大人、見過ごさない大人、注意出来る大人を意識したものを流してもらいたい。随分前にもあったのに。周囲の大人が注意してあたり前の世界がなくなって残念。子供だって言ってもらえて自分の存在を意識出来る機会なのに良い事も悪い事をしっかり教えるべき。大人が情けなすぎる	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・周囲といっても立場や年代は様々なので、よりインパクトの強い広告しかできない。そもそもこういう事に意識を持つ人は、子供や動物をかわいがる心が強いと思うので「子どもの泣き顔のアップ」みたいな写真は印象が強く残る	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・広報誌に載せる際、もっと目を引くようにしてみればどうだろうか？	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・あまり、難しいものや堅苦しいものだと感じないようにできれば良いと思う	育児家族層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ドラマなどで「虐待を防ぐ事ができる」というような事をする	育児家族層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・視覚的だけでなく、視聴覚共に訴えられた方法が入りやすい。CMなど又、何でも共通すると思うのですが、言い続けることが一番だと思う	育児家族層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・広報は今も十分だと思う	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・親の後姿(大きい写真)に肩口から、こちらを向く子供の顔(ポスター)、コピーは「皆さんは、何か気になりませんか!？」	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・涙ぐむ写真がとても印象に残ったので、それを全面に出すポスターを貼れば良いと思う	見守り層	男性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・現在の方法で良いと思う	見守り層	男性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・「子供って大キライ」という表現は共感を得にくいと思う。本人もそう思いたくなくしてしまっている人もいるだろうし、子育てを終えた人にも理解がたいと思う。不妊の人には話せないって思うだろうから、批判の目が虐待する親に向けてしまい、余計その親も孤立感を持つ悪循環になりそう	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・特に今、子育てをしている世代、これからの若者に向けた取組をしてほしい。広告だけでなく、もっと子育てe t cについて体感できるような事	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・現状でも意識は芽ばえつつあると思う	見守り層	女性	20代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・私自身、TVCMや電車の広告を見て少し意識を持った気がする。これらの広告は有効だと思う。満員電車に乗っているような、働いている(若い)世代の人は必ず広告を見えると思う(他にできることがないので)。大きめな字で少し遠くからもわかるような広告が良いと思う	見守り層	女性	20代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ナイフを持って殺そうとしている所を影をつかっただけのも、いい効果になって、皆さんの印象に残ると思う。人は怖い事とかが印象に残りやすい所があるので	見守り層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・今まで以上にCMを流す。電車の広告ももっとする。内容は抽象的なものばかりでなく、具体的なものも良いと思う	見守り層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・広告物をもっと理解できる様にすれば	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・もう少しパッと目を引くポスターをつくる。今の若いお母さん向けにアニメっぽくとか、若い母親が集うカフェやマクドに貼る(トイレとかもb e s t)	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・回覧板に広告物をプラスする。個人的には、泣いている子供の写真やCM(影絵)が印象的でした(ショックだった)	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・昔はご近所に気軽に話せる、又は声をかけてくれるオバチャンやオジチャンがいたものである。少々のお節介も善行等の意識づけをする宣伝、PRも良いと思う	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・抽象的にごまかす映像はわかりにくい。ドキュメンタリーを報道すべき。DVが周りからは見えにくい。もっと発見できる立場の人に意見も聞くべき。個人情報の保護ではなく、情報公開の原則を守るべき	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・有名人(誰でもどの世代でも知っている親しみやすい人)がCMで呼びかける	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・身体的な虐待だけが注目をあびているように感じる。それ以外の特に心理的虐待を見のがさないようにはどうすればよいかを周知する。負の連鎖のこと、アダルトチルドレンのこと等も含めた情報を、見聞きした人が共感できるような形で表現することが大切だと思う	見守り層	不明	20代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない

## 7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報

## ■その他

(327件)

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●地域のつながりについて (68件)</b>					
・ 回覧板や自治会、民生委員などで、なるべく地域とのコミュニケーションを、しつこいくらいに嫌でもとるようにしむける	育児層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 昔ながらの家庭の人は新しくきた若い家庭を嫌がり、若い家族は昔ながらの家庭を嫌がっているように感じる。昔ながら、新しいなど関係なく近所同士が仲良くできるようなものを作ってほしい。そこから考えていかないと見守りの意識をもってもらうには難しいと思う	育児層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ お祭りなど、地域との交流。登下校時、児童と地域の方が挨拶をし合えるように、学校や幼稚園、自治会と連携して意識づけをする	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 隣近所や地区の付き合いがある地域をつくっていかないと、見て見ぬふりをするだけ。理想は昔の村ではないか。付き合いがしんどい面もあるが、子育てに悩む事や、児童虐待は少ないと思う	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 近所付き合いを大切に	育児層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 近所づきあいが大事だと思う	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 昔のように近所付き合いをする	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 他の子も子供。自分の子だけでなく平等に目を向ける	育児層	女性	40代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 近所に住んでいる子供の人数を知っておく。あいさつを積極的にしてコミュニケーションをとる	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 近所付き合いを密にする	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域の交流が大事だが、なかなか今の時代コミュニケーションをとるのは難しい	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 近所付き合い	育児層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域社会のつながりが少ないので難しいと思う	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 保護者が地域社会に参加していないと意識が持てない	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 近所同士が仲良くなる場を作る	育児層	男性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 近所付き合いを大切に	育児層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域社会の改善	育児層	男性	40代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 個人個人ではまったく無関心という事はないと思う。近所付き合いもないという状況の改善が必要ではないかと思う	育児層	男性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 近所づきあいが大切	育児層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 近所や地域の人との付き合いを大切に。人の子や我が子に対しても目を向けるようにする	育児層	男性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 隣近所との連絡をしあいながら話をする様にしたら	育児層	男性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 近所づきあいの復活。ちょっとした事でも良いので話をする(まず、あいさつ)	育児層	男性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 近所づきあいが大切	育児層	男性	50代	あまり関心がない	何らかの行動はできると思う
・ 回覧などにも広告を入れる。周囲とのつながりを持つようにする	育児層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域のつながりがほしい	育児層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域で子育てが出来る様に、母子家庭でも子育てしにくい事がなくなれば良いと思う。児童虐待が深刻な社会問題になっているという認識を周囲に強く持ってもらふ必要がある	見守り層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域で周囲の子供たちに目を配ることのできる機会を作り出す。これができれば、異変にも気づきやすくなるのではないかと思う	見守り層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 交流	見守り層	男性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 近所など他人とのつながりの強化	見守り層	男性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域の付き合いを増やす	見守り層	男性	30代	あまり関心がない	何らかの行動はできると思う
・ 虐待を実際に行っている家は、当然それを隠そうとする。その保護者は「見守る」意識を周囲は持てないと思う。ごく小さなコミュニケーションの場として、その「見守る」ことの出来るきっかけの作れる地域地域で近隣の5、6家族、単身者を含める。例えば月1回食事会などでできればいいのだが	見守り層	男性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 地域の人との関わりを増やすべき	見守り層	男性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 普段から会話できるような環境が必要だと思う。具体的ではないが、最低限の近所づきあいが出来るような取組があればと思う。また、高齢化時代なので、地域の元気な高齢者を活用する方法もあると思う	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域コミュニティの活性化。他人とつき合うのは面倒臭いなどと考える意識の改革	見守り層	男性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 近所のお付き合いを多くするように心がける	見守り層	男性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 平素からのおつきあいが大切	見守り層	男性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 近所付き合いをよくするようにして。個人情報保護しかで町内会名簿も作れない。隣は何をする人ぞ!となっている。国も在り方がおかしい	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 昔のとなり組、井戸端会議の復活ができないだろうか。昔はよく、おっちゃん、おばちゃんに怒られたけど、それが良かった	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 日々の近所づきあい。友人づきあい	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 近所との付き合いを大切にしていくことが大事である。地域別、校別に講習会を開催して周知する事が良い	見守り層	男性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域の連帯意識、個々が関心を持つ	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 近所とのつきあいをできるように関係者が努力すべき	見守り層	男性	70代以上	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 地域社会の付き合いを増やすこと。今日は親の帰りが遅いから、隣の家で晩ごはんを食べるような光景が当たり前だったのに、今の近所付き合いが乏しい。地域の人々のつながりを強くしなければならぬ	見守り層	女性	20代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ コミュニケーションを持てる時間を増やす。地域、親子などの交流を深める。イベントを増やす	見守り層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 見守りの意識は持っていないも普段からの付き合いがないと何も出来ない	見守り層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 近所づきあいの大切さ。友好関係	見守り層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う



## 7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●地域のつながりについて (68件)</b>					
・虐待を安心して見守る。そんな前置きがあってはならないと思う。少しおせっかいな社会にならなければならないと呼びかける。遠くの親戚より近くの他人、そんな意識を高められたらと思う	見守り層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・近所つきあいが、もっと盛んにできるようになれば良いと思う	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域、隣近所でも関心をもっていく事が大事であると思う。また子育てを1人で悩むことがないよう声かけをしていけるようになりたい	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・なかなかむずかしいですね。コミュニティをどのように作っていくかと思う	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・近所付き合い	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・買い物するお店で子育て情報誌、ピラ等、ちょっと持って帰って見たり、あいさつ程度を毎日一回はできるような近所付き合いができればと思う	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域社会の無関心をなくすため(田舎などにある近所つきあい)の積極的参加ができるような体制づくり	見守り層	女性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・自分自身も近所とのつき合い	見守り層	女性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・地域の方々とお付き合いをする事も大切である。家の中に閉じこもってる人との声かけなど	見守り層	女性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・近所の集まりを多くして、映画の鑑賞などで自分だけでなく、他の人も悩んでいる事を訴えて相談できる場を作る。周囲の人も話しかける事を多くする事で、悩んでいる親、児童に接する事で変化を知る。どうして接するかが問題ですが、すぐには思いあたらない	見守り層	女性	50代	不明	不明
・近所に住んでいれば子供の様子がわかるはず。近隣者は、子供の泣き声、表情等でできると異変に気づいているはずだ	見守り層	女性	60代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ご近所の友達を作ること。お年寄りの人が案外、子育ての手伝いをしてくれる	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・より多くの付き合い、相談、一人で抱え込まない	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ご近所と親しく	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ご近所同士の交流	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・近所の人と仲良くする	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・核家族の多い現代では少し難しい。その中でも地域や隣近所への付き合いを各家庭が積極的にするよう心がけ、努力も必要だと思う	見守り層	女性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・地域社会において意識してもらおう	見守り層	女性	60代	あまり関心がない	何らかの行動はできると思う
・「隣は何をする人ぞ」では困る。近所はいつも何でも話し合える状態であるのが望ましい	見守り層	女性	70代以上	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・いつも近所の子供の様子を気をつけて見る	見守り層	女性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
・近所つきあい	見守り層	女性	70代以上	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・近所付き合いなどの大切さ	不明	女性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
<b>●地域での活動 (46件)</b>					
・自治体や地域で小、中学生の少し先輩お母さんの会などあればいいと思う	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・難しい問題だと思うが、今までの様にテレビのCMなどでやったり、地域で働きかける必要があると思う	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・自治会がしっかりしないと無理のような気がする。町内での声かけ(挨拶など)	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域でサークル活動や声のかけ合いをする	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域ごとの協力。市町村機関の働きかけ。孤独なお年寄りとの交流の場をもうけ、集まりの場を増やす	育児層	女性	40代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・自治体ごとの取り組みが必要	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・近所つきあい。「うるさくてすいません」など、自分から声かけし、お母さん達も自治会の行事などに積極的に参加すべき。皆、親切にしてくれるし、子供も可愛がってくれる	育児層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・地域の活動(自治会活動など)で、親子参加の機会を増やし、年齢差のある顔見知りの人を増やす	育児層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会、回覧等でもっと大きく取り上げた方が良い。当方、自治会ではあまり取り上げているような記憶がない	育児家族層	男性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会等の活動に積極的に参加してもらおう(近所のつき合いをふやす)	育児家族層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会の協力	育児家族層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・シルバー世代の社会活動参加	育児家族層	男性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域活動への参加の呼びかけ、託児サービスを手軽に安い料金で利用できるサービスの展開(地区ごとにあると助かる。保育園ではなく、ファミサポのように、ちょっとしたでも見てくれるようなところ、集会所などを利用するか)。親子で参加するのが負担になる事があるので	育児家族層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・隣、近所にどんな人が住んでいるか、関心をもってもらえる様に自治会などが積極的に取り組んだらいいと思う	育児家族層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・行政機関、学校等、地域社会の積極的な働きかけ	見守り層	男性	30代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・自治体等で説明する機会を持つ	見守り層	男性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・町内会などとの結びつき	見守り層	男性	50代	あまり関心がない	何らかの行動はできると思う
・自治会の子供会の充実	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会への呼びかけ	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会活動で見守り	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会行事等を通じて顔見知りになる。地域の図書館で世代を踏まえた催しを企画する	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域で関心を持ってもらうように、町内会等に話し合いを持ってもらう。勉強会	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域的なサークル活動を行う	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・班、自治会で話題にする	見守り層	男性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・地域自治体(会)にも積極的に参加してもらおう	見守り層	男性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域の自治会等でのPR活動が必要では?	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない

## 7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●地域での活動（48件）</b>					
・自治会にも母親サークルを作って支援する	見守り層	男性	70代以上	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・子供見守り隊の方が、登下校時に挨拶等、声かけて親しくなり気になる様子を注意してあげる	見守り層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会と連携して、おじいちゃんおばあちゃん世代の力をかりる。または、有償で子育ての終わった中高年の母親による民間の相談所をつくる。「保健室の先生」ならぬ「子育て室のおばあちゃん」を採用する	見守り層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・自治会の活性化（悩み事を持つ人、持たない人、全ての人のつながりができるように）	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・まずは自治会への参加から	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会で取り組めば。高齢者、子供等、色々な場面で見守りは必要だと思う	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会など、（個人情報等の件もあるだろうけど）家族構成を把握し、見守り隊などで家庭訪問等、出来る環境作りが必要かなと思う	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会の集まり等で、気になる家庭はないか等の機会を作ったり、また、見守りの担当者を作っても良いと思う	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会への働きかけ	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治体から各自自治体に呼びかけ依頼する	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域の活動を多くの人に参加できるように形を変え、近所づきあいも大切な事だと意識をもつようにする	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域の子供会、お年寄りの会などが学校と心の通う付き合いを少しでも多く持ちかかわるようにする	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・町内会で、子育ての時期に一緒に活動できる場をつくつたらいいのでは	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会活動に親子参加を喜んだり、お誘いしたり、普段のお付き合いが大切だ。なかなか出てこれない方にも声かけする。なるべく巻き込みみんなの中で育てていけるように配慮してる	見守り層	女性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・自治体（会）で連携したルールをつくる	見守り層	女性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会からの呼びかけ	見守り層	女性	60代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・自治会活動を積極的に。大きい組織より先ず身近な組織から	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会前の集まり。やはり声かけ。日常生活での挨拶	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・保健指導、子育て支援の人を地域の自治会より参加して頂く。人の話をじっくり聞いて頂き、守秘義務を全く出来る人（大変だと思う）とにかく子供大好きな人（仕事と思わないで）	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域レベルで活動	不明	男性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
<b>●イベントの実施（42件）</b>					
・公民館などで講演会を開催する。市民だより等で、メッセージ広告を掲載する。父親参加型の催し物の開催	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・若い世代との交流の場。知らない子どもにも挨拶したりする	育児層	女性	30代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・世代の違う（大人と子供、お年寄り与孩子など）人々が交流できる場を作る	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・大型スーパー等でのイベント	育児層	女性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・地域のサークル、自治会などで議題にあげてもらい、地域と家庭の交流の場をつくってあげれば、みんな意識すると思う	育児層	女性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・各地区で定期的に交流の場を設ける。例えば、これからだとクリスマス会や、お正月のカルト大会等を企画し、みんなに集まって頂き、親しくなれば悩み等も相談しやすいと思う	育児層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域交流の場を増やし、コミュニケーションがとれる時間を増やす。回覧板などと一緒にポスターをはさんでおく	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・子育てに気軽に参加できる機会を増やす。お年寄りなどは喜んで参加して下さると思う	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域ごとの協力。市町村機関の働きかけ。孤独なお年寄りとの交流の場をもうけ、集まりの場を増やす	育児層	女性	40代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・近所の人が開鎖的にならず、子供がいつでも助けを求められる様に交流会などを持つたり、地域の行事を増やすようにして行ってほしい	育児層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ママ友が作れるようなイベントや場所づくり	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・間違えていてもかまわないので、連絡してもいいことを知ると注意して見守ると思う。地域での行事を増やすと参加、不参加に関わらず自然に関わりが来てくると思う	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・地域のいろんな世代が参加できる行事が増えると思う	育児家族層	男性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・人々がコミュニケーションをとれる場が増えるといい。メール、ネット社会からの卒業	育児家族層	男性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・地域で一体となれる行事を作り、コミュニケーションをとる	育児家族層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・子供と触れ合えるイベントや学校行事を増やしたりしたらと思う。大人から歩みよるだけでなく、子供から歩みよれそうなイベントとかあればと思う	育児家族層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・学校や幼稚園、保育園と連なって行事に参加する	育児家族層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域での行事の充実	育児家族層	女性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・児童虐待もそうですが、私達老人にもいえる事である。やはり隣近所が仲良くしなければ意識を持つ事が出来ない。私達は、町内で1回触れ合う日を作っている（老人）。おでんやぜんざいを炊いたり、歌ったり、体操したりしている。子供会だけでもこの様子、老人会にも顔を出し、手軽に子供を預かったり、一緒に遊べる場を作る事が大切だと思う	育児家族層	女性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域イベントを活性化、または数多く実施して子供との接点をもつ機会を増やす事	見守り層	男性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・イベントを多くする	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・市議員等が地域のコミュニティと連携し、相談会等の催しを通じ、子育て支援の意識を醸成させる	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・近所の人々が集まるイベントなどで顔見知りを増やす	見守り層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う

## 7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●イベントの実施（42件）</b>					
・家に小さな子供がいないと、町内にどんな子がいるのかも知らない。町内での行事等をもっと盛んに	見守り層	男性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・子供を持つ親が、参加出来る地域イベントの実地	見守り層	男性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・高齢者から親、子、孫まで同時に、又、簡単に参加出来るイベント等でふれ合えば自然と打ち解け合い会話も出来る。自ずと見守りに意識を持つのではないか	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・自治会行事等を通じて顔見知りになる。地域の図書館で世代を踏まえた催しを企画する	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・特に今、子育てをしている世代、これからの若者に向けた取組をしてほしい。広告だけでなく、もっと子育てe t cについて体感できるような事	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域のイベント開催。学校等を通じて交流し、お互いに顔見知りになる機会をつくる	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域の集まりの場をつくり、「この家には子供が何人いる」というものを皆が分かるようにする	見守り層	女性	20代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・コミュニケーションを持てる時間を増やす。地域、親子などの交流を深める。イベントを増やす	見守り層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・回覧板。近所の住民達とのコミュニケーションを促すイベント	見守り層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域の子供会などの行事をもっとして参加を促す	見守り層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・連絡を取り合える環境づくり。一緒に集まって何かをする機会を定期的に出来ればお互いの様子が分かりやすくなると思う（今の社会で実現可能かは分からない）	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域での行事を増やし、近所にどんな子供達が住んでいるのかを知ってもらう	見守り層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・CM、ポスターを通し意識してもらったり、市民集会や地域の集会で研修の機会を持ち、関心を深めたり意識を持てるように呼びかけていく等。今まで以上に近所付き合いを深められるよう町会の会合の機会を持ち、近所の人にも関心を持って自分の住む町にどんな人たちがいるか把握しあう。必要に応じ見守ろうとする意識を持てるようにする	見守り層	女性	50代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・おばさんはけっこう見ている。同世代の親の交流などできる機会を増やす（公的、民間でも）	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域の人々とのふれ合う場所、ふれ合うことの出来る行事を増やすなど	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・イベントが老若男女が集まる場であれば、若い人の悩みも理解できるし、中高齢者の悩みも共有できる。次世代の教育は個々のものではなく、世代世代が次世代をつくる行為であることを共有するイベントが必要かもしれない	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・日頃から近所での挨拶運動をしていく事。ふれあい会館にみんなで参加して、顔、名前を覚えてもらう交流の場にする。ママ友と会話する	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ご近所が集まる様な行事など、入りやすいものが良い	見守り層	女性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ボランティア等、学校等で沢山の人がふれあう機会があればいいと思う。核家族でふれあいが少なくなっている	不明	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●声掛け・挨拶（30件）</b>					
・声かけ	育児層	男性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・すれ違いざまに挨拶をするなど、コミュニケーションをとってもらいたい	育児層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・会った時に挨拶をする。声かけ	育児層	女性	20代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・今は他人の生活に踏み込まないようにならなくていい、関心を抱かないように意識を持たない訓練が根強いと思われるが、優しさや良いお節介は大歓迎なので、声かけていい世の中にしてほしい（私の知人は心ないお婆さんの言葉に傷ついて子連れの外出が怖くなっている）	育児層	女性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・若い世代との交流の場。知らない子どもにも挨拶したりする	育児層	女性	30代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・お祭りなど、地域との交流。登下校時、児童と地域の方々で挨拶をし合えるように、学校や幼稚園、自治会と連携して意識づけをする	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・定年をむかえた人（60歳以上の人）などによる地域ボランティア。声かけ	育児層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・小さな子供づれの人には、自分からお礼口さんやねとか、かわいいねと、声をかけている	育児層	女性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・子供を外で遊ばせるようにする。地域であいさつをするように心がける	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・地域でサークル活動や声のかけ合いをする	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・近所に住んでいる子供の人数を知っておく。あいさつを積極的にしてコミュニケーションをとる	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・まずは挨拶から	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・近所づきあい。「うるさくてすいません」など、自分から声かけし、お母さん達も自治会の行事などに積極的に参加すべき。皆、親切にしてくれるし、子供も可愛がってくれる	育児層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・地域、社会での声かけや参加	育児層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・シルバー世代を活用した地域の巡回や、子供がいる家族への声かけ	育児家族層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・近所づきあいの復活。ちょっとした事で良いので話をする（まず、あいさつ）	育児家族層	男性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・呼びかける	見守り層	男性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・挨拶	見守り層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・挨拶	見守り層	男性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・他人であっても近所の子供に声かけ	見守り層	男性	70代以上	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・家の近くで人に会ったらあいさつを心がける	見守り層	女性	40代	あまり関心がない	行動したいが実際はできないかもしれない
・地域、隣近所でも関心をもっていく事が大事であると思う。また子育てを1人で悩むことがないよう声かけをしていけるようになりたい	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・町中の子供は、自分の子供と同じようにあいさつ（言葉かけ）を大人からでもかけてあげる。意識を持つような広報や教育	見守り層	女性	50代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない



## 7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●声掛け・挨拶 (30件)</b>					
・ 地域の方々とお付き合いをする事も大切である。家の中に閉じこもってる人との声かけなど	見守り層	女性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 近所に子供がいれば声をかける	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 自治会前の集まり。やはり声かけ。日常生活での挨拶	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 日頃から近所での挨拶運動をしていく事。ふれあい会館にみんなで参加して、顔、名前を覚えてもらう交流の場にする。ママ友と会話する	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 近所の子供達が学校へ行くときに、玄関先で「おはようございます」など声をかけたりすることぐらいしか出来ないが	見守り層	女性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 声を掛け合う	見守り層	女性	60代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 隣、近所への声かけ、あいさつ等から子供の居る家を知っておく	見守り層	女性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●訪問・巡回 (14件)</b>					
・ 周囲もだけど、孤立しないように保健所の訪問もあればいいと思う	育児層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 定年をむかえた人(60歳以上の人)などによる地域ボランティア。声かけ	育児層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子育てを終えた方などに見守っていただく	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ まったく知らない人から声をかけられるのは、不自然だし、普段のコミュニケーションが大切。子供が社会の宝だという認識がなければ通報まで至らないと思う。見守るよりも助けてほしい。1時間でも無料で子供を見てくれるとか、交通安全で毎日ボランティアしてくれる方がうれしいし、コミュニケーションがとれるのではないだろうか	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ シルバー世代を活用した地域の巡回や、子供がいる家族への声かけ	育児家族層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ リーフレットを配布する。地域の方が家を訪ねて協力を依頼する。CMで広告	見守り層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 児童虐待に興味(責任感)のある方や、知識のある方に地域を分けて、自治会あるいは校区に分けて、サークルをつくり期間を決めて巡回する	見守り層	男性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 通学路に近所の方が立って誘導されているのは、自然に顔なじみにもなれていいと思う	見守り層	女性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 「おかしい」と思う状況があれば、周辺が話しやすい環境を作る。広告の内容が広告物は改善する具体的な提案は持っていたいが、近所でのような状況があれば、おすそわけとかを持っていった様子を見る事は可能ではないかと思う	見守り層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 様々な年齢層が混在、定住(二世帯~三世帯など)する地域は何かしら関わる場面が発生し顔見知りになれるが、人の出入りの多い地域や集合住宅密集地域は、リタイヤした方の清掃ボランティアなどを雇用に結びつけ、多くの人が入れかわり立ちかわり1日の間で同じ時間帯に同じ人が定期的に街中を巡回するシステムをつくらなければならない。『目』を増やすような取組を無理なく継続できるような(義務や近所のしがみつきだけでは苦しさで勝ってしまう)街ごとのシステムを、その街に合ったリズムで取り入れてみる	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ チームを作り見守る	見守り層	女性	50代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 自治会など、(個人情報のあるだろうけど)家族構成を把握し、見守り隊などで家庭訪問等、出来る環境作りが必要かなと思う	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 役所の方から見守りできる人のアンケート等を取る(負担になるようなことは無理かもしれませんが)。もともと役立てる事があるように思う。また、私達も役に立っているという意識をもって生きたいと思う。積極的に公的な立場から動いていただけたら、いかがでしょうか	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 大声や泣き声を聞いた場合、すぐにかけつけていただく	見守り層	女性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
<b>●研修会・講習会の実施 (12件)</b>					
・ 勉強会をする。講師の人(県の担当の方とか)を呼んで行う	育児層	男性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 何ヶ月に一回、学校や幼稚園で子供と親が集まり、児童虐待防止の話を機関の人がする。その後、相談(悩む親)が居れば相談員は女性。個室がいいと思う	育児層	女性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 公民館などで講演会を開催する。市民だより等で、メッセージ広告を掲載する。父親参加型の催し物の開催	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 直に地域の集会。自治会やPTAで講演会を聞くとイメージがわき、リーフレットより身近に感じる	育児層	女性	40代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ CAPのような活動を、できるだけ多くの地域でしてもらえばいいのではないだろうか	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域で関心を持ってもらうように、町内会等に話し合いを持ってもらう。勉強会	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 近所との付き合いを大切にすることが大事である。地域別、校区別に講習会を開催して周知する事が良い	見守り層	男性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 同世代の子供を持つ親を対象に定期的交流会を実施。子育ての成功例や悩み等を専門家から解説指導する。又、地域、役員、民生委員が連絡網を作成し、常に状況を把握する	見守り層	男性	70代以上	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ すでにやってるかもしれないが、無料のセミナーや冊子があればと思う	見守り層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 幼稚園や小学校などで、親対象に講演会をしたり、自分たちの経験を話し合ったりする	見守り層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ CM、ポスターを通じ意識してもらったり、市民集いや地域の集いで研修の機会を持ち、関心を深めたり意識を持ってもらうように呼びかけていく等。今まで以上近所付き合いを深められるよう町会の会合の機会を持ち、近所の人にも関心を持って自分の住む町にどんな人たちがいるか把握しよう。必要に応じ見守ろうとする意識を持ってもらうようにする	見守り層	女性	50代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 講演を開いたり、パンフレットで色々な事を知る	見守り層	女性	70代以上	関心がある	積極的に行動できる自信がある
<b>●相談所について (10件)</b>					
・ 何でも話しを聞いてあげる	育児層	女性	20代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 連絡方法を電話だけでなく、メールでもできるようにすれば連絡しやすくなると思う	育児層	女性	30代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない

## 7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●相談所について (10件)</b>					
・ インターネット等で相談できると良い	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 人の家庭の中に一般の人がなかなか入れないので、地区ごとに子供さんを把握してもらい、有償ボランティアの方など行政に取り組んでもらい、通報とかをするのもワンクッションあった方が言いやすい	育児層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 当たり前のように広告、ポスターがあること。なおかつ、相談員の方に温みのある対応をしてほしい。大変ではあるが、相談員の教育・レベルアップしてほしい	育児層	女性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 子育て相談員との連携、聞き取り、情報交流	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 周囲の人達が気軽に相談通報できるよう、まずは相談所の信頼を高めてほしい	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ メールの方が通報しやすいと思う	見守り層	女性	20代	あまり関心がない	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 通報を24時間受けつける。相談センターをもっとアピールする	見守り層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 相談員や相談所を充実させる	見守り層	女性	60代	少し関心がある	行動したいと思わない
<b>●交流できる施設 (7件)</b>					
・ すごく小さな公園でいいので、地域にたくさんあれば色々な人が集まり、友達になりやすいのでは？	育児層	女性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ ママ友が作れるようなイベントや場所づくり	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 学校や幼稚園など以外で、もっと子供達が集まって遊べる場所があり、地域の人々が入り込んで交流できればいいのでは？団地などでそうした事が出来ているところは、親同士、子供同士が交流しているという効果があるので	見守り層	男性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 高齢者と幼児児童の接触の場を設ける	見守り層	男性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 公園などを増やし、近くに子供が居るということを意識できるようにしていく	見守り層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 地域の人々とのふれ合う場所、ふれ合うことの出来る行事を増やすなど	見守り層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 日頃から近所での挨拶運動をしていく事。ふれあい会館にみんなで参加して、顔、名前を覚えてもらう交流の場にする。ママ友と会話する	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●相談できる環境づくり (6件)</b>					
・ ポスターを増やしたり、周囲の人達も伝えやすい環境をつくるべき	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 見守っても、拒否されたらとか、責任とれないしとか、誘拐する人にみられたらとか、意見したらキレられたらという気持ちでなんとなく無視とか、遠くから見て見ぬふりをする場合が多いのではないかと。私の経験から、子供がいけない事をしたら（それほどでもない事でも）とか、まわりの目（特に年配者）が怖くて、外に出られなかったのではどうすればいいんだろうと。意見を出し合う場をつくってもらえるといいと思う	育児層	女性	40代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 気軽に相談できる環境づくり	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 「おかしい」と思う状況があれば、周辺が話しやすい環境を作る。広告の内容が広告物は改善する具体的な提案は持っていたが、近所でそのような状況があれば、おすそわけとかを持って行って様子を伺う事は可能ではないかと思う	見守り層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 連絡を取り合える環境づくり。一緒に集まって何かをする機会を定期的に出来ればお互いの様子が分かりやすくなると思う（今の社会で実現可能かは分からない）	見守り層	女性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 積極的に話せるようになることが大切	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●保護者の意識 (5件)</b>					
・ 今回の問題だけでなく、いじめ、差別、障害等、親がもっと理解し考え方を覚えていかないと、問題解決にはならないと思う	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 周囲の見守りも必要かもしれませんが、親の意識が一番重要だと思う。自分の子供を痛めつける位なら子供を産まなければいいのに。子供に愛情を注がないなら親になる資格なし	育児家族層	女性	40代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ まず、母親の態度だろう	見守り層	男性	40代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 見守り隊等の事も行っているけど、親の教育もするべき	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 親は自分の子も他人の子も、未来になう存在であるという事を意識すること	見守り層	女性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
<b>●プライバシーの保護(相談所について) (3件)</b>					
・ 通報者に責任（違った時の）がまわらないように考えると、もっと通報が増えて発見につながると思う	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 通報者の秘密保持	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 相談が簡単にできるように、周囲に相談機関の情報を徹底する。周囲の相談者のプライバシーを確実に守る	見守り層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
<b>●その他 (68件)</b>					
・ 地域社会に浸透させる	育児層	男性	40代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 周囲の数を増やす	育児層	男性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 私も実際に出産し、ご近所に挨拶がてら、菓子折りを持っていったが、不在の家庭もあり手紙を投函した。出産届けの時、市からもらう封筒の中に、たとえ1枚でも、そういう手紙の例文みたいなものがあったり「周りにも配ろう」みたいに書いてあれば、もっと多くの人が気づくのでは？配る事で近所の方も気づく	育児層	女性	20代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ よその子を叱ると、親が文句を言うので、関心はあっても行動をとるのは難しい	育児層	女性	30代	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 地域や会社などでの説明や理解	育児層	女性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ なかなか無理だと思う。言葉だけじゃ伝わらない	育児層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ まず、子供たちのふれ合いがいると思う。「毎日見かける子」のことなら、様子の変化にも気がつきやすい	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子育ての話をする	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子供を外で遊ばせるようにする。地域であいさつをするように心がける	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う



## 7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●その他 (68件)</b>					
・ 実際、周りの目も冷たいと思う。赤ちゃん、子供の泣き声に敏感になりすぎ。小さい子供をもつ親は、外で子供が泣くと辛いのは。「虐待に気づいたら」という広告も、みんなを過敏にしている気がする。かといって言わないとわからない。本当に難しい問題だと思う	育児層	女性	40代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域ごとの協力。市町村機関の働きかけ。孤独なお年寄りとの交流の場をもうけ、集まりの場を増やす	育児層	女性	40代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 子供に声をかけただけで不審者あつかいされる最近の状況では、周囲の人が通報や見守りをする事は難しいと感じる	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 周囲が気づいて連絡しても子供は、親がどんな親でも好きなので「虐待されるか？」と問われても「されてない」と親をかばう事もある。そんな時連絡した者の立場が悪くなった時もあった	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 他人事と思わないこと。人の子も我が子と同じ。昔の地域のつながりを取り戻し、近所の子供も自分の子と同じと思い、しつけやほめること、楽しむことを共にしていこうとする周囲の力が戻ってくれば、保護者の負担の軽減にも繋がるのでは？	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 本当は町内会がもう少し活発であればいいけど、役員も大変なのは事実。ただ同じ班内でも話をした事もない人もあるので、せめて顔と名前が一致するような状態に常日ごろからしておく必要はあると思う。老人にとっても。それ以前に母親学級あるいは中学校、高校の保体の授業で幼児期の反抗期や、その対処法や「自分の育った環境がすべてで常識ではない」ということなどを学習する必要があると思う。3世代で育った親の時代とはちがって自分の子を産むまで幼児と接触する事がないから、あつかいに困るのだと思う。私自身、里帰り出産で母の赤ちゃんのつかいを見て、なるほどそうすればいいのかと思うことがたくさんあった。2～3歳の反抗期の時も母のそばで、どんなふうに接するのか見えていたら、もっとイライラせずに楽しく幼児期を過ごせたかもしれない。子どもも、逃げ場が甘える先が多くていいのだろう	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子連れのお店が出入りするようなお店などに協力してもらう	育児層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ これもまた、難しいことだと思う	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ まったく知らない人から声をかけられるのは、不自然だし、普段のコミュニケーションが大切。子供が社会の宝だという認識がなければ通報まで至らないと思う。見守りよりも助けてほしい。1時間でも無料で子供を見てくれるとか、交通安全で毎日ボランティアしてくれる方がうれしいし、コミュニケーションがとれるのではないだろうか	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 今の日本社会では無理	育児層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ その人の意思の問題なので難しいと思う	育児層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 相談しても無駄だと感じている人は意外と多いのかもしれない	育児層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 身の回りの関心の強化	育児層	男性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 難しいと思う。政治、社会が昔とは違う。日本人の意識が変わってしまった。教育するしかない	育児層	男性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 自分はした事がない。見た目などで人を決めつけない。出来ない人が多すぎて無理では	育児層	女性	30代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 小学校を卒業、中学、高校を卒業、あるいは結婚したらもう子育ては終わったと思っている親は意外に多いと思う。幼い子供を持っている親だけに目を向けがただが、もっと幅広い年代に向けた広告もあっていいと思う	育児層	女性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 祖父母と同居をおすすめする	育児層	女性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子育てを終えた人等をはじめとして、それぞれに自分の力や経験が助けになるということを自覚してもらうことが必要ではないかと思う	見守り層	男性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・ リーフレットよりも見る人が関心を持っているか否かだと思う	見守り層	男性	20代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ どこに子供が住んでいるか（私の周りの家には子供がいない）	見守り層	男性	20代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・ 何十年とかけて子供は大人皆で見るものだ、育てるものだという「常識」をとりもどしていくしかない。でなければ何をやってもその場しのぎ	見守り層	男性	30代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 他者に関わる（挨拶やすれ違い）程度でも、犯罪扱いされてしまうような現在の社会の在り方からまず直すべき	見守り層	男性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 私は40代の独身男性だが、子供がすごく好きだ。しかし他人の子供に話しかけたりする行為が非常に難しい世の中と思う	見守り層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ PTAなどは本来、このような反社会的行動の防止に取り組むことを第一とすべきではないでしょうか？	見守り層	男性	40代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 行政、NPOが対等な関係で連携し、保育園、幼稚園、小学校、中学校における相談窓口の確立や啓発事業の推進をはかる。こうした取組に自治会、PTAなどとの関係を深めて取り組んでいく	見守り層	男性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・ 見て見ぬふりをしない	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 地域コミュニティの活性化。他人とつき合うのは面倒臭いなど考える意識の変革	見守り層	男性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 周囲に子供がほとんどいないので	見守り層	男性	50代	あまり関心がない	何らかの行動はできると思う
・ 周囲に責任の重さを提原するより、今少し学校教育を見直していただきたい	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 小さい時からの教育に組み込む。自治会役員、民生委員などのような方に「見守り」について何らかのご協力をお願いするような事はできないだろうか？	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 嫉と虐待を見分けるのは難しい事です。まして他人の家族の事情に立ち入る事は不可能に近いと思う。公権力が介入できるようなシステムや法律を作るべきでしょう。些細な事で子供の事に関しては警察官が事情聴取するとか	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 近隣に住む児童の名前も知らないで、親近感もわからないので関心が薄れる	見守り層	男性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 同年代の保護者のサークル。参加できるコミュニティを作る	見守り層	男性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 母親が働く事をやめる	見守り層	男性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・ 子供を大事にすると言う意義を持つ	見守り層	男性	60代	少し関心がある	行動したいと思わない

## 7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●その他 (68件)</b>					
・税金でのんびり暮らしている人を見てイライラする。これが原因で虐待が発生する。世の中を平等な社会にすべき	見守り層	男性	70代以上	とても関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・親切な気持ちがあればできること	見守り層	男性	70代以上	関心がある	何らかの行動はできると思う
・同世代の子供を持つ親を対象に定期的交流会を実施。子育ての成功例や悩み等を専門家が解説指導する。又、地域、役員、民生委員が連絡網を作成し、常に状況を把握する	見守り層	男性	70代以上	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・近所でそういう意識を高める	見守り層	男性	70代以上	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・しっかりと、対話をしていく事が大切だと思う	見守り層	女性	20代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・子どもを社会全体で育てる	見守り層	女性	30代	関心がある	積極的に行動できる自信がある
・「おかしい」と思う状況があれば、周辺が話しやすい環境を作る。広告の内容が広告物は改善する具体的な提案は持っていたいが、近所でそのような状況があれば、おすそわけとかを持って行って様子を伺う事は可能ではないかと思う	見守り層	女性	30代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・香芝市に引越してきて、2年半になる。小さな子供さんが多く、私のように子育てを終わった者にとれば、かわいいし、話したいなと思う。3～4歳の子供さんは、むこうからニコッとしてくれたりするが、母親は私と全く目をあわさず、意識的に近所づきあいを拒んでいる様子。下の子はまだしも、上の小学生の女の子も母親と全く同じ態度。「近所の知らない人とは、こわいから近寄るな」と教育しているのだろうか。すべてはそうではないかも知れないけど、今年そのとなりに来た母親も全く同じだ。今の人は近所づき合いとかよりも、他人は怖いというが、まず頭にあるようだ。昔のように近所づき合いできる所だと悲劇は起きないだろう。自治会役員も何もしていないが、地域の方々の努力されてる面もあると思う。地域、おせっかいおばさんの見守りが若い方々の役に立つなら何でもさせて頂きたいと思っている	見守り層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・今は、やはり個人主義になりすぎだと思う。良きにつけ悪しきにつけ「他人と関わらないようにする」のが良いという風潮だ。良い事は良い、悪い事は悪いといえる社会にすれば、もっと人間関係もホットになって、見守り意識も高められると思う（抽象的に申し訳ない）	見守り層	女性	50代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・地域の問題だから、新興住宅などは無関心が多い	見守り層	女性	50代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・プライバシーの侵害にならないようにするのは、難しいことだと思う	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・今まで、虐待は稀な事と思ってたが、ひょっとして身近にあるかもしれないという思いである	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・周囲がいくら見守っても子育ては結局は親（特に母親、母性）に責任がいくのでは？私自身、障害児を育てて、いつ虐待してしまうかわからないような精神状態になり、相談しても結局は「お母さん頑張らない」と言われた。今日、その時のしんどさが自分自身の傷になっていると思う。今、子供は20才を過ぎましたが、未だに子供の障害を受け入れず、本音の部分で相談出来る人はいない。また、周囲が気付き、通報にも現実的に死んでいる子供が多いということは、何の対策もとれていないことではないか	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・抽象的にごまかす映像はわかりにくい。ドキュメンタリーを報道すべき。DVが周りからは見えにくい。もっと発見できる立場の人に意見も聞くべき。個人情報の保護ではなく、情報公開の原則を守るべき	見守り層	女性	50代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・広告物を目にしたり、子供が残念な結果になる事件報道もよくされていて、どうにか助けられなかったのかと可哀相に思う。身近な問題になった時にどうしたらいいかわからない	見守り層	女性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・今の時代、無関心な人が多くなっていると思う。周囲の人に関心を持ってもらうのは難しいように思う	見守り層	女性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・子どもの悲しい顔や姿は、印象に残り何とかしなければと思う	見守り層	女性	60代	とても関心がある	積極的に行動できる自信がある
・国や県や市や町が議員も含めて、血税を使わせてもらってる人々は、どのように国民に還元できるか考えてほしい。啓蒙運動を徹底して行なって人々の心に浸透するまで住民が意識を持つまで努力してほしい	見守り層	女性	60代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・より多くの付き合い、相談、一人で抱え込まない	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・公園や広場に子どもを連れて出てこられる事が第一だ	見守り層	女性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・私の住んでいる地域には子供を持つ親が少ない上、親と同居している家ばかりなので虐待など、聞いた事が無い。同居は嫌がられるが良い面がたくさんあると思う	見守り層	女性	60代	関心がある	不明
・コミュニティ形態が違うので一般的なことは言えないが、同じ境遇にある仲間意識とか結びつきが、一番大切なように思う。特に私達のようなシニアは若い人達に優しい一言、伝えられたらと願う（キレイすぎるだろうか）	見守り層	女性	60代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・少々、主旨が異なるかもしれないが以前、子育ての仕方と口をはさんだ事があった。その保護者が、これらうち流の教育、しつけの仕方と言ったので、それ以後（若い方はキレル）見て見ぬふりをしている	見守り層	女性	70代以上	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・親切に言ってあげても聞いてもえらるか？	見守り層	女性	70代以上	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
<b>●わからない・思いつかない (16件)</b>					
・思いつかない	育児層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・わからない	育児層	女性	30代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・わからない	育児層	女性	40代	関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・わからない	育児層	女性	40代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない
・わからない	育児層	女性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・わからない	育児家族層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・思いつかない	育児家族層	男性	40代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・思いつかない	育児家族層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・具体的なアイデアが浮かばない。申し訳ない	見守り層	男性	30代	とても関心がある	何らかの行動はできると思う
・思いつかない	見守り層	男性	50代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・思いつかない	見守り層	男性	50代	少し関心がある	行動したいと思わない
・わからない	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う

## 7-2. 子育て世帯の周囲を対象とした広報

内容	育児分類	性別	年代	関心度	行動自信度
<b>●わからない・思いつかない(16件)</b>					
・思いつかない	見守り層	男性	60代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・思いつかない	見守り層	女性	30代	関心がある	何らかの行動はできると思う
・わからない	見守り層	女性	30代	少し関心がある	何らかの行動はできると思う
・わからない	見守り層	女性	50代	少し関心がある	行動したいが実際はできないかもしれない

## IV. 調查票

## 子育てに関するアンケート

日頃は、県政に格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

奈良県では、県民のみなさまが現在の子育てに関してどのような意識をお持ちか、また、現在、県で行っている子育てに関する広報啓発についてどのように感じておられるかを把握し、今後の奈良県の子育て関連事業を進めていくうえでの大切な基礎資料とするため、アンケート調査を実施することとしました。

このアンケート調査は、県内にお住まいの方から無作為抽出により2,000人の方を対象に実施するものです。ご回答いただいた内容は、調査の目的以外には使用いたしません。

**調査実施につきましては、奈良県子ども家庭課のホームページでもお知らせしています。**

なお、アンケートに関する問い合わせ先や返送先は、本調査業務を委託している(株)エムアールビジネスです。お忙しいところ、お手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、あなたのご意見をお伺いしたいと思いますので、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

### 【調査実施主体】

〒630-8501  
奈良市登大路町 30  
奈良県子ども家庭課  
担当：片岡  
奈良県子ども家庭課のホームページ  
[http://www.pref.nara.jp/dd.aspx\\_menuid-29982.htm](http://www.pref.nara.jp/dd.aspx_menuid-29982.htm)

### 【アンケート事務局/お問い合わせ先】

〒541-8790  
大阪市中央区瓦町 3-1-4 トーア紡ビル 5階  
株式会社エムアールビジネス  
MRB 事業本部 担当：川西 中山  
TEL **06-6231-9547**  
FAX **06-6231-9543**



### アンケートのご記入にあたってのお願い

- 1) アンケートを送りさせていただいた方、**ご本人さまにご記入**をお願いしております。
- 2) ご記入は以下の要領をお願いいたします。
  - ① ご記入は、Q1から順にお願いいたします。  
質問によっては、ご記入いただく必要のないものもございますので、文中の矢印(→)などに沿ってご記入ください。
  - ② 回答選択肢を用意している質問では、あてはまる番号を○で囲んでください。  
文中の(○はひとつだけ)(○はいくつでも)などの注意書きをよくお読みください。
  - ③ 具体的な内容を文章や数字でお聞かせいただく質問や、選択肢の「その他( )」にあてはまる場合は、なるべく詳しく具体的にご記入ください。
  - ④ ご記入もれのないよう、お願いいたします。
- 3) すべてご記入いただきましたら、返信用封筒(切手不要)にて、**2012年12月25日(火)**までに郵便ポストに投函いただきますようお願いいたします。
- 4) 不明な点は、上記の**アンケート事務局**にお問い合わせください。



あなたのご家庭の子育てについてお聞きします。

- Q1. あなたのご家庭には、お子さまはいらっしゃいますか。孫や甥(おい)、姪(めい)など、ご自身のお子さま以外もふくめてお聞かせください。ただし同居していないお子さまは除いてください。(〇はいくつでも)

1. 乳幼児(小学校入学まで)	3. 中学生以上で20歳未満
2. 小学生	4. どれもあてはまらない → Q9へお進みください

- Q1-1. Q1でお答えいただいたお子さまは、どなたのお子さまですか。(〇はいくつでも)

- |          |                             |
|----------|-----------------------------|
| 1. 自分子ども | 2. 自分以外子ども(孫や甥(おい)、姪(めい)など) |
|----------|-----------------------------|

- Q2. あなたのご家庭の子育てについてあてはまるものをお聞かせください。(〇はひとつだけ)

- |   |
|---|
| 1. 自分ひとりで子育てをしている                         |
| 2. 自分が主となって子育てをしている(家族などが少し手伝ってくれている)     |
| 3. 家族などが主となって子育てをしている(自分も手伝っている)          |
| 4. 家族などが子育てをしている(自分は手伝っていない) → Q9へお進みください |

- Q3. ご家庭以外に、いざという時に助けてもらえる方(実家の家族や親せき、友達、知り合いなど)はいますか。(〇はひとつだけ)

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1. 助けてもらえる人が多い     | 3. 助けてもらえる人がいない |
| 2. 助けてもらえる人が少しだけいる |                 |

- Q4. ふだんの子育てに関して、どのくらい喜びや楽しさを感じていますか。(〇はひとつだけ)

- |                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 非常に大きな喜びや楽しさを感じている | 4. あまり喜びや楽しさはないと思う |
| 2. 大きな喜びや楽しさを感じている    | 5. 喜びや楽しさはないと思う    |
| 3. ある程度の喜びや楽しさを感じている  |                    |

- Q5. ふだんの子育てに関して、どのくらいつらさや不安を感じていますか。(〇はひとつだけ)

- |                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 非常に大きなつらさや不安を感じている | 4. あまりつらさや不安はないと思う |
| 2. 大きなつらさや不安を感じている    | 5. つらさや不安はないと思う    |
| 3. ある程度のつらさや不安を感じている  |                    |

- Q6. 子育てのストレスや悩みは、どのくらい発散できていますか。(〇はひとつだけ)

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. ほとんど発散できている | 3. まったく発散できていない |
| 2. 少し発散できている   |                 |

- Q7. 子育てのストレスや悩みに関する、相談できる機関や電話相談があることを知っていますか。(〇はひとつだけ)

- |                              |                 |
|------------------------------|-----------------|
| 1. 利用したことがある                 | 3. あることだけは知っている |
| 2. どのようなものかを知っているが、利用したことはない | 4. 知らない         |

Q8. 子育ての強い不安や悩みを感じたとしたら、相談機関や電話相談を利用したいと思いますか。

(○はひとつだけ)

- |                              |
|------------------------------|
| 1. 利用したい → <b>Q9へお進みください</b> |
| 2. 利用したいが、ためらいがある            |
| 3. 利用してみたいとは思わない             |

Q8-1. 相談機関や電話相談の利用にためらいがある、利用してみたいとは思わない理由をお聞かせください。(○はいくつでも)

- |                        |                             |
|------------------------|-----------------------------|
| 1. 自分の子育て方法を否定されそう     | 7. 不安や悩みの解消が期待できない          |
| 2. 相談すると怒られそう          | 8. 相談員などを信用できない             |
| 3. 相談員などが家にやってきそう      | 9. 責任を問われそう・罪になりそう          |
| 4. どこに相談すればよいかわからない    | 10. 相談する時間がない               |
| 5. 相談先を調べるのがめんどろ       | 11. 電話代や相談に行くための交通費などお金がかかる |
| 6. どのようなことをしてくれるかわからない | 12. その他( )                  |

Q9. 右のイラストの「オレンジリボン」は児童虐待防止のシンボルマークです。あなたはこのオレンジリボンを知っていますか。(○はひとつだけ)

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. どのようなものか詳しく知っていた         |
| 2. どのようなものか少しは知っていた         |
| 3. 見たことはあるが、どのようなものかは知らなかった |
| 4. 知らなかった                   |



最近、テレビや新聞などで児童虐待のニュースが増えています。児童虐待に対するあなたのご意見をお聞きます。

Q10. 「児童虐待」という言葉から、どのようなことを連想されますか。  
どのようなことでも結構です。思い浮かんだことをできるだけ詳しくお聞かせください。

Q11. 児童虐待について、どのくらい知っていますか。(○はひとつだけ)

- |                     |                              |
|---------------------|------------------------------|
| 1. どのようなものか詳しく知っている | 3. 言葉くらいしか知らない               |
| 2. どのようなものか少しは知っている | 4. 知らない → <b>Q16へお進みください</b> |

Q12. 児童虐待が起こるのは、どのようなことに問題があるからだと思いますか。(○はいくつでも)

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 保護者の意識・責任感         | 5. 周囲の人の子育てへの見守り意識の低さ |
| 2. 保護者が地域社会に参加しない     | 6. 周囲の人の子育てへの参加意識の低さ  |
| 3. 保護者自身の子ども時代の教育・しつけ | 7. 周囲の人の働き(通報など)が少ない  |
| 4. 虐待される子どもの性格や行動     | 8. その他( )             |

次ページに続きます。

Q13. 社会における児童虐待の問題について、あなたはどのくらい関心がありますか。(○はひとつだけ)

1. とても関心がある    2. 関心がある    3. 少し関心がある    4. あまり関心がない

Q14. あなたの周囲で「児童虐待かもしれない」と思うことがあったら、何らかの行動(通報や相談など)をすることができると思いますか。(○はひとつだけ)

1. 積極的に行動できる自信がある    3. 行動したいが実際はできないかもしれない  
2. 何らかの行動はできると思う    4. 行動したいと思わない → Q15へお進みください

Q14-1. 「児童虐待かもしれない」と思うことがあったら、どのようにしたいと思いますか。

**行動できるかどうかは別として、あなたのご意見をお聞かせください。**(○はいくつでも)

1. 虐待にあっている子どもを自身で保護したい    4. どうすべきか周囲の人に相談したい  
2. 保護者らしい人に直接確認したい    5. 相談機関に通報(訪問・電話)したい  
3. 保護者らしい人の近所の人に確認したい    6. その他( )

Q14-2. 児童虐待に関する通報先を知っていますか。(○はひとつだけ)

1. 通報先の名称や電話番号を知っている(連絡先のメモなどを持っている)  
2. なんとなく通報先を想定できており、インターネットなどで調べられると思う  
3. 通報先は想定できないが、インターネットなどで調べられると思う  
4. 通報先が想定できず、調べられそうにない

Q15. 通報や相談などの行動に関して、不安や心配を感じるのはどのようなことですか。(○はいくつでも)

1. 通報や相談先がわからない    7. 間違っていたら失礼・恥ずかしい  
2. 通報や相談先を調べるのがめんどろ    8. 通報した人(自分)の情報がもれないか心配  
3. 通報や相談がめんどろ    9. 通報された人に逆恨みされそう  
4. 不確かなことを相談すると嫌がられそう    10. 通報された人や近所との付き合いへの影響が心配  
5. 相談員などが家にやってきそう    11. 通報した機関がしっかり解決してくれるか疑問  
6. 通報先から何度も確認連絡がありそう    12. その他( )

**広報物についてお聞きします。**

Q16. 下にあげる広報物の中から、ふだん、あなたがよく目にしたり、手にしたりするものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

1. テレビCM・テレビ番組    8. 公共施設のポスター・リーフレット  
2. ラジオCM・ラジオ番組    9. インターネットのホームページ  
3. 雑誌・フリーペーパー    10. SNS・ブログ  
4. 新聞折込チラシ・新聞広告    11. 県や市町村などの広報誌  
5. 公共交通機関の駅や車内の広告    12. 回覧板  
6. ダイレクトメール(郵送などで送られてくるもの)    13. その他( )  
7. 投函チラシ(郵便受けなどに直接入れられているもの)

児童虐待防止に関する広告についてお聞きします。

①②鉄道の駅や車内の広告



③バスの車内の広告



④図書館の貸出票裏面広告



⑤薬局などでの配布リーフレット



⑥フリーペーパーの掲載広告



⑦テレビCM【影絵篇】



⑧テレビCM【Q&A 篇】



⑨新聞広告



Q17. 以下にあげる広告について、見たり聞いたりしたことはありますか。それぞれについてお聞かせください。(○はそれぞれひとつだけ)

		確かに見たし 内容までよく 覚えている	確かに見たが 内容は 覚えていない	見聞きした ような 気がする	見ていない 覚えていない
① JRの駅や車内の広告	→	1	2	3	4
② 近鉄の駅や車内の広告	→	1	2	3	4
③ バスの車内の広告	→	1	2	3	4
④ 図書館の貸出票裏面広告	→	1	2	3	4
⑤ 薬局・ドラッグストアの配布リーフレット	→	1	2	3	4
⑥ フリーペーパーの掲載広告	→	1	2	3	4
⑦ テレビCM【影絵篇】	→	1	2	3	4
⑧ テレビCM【Q&A篇】	→	1	2	3	4
⑨ 新聞広告	→	1	2	3	4

次ページに続きます。

以下の広告を内容までよくお読みいただき、以下の設問にお答えください。



泣きさけぶ声が  
聞こえませんか？



たたかれたような  
アザのある子はいませんか？

はやく気づいて、のサインです。



夜、ひとり外に  
出されている子はいませんか？



いつも汚れていたり季節に合わない  
服の子はいませんか？

児童虐待は、あなたの身近でもおこっています。

「もしかして…」と気づいたら、迷わず、すぐにお電話を。

中央こども家庭相談センター 高田こども家庭相談センター

TEL:0742-26-3788 TEL:0745-22-6079

●児童虐待等、緊急相談・通報は、中央こども家庭相談センターで24時間受付

連絡は、法律で定められた国民の義務です。連絡された方の秘密は固く守られます。



「オレンジリボン運動」は、子どもへの虐待をなくす輪を広げる運動です。

奈良県



Q18. このポスターをご覧になって、目を引いたり、印象に残ったりしたのはどのような部分ですか。

(○はいくつでも)

- |                                 |                           |
|---------------------------------|---------------------------|
| 1. 虐待されているクマのぬいぐるみ(写真)          | 6. 「中央こども家庭相談センターで24時間受付」 |
| 2. 「はやく気づいて、のサインです。」            | 7. 「連絡は、法律で定められた国民の義務です。」 |
| 3. 「児童虐待は、あなたの身近でもおこっています。」     | 8. 「連絡された方の秘密は固く守られます。」   |
| 4. 『もしかして…』と気づいたら、迷わず、すぐにお電話を。」 | 9. その他( )                 |
| 5. オレンジリボンのシンボル(イラスト)           | 10. 目を引いたり、印象に残ったものはなかった  |

Q19. この広告をご覧になって、どのように感じましたか。(○はひとつだけ)

- |   |
|---|
| 1. 自分に関連すると感じ、「児童虐待かもしれない」と思う時、通報・相談する気になった         |
| 2. 自分に関連すると感じたが、「児童虐待かもしれない」と思ったとしても、通報・相談する気にはならない |
| 3. 自分に関連することとは感じられなかった                              |

以下の新聞広告を内容までよくお読みいただき、以下の設問にお答えください。

子どもって大っキライ!  
と思うときがある。あなただけではありません。

子育ての悩み、一人で抱えずにご相談ください。  
育児のことをよく知る相談員がいます。

市町村児童相談窓口または、下記の相談専用ダイヤルへご連絡ください。

育児やしつけ等の相談専用ダイヤル  
子ども家庭テレホン相談 0742-23-4152  
休日・夜間 9:00~20:00 土日祝 9:00~18:00

児童家庭支援センターあすか 0744-44-5800 (休日 9:00~17:00)  
児童家庭支援センターてんり 0743-63-8162 (休日 10:00~18:00)

11月は児童虐待防止推進月間です。  
奈良県 児童虐待 相談

奈良県 オレンジリボンには「子ども虐待防止」の思いが込められています。

Q20. この広告をご覧になって、目を引いたり、印象に残ったりしたのはどのような部分ですか。(○はいくつでも)

- |                             |                         |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1. 悩む母親(写真)                 | 6. 「子育て家庭を見守ってあげてください。」 |
| 2. 「子どもって大っキライ!と思うときがある。」   | 7. 「11月は児童虐待防止推進月間です。」  |
| 3. 「あなただけではありません。」          | 8. その他                  |
| 4. 「子育ての悩み、一人で抱えずにご相談ください。」 | ( )                     |
| 5. 「育児のことをよく知る相談員がいます。」     | 9. 目を引いたり、印象に残ったものはなかった |

Q21. この広告をご覧になって、どのように感じましたか。(○はひとつだけ)

- |  |
|--|
| 1. 自分に関連すると感じ、相談する気になった                            |
| 2. 自分に関連すると感じたが、相談する気にはならない                        |
| 3. 自分に関連することとは感じられなかったが、子育てに悩んでいる身近な人に教えようという気になった |
| 4. 自分に関連することとは感じられず、子育てに悩んでいる身近な人に教えようという気にならない    |

次ページに続きます。

以下のリーフレットを内容までよくお読みいただき、以下の設問にお答えください。

### 児童虐待について、 知ってください。

児童虐待とは、子どもの心身を傷つけ、健全な成長や発達を妨げる行為を言います。子どもにとって有害な行為は、保護者の意向(しつけと主張する等)にかかわらず虐待になります。



**身体的虐待**  
殴る、罵る、たばこの灰を押しつける、赤ちゃんを激しくゆさぶる、など



**心理的虐待**  
子どもの心を傷つけるような発言、怒罵る、無視する、他のきょうだいと差別する、など



**ネグレクト(虐待放棄)**  
食事を与えない、車の中に放置する、身体や衣服を不潔なままにする、など



**性的虐待**  
わいせつな行為を強要する、わいせつな画像の被写体にする、など

奈良県の児童虐待や子育てに関する相談先  
お住まいの「市町村児童福祉担当課」または「県こども家庭相談センター」「子どもと家庭テレホン相談」へご連絡ください。

「もしかして虐待?」と思ったら…

児童虐待 相談対応窓口

- 県中央こども家庭相談センター  
**0742-26-3788**
- 県高田こども家庭相談センター  
**0745-22-6079**

【月～金9:00～17:00】  
児童虐待等、緊急相談・通報は、県中央こども家庭相談センターで24時間受付

「育児がづらい」とと思ったら…

育児やしつけ等の相談電話専用ダイヤル  
●子どもと家庭テレホン相談(県中央こども家庭相談センター内)  
**0742-23-4152**

【月～金9:00～20:00 / 土・日・祝9:00～16:00】

奈良県 児童虐待 検索

奈良県



よう知らん子やけど、  
なんか気になる…

と思ったら、すぐお電話を。

オレンジリボンには「子ども虐待防止」というメッセージが込められています。

### 「もしかしたら、 あの子虐待を 受けているかも…」

虐待のサインを、  
見逃さないでください。

「いつもと様子が違う…」「何かおかしい…」と感じたら、虐待の可能性を疑ってください。虐待を受けている子どもも虐待をしている保護者も、さまざまなサインを発しています。

**子どものサイン**

- 不自然なヤケド、切り傷、アザがある
- よく泣き声が聞こえる
- 保護者を怖がっている
- 家に帰らない
- いつも衣服や身体が汚れたままになっている など

**保護者のサイン**

- 異常な怒り方や怒鳴り声が続く
- 子どもを置いたままよく外出している
- 子どもを登校させず、食事を与えていない など

### 「もし虐待じゃなかったら…」

### 「きっと誰かが連絡してくれるはず…」

少しでもおかしいと思ったら、  
ためらわないで!

虐待かどうか確信がなくても、ためらわずにお住まいの「市町村児童福祉担当課」または裏面の「県こども家庭相談センター」へご連絡ください。虐待の事実がなかったとしても、責任を問われることはありません。子どもの名前や住所など詳しい情報がなくてもかまいません。連絡された方の秘密は固く守られます。

連絡者の秘密は固く守られます。

あなたの連絡が、保護者の支援につながります。

連絡することで救えるのは子どもだけではなく、虐待をしている保護者も、心の中では誰かに止めてもらいたい、助けて欲しいと思っている場合があります。あなたが虐待に気づき行動することは、保護者を救う助けにもなります。

もしできることなら、  
「連絡の前に一言、声かけを!」

社会的な孤立も虐待の大きな原因です。身近に相談する人がいなくて悩みをひとりで抱え込み苦しんでいる保護者には、ご近所の温かいひと声が大きなきっかけになります。地域のみんなで子育て家庭を応援する気持ちを持って、積極的な声かけをお願いします。まずは、あいさつを交わすことから始めてみてください。

みんなで、子育て家庭を見守ろう!



子育てをひとりで抱えないで!

育児で悩むのは、決してあなただけではありません。ひとりで抱え込まずに、気持ちを受け止めてくれる人に打ち明けてください。知り合いには相談しにくいという場合は、裏面の「子どもと家庭テレホン相談」へお電話ください。子育てをよく知る相談員が、あなたの悩みに親身に応えます。



育児で悩んでしまうのは誰にとっても当たり前の事です。ひとりで抱えず、ぜひ相談してください。

Q22. このリーフレットをご覧になって、目を引いたり、印象に残ったりしたのはどのような部分ですか。すべてお聞かせください。(〇はいくつでも)

1. 涙ぐんだ子ども(写真)
2. 「よう知らん子やけど、なんか気になる」
3. 「もしかして虐待？」と思ったら・・・」
4. 「「育児がづらい」とと思ったら・・・」
5. 「児童虐待について知ってください。」
6. 「虐待のサインを見逃さないでください。」
7. 「少しでもおかしいと思ったら、ためらわないで！」
8. 「連絡者の秘密は固く守られます。」
9. 「あなたの連絡が、保護者の支援につながります。」
10. 「もしできることなら「連絡の前に一言、声かけを！」」
11. 「みんなで、子育て家庭を見守ろう！」
12. 「子育てをひとりで抱えないで！」
13. その他( )
14. 目を引いたり、印象に残ったものはなかった

Q23. このリーフレットをご覧になって、どのように感じましたか。(〇はひとつだけ)

1. 自分に関連すると感じ、通報や子育て相談をする気になった
2. 自分に関連すると感じたが、通報や子育て相談をする気にはならない
3. 自分に関連することとは感じられなかった

Q24. あらためてお聞きしますが、児童虐待が起こるのは、どのようなことが問題だからだと思いますか。(〇はいくつでも)

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 保護者の意識・責任感         | 5. 周囲の子育てへの見守り意識の低さ |
| 2. 保護者が地域社会に参加しない     | 6. 周囲の子育てへの参加意識の低さ  |
| 3. 保護者自身の子ども時代の教育・しつけ | 7. 周囲の働き(通報など)が少なさ  |
| 4. 虐待される子どもの性格や行動     | 8. その他( )           |

Q25. あらためてお聞きしますが、社会における児童虐待の問題について、あなたはどのくらい関心がありますか。(〇はひとつだけ)

- |             |          |            |             |
|-------------|----------|------------|-------------|
| 1. とても関心がある | 2. 関心がある | 3. 少し関心がある | 4. あまり関心がない |
|-------------|----------|------------|-------------|

Q26. あらためてお聞きしますが、あなたの周囲に「児童虐待かもしれない」と思うことがあったら、何らかの行動(通報や相談など)をすることができると思いますか。(〇はひとつだけ)

- |                   |                        |
|-------------------|------------------------|
| 1. 積極的に行動できる自信がある | 3. 行動したいが実際はできないかもしれない |
| 2. 何らかの行動はできると思う  | 4. 行動したいと思わない          |

次ページに続きます。

Q27. 今後、児童虐待防止に関して、より多くの人に関心を持ってもらい、理解してもらうためには、どのような広報の改善が必要だと思いますか。広告の内容や、広告物(リーフレット・ポスター・CM)など、どのようなことでも結構です。できるだけ具体的にお聞かせください。

① 子育てに悩む保護者が早期に周囲や相談機関に相談できるようにするためには…

② 周囲に見守りの意識を持ってもらうためには…

最後にあなたご自身についてお聞かせください。

Q28. 性別(○はひとつだけ)

1. 男性      2. 女性

Q29. 年代(○はひとつだけ)

1. 20代                      3. 40代                      5. 60代  
2. 30代                      4. 50代                      6. 70代以上

Q30. お住まいの市町村

 市・町・村

Q31. お住まいの地域の特性

(ご自身の付き合いの有無にかかわらず地域の特性をお聞かせください/○はひとつだけ)

1. 昔ながらの隣近所や地区の付き合いが色濃く残る地域  
2. ある程度は隣近所や地区の付き合いがある地域  
3. 隣近所や地区の付き合いがあまりない地域

Q32. 就業状況(○はひとつだけ)

1. 勤務日や勤務時間があまり変動しない定期的な勤め(アルバイト含む)  
2. パートなど勤務日や勤務時間が変動する勤め  
3. 決まった仕事はしていない

次ページに続きます。

Q33. 同居家族構成(○はひとつだけ)

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. 一人暮らし      | 4. 三世大家族(親と子と孫) |
| 2. 夫婦ふたり      | 5. その他          |
| 3. 二世大家族(親と子) | ( )             |

Q34. 同居するお子さまの有無(○はひとつだけ)

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1. 同居する子どもがいる → ( )人 / 最も小さいお子さん( )才 |
| 2. 同居する子どもはいない                       |

Q35. 新聞購読の有無(○はひとつだけ)

- |                |            |
|----------------|------------|
| 1. 購読している( )新聞 | 2. 購読していない |
|----------------|------------|

Q36. 平成24年11月の交通機関や公共施設、店舗の利用回数

JR(駅利用のみ含む)	この11月にだいたい _____ 回くらい利用した
近鉄(駅利用のみ含む)	この11月にだいたい _____ 回くらい利用した
路線バス(奈良県内)	この11月にだいたい _____ 回くらい利用した
図書館	この11月にだいたい _____ 回くらい利用した
薬局・ドラッグストア	この11月にだいたい _____ 回くらい利用した

ご協力ありがとうございました。

もう一度記入漏れがないかご確認ください。

返信用封筒にて、**2012年12月25(月)**までに

郵便ポストに投函いただきますようお願いいたします。